

がんの統計'16

CANCER STATISTICS IN JAPAN — 2016



公益財団法人 がん研究振興財団

Foundation for Promotion of Cancer Research

序

がんの統計'16年版が関係各位にご協力を頂き、発刊できましたことに感謝申し上げます。

本書は“わかりやすいがんの統計本”として1974年から発刊しており、多くの方々に親しまれてきました。

今日まで発刊された「がんの統計」は貴重な資料が収録されており、日本人のがんの変貌を実感するとともに、正確な実態把握に基づくがん対策の重要性が再認識されます。

本書に盛り込まれているがんの各種統計は、がん対策の企画立案及び推進並びにその評価をする上で、極めて重要なものでありますので、多くの方々にご活用いただき、我が国のがん対策の推進に役立てていただければ幸いに存じます。

本書の編集にご協力いただきました編集委員会の皆様に心より御礼申し上げます。

平成29年3月

理事長 堀田 知光

Preface

We would like to thank for the cooperation of parties concerned in publishing cancer statistics 2016 version.

This book has been published as “comprehensive cancer statistics” and read by many people since 1974.

“Cancer statistics,” published to date, contain valuable information, demonstrating changes in Japanese cancer statuses and reaffirming the importance of cancer control based on their accurate understanding.

Various types of cancer statistics, included in this book, are important in planning, promoting, and evaluating cancer control. Hence, we hope many people utilize them to promote cancer control.

We thank the editorial committee for their cooperation in editing this book.

March 2017

Chairman, Board of Directors
Tomomitsu Hotta, M.D.

わが国におけるがん対策のあゆみ	4 ~ 11
-----------------	--------

図表編

1	2016年がん死亡数・罹患数予測	14
2	部位別がん死亡数（2015年）	15
3	年齢階級別がん死亡 部位内訳（2015年）	16
4	部位別がん死亡率（2015年）	17
5	都道府県別75歳未満がん年齢調整死亡率（2015年）	18 ~ 22
6	部位別がん罹患数（2012年）	23
7	年齢階級別がん罹患 部位内訳（2012年）	24
8	部位別がん粗罹患率（2012年）	25
9	地域がん登録における5年生存率（2006～2008年診断例）	26 ~ 27
10	がん診療連携拠点病院における5年生存率（2008年診断例）	28
11	院内がん登録からみたがん診療連携拠点病院における臨床病期の分布（2014年診断例）	29
12	全国がん（成人病）センター協議会加盟施設における5年生存率（2006～2008年診断例）	30 ~ 31
13	全国がん（成人病）センター協議会加盟施設における10年生存率（2000～2003年診断例）	32 ~ 33
14	累積がん罹患・死亡リスク	34 ~ 35
15	小児・AYA世代のがん	36 ~ 37
16	主要死因別粗死亡率年次推移（1947年～2015年）	38
17	主要死因別年齢調整死亡率年次推移（1947年～2015年）	39
18	部位別がん粗死亡率年次推移（1965年～2015年）	40
19	がん年齢調整死亡率年次推移（1958年～2015年）	41 ~ 42
20	年齢階級別がん死亡率推移（1965年、1990年、2015年）	43 ~ 46
21	部位別がん粗罹患率推移（1980年～2012年）	47
22	がん年齢調整罹患率年次推移（1985年～2012年）	48 ~ 49
23	年齢階級別がん罹患率推移（1980年、2012年）	50 ~ 53
24	地域がん登録における5年生存率推移（1993-1996年、1997-1999年、2000-2002年、2003-2005年、2006-2008年診断例）	54
25	がん年齢調整死亡率・罹患率年次推移	55
26	喫煙率	56 ~ 57
27	がん検診受診率（2007、2010、2013年）	58 ~ 60

資料編

1	2016年がん死亡数・罹患数予測	62 ~ 63
2	ICD-10三桁分類別がん死亡（死亡数・割合）（2015年）	64 ~ 67
3	部位別年齢階級別がん死亡数・割合（2015年）	68 ~ 71
4	部位別年齢階級別がん死亡率（2015年）	72 ~ 75
5	都道府県別がん死亡率	76 ~ 81
6	部位別年齢階級別がん罹患数・割合（2012年）	82 ~ 85
7	部位別年齢階級別がん罹患率（2012年）	86 ~ 89
8	地域がん登録における5年生存率（2006～2008年診断例）	90 ~ 91
9	がん診療連携拠点における5年生存率（2008年診断例）	92
10	全国がん（成人病）センター協議会加盟施設における5年生存率（2006～2008年診断例）	93 ~ 96
11	全国がん（成人病）センター協議会加盟施設における10年生存率（2000～2003年診断例）	97 ~ 100
12	小児・AYA世代のがん	101
13	主要死因別粗死亡率年次推移（1910年～2015年）	102 ~ 103
14	主要死因別年齢調整死亡率年次推移（1947年～2015年）	104 ~ 105
15	喫煙率	106 ~ 109
16	がん検診受診率（2007年、2010年、2013年）	110 ~ 111
17	医療用麻薬消費量	112 ~ 113
18	喫煙、飲酒と栄養摂取の変化	114 ~ 115
19	受療率の推移（1965年～2014年）	116
20	国民医療費の推移（1995年～2014年）	117
	用語の説明	118 ~ 121
	トピックス①	122
	トピックス②	123
	トピックス③	124
	トピックス④	125 ~ 126
	トピックス⑤	127 ~ 128
	トピックス⑥	129 ~ 130

わが国におけるがん対策のあゆみ

History of Cancer Control in Japan

昭和38年(1963)	厚生省がん研究助成金制度の発足
昭和56年(1981)	悪性新生物が死亡原因の第1位となる
昭和59年(1984)	対がん10か年総合戦略の策定(～平成5年度)
平成6年(1994)	がん克服新10か年戦略の策定(～平成15年度)
平成16年(2004)	第3次対がん10か年総合戦略の策定(～平成25年度)
平成17年(2005) 5月	がん対策推進本部の設置(厚生労働省)
平成17年(2005) 8月	がん対策推進アクションプラン2005の公表
平成18年(2006) 6月	がん対策基本法の成立
平成19年(2007) 4月	がん対策基本法の施行
平成19年(2007) 6月	がん対策推進基本計画の策定(閣議決定)
平成21年(2009) 7月	がん検診50%推進本部の設置(厚生労働省)
平成24年(2012) 6月	がん対策推進基本計画の見直し(閣議決定)
平成25年(2013) 12月	がん登録等の推進に関する法律の成立
平成26年(2014) 3月	がん研究10か年戦略の策定(～平成35年度)
平成27年(2015) 6月	がんサミットの開催
平成27年(2015) 12月	がん対策加速化プランの策定
平成28年(2016) 1月	がん登録等の推進に関する法律の施行
平成28年(2016) 12月	がん対策基本法の一部を改正する法律の改正・施行
平成28年(2016) 12月	がんゲノム医療フォーラム2016の開催

- がんは、昭和56(1981)年からわが国の死亡原因の第1位である。政府は、昭和59年度(1984)より「対がん10か年総合戦略」、平成6(1994)年度より「がん克服新10か年戦略」を策定し、がん対策に取り組んできた。さらに、平成16(2004)年からは、「がん罹患率と死亡率の激減」を目指して、がん研究の推進および質の高いがん医療を全国に普及することを目的に、「がん予防の推進」および「がん医療の向上とそれを支える社会環境の整備」を柱とする「第3次対がん10か年総合戦略」を推進してきた。
- 厚生労働省は、平成17(2005)年5月に、がん対策全般を総合的に推進するため、厚生労働大臣を本部長とする「がん対策推進本部」を設置し、部局横断的な取組を行うとともに、同年8月には、がん対策の飛躍的な向上を目的とした「がん対策推進アクションプラン2005」を策定した。
- わが国のがん対策は、これまで様々な取り組みにより進展し、一定の成果を収めてきた。しかし、がんは依然として国民の生命および健康にとって重要な問題となっており、そのような現状にかんがみ、平成18(2006)年6月「がん対策基本法」が成立、翌年4月に施行された。この法律に基づき、がん対策推進協議会の議論を踏まえ、平成19(2007)年6月に、がん対策の総合的かつ計画的な推進を図るため、がん対策の基本的方向について定めた「がん対策推進基本計画」が閣議決定された。
- 平成21(2009)年7月に、基本計画の個別目標の一つである「がん検診受診率50%」の達成のため、厚生労働大臣を本部長とする「がん検診50%推進本部」を設置し、部局横断的な取組を行うこととした。
- がん対策推進基本計画は、がん対策推進協議会及びその下に設置された3つの専門委員会の議論を踏まえ、平成24(2012)年6月に閣議決定された。
- 平成25(2013)年12月にがん登録等の推進に関する法律が成立し、平成26(2014)年6月に設置されたがん登録部会で法に基づく政省令、全国がん登録届出マニュアル、院内がん登録の項目等についての審議を経て、平成28年(2016)年1月に施行された。
- がん研究については「がん対策推進基本計画」に基づく新たながん研究戦略として文部科学省、厚生労働省、経済産業省の3大臣確認のもと、平成26(2014)年3月に「がん研究10か年戦略」が策定され、がんの根治・予防・共生の観点に立ち、患者・社会と協働するがん研究を念頭において推進している。
- 平成27年(2015)12月には、「予防」「治療・研究」「がんとの共生」の3つの柱とした「がん対策加速化プラン」が策定された。
- 平成28年(2016)11月には、がん対策基本法の一部を改正する法律案の提出がなされ、12月に成立し施行された。
- 平成28年(2016)12月には、がんとの闘いに終止符を打つという目標に向かって、患者やサバイバー、その家族の視点から、がん医療体制を再構築する契機となる「がんゲノム医療フォーラム2016」が開催された。

1963	Subsidy for cancer research by Ministry of Health and Welfare started
1981	Cancer became the leading cause of death
1984	Comprehensive 10-year Strategy for Cancer Control (~1993)
1994	New 10-year Strategy to Overcome Cancer (~2003)
2004	The 3rd-term Comprehensive 10-year Strategy for Cancer Control (~2013)
2005 May.	Headquarters of Cancer Control in Ministry of Health, Labour and Welfare (MHLW)
2005 Aug.	Action Plan 2005 for Promotion of Cancer Control
2006 Jun.	Cancer Control Act approved
2007 Apr.	Cancer Control Act implemented
2007 Jun.	Basic Plan to Promote Cancer Control Programs approved
2009 Jul.	Headquarters of 50% Cancer Screening Rate (MHLW)
2012 Jun.	Basic Plan to Promote Cancer Control Programs revised
2013 Dec.	Cancer Registration Promotion Act was enacted.
2014	Comprehensive 10-year Strategy for Cancer Control was developed (~2023)
2015 Jun.	Organization of Cancer Summit
2015 Dec.	Development of "Acceleration plan for cancer control"
2016 Jan.	Enforcement of Cancer Registration Promotion Act was enacted.
2016 Dec.	Amendment and enforcement of a law to revise a part of the Cancer Control Act
2016 Dec.	Organization of Cancer Genome Medical Forum 2016

- Cancer has been the leading cause of death in Japan since 1981. The Japanese government implemented the Comprehensive 10-year Strategy for Cancer Control (1984-1993) and the New 10-year Strategy to Overcome Cancer (1994-2003) to tackle cancer. Since 2004, the 3rd-term Comprehensive 10-year Strategy for Cancer Control has been implemented in order to promote cancer research and disseminate high-quality cancer medical services, with the slogan “Drastic reduction in cancer morbidity and mortality”.
- In May 2005, the Japanese Ministry of Health, Labour and Welfare (MHLW) developed the Headquarters of Cancer Control in order to promote multidisciplinary activity for comprehensive cancer control, and launched the Action Plan 2005 for Promotion of Cancer Control in August.
- In June 2006, the Cancer Control Act was approved and the law has been implemented since April 2007. Based on this law, the Basic Plan to Promote Cancer Control programs was discussed by the Cancer Control Promotion Council and approved by the Japanese Cabinet in June 2007.
- In July 2009, the Japanese MHLW developed the Headquarters of 50% Cancer Screening Rate to promote multidisciplinary activity for cancer screening.
- In June 2012, the Basic Plan to Promote Cancer Control Programs was revised based on the discussion at the Cancer Control Promotion Council and three expert committees under the council.
- In December 2013, Cancer Registration Promotion Act was approved, and is being prepared to be implemented through discussion by the Cancer Registration Group established in June 2014.
- As a novel cancer research strategy based on the Basic Plan to Promote Cancer Control Programs, Comprehensive 10-year Strategy for Cancer Control was enacted in March 2014, with the approval of the Minister of Education, Culture, Sports, Minister of Health, Labour and Welfare, and Minister of Economy, Trade and Industry, in order to promote cancer research in cooperation with patients and society, targeting cancer eradication, prevention, and coexistence.
- In December 2015, the “Acceleration plan for cancer control” was formulated on three areas of “prevention,” “treatment/research,” and “coexistence with cancer.”
- In November 2016, a bill was submitted to revise a part of the Cancer Control Act, which was enacted and enforced in December.
- In December 2016, with a goal to conquer cancer, the Genome Medical Forum 2016 was organized to provide an opportunity to reconstruct the cancer medical system from the viewpoints of patients, survivors, and their families.

資料：厚生労働省健康局がん・疾病対策課

Source: Cancer and Disease control Division, Health Services Bureau, Ministry of Health, Labour and Welfare

がん対策基本法の改正、がん対策予算

Cancer Control Act and Budget for Cancer Control

○がん対策基本法の主な改正点（平成18年6月成立 平成28年12月改正）

1. 目的規定の改正（第1条）

目的規定に「がん対策において、がん患者（がん患者であった者を含む。）がその状況に応じて必要な支援を総合的に受けられるようにすることが課題となっていること」を追加

2. 基本理念の追加（第2条）

- ①がん患者が尊厳を保持しつつ安心して暮らすことのできる社会の構築を目指し、がん患者が、その置かれている状況に応じ、適切ながん医療のみならず、福祉的支援、教育的支援その他の必要な支援を受けることができるようにするとともに、がん患者に関する国民の理解が深められ、がん患者が円滑な社会生活を営むことができる社会環境の整備が図られること
- ②それぞれのがんの特性に配慮したものとなるようにすること
- ③保健、福祉、雇用、教育その他の関連施策との有機的な連携に配慮しつつ、総合的に実施されること
- ④国、地方公共団体、医療保険者、医師、事業主、学校、がん対策に係る活動を行う民間の団体その他の関係者の相互の密接な連携の下に実施されること
- ⑤がん患者の個人情報の保護について適正な配慮がなされるようにすること

3. 医療保険者の責務・国民の責務の改正（第5条、第6条）

- ①医療保険者は、がん検診の結果に基づく必要な対応に関する普及啓発等の施策に協力するよう努力
- ②国民は、がんの原因となるおそれのある感染症に関する正しい知識を持ち、がん患者に関する理解を深めるよう努力

4. 事業主の責務の新設（第8条）

がん患者の雇用の継続等に配慮するとともに、がん対策に協力するよう努力

5. がん対策基本計画等の見直し期間の改正（第10条、第12条）

がん対策推進基本計画・都道府県がん対策推進計画の見直し期間を「少なくとも6年ごと」（現行は5年）に改正

6. 基本的施策の拡充

- (1) がんの原因となるおそれのある感染症並びに性別、年齢等に係る特定のがん及びその予防等に関する啓発等（第13条）
- (2) がんの早期発見の推進（第14条）
 - ①がん検診によってがん罹患している疑いがあり、又は罹患していると判定された者が必要かつ適切な診療を受けることを促進するため、必要な環境の整備その他の必要な施策を明記
 - ②がん検診の実態の把握のために必要な措置を講ずるよう努力
- (3) 緩和ケアのうち医療として提供されるものに携わる専門性を有する医療従事者の育成（第15条）
- (4) がん患者の療養生活の質の維持向上に係る規定の改正（第17条）
 - ①がん患者の状況に応じて緩和ケアが診断時から適切に提供されるようにすること
 - ②がん患者の状況に応じた良質なリハビリテーションの提供が確保されるようにすること
 - ③がん患者の家族の生活の質の維持向上のために必要な施策を明記
- (5) がん登録等の取組の推進（第18条）
- (6) 研究の推進等に係る規定の改正（第19条）
 - ①がんの治療に伴う副作用、合併症及び後遺症の予防及び軽減に関する方法の開発その他のがん患者の療養生活の質の維持向上に資する事項を追加
 - ②罹患している者の少ないがん及び治療が特に困難であるがんに係る研究の促進についての必要な配慮を追加
 - ③がん医療に係る有効な治療方法の開発に係る臨床研究等が円滑に行われる環境の整備に必要な施策を明記
- (7) がん患者の雇用の継続等（第20条）
- (8) がん患者における学習と治療との両立（第21条）
- (9) 民間団体の活動に対する支援（第22条）
- (10) がんに関する教育の推進（第23条）

○がん対策基本法の改正の趣旨

今回の改正は、法の成立から10年が経過し、その間に、がん医療のみならず、がん患者に係る就労・就学支援等の社会的問題等に対処していく必要が明らかになったことを踏まえ、がん患者が尊厳を保持しつつ安心して暮らすことのできる社会の構築を目指し、がん患者が、その置かれている状況に応じ、福祉的支援・教育的支援も含む必要な支援を受けることができるようにすること等を基本理念に明記するとともに、事業主の責務について定めるほか、がん患者の療養生活の質の維持向上に係る規定の改正、がん患者の雇用の継続等に係る規定及びがんに関する教育の推進のための規定の新設等、基本的施策の拡充を図ることを主な内容としている。

○総合的ながん対策の推進

29年度予算(案) 314億円 (28年度予算額 305億円)

平成27年12月に策定した「がん対策加速化プラン」に基づき、「予防」「治療・研究」「がんとの共生」を3本の柱として取組を進めるとともに、平成29年夏頃に策定する予定の第3期「がん対策推進基本計画」を見据え、がん対策をさらに推進する。

予防



- (改)** 受診率向上に効果の大きい個別の受診勧奨・再勧奨を、対象年齢を拡充して実施するとともに、子宮頸がん検診・乳がん検診の初年度対象者にクーポン券を配布する。また、精密検査未受診者に対する受診再勧奨にも取り組む。

治療・研究



- (新)** がんのゲノム医療の実用化に必要な医療従事者を育成するとともに、がん相談支援センターにおけるゲノム医療に関する相談の対応方法について検討する。
- (新)** 小児がん拠点病院などで小児・AYA世代(*)の長期フォローアップを担当する多職種協働チームを育成する。
*小児・AYA (Adolescent and Young Adult) 世代…思春期世代と若年成人世代
- がん診療連携拠点病院にゲノム医療や集学的治療の臨床試験を支援する遺伝カウンセラーや臨床研究コーディネーター(CRC)を配置する。
 - ゲノム医療の実現に資する研究、ライフステージやがんの特性に着目した研究(小児・AYA世代のがん、高齢者のがん、難治性がん、希少がんなど)、支持療法(がんの治療に伴う副作用・合併症・後遺症に対する予防とケア)に関する研究などを重点的に推進する。

がんとの共生



- (新)** すべての医療従事者が基本的な緩和ケアの知識と技術を身につけるため、緩和ケア研修を再構成し、がんの緩和ケアの底上げ・充実を図る。
- (新)** がん患者の療養生活の最終段階における実態を把握するため、遺族を対象とした調査の予備調査を実施する。

がん対策をさらに推進し「がんを乗り越えることのできる社会を実現」

○Cancer Control Act (Established in June, 2006, Revised in December 2016)

1. Revision of the provisions of objectives (Article 1)

To the provisions of objectives, “comprehensive support depending on the situations of cancer patients (including previous cancer patients)” is added.

2. Addition of basic principles (Article 2)

- (i) To establish a society in which cancer patients can live peacefully while maintaining dignity, necessary supports, such as welfare and educational supports, as well as appropriate cancer care, should be provided depending on their circumstances, the public’s understanding of cancer patients should be facilitated, and a social environment in which cancer patients can lead peaceful social lives should be organized;
- (ii) The characteristics of each cancer patient should be considered;
- (iii) Health, welfare, employment, education, and other relevant measures should be comprehensively implemented in consideration of their organic cooperation;
- (iv) The government, local governments, medical insurers, doctors, business owners, schools, private organizations, and other stakeholders, involved in activities related to cancer control, should work together; and
- (v) Appropriate measures should be taken to protect the personal information of cancer patients.

3. Revision of the responsibilities of medical insurers and citizens (Articles 5 and 6)

- (i) Necessary measures, environments, and equipment should be clarified to facilitate people suspected or determined to have cancer in cancer screening to receive necessary medical treatment; and
- (ii) Efforts should be made to take necessary measures to understand the actual situations of cancer screening.

4. Determination of employers’ responsibilities (Article 8)

Efforts should be made to cooperate with cancer measures in consideration of continued patients’ employment.

5. Revision of the review period of the Cancer Control Plan (Articles 10 and 12)

The review period of the Basic Plan to Promote Cancer Control Programs and Prefectural Plans to Promote Cancer Control Programs is revised from the current 5 years to at least every 6 years.

6. Expansion of basic policies

- (1) Education on infectious diseases that may cause cancer and specific cancers related to gender, age, etc. and their prevention (Article 13);
- (2) Promotion of early detection of cancer (Article 14);
 - (i) Necessary environments and measures should be clarified to facilitate people suspected or determined to have cancer in cancer screening to receive necessary and appropriate medical treatment; and
 - (ii) Efforts should be made to take necessary measures to understand the actual situations of cancer screening.
- (3) Training of medical professionals with expertise provided as medical care among palliative care (Article 15);
- (4) Revision of provisions for maintaining and improving the quality of medical care for cancer patients (Article 17):
 - (i) Palliative care should be appropriately provided after diagnosis depending on the situations of cancer patients;
 - (ii) High-quality rehabilitation should be provided depending on the situations of cancer patients; and
 - (iii) Necessary measures to maintain and improve the quality of life of family members of cancer patients should be specified;
- (5) Promotion of efforts, such as cancer registration (Article 18); and
- (6) Revision of provisions related to research promotion (Article 19):
 - (i) Development of methods for the prevention and alleviation of adverse effects, complications, and sequelae associated with cancer treatment and items that contribute to maintaining and improving the quality of medical care for other cancer patients should be added; and
 - (ii) Promotion of research on cancers with few sufferers or difficulties with treatment should be considered; and
 - (iii) Necessary measures for the improvement of the environment should be specified to facilitate clinical research for the development of effective cancer treatments.
- (7) Continued employment of cancer patients (Article 20);
- (8) Combination of education and treatment for cancer patients (Article 21);
- (9) Supports for the activities of private organizations (Article 22); and
- (10) Promotion of education on cancer (Article 23).




○Revision of the Cancer Control Act

Ten years have passed since the enactment, during which it became clear that social problems, such as employment and educational supports, as well as cancer medical care, should be addressed. To establish a society where cancer patients can live peacefully while maintaining dignity, it should be specified that cancer patients receive welfare and educational supports depending on the situations of patients, and the responsibilities of employers should be defined. In addition, basic policies should be expanded, such as the establishment of the provisions for maintaining and improving the quality of medical care, ensuring continued employment, and promoting cancer education.

○Promotion of comprehensive cancer control in fiscal

2017 (draft) 31.4 billion yen (30.5 billion yen in fiscal 2016)

Based on the “Acceleration Plan for Cancer Control” formulated in December 2015, we will make efforts in the fields of “prevention,” “treatment/research,” and “coexistence with cancer.” In light of the 3rd-term “Basic Plan to Promote Cancer Control Programs” due to be formulated in summer 2017, cancer control will be further promoted.

Prevention		<p>Revision</p> <ul style="list-style-type: none"> Individual consultation, effective in improving the consultation rate, should be recommended and re-recommended for those of extended age. In addition, coupon tickets are distributed in the first year of cervical/breast cancer screening. Furthermore, a detailed examination is re-recommended for those who have not undergone it.
Treatment/research		<p>New</p> <ul style="list-style-type: none"> Medical professionals required for the practical use of cancer genomic medicine should be trained. How to respond to consultation on genome medical care at the Cancer Consultation Support Center should be examined. Multi-occupational collaborative teams responsible for the long-term follow-up of child/AYA generation (*) at pediatric cancer base hospitals. <p style="text-align: center; font-size: small;">*Child/AYA (Adolescent and Young Adult) generations: Adolescent and young adult generations</p> Genetic counselors and clinical research coordinators (CRC) should be assigned to support clinical trials on genomic medicine and multidisciplinary treatments at major hospitals for cancer medical examination. Research on the practical use of genomic medicine, life stages and cancer characteristics (e.g., child/AYA generations, elderly, refractory, and rare), and supportive care (prevention and care of adverse effects, complications, and sequelae due to cancer treatment) should be promoted.
Coexistence with cancer		<p>New</p> <ul style="list-style-type: none"> Palliative care training should be reconstructed to facilitate all medical professionals to acquire the basic knowledge and skills of palliative care and to enhance and improve cancer palliative care. A preliminary survey of bereaved families will be conducted to examine the actual situations at the final stage of recuperation of cancer patients.

Cancer control will be further promoted to realize a society to overcome cancer

がん対策推進基本計画 (平成24年6月閣議決定)

Basic Plan to Promote Cancer Control Programs (Approved in Jun. 2012)

(※)は第2期から盛り込まれた項目

重点的に取り組むべき課題

(1)放射線療法、化学療法、手術療法の更なる充実とこれらを専門的に行う医療従事者の育成

(2) がんと診断された時からの緩和ケアの推進

(3)がん登録の推進

(4)働く世代や小児へのがん対策の充実(※)

全体目標【平成19年度からの10年目標】

(2) がんによる死亡者の減少
(75歳未満の年齢調整死亡率の20%減少)

(2) すべてのがん患者とその家族の苦痛の軽減と療養生活の質の維持向上

(3) がんになっても安心して暮らせる社会の構築(※)

分野別施策及びその成果や達成度を計るための個別目標

1. がん医療

- ①放射線療法、化学療法、手術療法のさらなる充実とチーム医療の推進
- ②がん医療に携わる専門的な医療従事者の育成
- ③がんと診断された時からの緩和ケアの推進
- ④地域の医療・介護サービス提供体制の構築
- ⑤医薬品・医療機器の早期開発・承認等に向けた取組(※)
- ⑥その他(病理、リハビリテーション、希少がん)

2. がんに関する相談支援と情報提供

患者とその家族の悩みや不安を汲み上げ、患者とその家族にとってより活用しやすい相談支援体制を実現する。

3. がん登録

法的位置づけの検討も含め、効率的な予後調査体制の構築や院内がん登録を実施する医療機関数の増加を通じて、がん登録の精度を向上させる。

4. がんの予防

平成34年度までに、成人喫煙率を12%、未成年の喫煙率を0%、受動喫煙については、行政機関及び医療機関は0%、家庭は3%、飲食店は15%、職場は平成32年までに受動喫煙の無い職場を実現する。

5. がんの早期発見

がん検診の受診率を5年以内に50%(胃、肺、大腸は当面40%)を達成する。

6. がん研究

がん対策に資する研究をより一層推進する。2年以内に、関係省庁が連携して、がん研究の今後の方向性と、各分野の具体的な研究事項等を明示する新たな総合的がん研究戦略を策定する。

7. 小児がん(※)

5年以内に、小児がん拠点病院を整備し、小児がんの中核的な機関の整備を開始する。

8. がんの教育・普及啓発(※)

子どもに対するがん教育のあり方を検討し、健康教育の中でがん教育を推進する。

9. がん患者の就労を含めた社会的な問題(※)

就労に関するニーズや課題を明らかにした上で、職場における理解の促進、相談支援体制の充実を通じて、がんになっても安心して働き暮らせる社会の構築を目指す。

○がん対策推進基本計画

・平成19(2007)年6月に策定された「がん対策推進基本計画」は、平成24(2012)年6月に見直された。この計画は、平成24(2012)年度から平成28(2016)年度までの5年間を対象として、がん対策の総合的かつ計画的な推進を図るため、がん対策の基本的方向について定めるとともに、「都道府県がん対策推進計画」の基本となるものである。なお、がん対策基本計画については、がん対策基本法において、少なくとも5年ごとに必要な見直しをすることとされている。

・「がん対策推進基本計画」は、全体目標として

- ・がんによる死亡者の減少
- ・全てのがん患者とその家族の苦痛の軽減と療養生活の質の維持向上
- ・がんになっても安心して暮らせる社会の構築

の3つを掲げ、これらの全体目標の達成に向け、

- ① がん医療
- ② がんに関する相談支援と情報提供
- ③ がん登録
- ④ がんの予防
- ⑤ がんの早期発見
- ⑥ がん研究
- ⑦ 小児がん
- ⑧ がんの教育・普及啓発
- ⑨ がん患者の就労を含めた社会的な問題

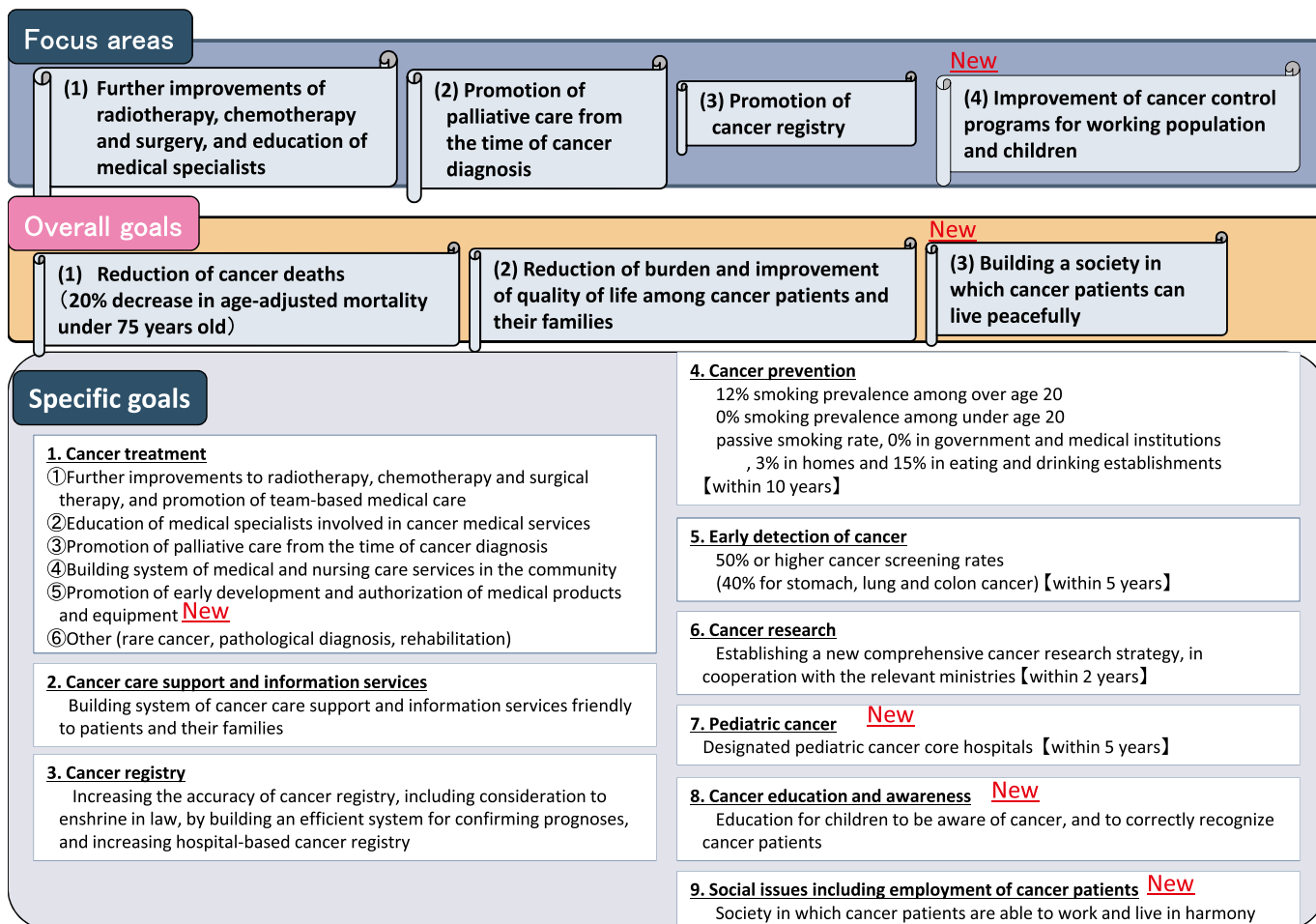
という9つの分野別施策を総合的かつ計画的に推進していくことを内容としている。

・重点的に取り組むべき課題として、

- ① 放射線療法、化学療法、手術療法の更なる充実とこれらを専門的に行う医療従事者の育成
- ② がんと診断された時からの緩和ケアの推進
- ③ がん登録の推進
- ④ 働く世代や小児へのがん対策の充実

の4つを位置付け、これらに係る取組を特に推進していくこととしている。今後は、この基本計画に基づき、国および地方公共団体、また、がん患者を含めた国民、医療従事者、医療保険者、学会、患者団体を含めた関係団体及びマスメディア等が一体となってがん対策に取り組み、がん患者を含めた国民が、進行・再発といった様々ながんの病態に応じて、安心・納得できるがん医療を受けられるようにするなど、「がん患者を含めた国民が、がんを知り、がんに向き合い、がんを負けることのない社会」の実現を目指すこととしている。

資料：厚生労働省健康局がん・疾病対策課



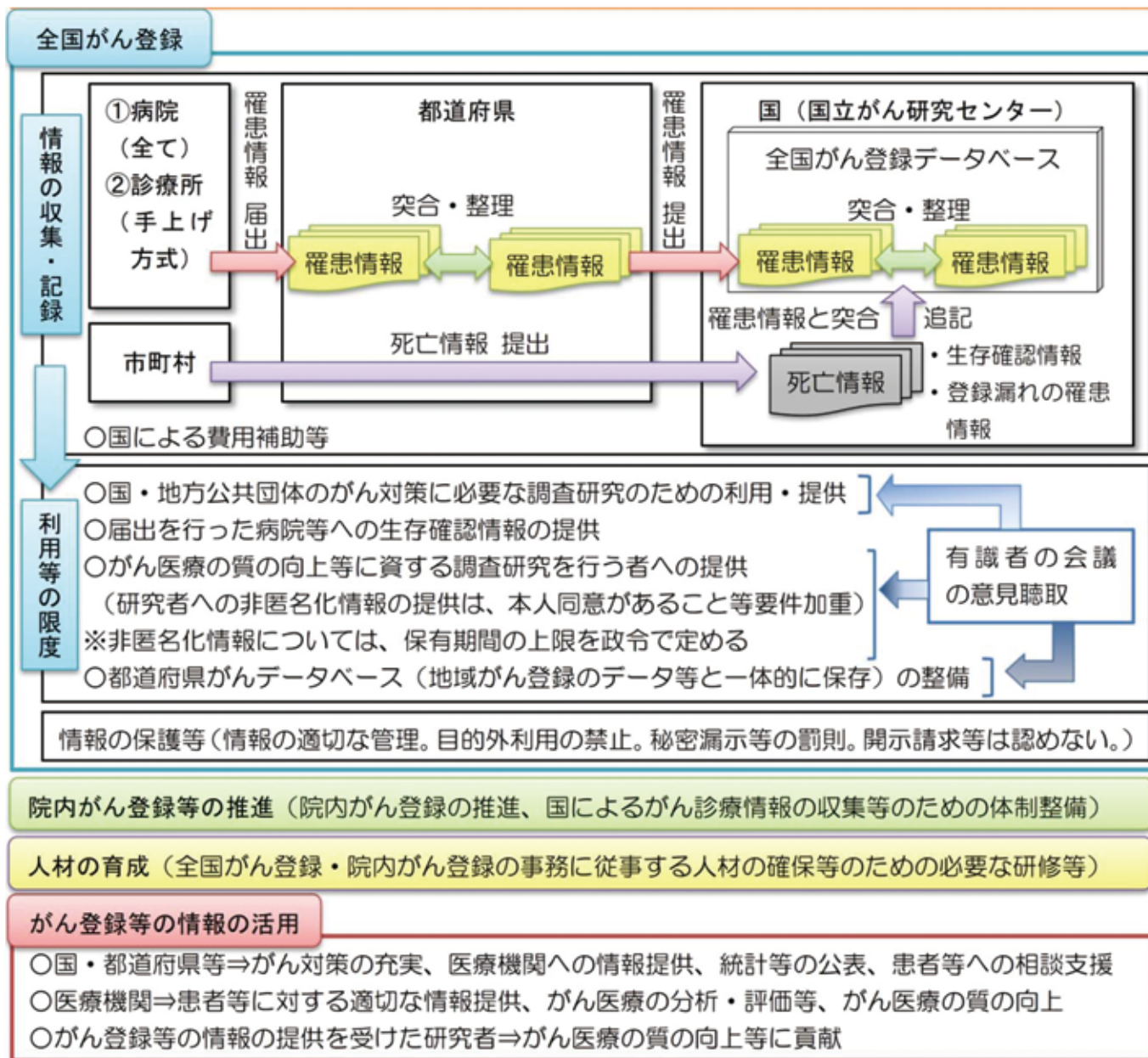
○ Basic Plan to Promote Cancer Control Programs

- The Basic plan, launched in June 2007, was revised in June 2012. It covers 5 fiscal years from 2012 to 2016. It defines the basic concept of cancer control and aims to promote comprehensive and well-planned cancer control in Japan. It also provides a model for developing the Prefectural Plan to Promote Cancer Control. It needs updating at least every 5 years under Cancer Control Act.
- Three overall goals and nine specific fields
 - Reduction of cancer deaths
 - Reduction of burden and improvement of quality of life among cancer patients and their families
 - Building a society in which cancer patients can live peacefully
 - ① Cancer treatment
 - ② Cancer care support and information services
 - ③ Cancer registry
 - ④ Cancer prevention
 - ⑤ Early detection of cancer
 - ⑥ Cancer research
 - ⑦ Pediatric cancer
 - ⑧ Cancer education and awareness
 - ⑨ Social issues including employment of cancer patients
- Focus areas
 - ① Further improvements of radiotherapy, chemotherapy and surgery, and education of medical specialists.
 - ② Promotion of palliative care from the time of cancer diagnosis
 - ③ Promotion of cancer registry
 - ④ Improvement of cancer control programs for working population and children
- The Japanese government implements cancer control policy in cooperation with local communities; the general public, including cancer patients; medical facilities; health insurance companies; academic associations; patient groups; and the mass-media. The ultimate goal is to realize a society where the general public can know, face and overcome cancer.

Source : Division of Cancer Control and Health Promotion, Health Services Bureau, Ministry of Health, Labour and Welfare

がん登録

○がん登録等の推進に関する法律（平成 25 年 12 月成立）

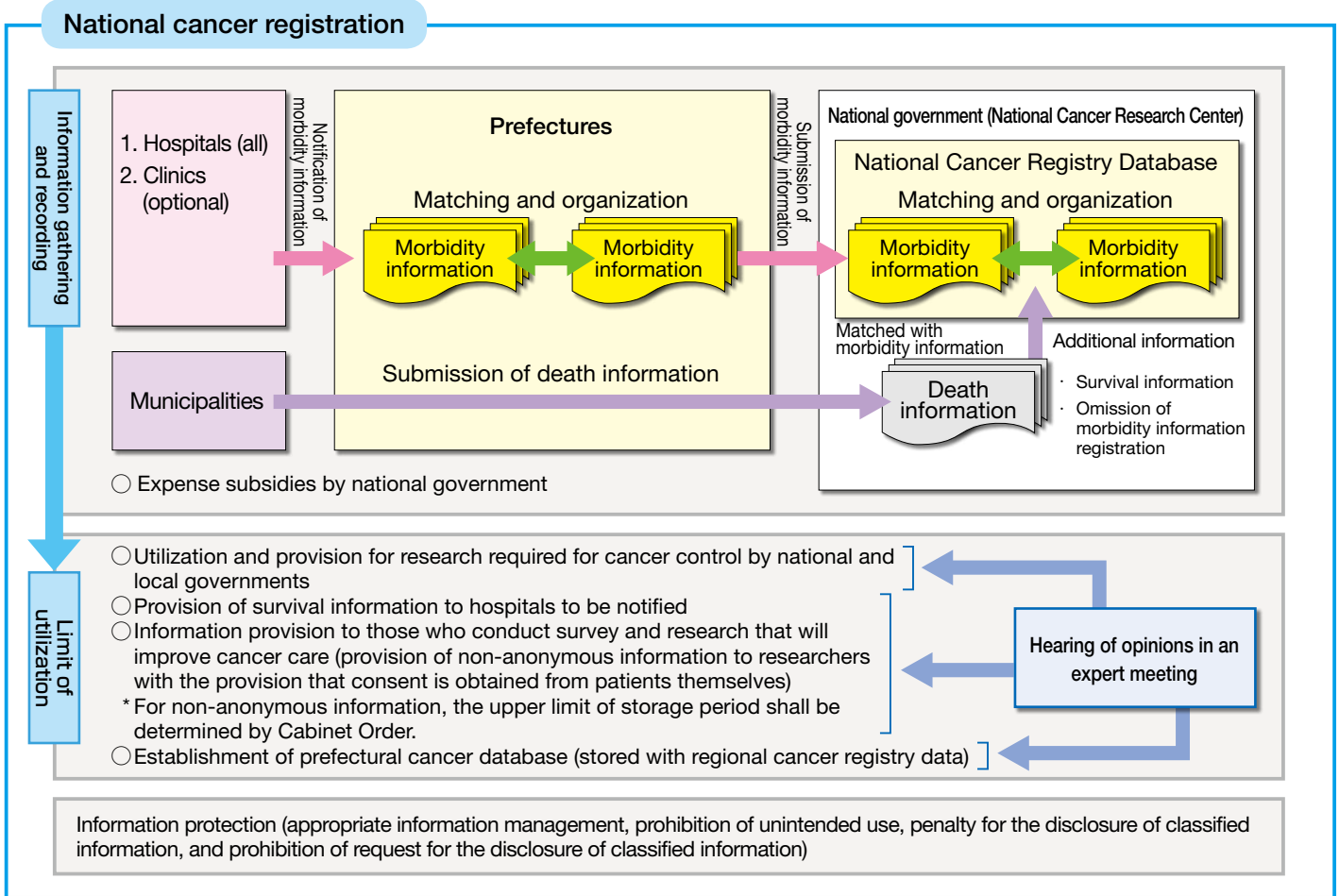


○がん登録等の推進に関する法律

- ・平成25（2013）年12月に成立し、平成28年（2016）年1月から施行されているがん登録等の推進に関する法律は、がんの罹患、診療、転帰等の状況の把握及び分析その他のがんに係る調査研究を推進し、もってがん対策の一層の充実に資することを目的としている。
- ・この法律の基本理念として、
 - ①全国がん登録については、広範な情報収集により、罹患等の状況をできる限り正確に把握する
 - ②院内がん登録については、全国がん登録を通じて必要な情報を確実に得させ、普及・充実を図る
 - ③がん対策の充実のため、がんの診療に関する詳細な情報の収集を図る
 - ④民間を含めがんに係る調査研究に活用、その成果を国民に還元する
 - ⑤がん登録等に係る個人に関する情報を厳格に保護する
 の5つを掲げている。
- ・この法律の下では、全ての病院と診療所（一部）から都道府県にがん罹患情報が届出される。都道府県で突合・整理された罹患情報は国（国立がん研究センター）に届出され、国立がん研究センターの全国がん登録データベースにおいて、さらに突合・整理されるとともに、市町村から人口動態統計として国にあがってきた死亡情報と突合・整理される。国内のがん罹患及び死亡に関する情報を国が一元的に管理することで、国民に対するがん、がん医療等及びがんの予防についての情報提供の充実その他のがん対策を科学的知見に基づき実施する。

Cancer registration

○ Law Concerning the Promotion of Cancer Registration (established in December 2013)



Promotion of hospital cancer registration
(promotion of hospital cancer registration and system maintenance for cancer information gathering by national government)

Human resource development
(training required for securing human resources for national and hospital cancer registration)

Utilization of cancer registry data

- National and prefectural governments → Enhancement of cancer control, information provision to medical institutions, publication of statistics, and consultation support for patients
- Medical institutions → Appropriate information provision to patients, analysis and evaluation of cancer care, and improvement of cancer care
- Researchers who received cancer registry data → Improvement of cancer care

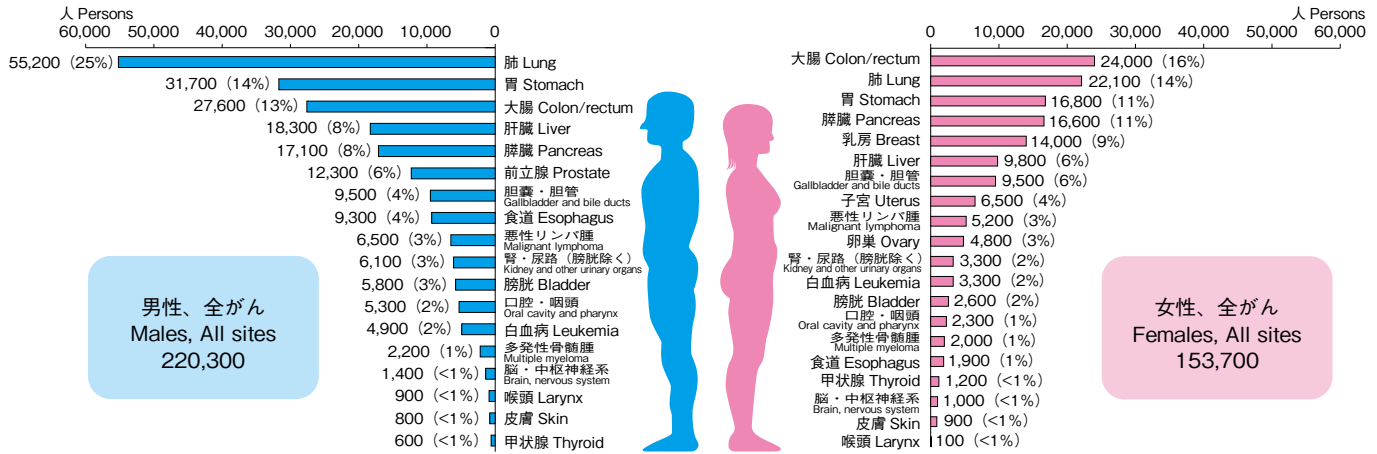
○ Law Concerning the Promotion of Cancer Registration

- Law Concerning the Promotion of Cancer Registration was established in December 2013 to facilitate the understanding and analysis of the morbidity, medical care, and outcome of cancer and the other surveys and research of cancer, thereby improving cancer control.
- The basic concepts of this law are as follows:
 - (1) For national cancer registration, morbidity should be accurately understood through a wide range of information gathering;
 - (2) For hospital cancer registration, necessary information should be gathered through national cancer registration to promote its dissemination and enhancement;
 - (3) To enhance cancer control, detailed information should be gathered regarding cancer care;
 - (4) The results of cancer research and survey, including those in private sector, are utilized for the public; and
 - (5) Personal information in cancer registry should be strictly protected.
- Under this law, all hospitals and (some) clinics report cancer incidence information to prefectural governments. Morbidity information, matched and organized by prefectural governments, is notified to the national government (National Cancer Research Center), and is further matched and organized by the National Cancer Registry Database of the National Cancer Research Center and simultaneously with death information notified by municipalities as vital statistics to the national government. Cancer morbidity and death information obtained in Japan is centrally managed by the Japanese government to enhance the provision of information about cancer treatment and prevention and take measures for cancer control based on scientific findings.

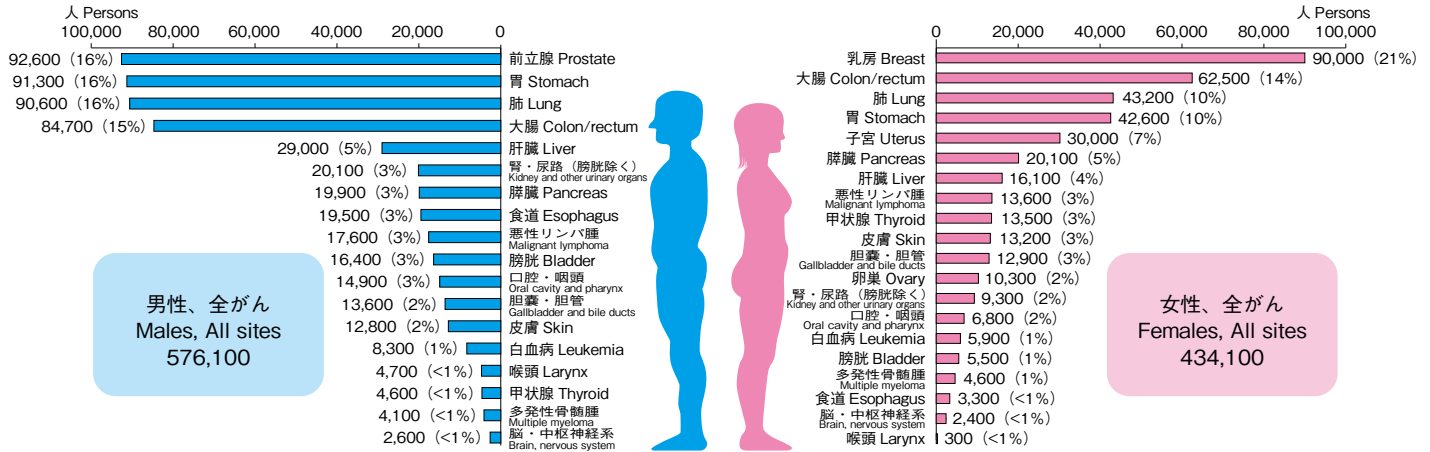
圖 表 編

Figures and Tables

(1) 部位別予測がん死亡数 (2016) Estimated Number of Cancer Deaths by Site (2016)



(2) 部位別予測がん罹患数 (2016) Estimated Number of Cancer Incidence by Site (2016)



予測は、全国がん罹患モニタリング集計の年齢階級別罹患数（1975～2012 全国推計値）および人口動態統計がん死亡数（1975～2014 実測値）を用いて、年齢、暦年およびそれらの交互作用を説明変数とした予測モデルにより行った。

Expected numbers of cancer deaths and incidence were provided by age period interaction model.

The prediction model included the number of incidence from 1975 to 2012, mortality from 1975 to 2014, age at diagnosis, calendar year and those interaction as independent variable.

わが国のがん死亡数の 2016 年推計値は、約 37 万 4 千人である（男性 22 万 300、女性 15 万 3 千 700）。部位別の死亡数は、男性では肺が最も多くがん死亡全体の 25% を占め、次いで胃（14%）、大腸（13%）、肝臓（8%）、膵臓（8%）の順、女性では大腸が最も多く（16%）、次いで、肺（14%）、胃（11%）、膵臓（11%）、乳房（9%）の順となっている。

わが国のがん罹患数の 2016 年推計値は、約 101 万 200 例である（男性 57 万 6 千 100、女性 43 万 4 千 100）。部位別では男性で前立腺（16%）、胃（16%）、肺（16%）、大腸（15%）、肝臓（5%）の順、女性で乳房（21%）、大腸（14%）、肺（10%）、胃（10%）、子宮（7%）の順となっている。

Estimated number of cancer deaths in Japan in 2016 was approximately 374,000 (220,300 males and 153,700 females). Lung was the leading site (25%) for males, followed by stomach (14%), colon/rectum (13%), liver (8%), and pancreas (8%). The leading site for females was colon/rectum (16%), followed by lung (14%), stomach (11%), pancreas (11%), and breast (9%).

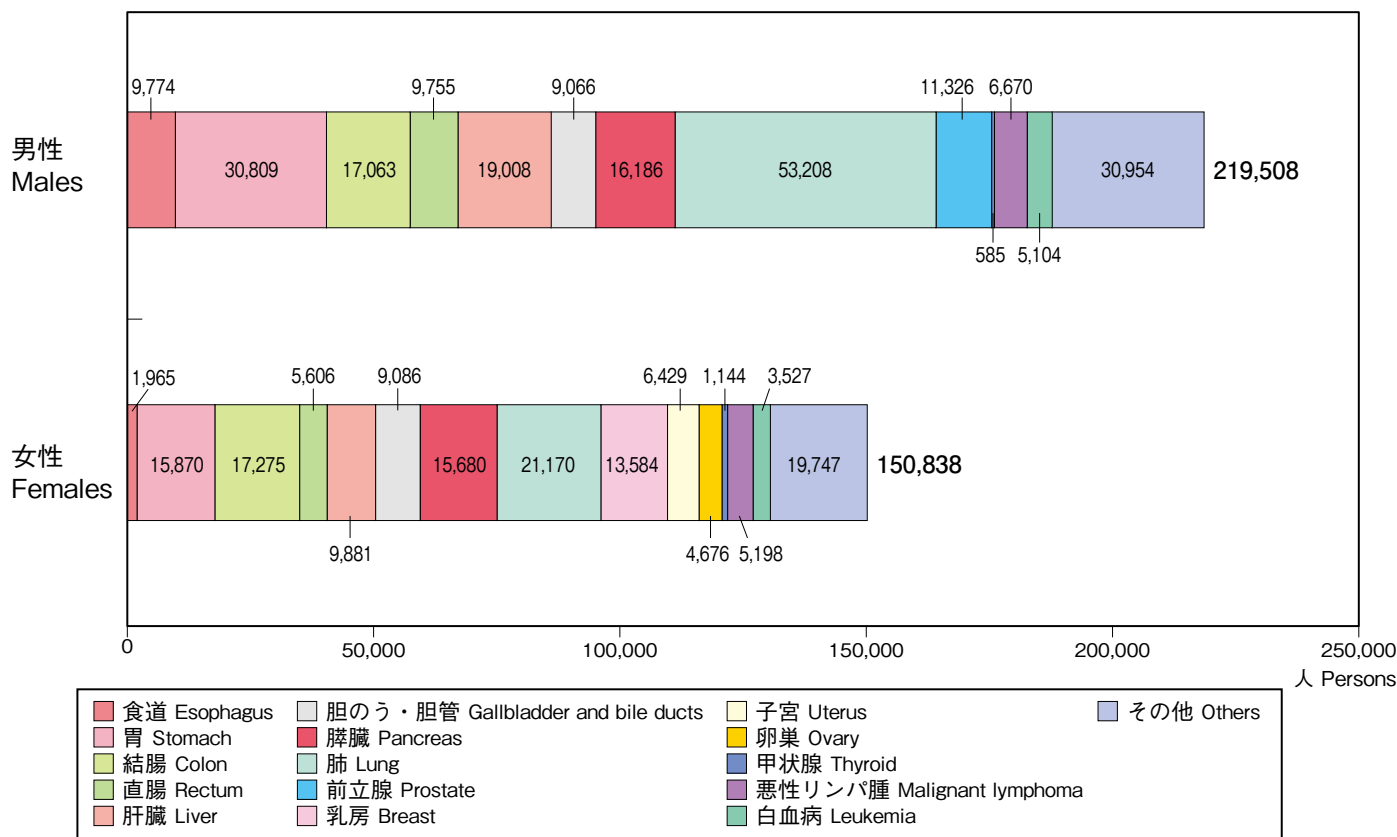
Estimated number of cancer incidence in Japan in 2016 was approximately 1,012,000 (576,100 for males and 434,100 for females). Prostate was the most common cancer site (16%) for males, followed by stomach (16%), lung (16%), colon/rectum (15%), and liver (5%). The most common cancer site for females was breast (21%), followed by colon/rectum (14%), lung (10%), stomach (10%), and uterus (7%).

資料：国立がん研究センターがん対策情報センター (http://ganjoho.jp/reg_stat/statistics/stat/short_pred.html)

Source: Center for Cancer Control and Information Services, National Cancer Center, Japan (http://ganjoho.jp/en/public/statistics/short_pred.html)

2

部位別がん死亡数 (2015年) Number of Deaths, by Cancer Site (2015)



◆ 2015年にがんで死亡した人は37万346人（男性21万9,508人、女性15万838人）
◆ 2015年の死亡数が多い部位

◆ 370,346 persons died from cancer in 2015 (males 219,508, females 150,838)
◆ Five leading sites in 2015 mortality

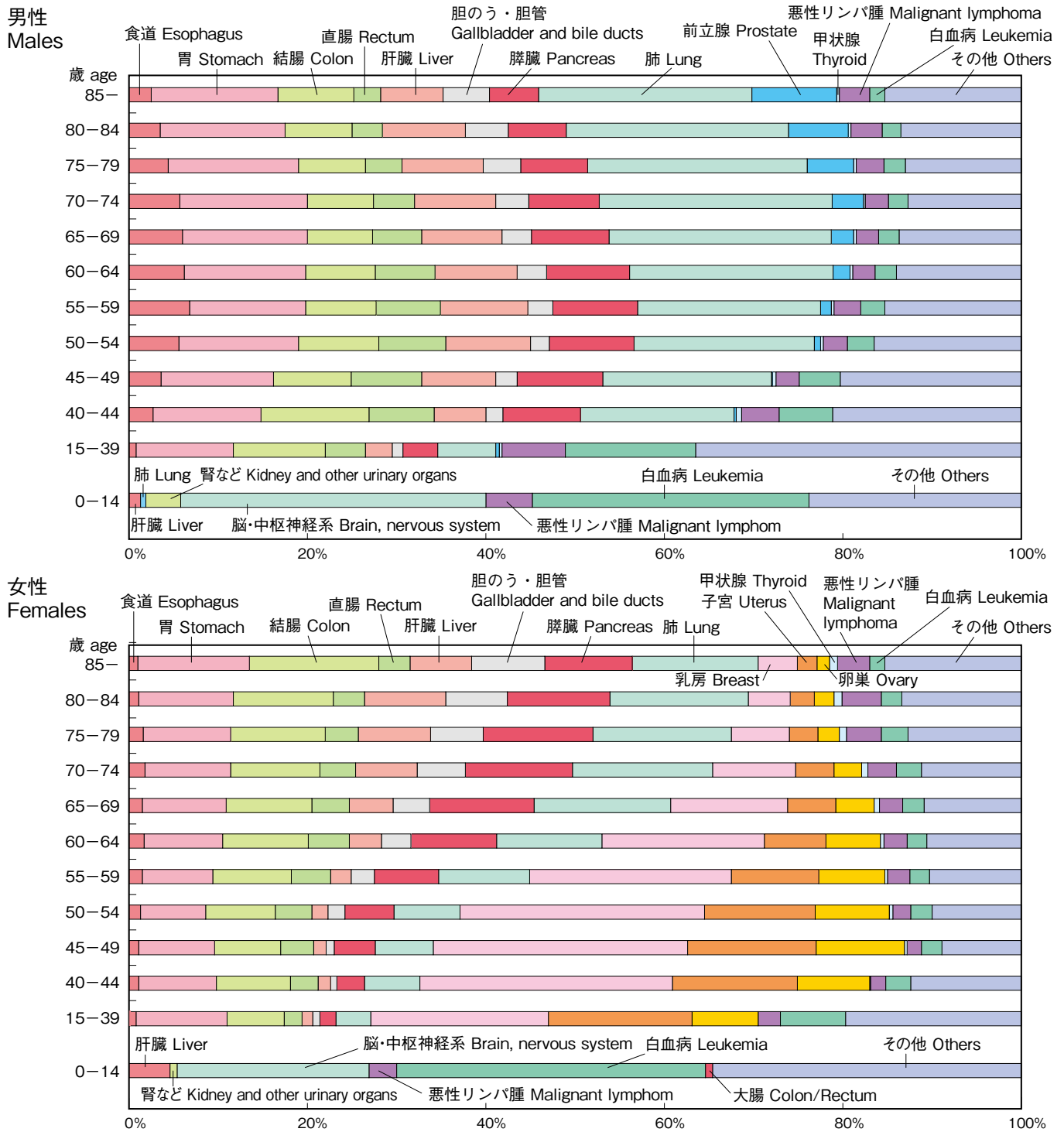
	1位 1st	2位 2nd	3位 3rd	4位 4th	5位 5th	備考 Memo
男性 Males	肺 Lung	胃 Stomach	大腸 Colon/rectum	肝臓 Liver	膵臓 Pancreas	大腸を結腸と直腸に分けた場合、結腸4位、直腸8位 Colon: 4th, rectum: 8th, when separated.
女性 Females	大腸 Colon/rectum	肺 Lung	胃 Stomach	膵臓 Pancreas	乳房 Breast	大腸を結腸と直腸に分けた場合、結腸2位、直腸9位 Colon: 2nd, rectum: 9th, when separated.
男女計 Both	肺 Lung	大腸 Colon/rectum	胃 Stomach	膵臓 Pancreas	肝臓 Liver	大腸を結腸と直腸に分けた場合、結腸3位、直腸7位 Colon: 3rd, rectum: 7th, when separated.

わが国のがん死亡は、全数調査である人口動態調査により把握されている。2015年にがんで死亡した人の数は約37万人であり、男性が女性の約1.5倍である。部位別の死亡数は、男性では肺が最も多くがん死亡全体の24.2%を占め、次いで胃（14.0%）、大腸（12.2%）、肝臓（8.7%）、膵臓（7.4%）の順、女性では大腸が最も多く（15.2%）、次いで、肺（14.0%）、胃（10.5%）、膵臓（10.4%）、乳房（9.0%）の順となっている。

Cancer deaths in Japan are surveyed by vital statistics, with 100% coverage. The number of cancer deaths in 2015 in Japan was approximately 370,000. The number of male cancer deaths was 1.5 times greater than that of female cancer deaths. In terms of cancer sites, lung was the leading site (24.2%) for males, followed by stomach (14.0%), colon/rectum (12.2%), liver (8.7%), and pancreas (7.4%). The leading site for females was colon/rectum (15.2%), followed by lung (14.0%), stomach (10.5%), pancreas (10.4%), and breast (9.0%).

3

年齢階級別がん死亡 部位内訳 (2015年) Cancer Deaths by Age Group, Site Distribution (2015)

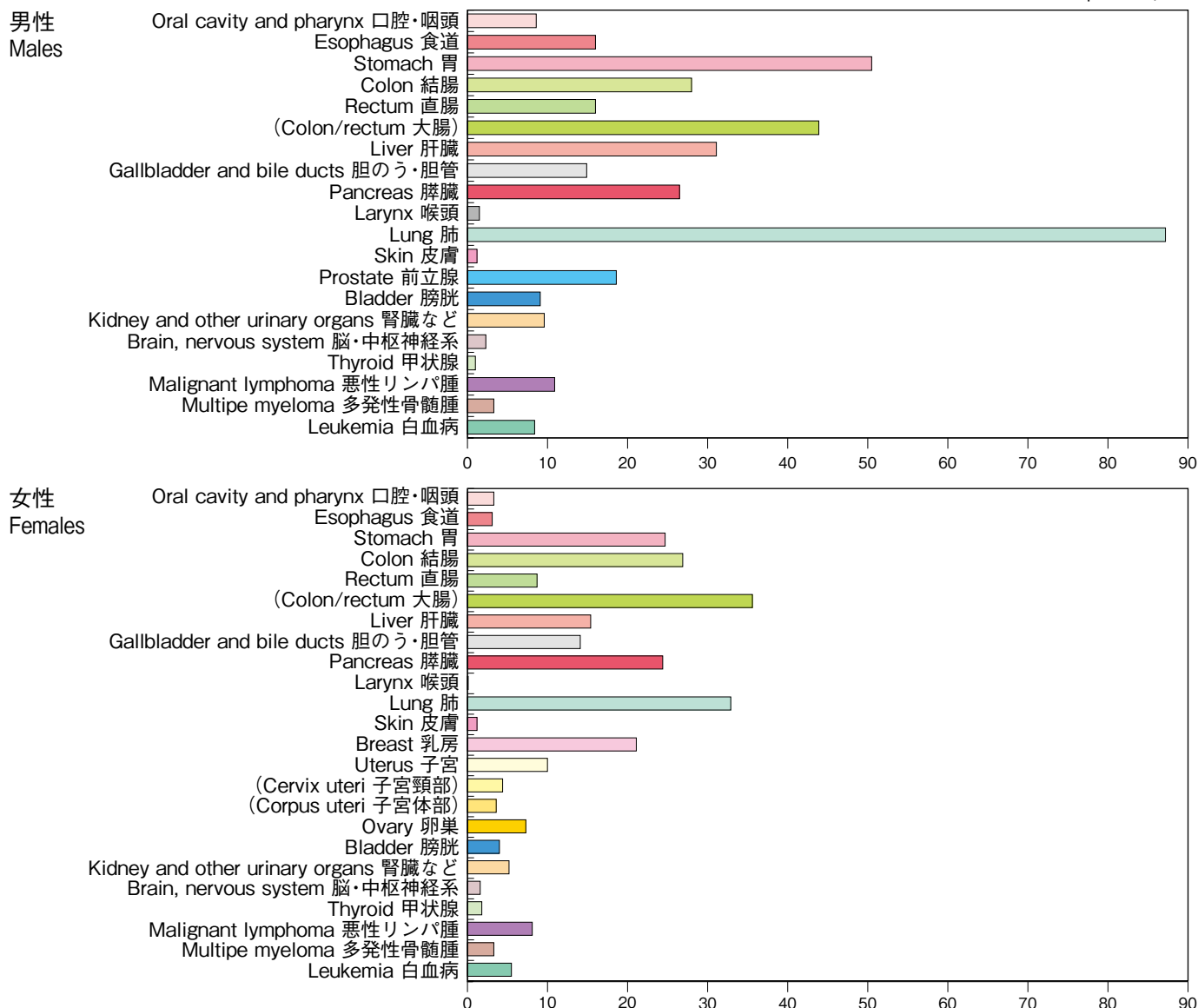


がん死亡の部位内訳を年齢階級別に見ると、男性では、40歳以上で胃、大腸、肝臓など消化器系のがんが5～6割を占め、70歳以上では肺がんと前立腺がんの割合が大きくなる。女性では、40歳代で乳がん、子宮がん、卵巣がんの死亡が約半分を占めるが、高齢になるほどその割合は小さくなり、消化器系と肺がんの割合が大きくなる。男女とも39歳以下では、他の年齢階級に比べて、消化器系および肺がんの占める割合が小さく、白血病の占める割合が大きい。

The site distribution of cancer mortality varied across age groups. For males aged 40 years or older, cancer of the intestine (stomach, colon/rectum, liver etc.) accounted for 50-60% of cancer mortality, and the proportion of lung and prostate cancer was large among 70 years or older. For females aged 40-49 years, approximately half of cancer deaths were accounted for by cancer of the breast, uterus, and ovary, while the proportion of those sites decreased and the proportion of cancer in intestine increased with age. For both males and females under 40 years old, the proportion of cancer of the intestine and lung was small and the proportion of leukemia was large, as compared with older age groups.

4 部位別がん死亡率 (2015年) Mortality Rate by Cancer Site (2015)

人口10万対 Rate per 100,000

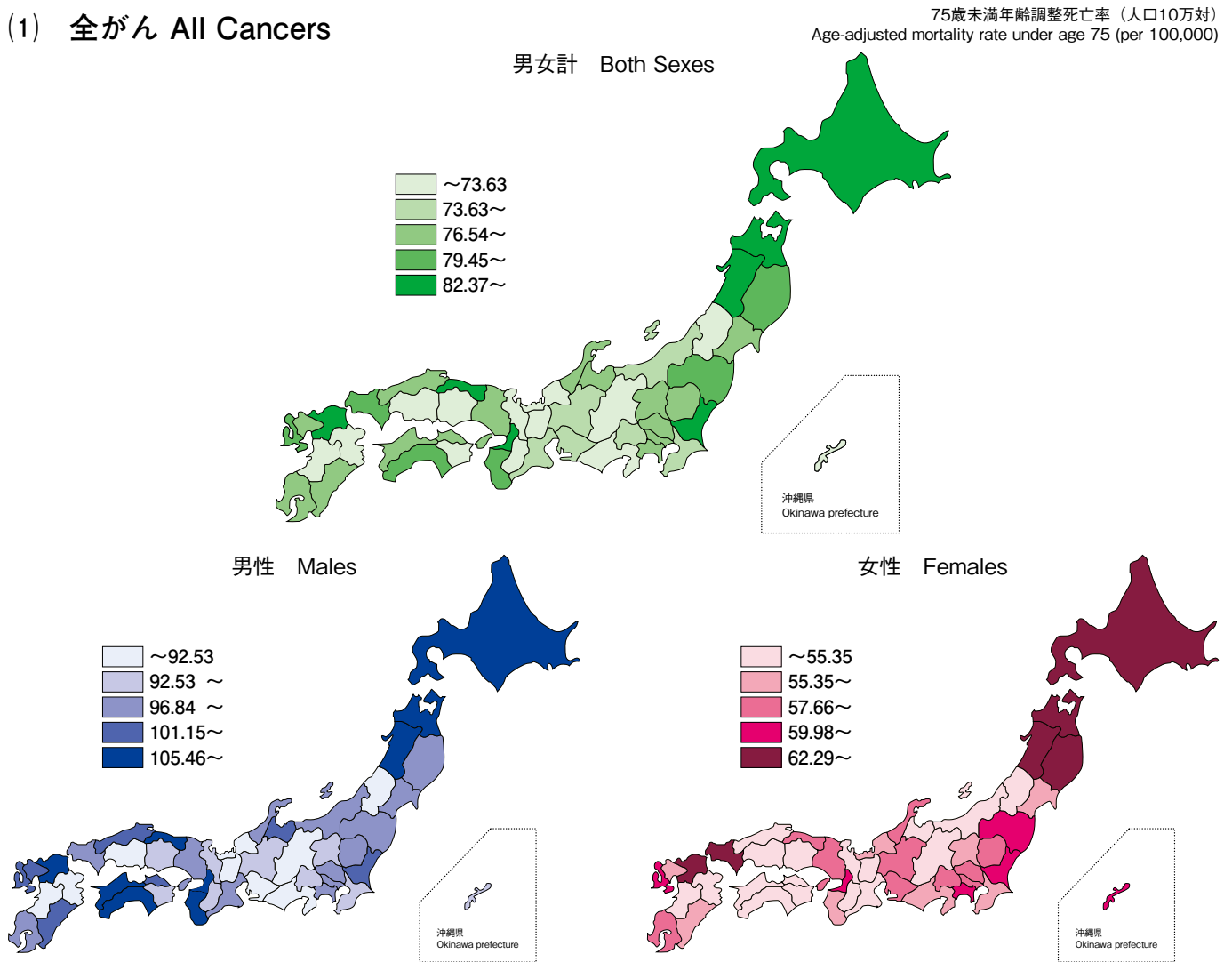


◆ 2015年のがんの死亡率は男性359.7、女性234.6（人口10万対）
 ◆ 2015年の粗死亡率が高い部位は、男性では肺、胃、大腸、肝臓、膵臓の順、女性では大腸、肺、胃、膵臓、乳房の順
 ◆ Cancer mortality rate in 2015 was 359.7 for males and 234.6 for females (per 100,000 population)
 ◆ The cancer site with the highest mortality rate in 2015 was lung for males, followed by stomach, colon/rectum, liver, and pancreas; colon/rectum was the highest for females, followed by lung, stomach, pancreas, and breast.

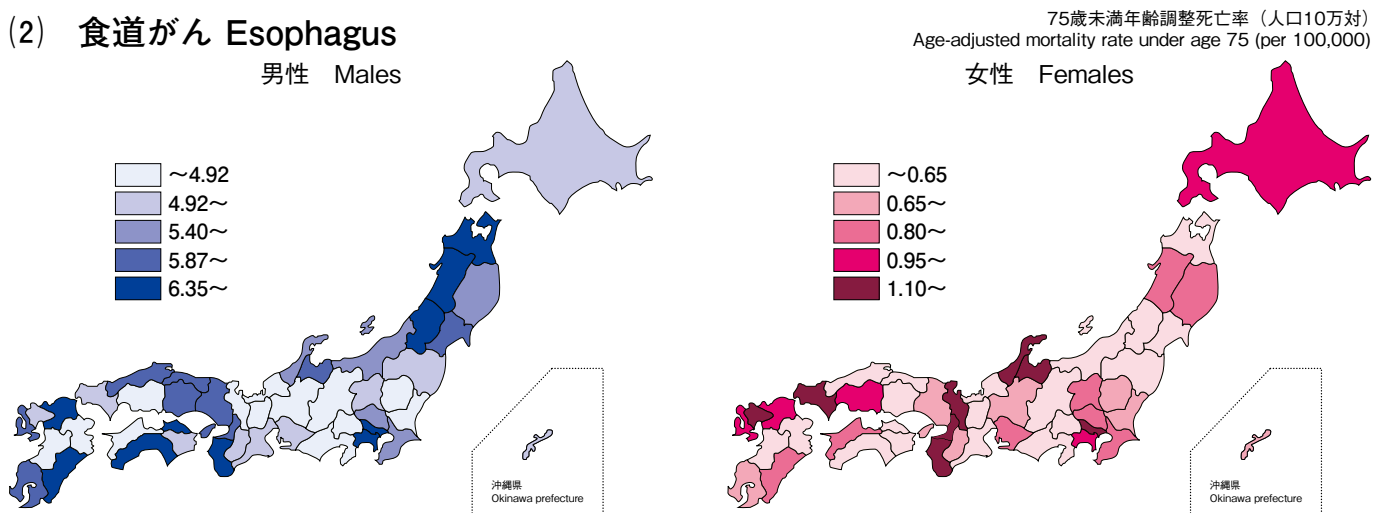
わが国の2015年のがん死亡率（人口10万人当たり何例死亡するか）は、男性で約360、女性では約235である。多くの部位で男性が女性より死亡率が高い。特に、口腔・咽頭、食道、胃、肝臓、喉頭、肺、膀胱では男性の死亡率が女性の2倍以上である。一方、甲状腺では女性が男性より死亡率が高い。部位別死亡率では、男性は肺、胃、大腸、肝臓、膵臓の順に高く、女性は大腸、肺、胃、膵臓、乳房の順に高い。

Cancer mortality rate (annual number of deaths per 100,000 population) in Japan in 2015 was approximately 360 for males and 235 for females. The mortality rates were higher among males than females for many cancer sites, especially oropharynx, esophagus, stomach, liver, larynx, lung, and bladder (over twice). On the other hand, female mortality rates were higher than male for thyroid. The cancer sites with the highest mortality rate in 2015 were lung, stomach, colon/rectum, liver, and pancreas for males, colon/rectum, lung, stomach, pancreas, and breast, for females.

(1) 全がん All Cancers



(2) 食道がん Esophagus



75歳未満の年齢調整死亡率 (2015年) で比較した場合、
全がん死亡率が低い上位5県は、

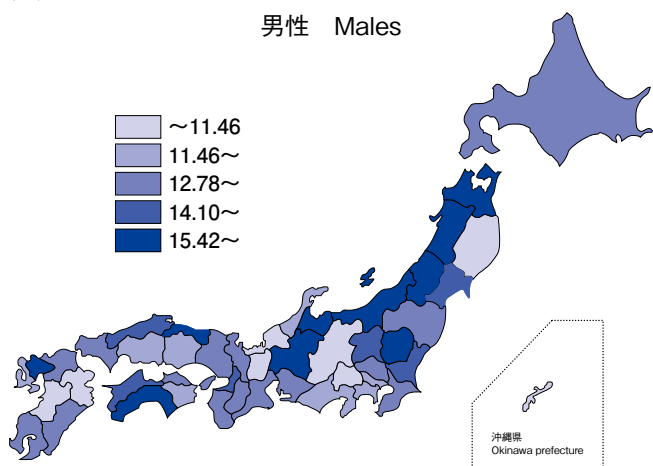
- 男女計 長野県、滋賀県、大分県、福井県、山形県
- 男性 長野県、滋賀県、福井県、大分県、山形県
- 女性 長野県、岡山県、徳島県、山形県、香川県

The five prefectures with **lowest** age-adjusted cancer mortality rate under age 75 in 2015 were as follows.

- Both sexes Nagano, Shiga, Oita, Fukui and Yamagata
- Males Nagano, Shiga, Fukui, Oita and Yamagata
- Females Nagano, Okayama, Tokushima, Yamagata and Kagawa

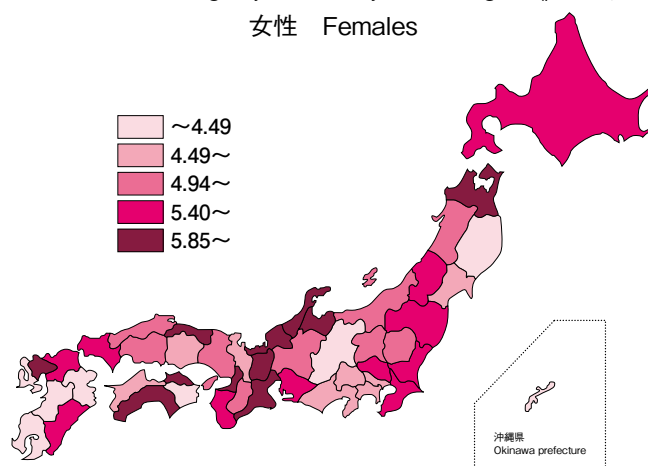
(3) 胃がん Stomach

男性 Males



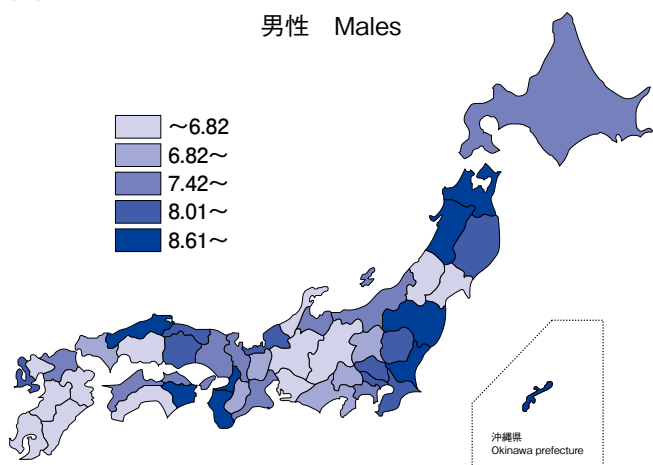
75歳未満年齢調整死亡率（人口10万対）
Age-adjusted mortality rate under age 75 (per 100,000)

女性 Females



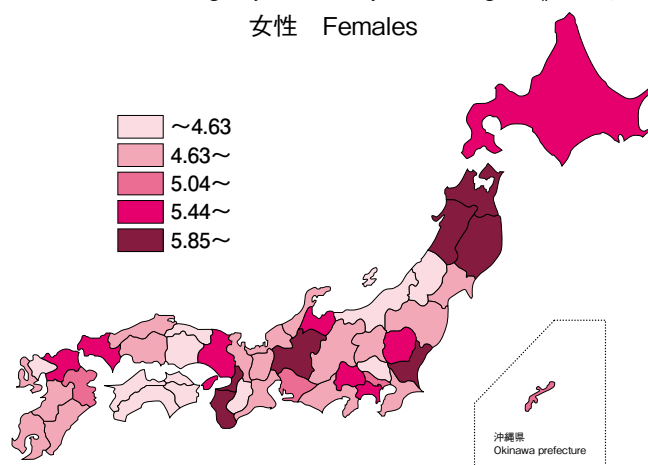
(4) 結腸がん Colon

男性 Males



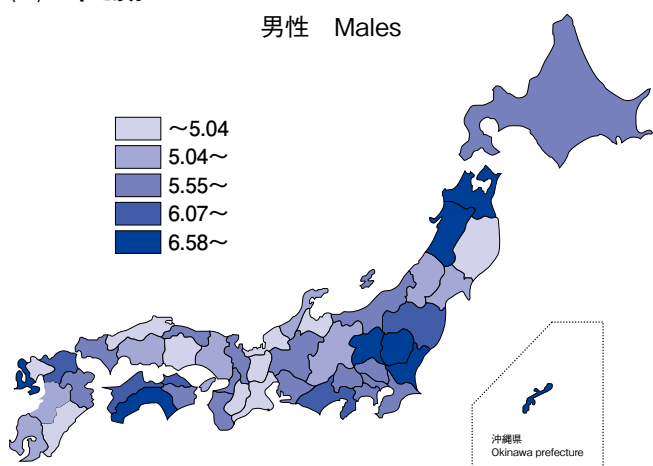
75歳未満年齢調整死亡率（人口10万対）
Age-adjusted mortality rate under age 75 (per 100,000)

女性 Females



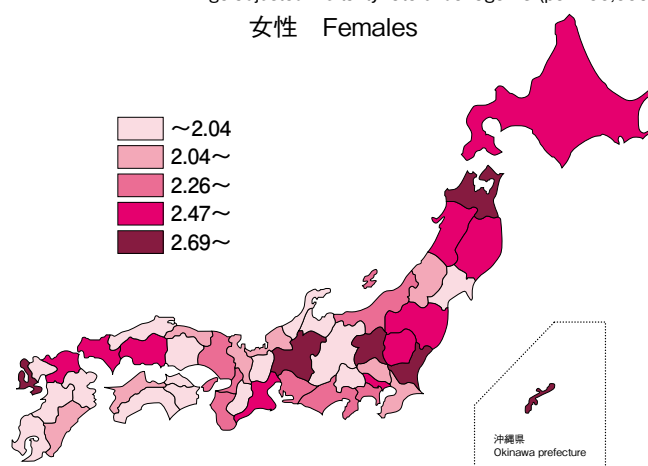
(5) 直腸がん Rectum

男性 Males



75歳未満年齢調整死亡率（人口10万対）
Age-adjusted mortality rate under age 75 (per 100,000)

女性 Females



がん死亡率が高い上位5県は、

男女計 青森県、秋田県、鳥取県、北海道、大阪府

男性 青森県、鳥取県、秋田県、北海道、大阪府

女性 青森県、秋田県、北海道、岩手県、福岡県、

である。全がん死亡率が高いこれらの都道府県は、主要5部位（胃、大腸、肝臓、肺、乳房）の死亡率も高い傾向がある。

The five prefectures with **highest** age-adjusted cancer mortality rate under age 75 in 2015 were as follows.

Both sexes Aomori, Akita, Tottori, Hokkaido and Osaka

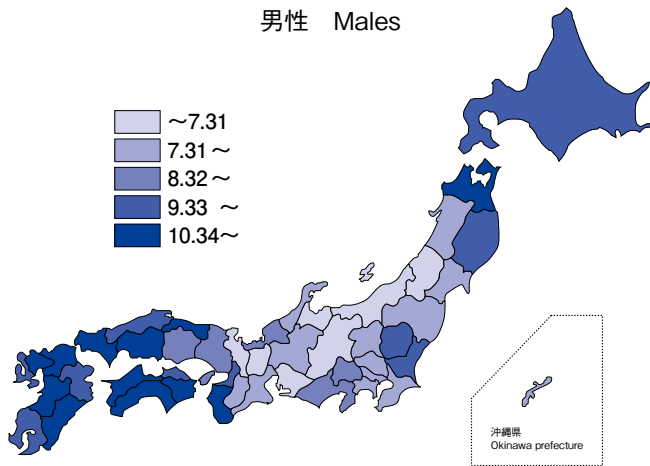
Males Aomori, Tottori, Akita, Hokkaido and Osaka

Females Aomori, Akita, Hokkaido, Iwate and Fukuoka

Those five prefectures with high all-cancer mortality rate also tended to show high mortality rates for major five cancer sites (stomach, colon/rectum, liver, lung, and breast)

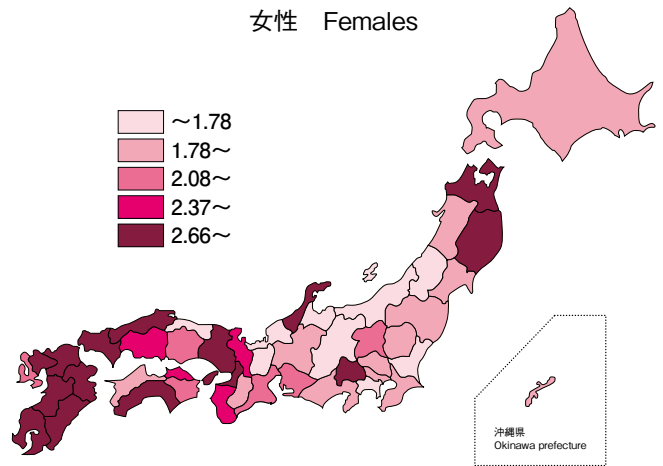
(6) 肝臓がん Liver

男性 Males



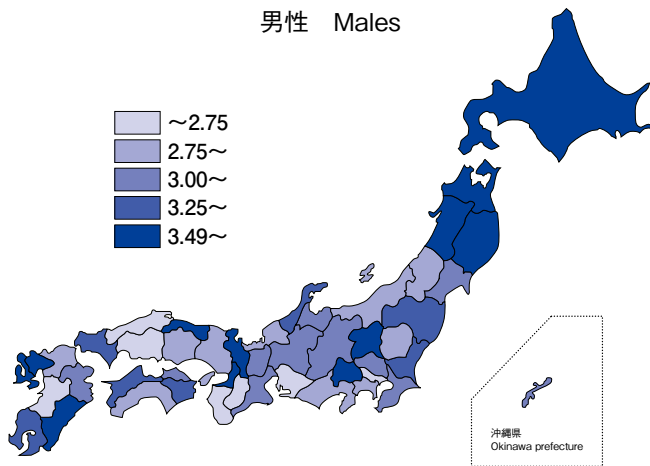
75歳未満年齢調整死亡率 (人口10万対)
Age-adjusted mortality rate under age 75 (per 100,000)

女性 Females



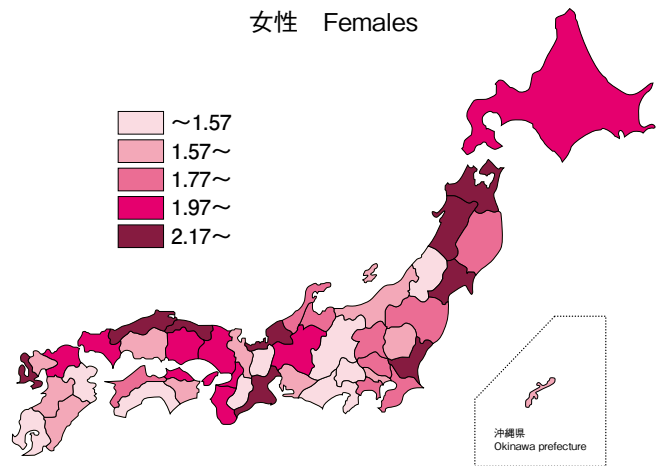
(7) 胆のう・胆管がん Gallbladder and Bile Ducts

男性 Males



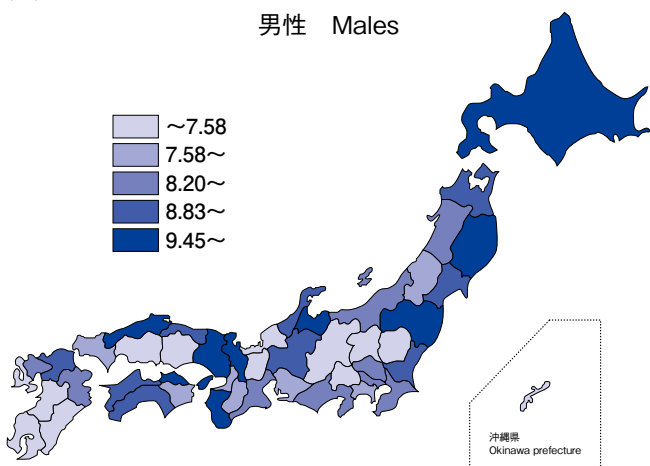
75歳未満年齢調整死亡率 (人口10万対)
Age-adjusted mortality rate under age 75 (per 100,000)

女性 Females



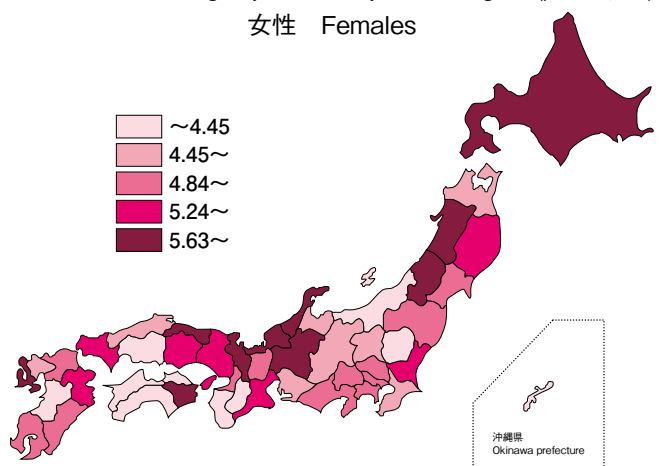
(8) 膵臓がん Pancreas

男性 Males



75歳未満年齢調整死亡率 (人口10万対)
Age-adjusted mortality rate under age 75 (per 100,000)

女性 Females



部位別で死亡率の地域差が明らかな部位は、
[胃がん] 男女とも東北地方の日本海側で死亡率が高い。
[肝臓がん] 男女とも西日本で死亡率が高い。これは、西日本でC型肝炎ウイルスの感染者割合が高いことに関連している。

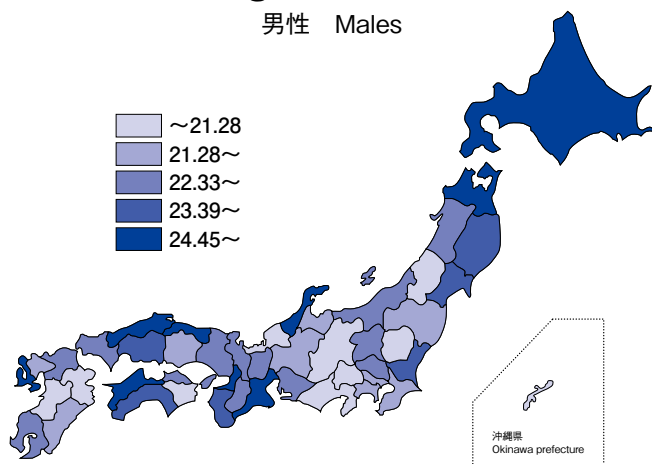
Geographic patterns of site-specific cancer mortality were as follows.

[Stomach] Higher mortality rate for both sexes was seen in the Western part of Tohoku district.

[Liver] Higher mortality rate for both sexes was seen in Western Japan. This is associated with higher prevalence of hepatitis C virus infection in Western Japan.

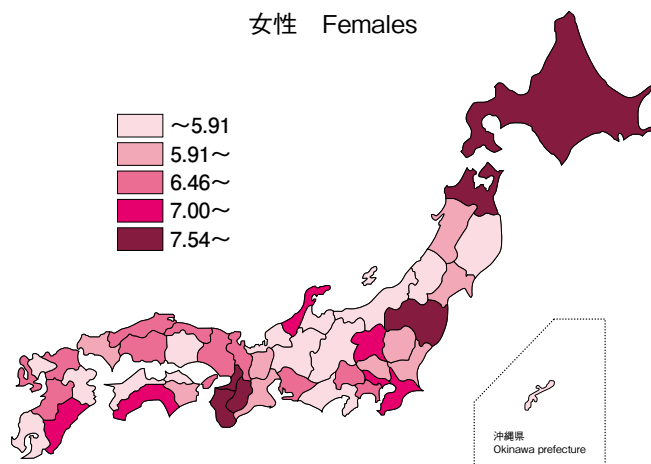
(9) 肺がん Lung

男性 Males



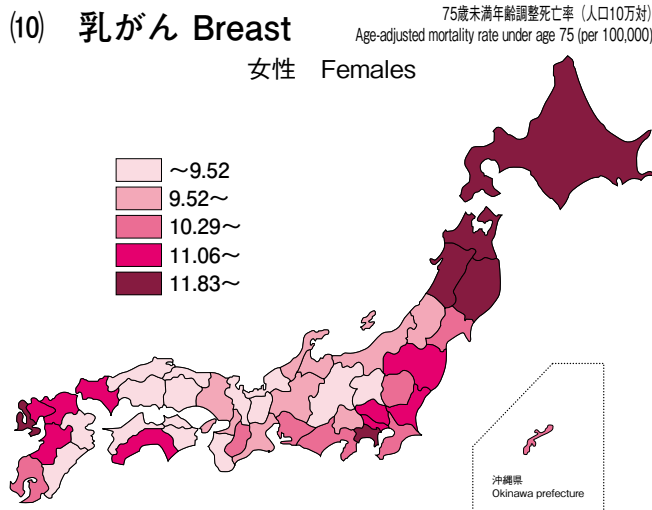
75歳未満年齢調整死亡率 (人口10万対)
Age-adjusted mortality rate under age 75 (per 100,000)

女性 Females



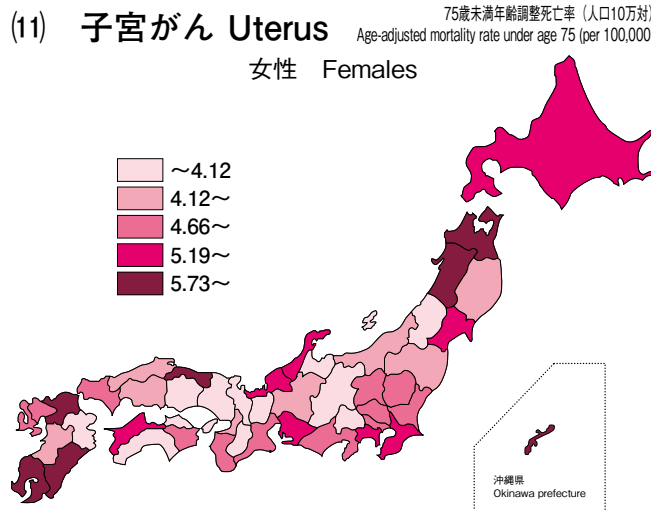
(10) 乳がん Breast

女性 Females



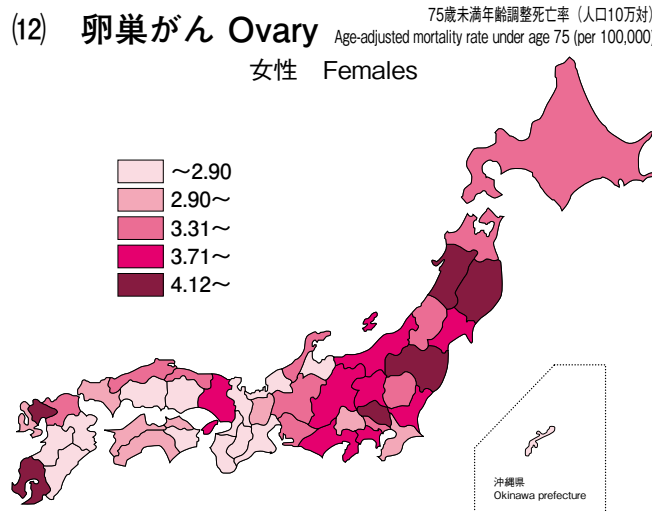
(11) 子宮がん Uterus

女性 Females



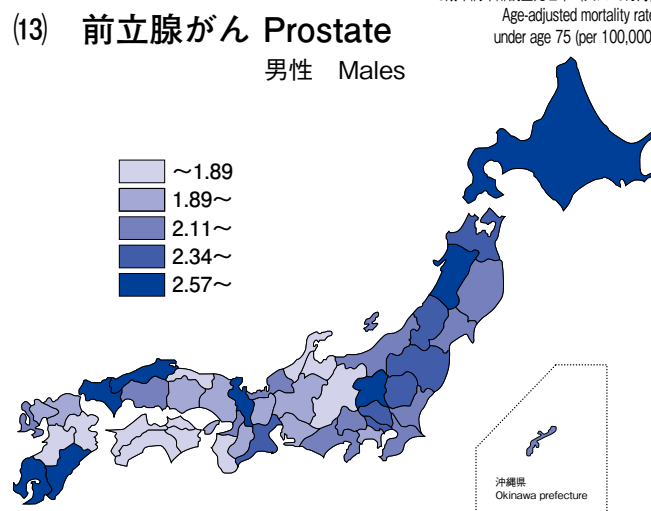
(12) 卵巣がん Ovary

女性 Females



(13) 前立腺がん Prostate

男性 Males



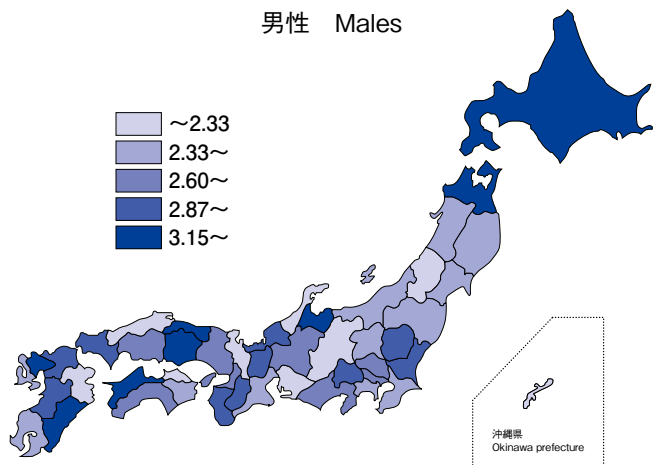
【肺がん】 男女とも近畿地方および北海道で死亡率が高い。
【乳がん (女性)】 北九州、東日本で死亡率が高く、中国・南九州・沖縄地方で低い。

【Lung】 Higher mortality rate for both sexes was seen in the Kinki and Hokkaido districts.

【Breast (females)】 Higher mortality rate was seen in the Northern part of Kyushu island and Eastern Japan, while lower mortality rate was seen in the Chugoku Southern Kyushu and Okinawa districts.

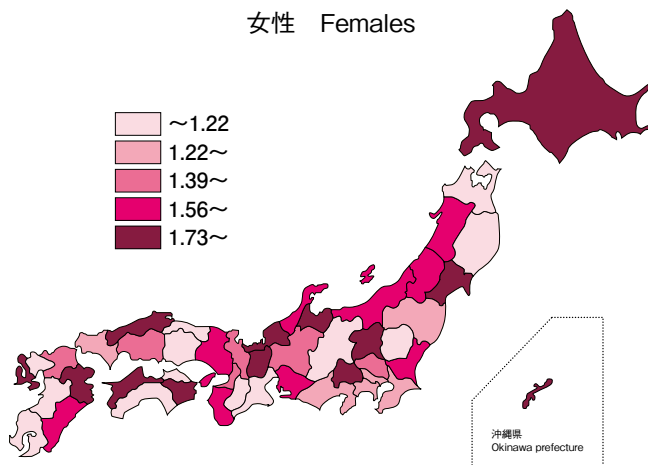
(14) 悪性リンパ腫 Malignant Lymphoma

男性 Males



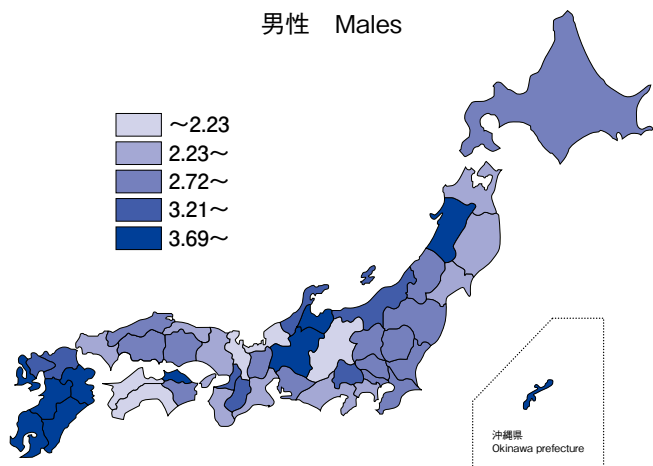
75歳未満年齢調整死亡率（人口10万対）
Age-adjusted mortality rate under age 75 (per 100,000)

女性 Females



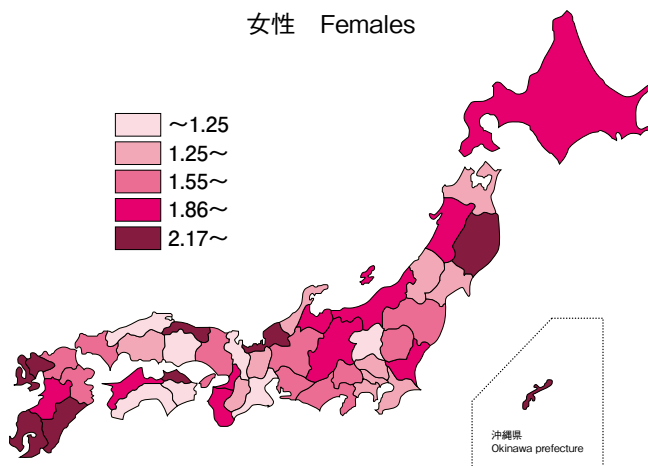
(15) 白血病 Leukemia

男性 Males



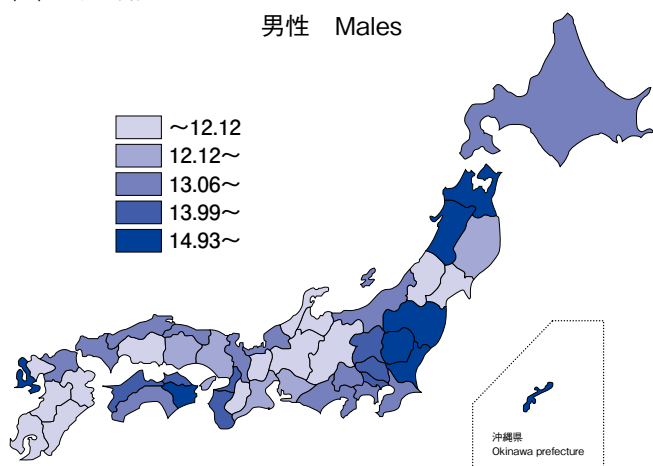
75歳未満年齢調整死亡率（人口10万対）
Age-adjusted mortality rate under age 75 (per 100,000)

女性 Females



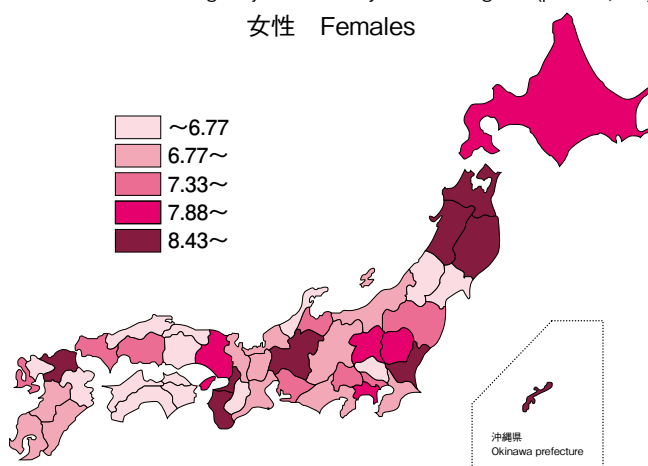
(16) 大腸がん Colon/rectum

男性 Males



75歳未満年齢調整死亡率（人口10万対）
Age-adjusted mortality rate under age 75 (per 100,000)

女性 Females

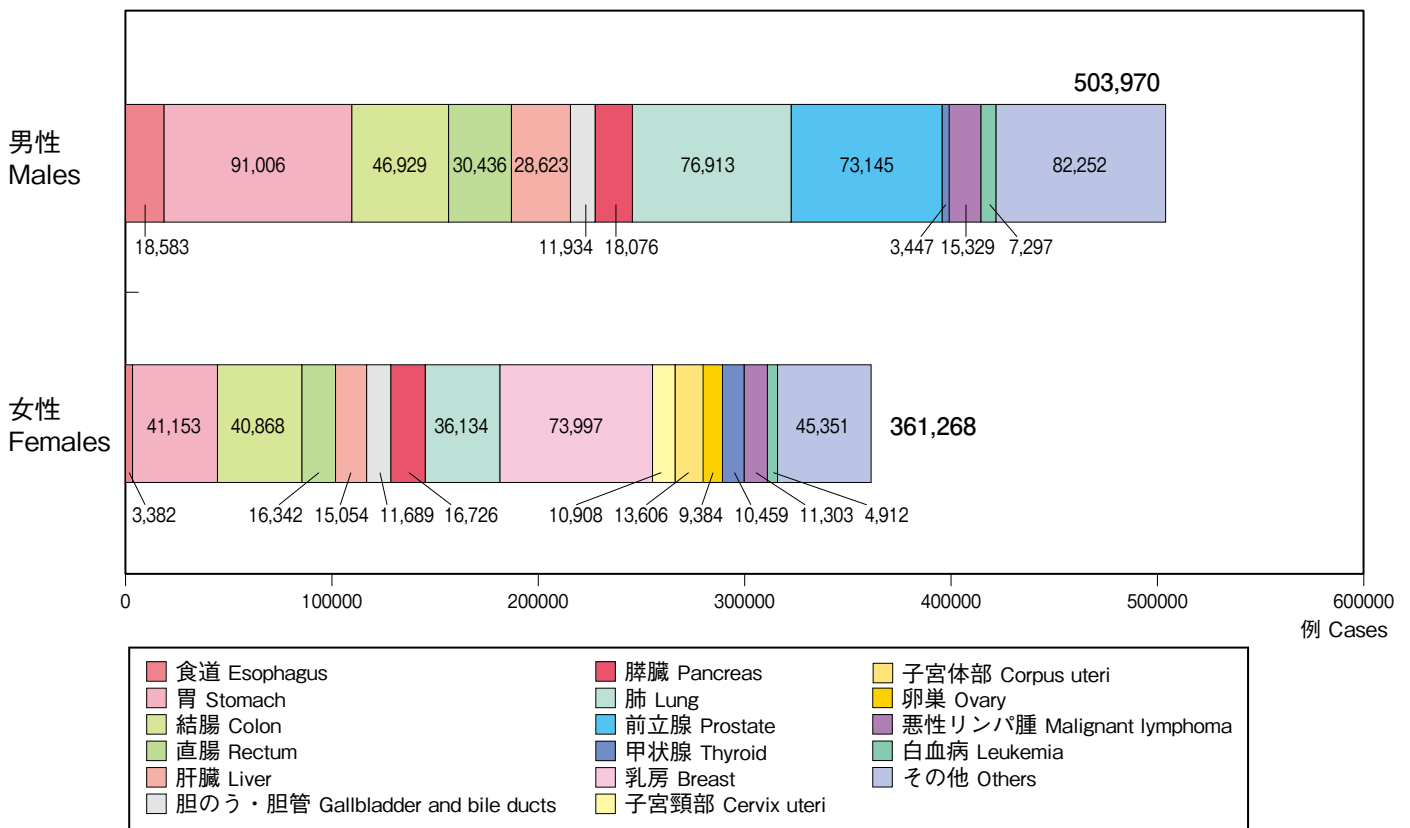


[前立腺がん] 東北地方北部で死亡率が高い。
[白血病] 男女とも九州・沖縄地方で死亡率が高い。これは、九州・沖縄地方で成人T細胞白血病ウイルスI型 (HTLV-I) の感染者割合が高いことと関連している。

[Prostate] Higher mortality rate was seen in the Northern part of the Tohoku district.
[Leukemia] Higher mortality rate for both sexes was seen in the Kyushu and Okinawa islands. This is associated with higher prevalence of human T-cell leukaemia virus type I infection in those regions.

6

部位別がん罹患数 (2012年) Number of Incidence by Cancer Site (2012)



◆ 2012年に新たに診断されたがんは86万5,238例 (男性50万3,970例、女性36万1,268例)
◆ 2012年の罹患数が多い部位

◆ 865,238 new cancer cases were diagnosed in 2012 (males 503,970, females 361,268)
◆ Five leading site in 2012 incidence

	1位 1st	2位 2nd	3位 3rd	4位 4th	5位 5th	備考 Memo
男性 Males	胃 Stomach	大腸 Colon/rectum	肺 Lung	前立腺 Prostate	肝臓 Liver	大腸を結腸と直腸に分けた場合、結腸4位、直腸5位 Colon: 4th, rectum: 5th, when separated.
女性 Females	乳房 Breast	大腸 Colon/rectum	胃 Stomach	肺 Lung	子宮(全体) Uterus	大腸を結腸と直腸に分けた場合、結腸3位、直腸7位 Colon: 3rd, rectum: 7th, when separated.
男女計 Both	大腸 Colon/rectum	胃 Stomach	肺 Lung	乳房 Breast	前立腺 Prostate	大腸を結腸と直腸に分けた場合、結腸3位、直腸6位 Colon: 3rd, rectum: 6th, when separated.

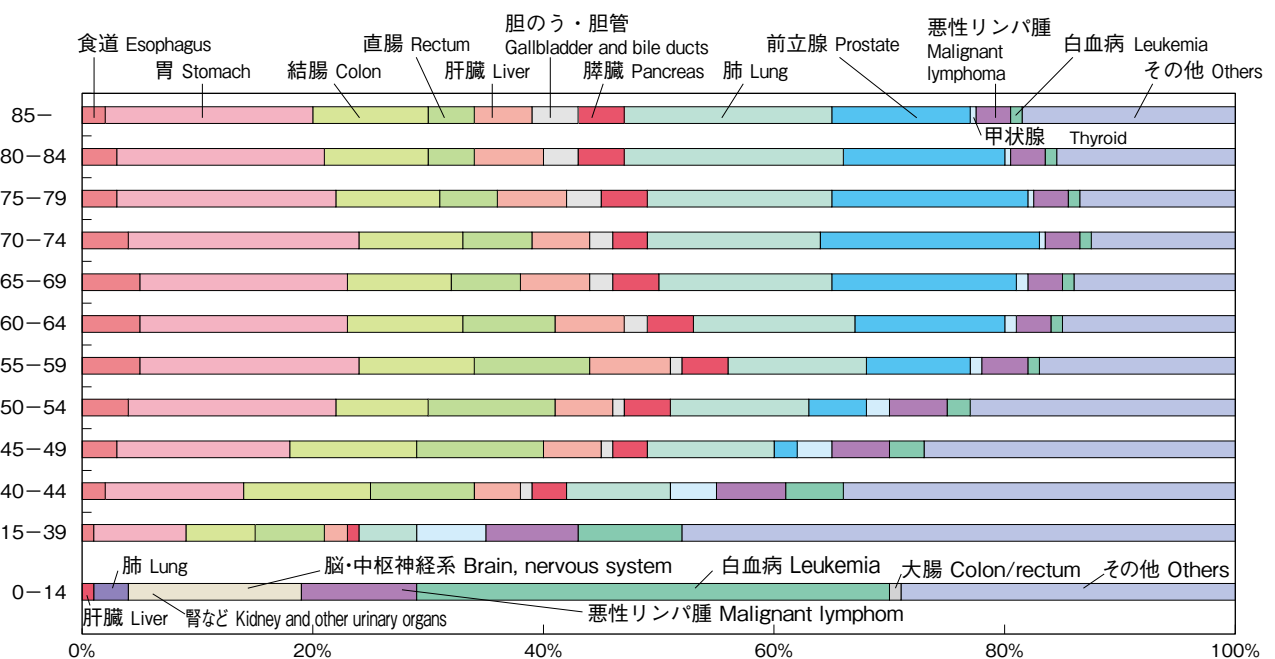
わが国のがん罹患 (新たにがんと診断されること) は、28府県の地域がん登録で把握されたデータから全国値を推計している。それによると、2012年に新たに診断されたがんは約86万5千例であり、男性が女性の約1.4倍である。部位別の罹患数は、男性では胃が最も多くがん罹患全体の18.1%を占め、次いで大腸(15.4%)、肺(15.3%)、前立腺(14.5%)、肝臓(5.7%)の順、女性では、乳房が最も多く20.5%、次いで、大腸(15.8%)、胃(11.4%)、肺(10.0%)、子宮(7.0%)の順となっている。

Cancer incidence cases in Japan were estimated from data collected by the cancer registry system in approximately a half of the 47 prefectures. The number of cancer incidence cases in 2012 in Japan was approximately 865,000. The number of male cancer incidence was 1.4 times as large as that of females. In terms of cancer sites, the stomach was the leading site (18.1%) for males, followed by colon/rectum (15.4%), lung (15.3%), prostate (14.5%), liver (5.7%). The leading cancer site for females was breast (20.5%), followed by colon/rectum (15.8%), stomach (11.4%), lung (10.0%), and Uterus (7.0%).

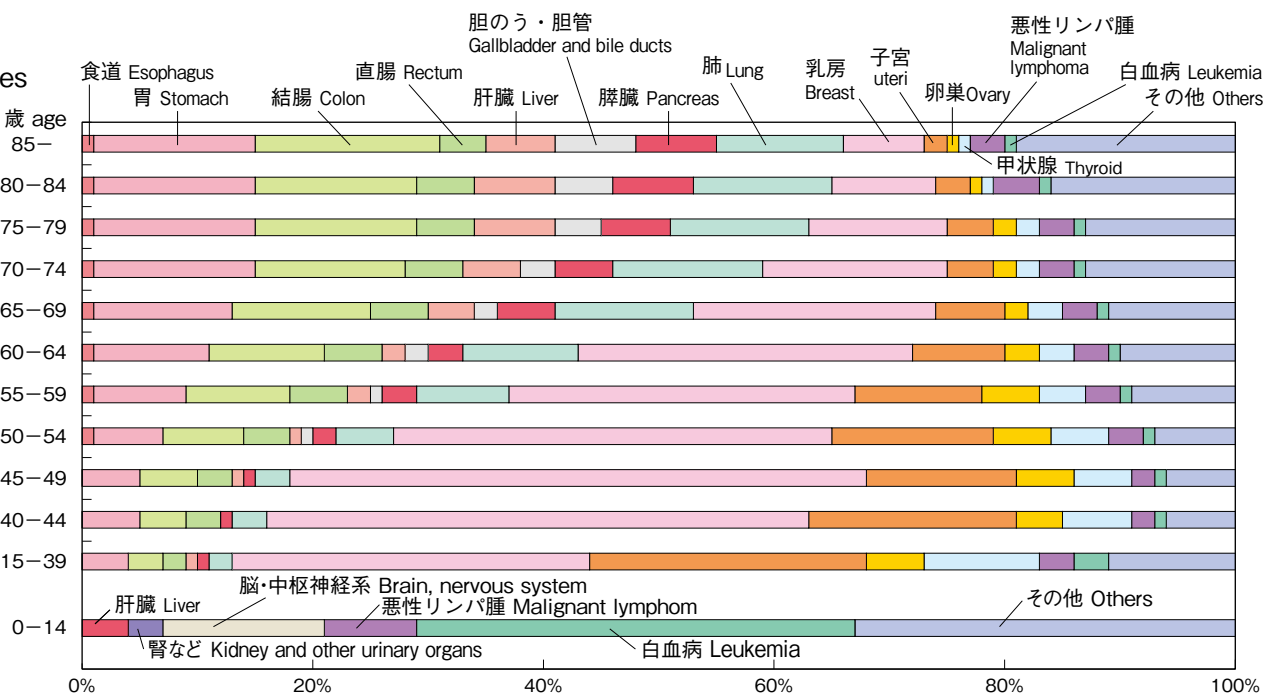
7

年齢階級別がん罹患 部位内訳 (2012年) Cancer Incidence by Age Group, Site Distribution (2012)

男性 Males



女性 Females



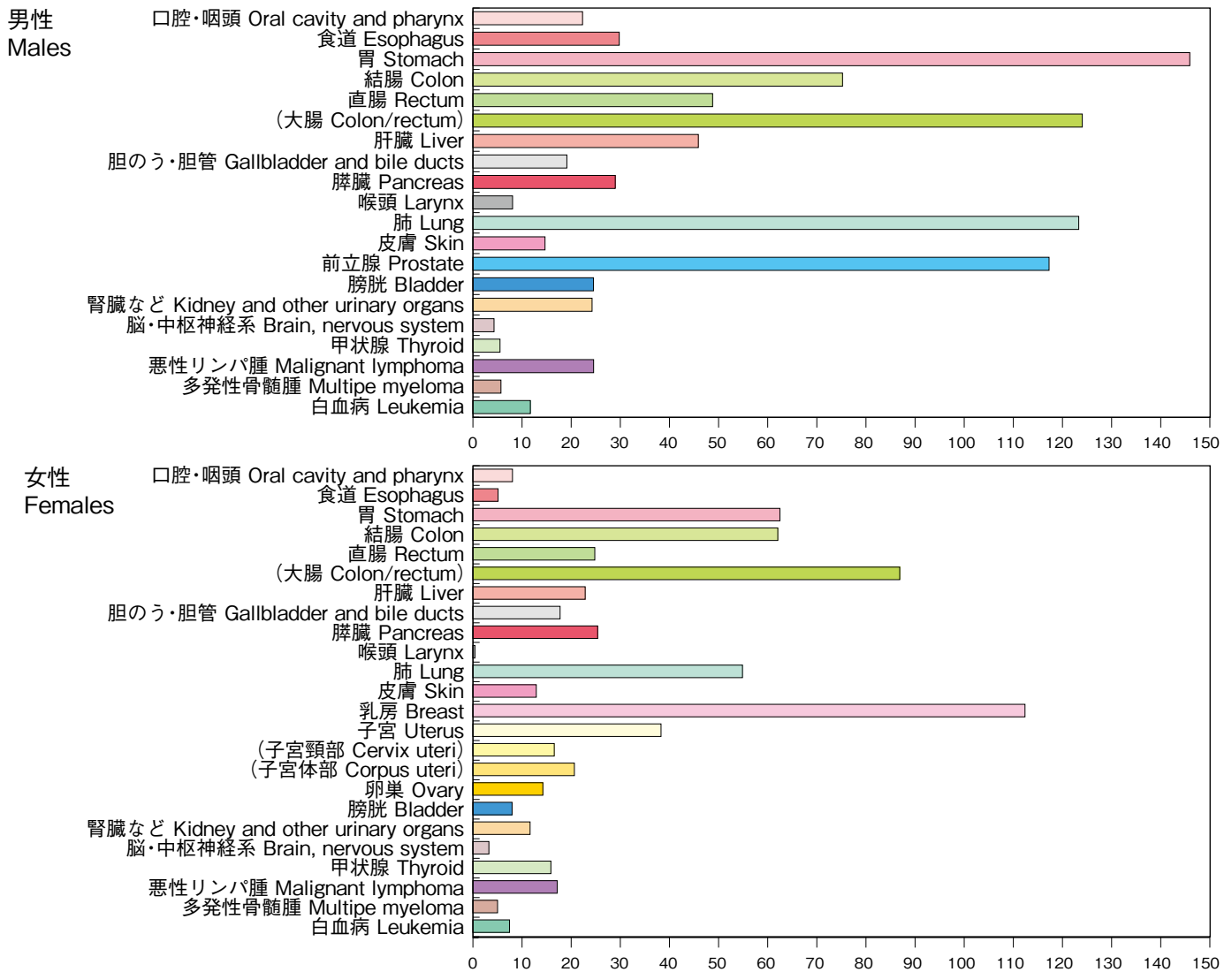
がん罹患の部位内訳を年齢階級別に見ると、男性では、40歳以上で胃、大腸、肝臓などの消化器系のがんが5～6割を占め、70歳以上では肺がんと前立腺がんの割合が大きくなる。女性では、40歳代で乳がんが約50%、子宮がんと卵巣がんが合わせて約20%を占めるが、高齢になるほどそれらの割合は小さくなり、消化器系（胃、大腸、肝臓など）と肺がんの割合が大きくなる。男性の39歳以下では、40歳以上に比べて、消化器系および肺がんの占める割合が小さく、白血病の占める割合が大きい。女性の39歳以下では、40歳以上に比べて、子宮頸部の割合が大きい。

The site distribution of cancer incidence varied across age groups. For males aged 40 years or older, cancer of the intestine (stomach, colon/rectum, liver etc.) accounted for 50-60% of cancer incidence, and the proportion of lung and prostate cancer was large among 70 years or older. For females aged 40-49 years old, approximately half of cancer incidence cases were accounted for by cancer of the breast, and approximately 20% were accounted for by uterus and ovary. The proportion of those three sites decreased with age and the proportion of intestine (e.g. stomach, colon/rectum, liver) and lung increased instead. For males under age 40, the proportion of intestine and lung was smaller and the proportion of leukaemia was larger, as compared with 40 years or older age groups. For females under age 40, the proportion of cervix uteri was greater than that of females aged 40 years or older.

8

部位別がん粗罹患率 (2012年) Incidence Rate by Cancer Site (2012)

人口10万対 Rate per 100,000



- ◆ 2012年のがんの罹患率は男性812.4、女性551.6（人口10万対）
- ◆ 2012年の罹患率が高い部位は順に、男性では胃、大腸、肺、前立腺、肝臓の順、女性では乳房、大腸、胃、肺、子宮の順
- ◆ Cancer incidence rate in 2012 was 812.4 for males, 551.6 for females (per 100,000 population)
- ◆ The cancer sites with the highest incidence rate in 2012 was stomach for males, followed by colon/rectum, lung, prostate, and liver ; breast for females, followed by colon/rectum, stomach, lung, and uterus.

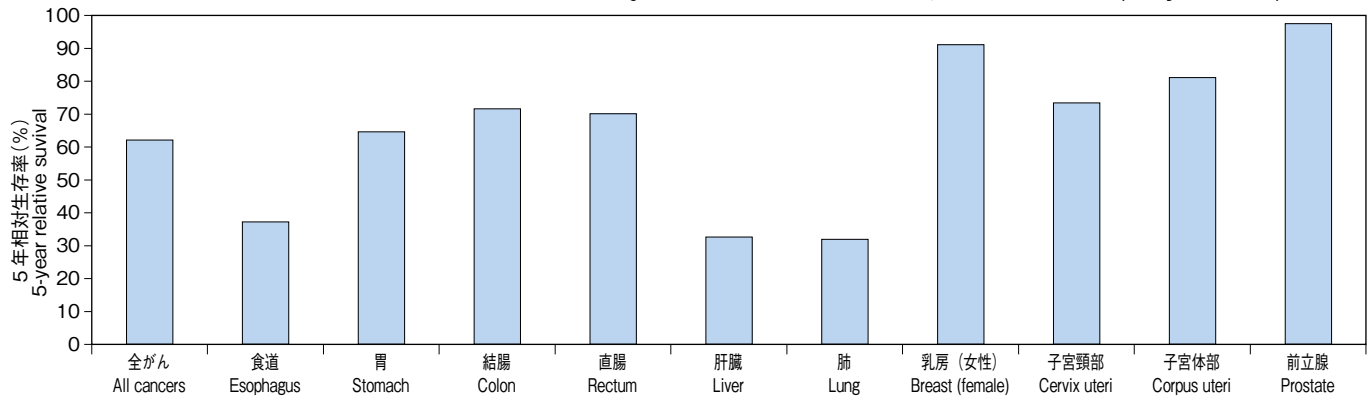
2012年のがんの罹患率（人口10万人当たり何例新たに診断されるか）は男性で812.4、女性で551.6である。死亡と同様に多くの部位で男性が女性より罹患率が高い。特に、口腔・咽頭、食道、胃、肝臓、喉頭、肺、膀胱、腎臓で男性の罹患率が女性の2倍以上である。甲状腺では女性が男性より罹患率が高い。部位別罹患率では、男性では胃、大腸、肺、前立腺、肝臓の順に高く、女性では乳房、大腸、胃、肺、子宮の順に高い。

Cancer incidence rate (annual number of newly diagnosed cases per 100,000 population) in Japan in 2012 was 812.4 for males and 551.6 for females. The incidence rates were higher among males than females, especially for oropharynx, esophagus, stomach, liver, larynx, lung, and bladder (over twice). On the other hand, female incidence rates were higher than male for thyroid. The cancer sites with the highest incidence rate in 2012 was stomach for males, followed by colon/rectum, lung, prostate, and liver ; breast for females, followed by colon/rectum, stomach, lung, and uterus.

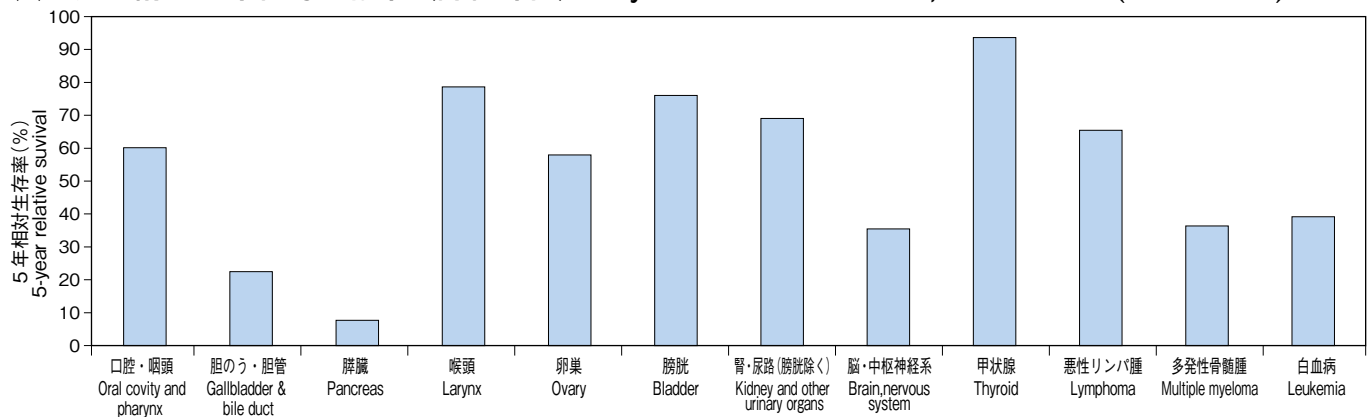
9

地域がん登録における5年生存率 (2006~2008年診断例) 5-year Survival Rate, Data from Population-based Cancer Registries (Diagnosed in 2006-2008)

(1) 男女計 5年相対生存率 (主要部位) 5-year Relative Survival, Both Sexes (major sites)



(2) 男女計 5年相対生存率 (詳細部位) 5-year Relative Survival, Both Sexes (minor sites)



- ◆ 地域がん登録における2006~2008年の診断例の全がんの5年相対生存率は62.1%。
- ◆ 生存率が高い部位は、乳房(女性)、子宮、前立腺、甲状腺。
- ◆ 生存率が低い部位は、食道、肝臓、肺、胆のう・胆管、膵臓、脳・中枢神経系、多発性骨髄腫、白血病。
- ◆ 5-year relative survival rate for cancer patients diagnosed in 2006-2008 was 62.1% in population-based cancer registry.
- ◆ Survival rates were high for breast (females), uterus, prostate and thyroid.
- ◆ Survival rates were low for esophagus, liver, lung, gallbladder, pancreas, brain and nervous system, multiple myeloma, and leukaemia.

(1) 主要部位

21の府県(宮城県、山形県、福島県、茨城県、栃木県、群馬県、千葉県、神奈川県、新潟県、福井県、山梨県、愛知県、滋賀県、大阪府、鳥取県、島根県、岡山県、広島県、愛媛県、長崎県、熊本県)の地域がん登録において2006-2008年に診断された患者¹⁾の主要部位の5年相対生存率をみると、全がんの生存率は62.1%である。胃、結腸、直腸では64~72%に分布し、全がんよりやや高い値である。乳房、子宮頸部、子宮体部、前立腺では73~98%と比較的生存率が高く、食道、肝臓、および肺では31~38%と生存率が低い。

(2) 詳細部位

詳細部位のがんの5年相対生存率をみると、喉頭および膀胱は76~79%と比較的生存率が高く、甲状腺は90%以上の高い生存率を示す。胆のう・胆管、膵臓、脳・中枢神経系、多発性骨髄腫、白血病では7~40%と生存率が低い。

(1) Major sites

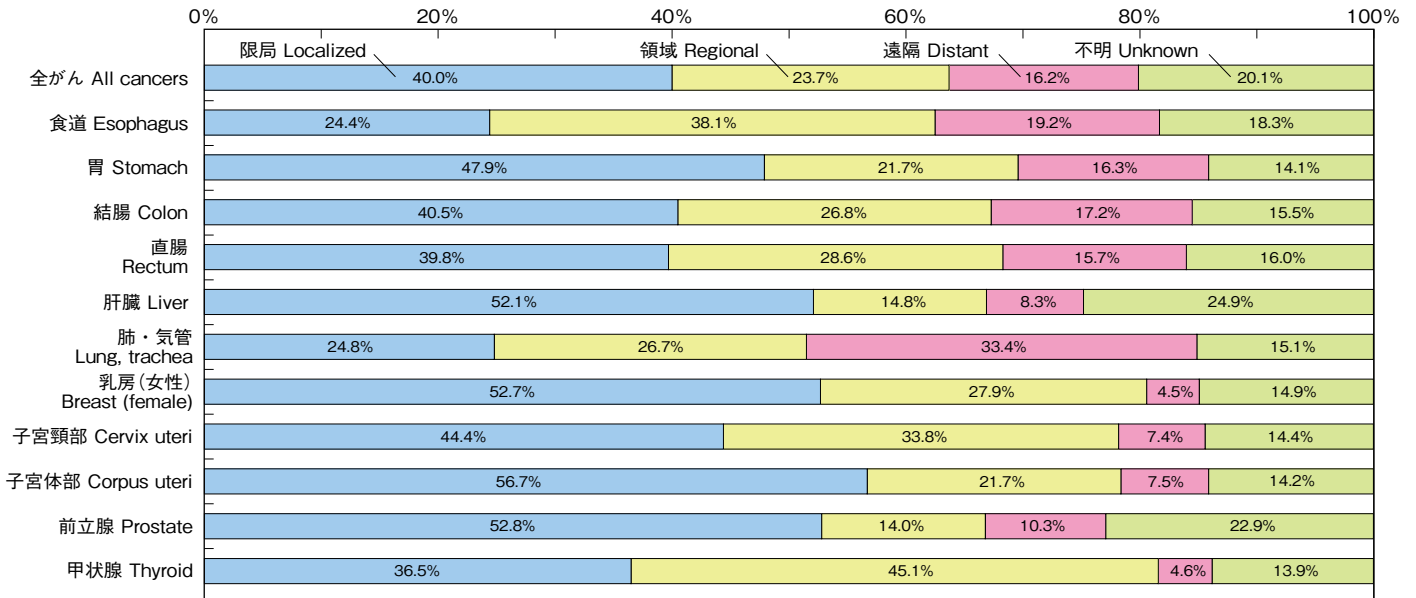
According to data from cancer registries in 21 prefectures (Miyagi, Yamagata, Fukushima, Ibaraki, Tochigi, Gunma, Chiba, Kanagawa, Niigata, Fukui, Yamanashi, Aichi, Shiga, Osaka, Tottori, Shimane, Okayama, Hiroshima, Ehime, Nagasaki and Kumamoto), the 5-year relative survival rate for cancer patients¹⁾ diagnosed in 2006-2008 was 62.1%. The 5-year relative survival rates for cancer of the stomach, colon, and rectum were slightly higher than that of all-cancers, ranging from 64% to 72%. Cancer of the breast and cervix uteri, corpus uteri, and prostate showed higher survival rates (ranging from 73% to 98%), while esophagus, liver, and lung showed lower survival rates, ranging from 31% to 38%.

(2) Other sites and childhood cancer

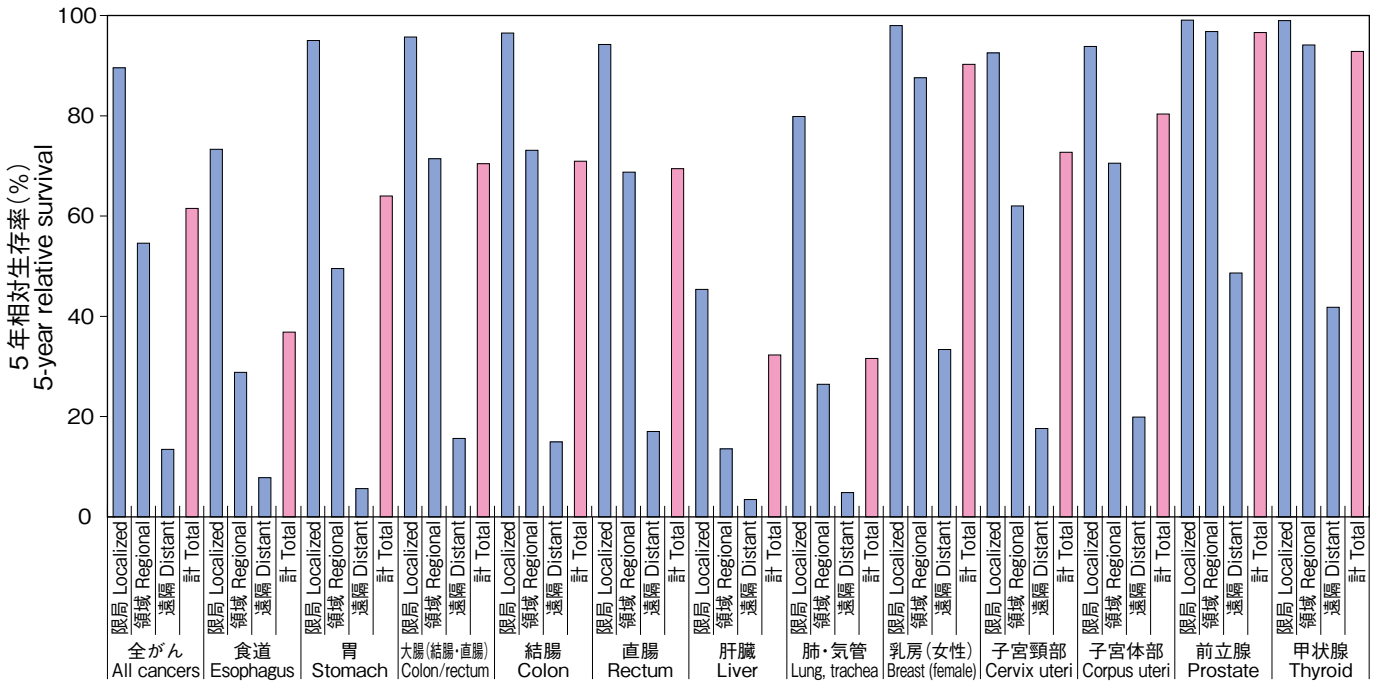
Cancer of the Larynx and Bladder showed relatively high 5-year relative survival rates around 76-79%, and cancer of the prostate and thyroid showed even higher survival (over 90%). Gallbladder, pancreas, brain, nervous system, multiple myeloma, and leukemia showed low survival rates ranging from 7% to 40%.

(注) 1) 死亡票のみの患者、第2がん以降、悪性以外、上皮内がん(大腸の粘膜がんを含む)、年齢不詳および100歳以上、または遡り調査患者を除く。
Note: 1) Excluding the following cases: death certificate only, secondary cancers or later, non-malignant, carcinoma in situ (including mucosal cancers of the large bowel), age unknown or over 100, or detected by follow-back inquiry.

(3) 臨床進行度分布 男女計 Distribution of Clinical Stages, Both Sexes



(4) 臨床進行度別5年相対生存率 男女計 5-year Relative Survival Rate by Clinical Stages, Both Sexes



(3) 臨床進行度分布 (特定部位)

21の府県(宮城県、山形県、福島県、茨城県、栃木県、群馬県、千葉県、神奈川県、新潟県、福井県、山梨県、愛知県、滋賀県、大阪府、鳥取県、島根県、岡山県、広島県、愛媛県、長崎県、熊本県)の地域がん登録において2006-2008年に診断された患者の診断時の臨床進行度分布をみると、がんが原発臓器・組織に「限局」しているものの割合は、胃、結腸、直腸、肝臓、子宮頸部の各がんでは40~52%、乳房と子宮体部ではそれぞれ53%、57%と比較的高く、肺では25%と低い。

(4) 臨床進行度別5年相対生存率

臨床進行度別の5年相対生存率をみると、臨床病期が「限局」の生存率は、胃、結腸、直腸、乳房、子宮、前立腺、甲状腺では90%以上に分布し良好だが、肺では81%、食道では74%、肝臓では46%と比較的不良である。所属リンパ節に転移があるか隣接臓器・組織に浸潤している「領域」の生存率は、胃、結腸、直腸、子宮、前立腺、甲状腺では50~98%に分布したが、肝臓では15%、肺では27%と不良である。さらに進展した「遠隔」の生存率は、乳房、子宮、前立腺および甲状腺を除けばいずれも18%以下と極めて不良である。

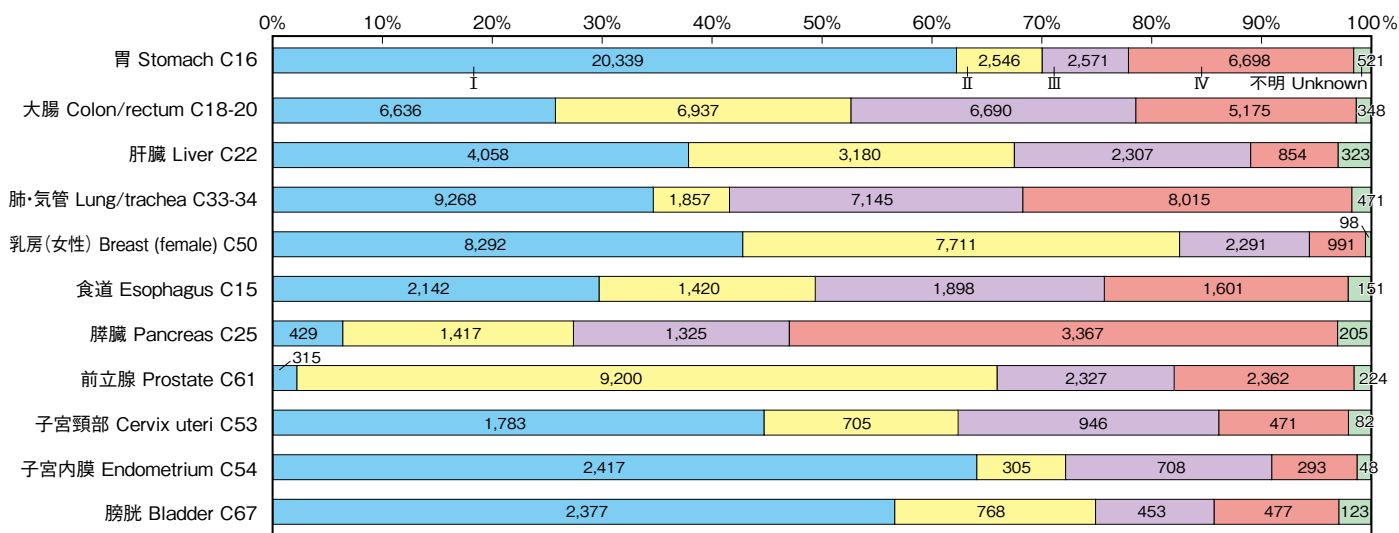
(3) Distribution of stage at diagnosis

According to data from cancer registries in 21 prefectures (Miyagi, Yamagata, Fukushima, Ibaraki, Tochigi, Gunma, Chiba, Kanagawa, Niigata, Fukui, Yamanashi, Aichi, Shiga, Osaka, Tottori, Shimane, Okayama, Hiroshima, Ehime, Nagasaki and Kumamoto), cancer classified as “localized” accounted for 40-52% for stomach, co-lon, rectum, liver, and cervix uteri, 53% and 57% for breast and corpus uteri, respectively, and 25% for lung cancer.

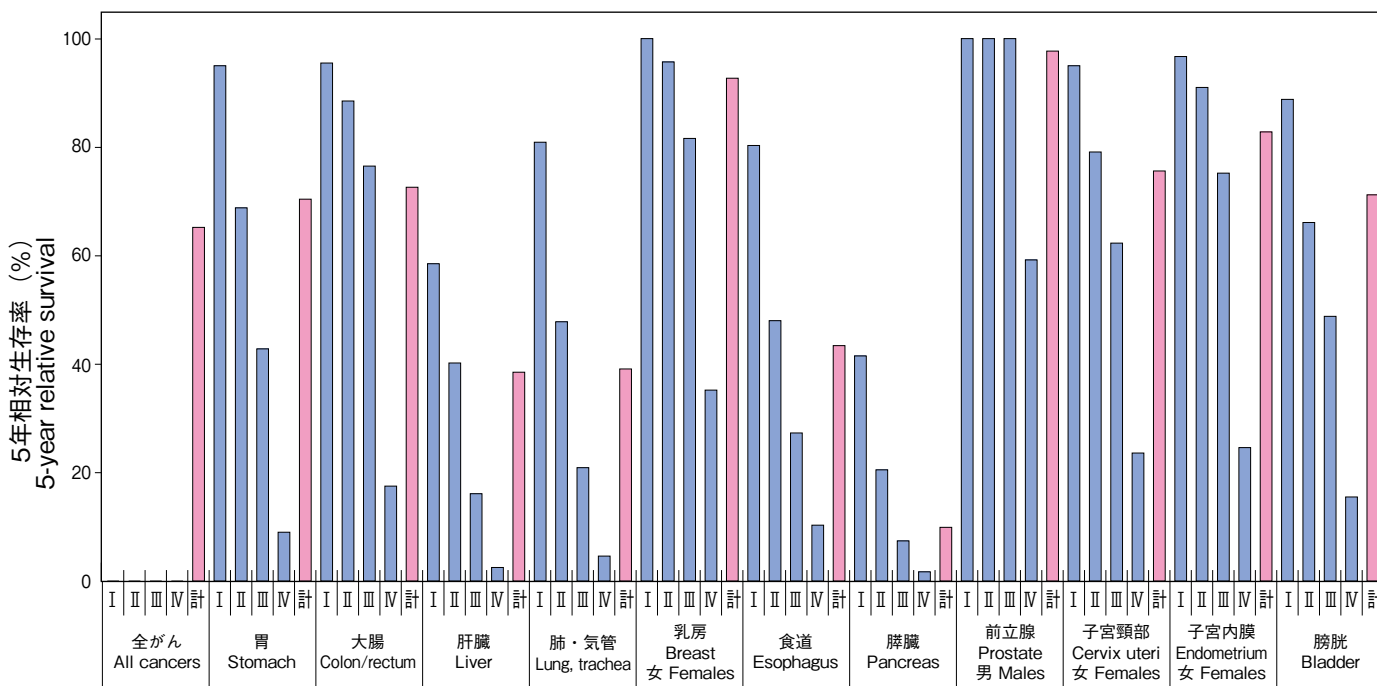
(4) 5-year relative survival rate, by stage

The 5-year relative survival rates for “localized” cancer of the stomach, colon, rectum, breast, uterus, prostate, and thyroid were high, over 90%, while for esophagus, liver and lung even “localized” cancer showed low survival rates 74% (46% and 81%, respectively). The survival rates for “regional” cancer of the stomach, colon, rectum, uterus, prostate, and thyroid ranged from 50% to 98%, while those for liver and lung were 15% and 27%, respectively. The survival rates for cancer classified as “distant” were lower than 18%, except for breast, uterus, prostate and thyroid.

(1) 臨床病期 (UICC TNM分類総合ステージ) 分布 男女計 Distribution of Clinical Stage (UICC TNM classification, summary stage), Both Sexes



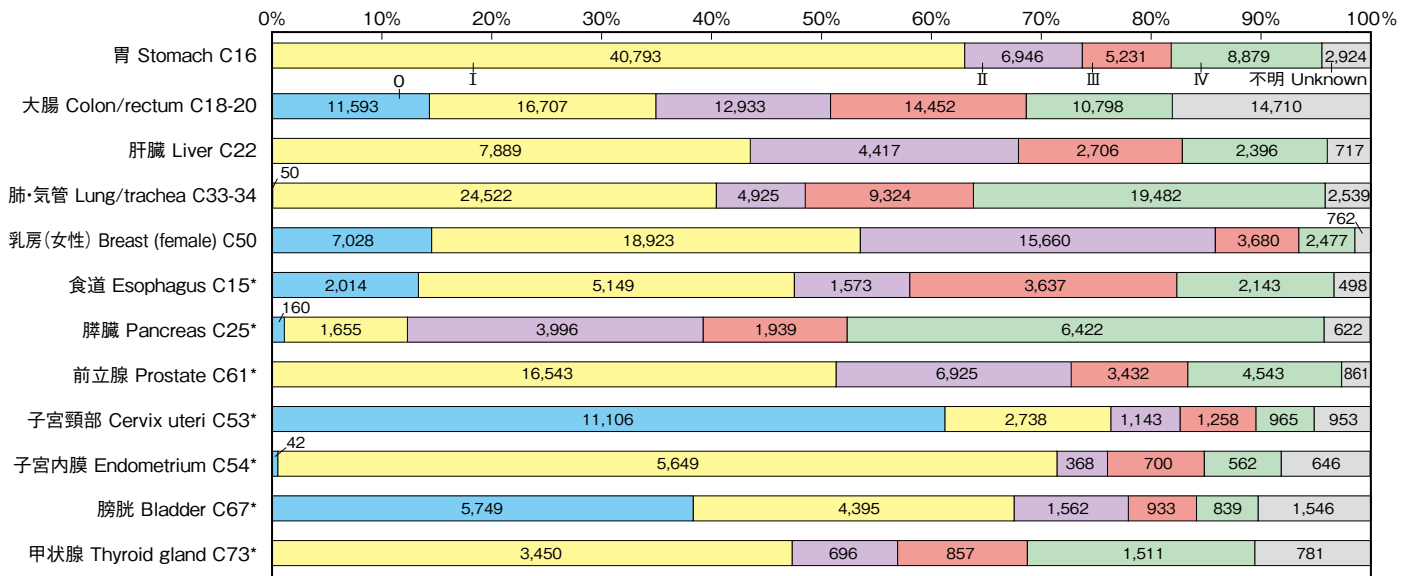
(2) 臨床病期 (UICC TNM分類総合ステージ) 別5年相対生存率 男女計 5-year Relative Survival by Clinical Stage (UICC TNM classification, summary stage), Both Sexes



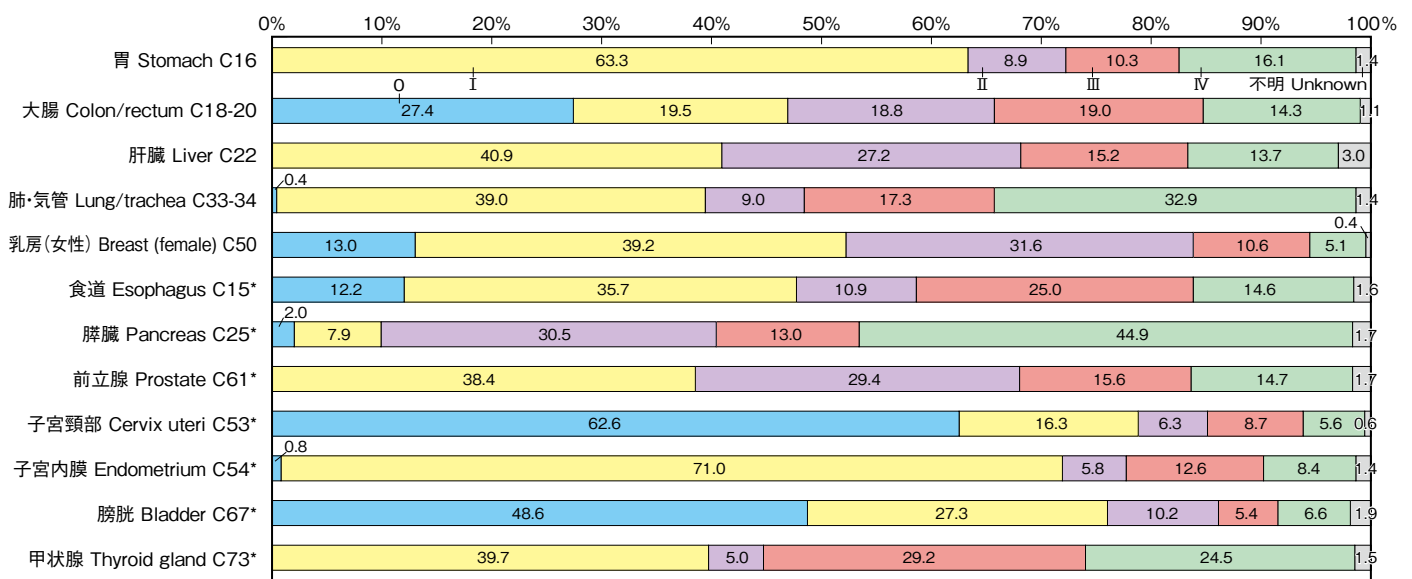
(注) 1) 本集計では、平成 27 年 4 月時点のがん診療連携拠点病院 425 施設を対象にデータ提出を依頼した。
 2) 2008 年 1 年間の症例について 296 施設からデータ提供を受けた
 3) 自施設で診断、または他施設で診断された後自施設で初回治療が行われた悪性新生物<腫瘍>及び一部の脳・中枢神経系腫瘍の 5 年後の生存状況把握割合が 90% 以上であった 209 施設のデータを用いて集計した
 4) 初発、再発ともに含まれる
 5) 1 腫瘍 1 登録の原則に基づいて、同一患者であっても別のがんと判断される場合は別々に登録される
 6) 同一患者、同一がんが複数のがん診療連携拠点病院を受診した場合は重複して登録されている可能性がある
 7) 臨床病期は UICC TNM 分類第 6 版に基づいて登録 (但し、臨床病期分類の正確さには課題がある)
 Note: 1) 425 Designated Cancer Care Hospitals (as of April 2015) were asked to participate in the study.
 2) 209 Designated Cancer Care Hospitals provided the data of cancer cases diagnosed in 2008.
 3) The data of cases which patients were diagnosed in the hospital and/or patients were provided the first treatment for malignant and cranial benign/malignant/unknown tumors at 209 Designated Cancer Care Hospitals, which traced more than 90% of malignant (primary site) cases for the vital status at 5 years after the diagnosis, were used for the analysis.
 4) Both primary and recurrent cases were included.
 5) Based on the policy of one registration for one tumor, multiple tumors of a patient, if diagnosed with different tumors, were registered as multiple primaries.
 6) They may be cases that an identical tumor of a patient to be registered at the multiple hospitals, if the patients visited more than one Designated Cancer Care Hospitals.
 7) Clinical stages were defined on the basis of the UICC TNM classification 6th ed. (The accuracy of the data of UICC TNM classification at each hospital was not adjusted).

資料：がん診療連携拠点病院院内がん登録 2008 年 5 年予後情報付きデータから作成
 Source: The data of cancer cases in 2008 diagnosed at the Hospital-based Cancer Registries in Japan

(1) 臨床病期 (UICC TNM分類治療前ステージ) 分布 男女計
Distribution of Clinical Stage (UICC TNM classification, preclinical stage), Both Sexes



(2) 臨床病期 (UICC TNM分類総合ステージ) 分布 男女計
Distribution of Clinical Stage (UICC TNM classification, summary stage), Both Sexes

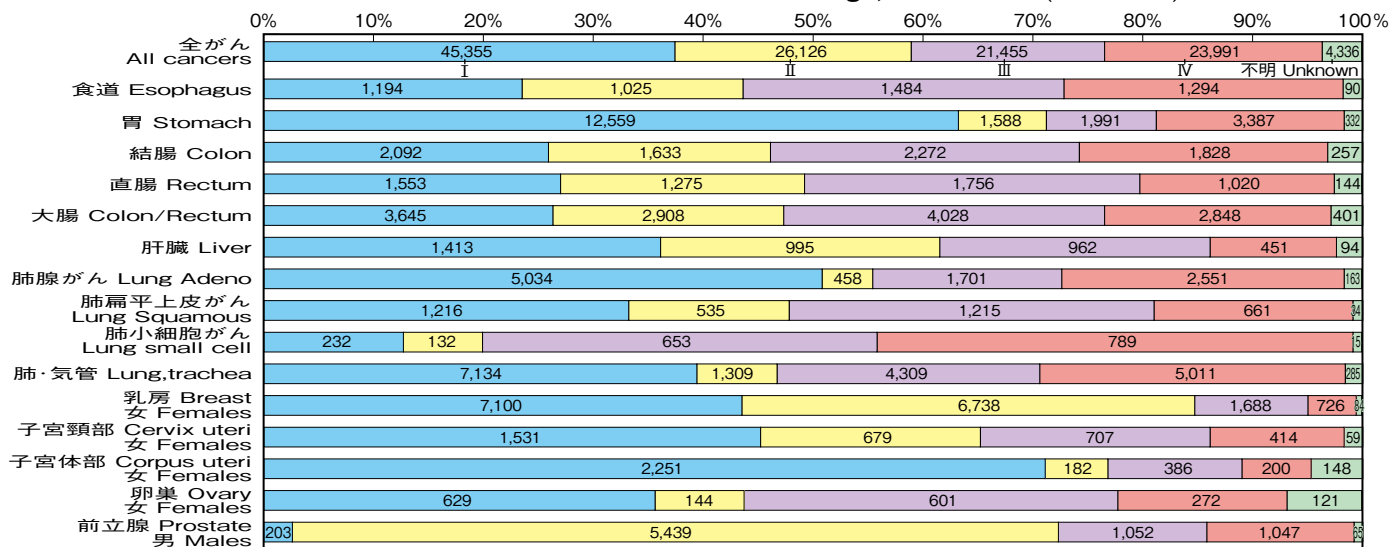


- (注) 1) 対象は2015年8月時点のがん診療連携拠点病院421施設
 2) 2014年1年間の症例
 3) 自施設で診断、または他施設で診断されて自施設を初診した症例
 4) 全がん(悪性新生物)および頭蓋内の良性および良悪性不詳の腫瘍が集計対象
 5) 初発、再発ともに含まれる
 6) 1腫瘍1登録の原則に基づいて、同一患者であっても別のがん種と判断される場合は多重がんとして別々に登録される
 7) 同一患者、同一がんが複数のがん診療連携拠点病院を受診した場合は重複して登録されている可能性がある
 8) ステージはUICC TNM分類第7版に従う
 9) 上皮内がんを含む
 10) セカンドオピニオンをのみ症例は除く
 11) *は院内がん登録実務中級認定者在籍施設を対象

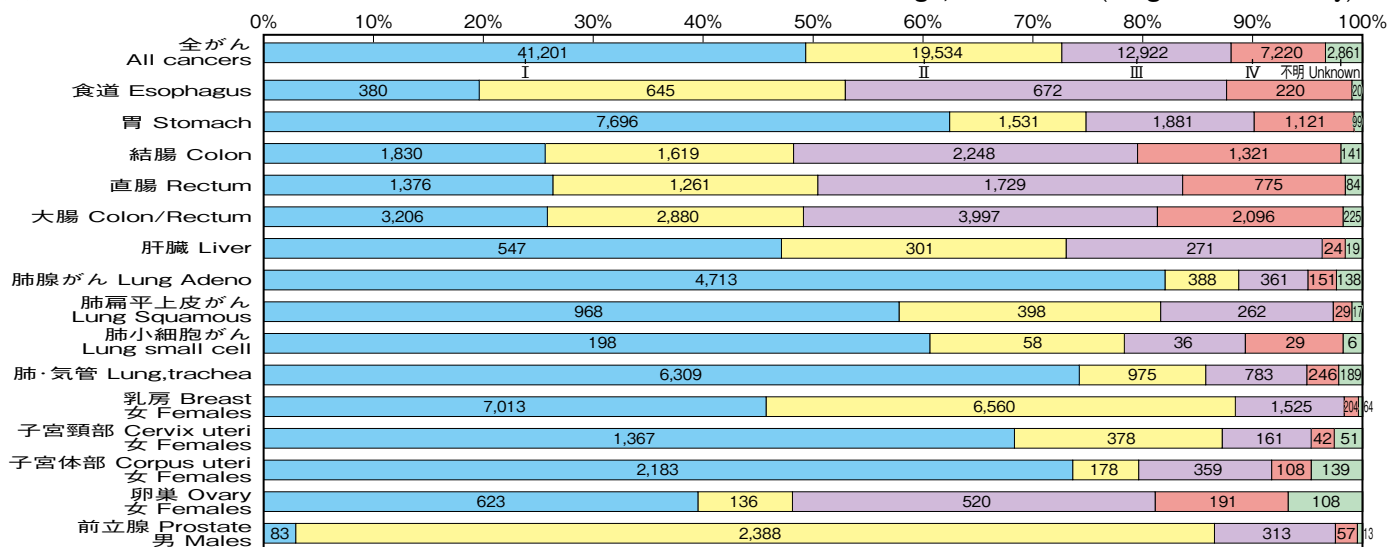
Note: 1) Data were collected from 421 Designated Cancer Care Hospitals (as of August 2015).
 2) Data of cases in 2014 were collected.
 3) In each hospital, cases who were diagnosed in the hospital or first visited the hospital were registered.
 4) All cancers (malignant neoplasms) and cranial benign/malignant/unknown tumors were included.
 5) Both primary and recurrent cases were included.
 6) Based on the policy of one registration for one tumor, multiple tumors in a patient, if diagnosed as different tumors, were registered as multiple primaries.
 7) It is possible that an identical tumor in a patient was registered in the multiple hospitals, if the patients visited more than one Designated Cancer Care Hospitals.
 8) Clinical stages were defined on the basis of the UICC TNM classification 7th ed.
 9) Carcinoma in situ was included.
 10) Cases for second opinion alone were excluded.
 11) *Analysed the data of Designated Cancer Care Hospitals where cancer registers (who are intermediate level) work.

出典：がん診療連携拠点病院院内がん登録 2014年全国集計報告書
 Source: Cancer Registry Report of the Nationwide Designated Cancer Care Hospitals, 2014 (http://ganjobo.jp/reg_stat/statistics/brochure/hosp_c_registry.html)

(1) 臨床病期分布 男女計(全症例) Distribution of Clinical Stage, Both Sexes (All Cases)



(2) 臨床病期分布 男女計(手術症例のみ) Distribution of Clinical Stage, Both Sexes (Surgical Cases Only)



(1) (2) 全がん協臨床病期分布

胃がん、子宮体がんはI期症例の割合が高く比較的早期に発見されていることがうかがえる。乳がんはII期の症例が多く、結腸がん・直腸がんはI期~III期の症例数がほぼ同じであり、検診のさらなる普及により、より多くの症例がI期で発見される体制が望まれる。

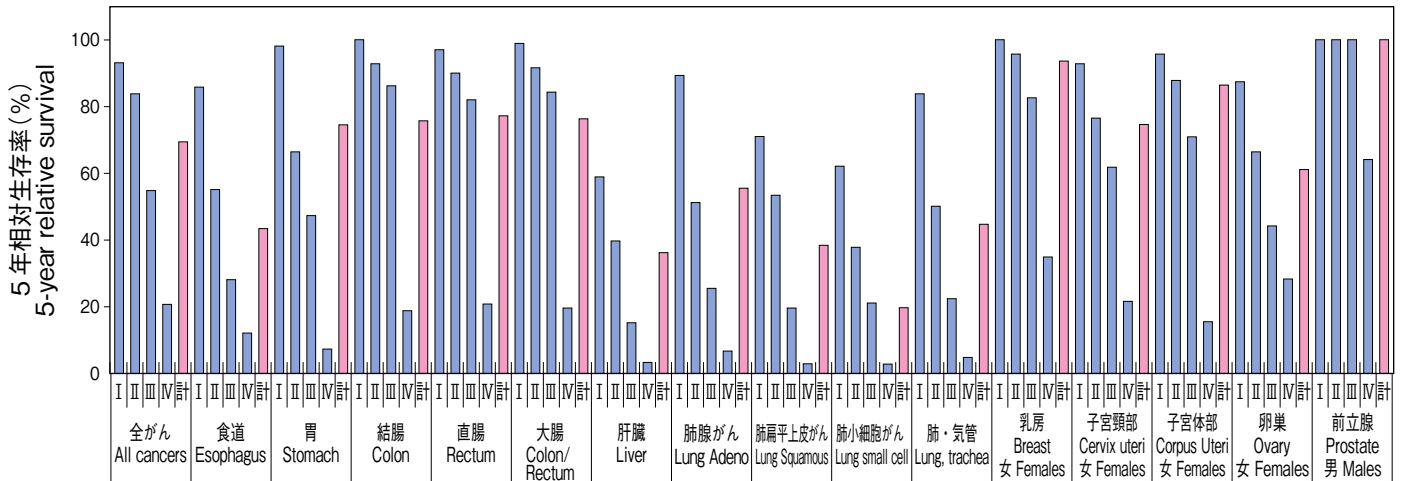
(1)(2) Clinical stages in the designated hospitals of the Association of Clinical Cancer Centers

Stage I stomach and uterine cancers account for larger proportions, suggesting that those types of cancer are detected early. Stage II breast cancer accounted for a larger proportion, while stage I - III colon and rectal cancers accounted for comparable proportions. The screening system should be more widely used to facilitate early detection of stage I cancers.

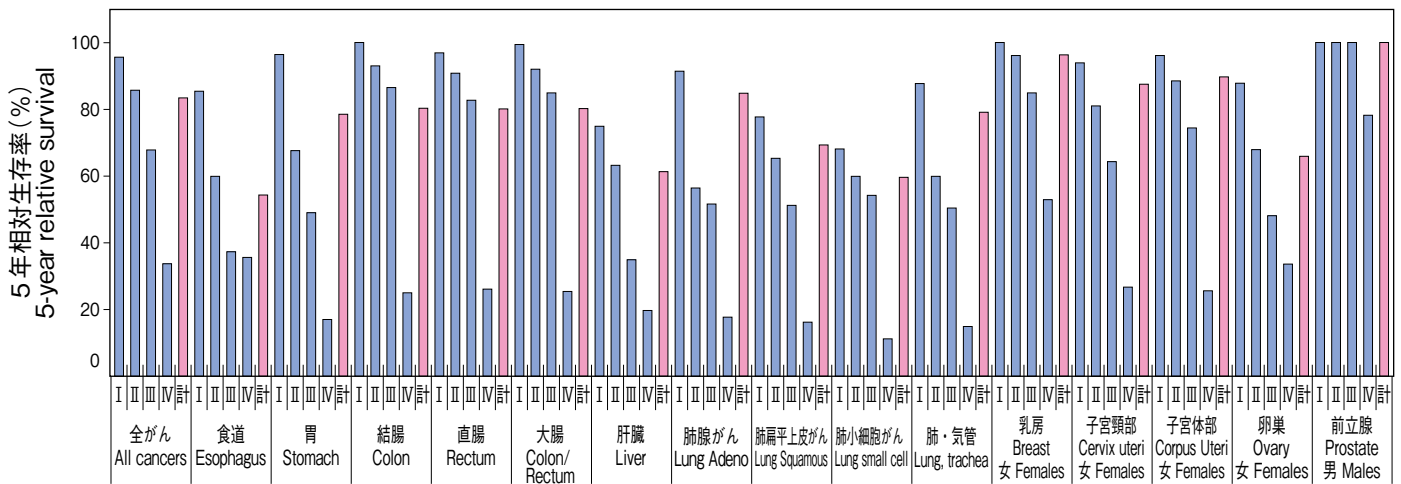
- (注) 1) 対象は全がん協加盟32施設
2) 2006年から2008年に初回治療を行った症例を対象とし、15歳未満の小児がんおよび95歳以上の高齢者は算定から除外
3) 良性腫瘍、上皮内がん、ステージ0は算定から除外
4) 症例区分2(自施設診断、自施設治療)、症例区分3(他施設診断、自施設治療)
5) ステージはUICCの臨床病期別
6) 合計には病期不明例も含む
7) 消息判明率(追跡率)はいずれの部位も90%以上
8) 手術症例には、化学療法または放射線療法との併用療法、腹腔鏡手術、胸腔鏡手術を含む。食道、胃、結腸、直腸は内視鏡手術も手術治療に含めた。

- Note: 1) Data collected from 32 designated hospitals of the Association of Clinical Cancer Centers.
2) Patients who underwent initial treatment between 2006 and 2008 were included. Those under 15 or over 95 were excluded.
3) Benign tumors, carcinoma in situ (CIS), and stage 0 cases were excluded.
4) Group II (diagnosed and treated at designated hospitals) and Group III (diagnosed at undesignated hospitals and treated at designated hospital) were included.
5) Clinical stages as defined by the UICC
6) Cases of unknown stages were also included in the "total."
7) Follow-up rates were >90%.
8) Surgeries include chemoradiotherapy and laparoscopic and thoracoscopic surgeries. Endoscopic therapy for esophagus, stomach, colon, and rectum were also included.

(3) 臨床病期別5年相対生存率 男女計 (全症例)
5-year Relative Survival Rate by Clinical Stage, Both Sexes (All Cases)



(4) 臨床病期別5年相対生存率 男女計 (手術症例のみ)
5-year Relative Survival Rate by Clinical Stage, Both Sexes (Surgical Cases Only)



(3)(4) 全がん協臨床病期5年相対生存率

主要部位の5年相対生存率は全体的に26ページの地域がん登録の生存率より高く、胃がん、結腸がん、直腸がん、子宮頸がんの5年相対生存率は74%以上、子宮体がんの5年相対生存率は86.4%、乳がんの5年相対生存率は93.6%を示し、特に胃がん、結腸がん、直腸がんにおいて臨床病期I期の生存率は97%を越え、乳がんは臨床病期I期、II期とも生存率は95%以上となった。前立腺がんではI期、II期、III期とも100%の相対生存率を示し、前立腺がんは全症例でも5年相対生存率は100%を示した。肝臓がん、肺がんはI期の生存率、全病期の生存率ともに低い。肺がんの5年相対生存率は全体で44.7%であったが、組織型に分けると、腺がん55.5%、扁平上皮がん38.4%、小細胞がん19.7%であった。症例数は腺がん、扁平上皮がん、小細胞がんの順に多かった。手術症例に限れば肺がんの5年相対生存率は79.1%であった。

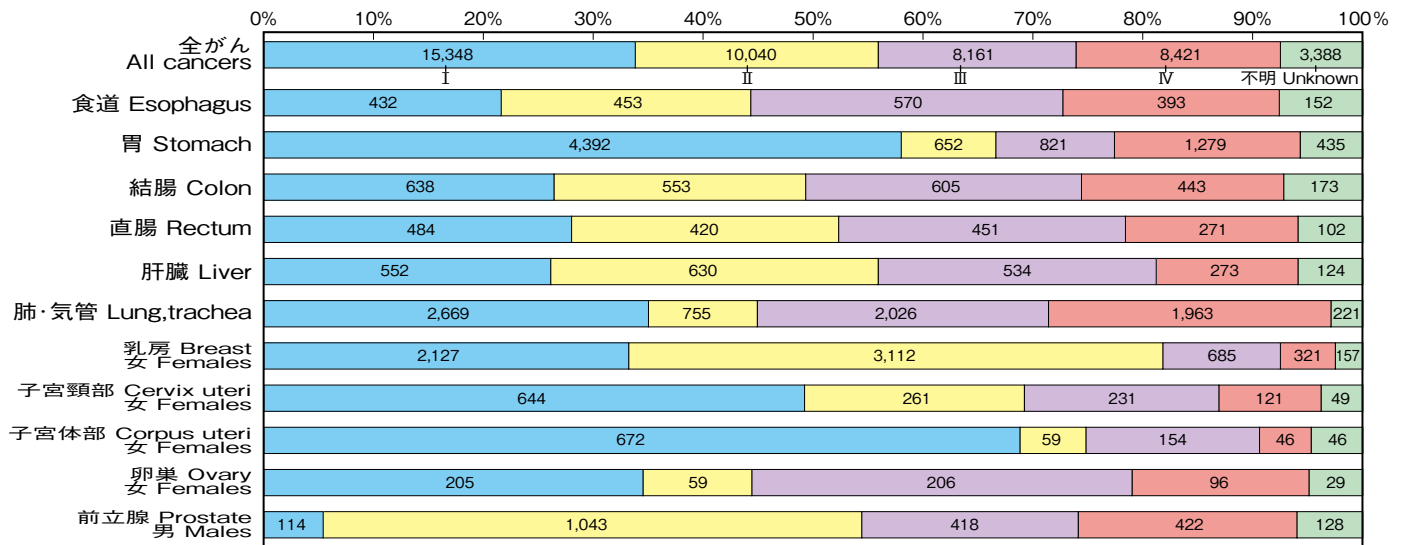
学会の臓器別がん登録や個々の病院がホームページ等で公表している生存率は、今回の手術症例の生存率に近いと考えられる。全国がん(成人病)センター協議会加盟施設の生存率は我が国のがん専門病院のデータであり、日本を代表するものではないが、地域がん診療連携拠点病院が今後目指すべき目標値であると考えられる。

(3)(4) 5-year relative survival rates by clinical stage in the designated hospitals of the Association of Clinical Cancer Centers

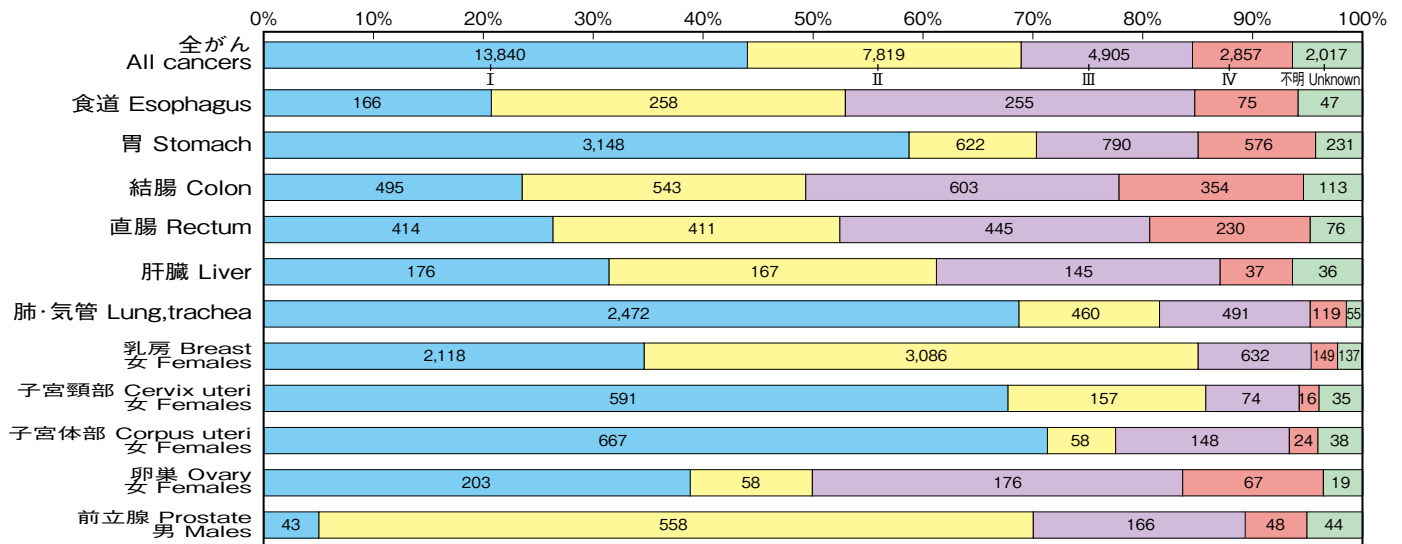
The 5-year relative survival rates for the major sites in the hospitals designated by the Association of Clinical Cancer Centers tended to be higher than those of the Regional Cancer Registry (See page 26). The 5-year relative survival rates of stomach, colon, rectum, and cervical cancers were over 74%. The 5-year relative survival rates of uterine and breast cancers were above 86.4 and 93.6%, respectively. Of note, the survival rates of stage I stomach, colon, and rectum cancers were above 97%. The survival rates of stage I and II breast cancers were above 95%. The relative survival rates of stage I, II, and III prostate cancer were 100%. The 5-year relative survival rates of all prostate cancer cases were 100%. The survival rates of liver and lung cancers of all stages were low. The 5-year relative survival rate of lung cancer was 44.7%: adenocarcinoma (55.5%), squamous carcinoma (38.4%), and small cell lung cancer (19.7%). The incidence of lung cancer was higher for adenocarcinoma, squamous carcinoma, and small cell lung cancer in this order. The 5-year relative survival rate of lung cancer patients who underwent surgery was 79.1%.

The cancer survival rates reported by site-specific cancer registries or by hospitals are similar to those of the surgical cases in the present study. Since the hospitals designated by the Association of Clinical Cancer Centers specialize in cancer care, the survival rates presented here are not representative data for all hospitals in Japan, but should be target values for the designated cancer care hospitals in Japan.

(1) 臨床病期分布 男女計 (全症例) Distribution of Clinical Stage, Both Sexes (All Cases)



(2) 臨床病期分布 男女計 (手術症例のみ) Distribution of Clinical Stage, Both Sexes (Surgical Cases Only)



(1)(2) 全がん協臨床病期分布
対象年度が異なるが、臨床病期分布については、30ページの5年生存率における分布状況と大差を認めなかった。

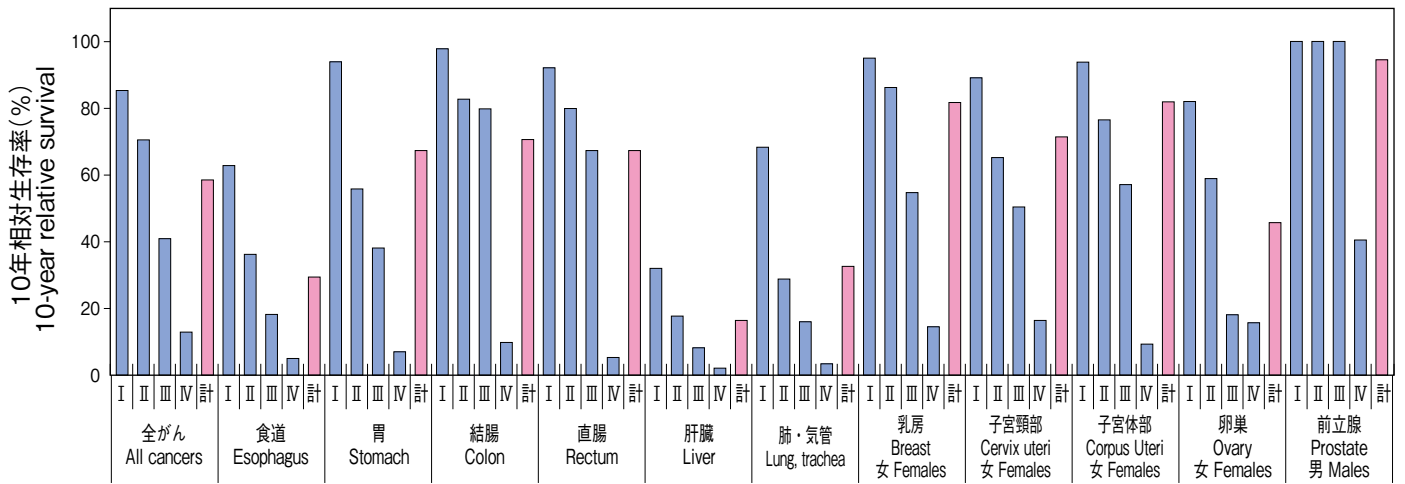
(1)(2) Clinical stages in the designated hospitals of the Association of Clinical Cancer Centers

The clinical stage distributions showed no significant difference from the distributions of the 5-year survival rates (page 30), although the surveys were conducted in different years.

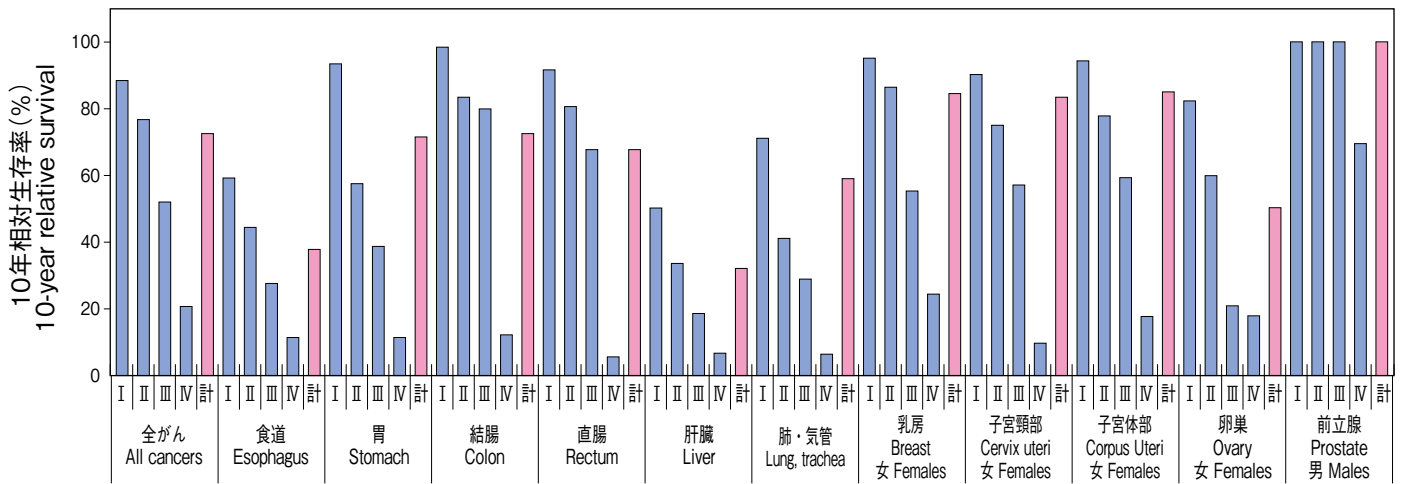
- (注) 1) 対象は全がん協加盟21施設
2) 2000年から2003年に初回治療を行った症例を対象とし、15歳未満の小児がんおよび95歳以上の高齢者は算定から除外
3) 良性腫瘍、上皮内がん、ステージ0は算定から除外
4) 症例区分2(自施設診断、自施設治療)、症例区分3(他施設診断、自施設治療)
5) ステージはUICCの臨床病期別
6) 合計には病期不明例も含む
7) 消息判明率(追跡率)はいずれの部位も90%以上
8) 手術症例には、化学療法または放射線療法との併用療法、腹腔鏡手術、胸腔鏡手術を含む。食道、胃、結腸、直腸は内視鏡手術も手術治療に含めた。

- Note: 1) Data collected from 21 designated hospitals of the Association of Clinical Cancer Centers.
2) Patients who underwent initial treatment between 2000 and 2003 were included. Those under 15 or over 95 were excluded.
3) Benign tumors, carcinoma in situ (CIS), and stage 0 cases were excluded.
4) Group II (diagnosed and treated at designated hospitals) and Group III (diagnosed at undesigned hospitals and treated at designated hospital) were included.
5) Clinical stages as defined by the UICC
6) Cases of unknown stages were also included in the "total."
7) Follow-up rates were >90%.
8) Surgeries include chemoradiotherapy and laparoscopic and thoracoscopic surgeries. Endoscopic therapy for esophagus, stomach, colon, and rectum were also included.

(3) 臨床病期別10年相対生存率 男女計 (全症例)
10-year Relative Survival Rate by Clinical Stage, Both Sexes (All Cases)



(4) 臨床病期別10年相対生存率 男女計 (手術症例のみ)
10-year Relative Survival Rate by Clinical Stage, Both Sexes (Surgical Cases Only)



(3)(4) 全がん協臨床病期10年相対生存率
全がんの10年相対生存率は、全症例で58.5%、I期85.3%、II期70.5%、III期40.9%、IV期12.9%と5年相対生存率に比べ約10%程度の低い値を示した。部位別に見ると、胃がん、結腸がん、直腸がんでは、I期では90%以上を示し、5年相対生存率とほぼ同程度の値を示した。全症例では、5年相対生存率に比べ、5%~10%程度低い値であったが、67%~70%程度であった。子宮頸部がん、子宮体がんは、全症例で71.4%、81.9%を示し、5年とほぼ同等の値であった。乳がんでは、I期であっても95.0%と5.0%程度の低値を示し、胃がん等と異なっていた。一方、肝臓がんはI期で32%、全症例で16.4%、肺がんは、I期で68.3%、全症例で32.6%と5年相対生存率より、さらに低い値を示した。症例数は45,358例で、我が国において、これほど多く10年相対生存率を示した事例はなく、大変貴重な情報であると考えられる。

(3)(4) 10-year relative survival rates by clinical stage in the designated hospitals of the Association of Clinical Cancer Centers
The 10-year relative survival rates were as follows: 58.5% in all cases, 85.3% in stage I, 70.5% in stage II, 40.9% in stage III, and 12.9% in stage IV, lower by about 10% than the 5-year relative survival rates; stomach, colon, and rectal cancers in stage I: >90%, comparable with the 5-year relative survival rates; about 67-70% in all cases, lower by 5-10% than the 5-year relative survival rates; all cases of cervical and endometrial cancers: 71.4 and 81.9%, respectively, comparable with the 5-year relative survival rates; breast cancer in stage I: 95%, lower by about 5% than the 5-year relative survival rate; liver and lung cancers in stage I: 32 and 68.3%, respectively, and all cases of liver and lung cancers: 16.4 and 32.6%, respectively, lower than the 5-year relative survival rates.
This survey provides valuable information because the 10-year relative survival rates were determined using the largest samples size (45,358 cases) in Japan.

(1) 年齢階級別罹患リスク (2012年罹患・死亡データに基づく)

Age-specific Incidence Risk (Based on Incidence and Mortality Data in 2012)

部位 Site	性別 Sex	歳 age ~39	~49	~59	~69	~79	生涯 Life time	何人に1人か 1 in
全がん All cancers C00-C96	男性 Males	1.1	2.6	8.0	21.5	41.7	62.7	2
	女性 Females	1.9	5.4	10.8	18.5	28.9	46.6	2
食道 Esophagus C15	男性 Males	0.0	0.0	0.3	1.0	1.7	2.2	45
	女性 Females	0.0	0.0	0.1	0.1	0.3	0.4	228
胃 Stomach C16	男性 Males	0.1	0.3	1.3	3.8	7.7	11.5	9
	女性 Females	0.1	0.2	0.6	1.5	2.9	5.5	18
結腸 Colon C18	男性 Males	0.1	0.2	0.7	2.0	3.9	6.0	17
	女性 Females	0.0	0.2	0.6	1.5	2.9	5.5	18
直腸 Rectum C19-C20	男性 Males	0.1	0.2	0.7	1.7	2.8	3.7	27
	女性 Females	0.0	0.1	0.4	0.8	1.3	2.1	48
大腸 Colon/rectum C18-C20	男性 Males	0.1	0.4	1.5	3.7	6.7	9.6	10
	女性 Females	0.1	0.4	1.0	2.3	4.2	7.6	13
肝臓 Liver C22	男性 Males	0.0	0.1	0.4	1.2	2.5	3.6	28
	女性 Females	0.0	0.0	0.1	0.3	1.0	2.1	49
胆のう・胆管 Gallbladder and bile ducts C23-C24	男性 Males	0.0	0.0	0.1	0.3	0.9	1.7	60
	女性 Females	0.0	0.0	0.1	0.2	0.6	1.7	57
膵臓 Pancreas C25	男性 Males	0.0	0.1	0.3	0.8	1.5	2.3	43
	女性 Females	0.0	0.0	0.2	0.5	1.1	2.3	43
肺 Lung, trachea C33-C34	男性 Males	0.0	0.2	0.8	2.8	6.1	10.1	10
	女性 Females	0.0	0.1	0.5	1.4	2.7	4.8	21
乳房(女性) Breast(Females) C50	女性 Females	0.5	2.2	4.0	5.9	7.4	8.8	11
子宮 Uterus C53-C55	女性 Females	0.4	1.0	1.6	2.2	2.6	3.0	33
子宮頸部 Cervix uteri C53	女性 Females	0.3	0.6	0.8	1.0	1.1	1.3	76
子宮体部 Corpus uteri C54	女性 Females	0.1	0.3	0.8	1.1	1.4	1.6	62
卵巣 Ovary C56	女性 Females	0.1	0.3	0.5	0.7	0.9	1.2	87
前立腺 Prostate C61	男性 Males	0.0	0.0	0.4	2.6	6.3	9.1	11
甲状腺 Thyroid C73	男性 Males	0.1	0.1	0.2	0.3	0.4	0.4	248
	女性 Females	0.2	0.4	0.6	0.9	1.1	1.3	79
悪性リンパ腫 Malignant lymphom C81-C85 C96	男性 Males	0.1	0.2	0.4	0.8	1.4	2.0	51
	女性 Females	0.1	0.1	0.3	0.6	0.9	1.5	68
白血病 Leukemia C91-C95	男性 Males	0.2	0.2	0.3	0.5	0.7	1.0	104
	女性 Females	0.1	0.2	0.2	0.3	0.4	0.7	151

◆ 男性、女性ともに、おおよそ2人に1人が一生のうちにがんと診断される (2012年の罹患・死亡データに基づく)。

◆ 男性ではおおよそ4人に1人、女性ではおおよそ6人に1人ががんで死亡する (2015年の死亡データに基づく) ※。

◆ One in two Japanese males and one in two Japanese females will be diagnosed with cancer during their life-time (based on incidence and mortality data in 2012).

◆ One in four Japanese males and one in six Japanese females will die from cancer. (based on mortality data in 2015). ※

※ 累積リスクは現在0歳の人の将来のリスクを表し、年齢構成 (高齢化) の影響を受けない。関連する指標として、総死亡数に占めるがん死亡者数の割合があるが (日本では現在おおよそ3人に1人)、これは年齢構成の影響を受け、高齢化によって増加する傾向がある。

※ Cumulative risk is the future probability of the population of 0 year old, which is not dependent on the age distribution of the total population. A related index is the proportion of cancer deaths among all-cause deaths (approximately 30% in Japan), which is dependent on the age distribution and tends to increase in an aging population.

資料: 加茂憲一ら、日本におけるがん生涯リスク評価、厚生省の指標、52: 21-26, 2005; Wum LM et al., Estimating lifetime and age-conditional probabilities of developing cancer, Lifetime Data Anal., 4: 169-186, 1998 の手法を用いて計算した。

Source: Estimated using the method by Wum LM et al., Estimating lifetime and age-conditional probabilities of developing cancer, Lifetime Data Anal., 4: 169-186, 1998

(2) 年齢階級別死亡リスク (2015年死亡データに基づく)
Age-specific Mortality Risk (Based on Mortality Data in 2015)

部位 Site	性別 Sex	歳 age ~39	~49歳	~59歳	~69歳	~79歳	生涯 Life time	何人に1人か 1 in
全がん All cancers C00-C96	男性 Males	0.2	0.5	2.0	6.4	14.8	25.2	4
	女性 Females	0.2	0.7	1.9	4.2	8.4	15.5	6
食道 Esophagus C15	男性 Males	0.0	0.0	0.1	0.4	0.8	1.1	90
	女性 Females	0.0	0.0	0.0	0.1	0.1	0.2	492
胃 Stomach C16	男性 Males	0.0	0.1	0.2	0.9	2.1	3.5	28
	女性 Females	0.0	0.1	0.1	0.4	0.8	1.6	63
結腸 Colon C18	男性 Males	0.0	0.0	0.2	0.5	1.1	2.0	51
	女性 Females	0.0	0.0	0.1	0.4	0.8	1.7	58
直腸 Rectum C19-C20	男性 Males	0.0	0.0	0.1	0.4	0.8	1.1	90
	女性 Females	0.0	0.0	0.1	0.2	0.3	0.6	173
大腸 Colon/rectum C18-C20	男性 Males	0.0	0.1	0.3	0.9	1.9	3.1	33
	女性 Females	0.0	0.1	0.2	0.5	1.1	2.3	43
肝臓 Liver C22	男性 Males	0.0	0.0	0.2	0.6	1.3	2.2	46
	女性 Females	0.0	0.0	0.0	0.1	0.5	1.0	98
胆のう・胆管 Gallbladder and bile ducts C23-C24	男性 Males	0.0	0.0	0.0	0.2	0.5	1.1	95
	女性 Females	0.0	0.0	0.0	0.1	0.4	0.9	111
膵臓 Pancreas C25	男性 Males	0.0	0.0	0.2	0.6	1.2	1.8	54
	女性 Females	0.0	0.0	0.1	0.4	0.9	1.6	62
肺 Lung, trachea C33-C34	男性 Males	0.0	0.1	0.4	1.4	3.6	6.1	16
	女性 Females	0.0	0.0	0.1	0.5	1.1	2.2	46
乳房(女性) Breast(Females) C50	女性 Females	0.0	0.2	0.5	0.8	1.1	1.5	68
子宮 Uterus C53-C55	女性 Females	0.0	0.1	0.2	0.4	0.5	0.7	144
子宮頸部 Cervix uteri C53	女性 Females	0.0	0.1	0.1	0.2	0.2	0.3	324
子宮体部 Corpus uteri C54	女性 Females	0.0	0.0	0.1	0.1	0.2	0.3	398
卵巣 Ovary C56	女性 Females	0.0	0.1	0.1	0.3	0.4	0.5	197
前立腺 Prostate C61	男性 Males	0.0	0.0	0.0	0.1	0.5	1.3	75
甲状腺 Thyroid C73	男性 Males	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.1	1485
	女性 Females	0.0	0.0	0.0	0.0	0.1	0.1	872
悪性リンパ腫 Malignant lymphoma C81-C85 C96	男性 Males	0.0	0.0	0.1	0.2	0.4	0.8	129
	女性 Females	0.0	0.0	0.0	0.1	0.3	0.5	187
白血病 Leukemia C91-C95	男性 Males	0.0	0.1	0.1	0.2	0.4	0.6	168
	女性 Females	0.0	0.0	0.1	0.1	0.2	0.4	264

2012年の罹患データに基づいて累積生涯がん罹患リスクを推定すると、男性で63%、女性で47%、つまり男性、女性ともにおおよそ2人に1人が一生のうちのがんと診断されると推定される。同様に2015年の死亡データに基づいて累積生涯がん死亡リスクを推定すると、男性で25%、女性で16%、つまり男性でおおよそ4人に1人、女性でおおよそ6人に1人ががんで死亡すると推定される。

男女の比較では、生涯リスクは罹患、死亡とも男性の方が高い。50歳代までは女性の方が男性よりがん罹患リスクが高いが、60歳代以上では男性の方が高い。がん死亡リスクでは40歳代までは女性が高く、50歳代以上では男性の方が高い。これは女性の中年層で乳がんリスクが高いことが主な原因である。

69歳までの罹患リスクが高い部位は、男性では胃、大腸、肺、女性では乳房、大腸、子宮である。69歳までの死亡リスクが高い部位は、男性では肺、胃、大腸、女性では乳房、大腸、胃、肺である。

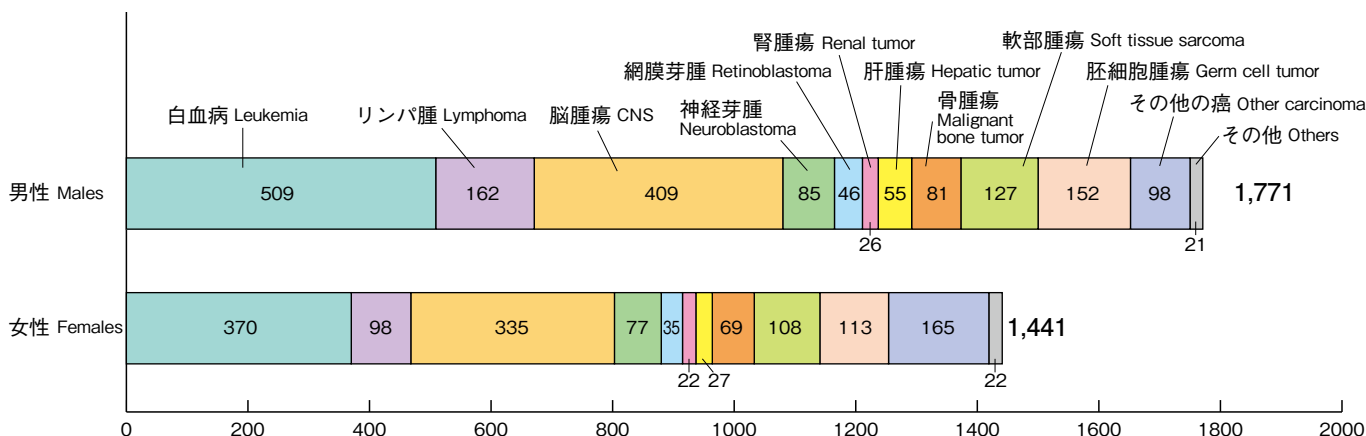
The cumulative lifetime risk of cancer incidence, estimated based on cancer incidence data in 2012, is 63% for males and 47% for females. In other words, one in two Japanese males and one in two Japanese females are estimated to be diagnosed with cancer during their lifetime. Similarly, the cumulative lifetime risk of cancer mortality, estimated based on data in 2015, is 25% for males and 16% for females, i.e. one in four Japanese males and one in six Japanese females are estimated to die from cancer.

Lifetime risks of cancer incidence and mortality are both higher for males than for females. The cumulative cancer incidence risk by 60 years old is higher for females, while it is higher for males for older age groups. The cumulative cancer mortality risk is higher for females by 49 years old, while it is higher for males for older age groups. The main reason for this pattern is high risk of breast cancer for middle aged females.

The cancer sites with high incidence risk by 69 years old are: stomach, colon/rectum, lung for males; breast, colon/rectum, and uterus for females. The cancer sites with high mortality risk by 69 years old are : lung, stomach, colon/rectum for males; breast, colon/rec-tum, stomach, and lung for females.

(1) がん診療連携拠点病院における20歳未満のがんの内訳 (2014年)

Registered cancer cases under age 20 at the Designated Cancer Care Hospitals (2014)

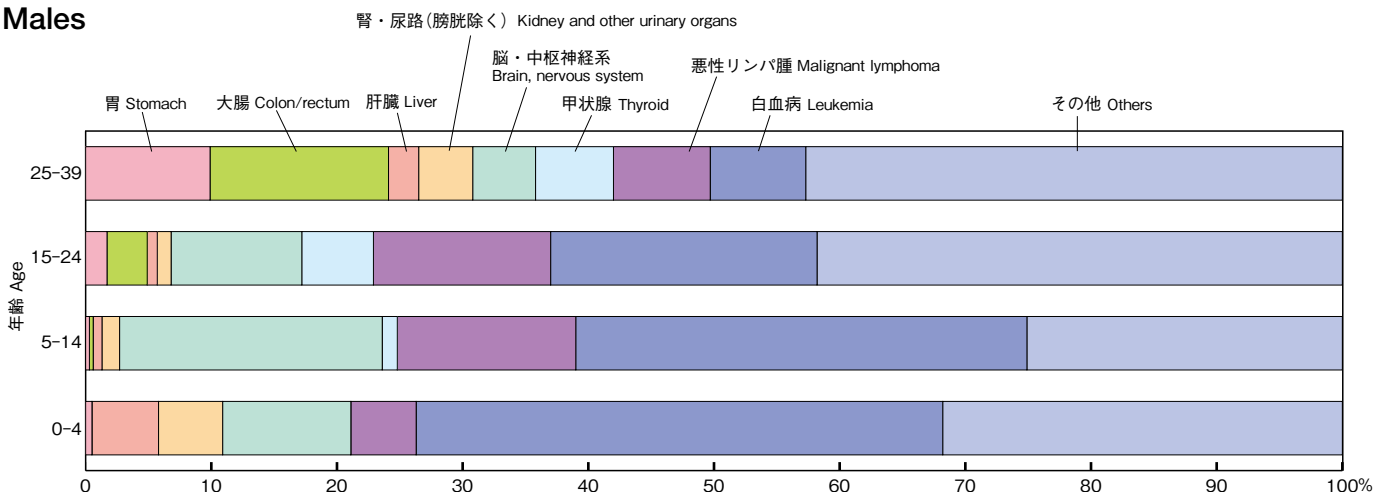


(2) 地域がん登録全国推計値における40歳未満のがん罹患数の部位内訳 (2008～2012年)

Cancer incidence under age 40 in the population-based cancer registry (2008-2012)

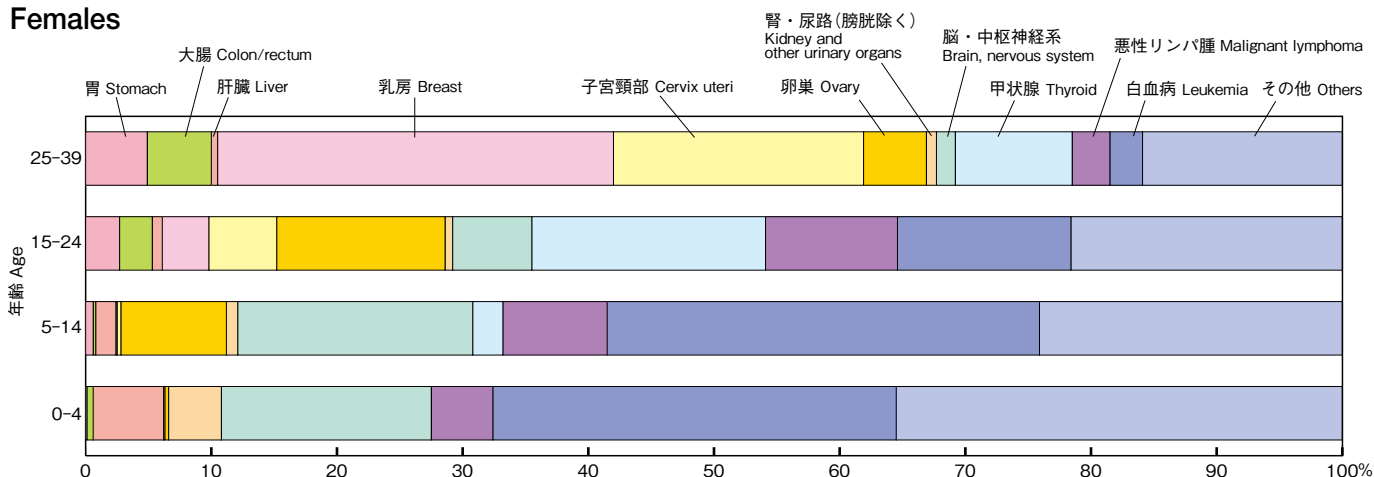
男性

Males

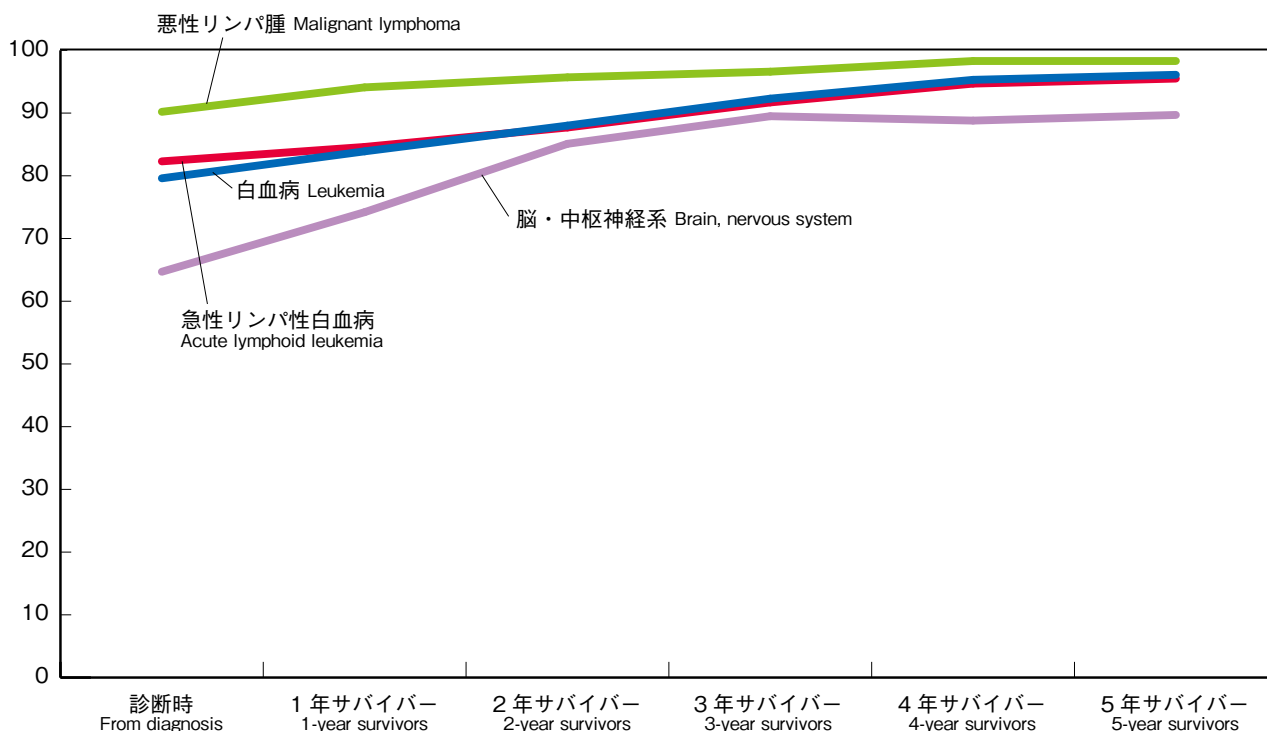


女性

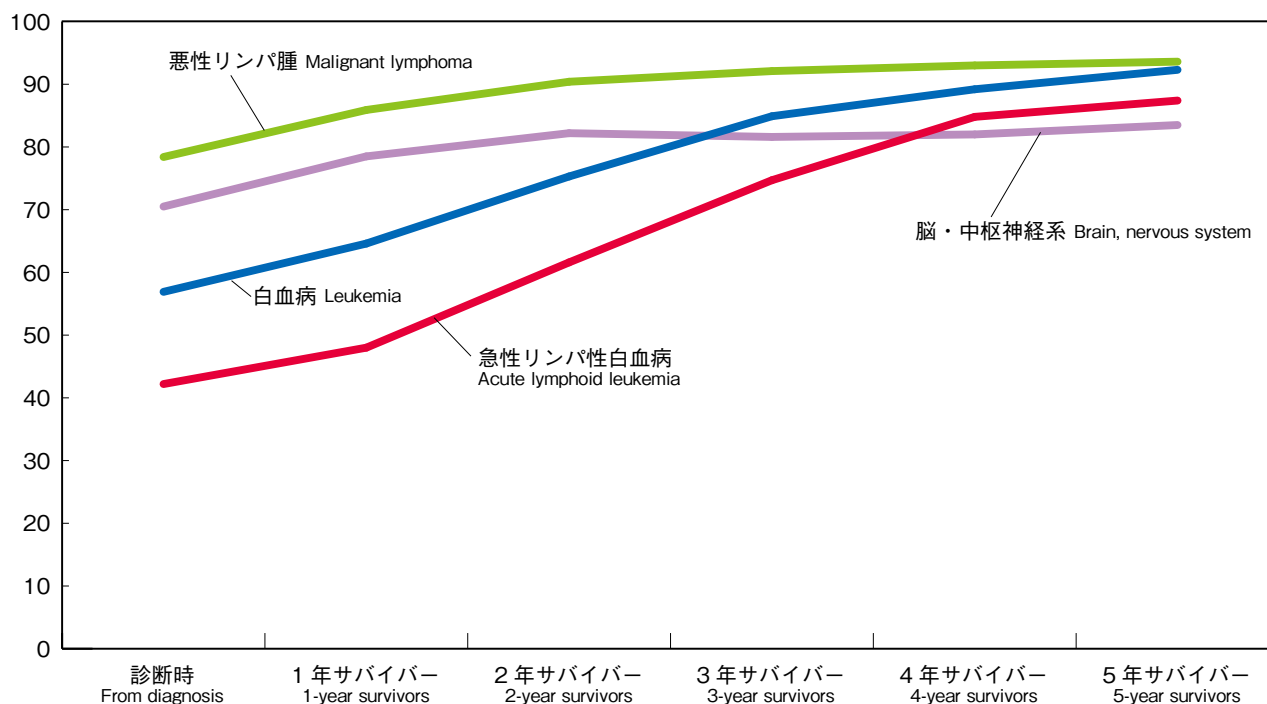
Females



(3) 小児がん (0～14歳) 患者のサバイバー 5年相対生存率 (2002～2006年追跡例 男女計)
 Conditional 5-year relative survival rate among childhood (aged 0-14 yrs.)
 cancer patients (2002-2006 follow-up; males and females)

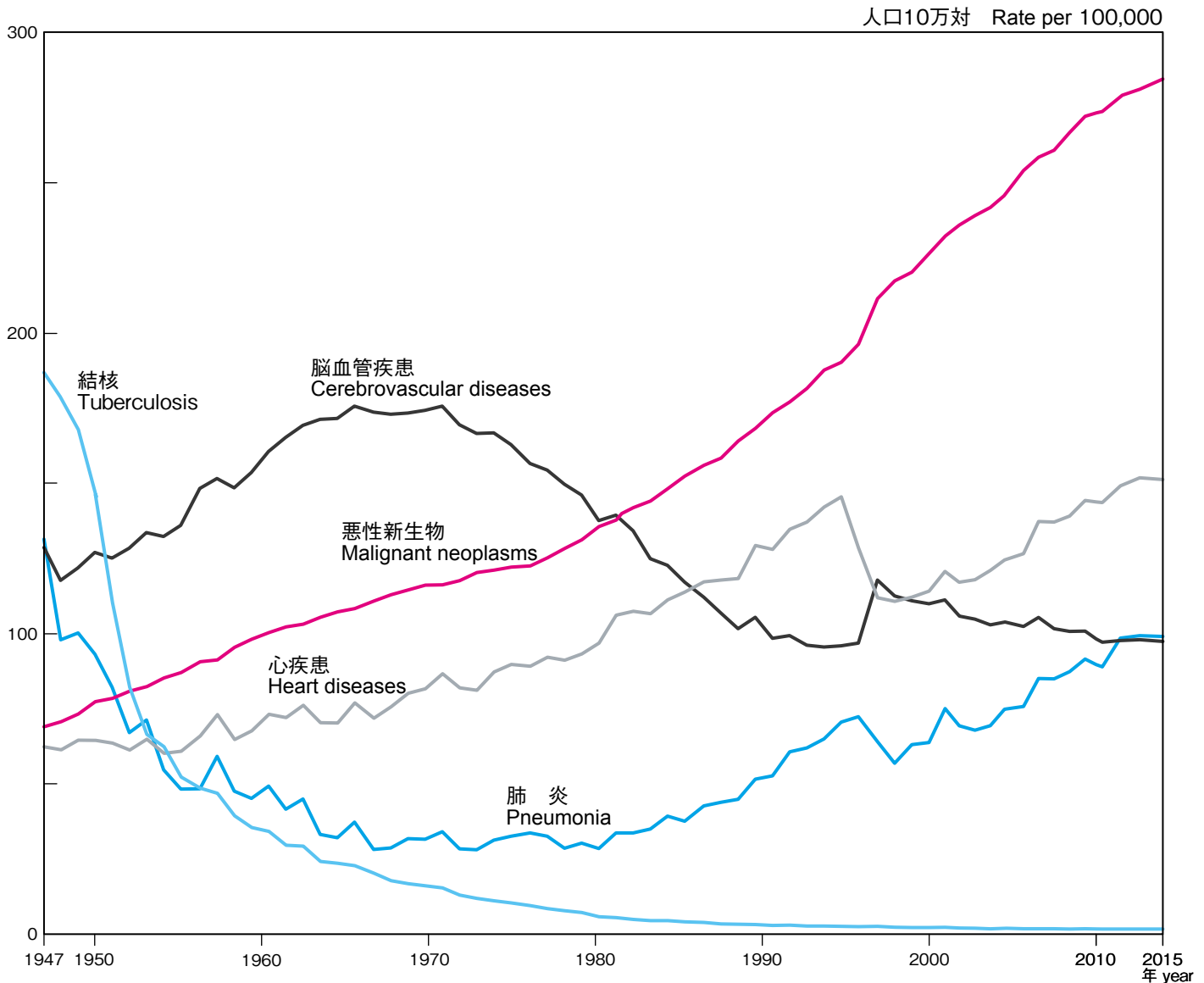


(4) AYA世代がん (15～29歳) 患者のサバイバー 5年相対生存率 (2002～2006年追跡例 男女計)
 Conditional 5-year relative survival rate among adolescent and young adult (aged 15-29 yrs.)
 cancer patients (2002-2006 follow-up; males and females)



サバイバー生存率：診断から一定年数後生存している者（サバイバー）の、その後の生存率。英語では「conditional survival rate」（条件付き生存率）と表現される。例えば1年サバイバーの5年生存率は、診断から1年後に生存している者に限って算出した、その後の5年生存率（診断から合計6年後）。

Conditionl survival rate: the probability of surviving a given additional years, given that the person has already survived a certain years.



年次推移 Trend in Cancer Statistics

- ◆ 第2次世界大戦後、結核、肺炎などの感染症の死亡率は減少し、がん、心疾患などの生活習慣病の死亡率が増加。
- ◆ 近年は人口の高齢化の影響により、肺炎が死因の第3位。
- ◆ がんは1981年から死因の第1位で、最近では総死亡の約3割を占める。
- ◆ After the end of the World War II, the mortality of infectious diseases such as tuberculosis and pneumonia decreased, while the mortality of life-style diseases such as cancer and heart diseases increased.
- ◆ In recent years, pneumonia is the 3rd leading cause of death, reflecting population aging.
- ◆ Cancer has been the leading cause of death since 1981, accounting for 30% of all deaths recently.

わが国における死亡率の年次推移を死因別にみると、明治から昭和初期まで多かった結核、肺炎などの感染症が第2次世界大戦後急速に減少し、かわっていわゆる生活習慣病（がん、心疾患、脳血管疾患など）による死亡が上位を占めるようになった。

近年は人口の高齢化の影響により、肺炎が脳血管疾患に変わり死因の第3位になった。

がん（悪性新生物）は昭和56（1981）年から死因の第1位を占め、平成27（2015）年には37万346人、人口10万対死亡率295.5であり、総死亡の28.7%を占めている。

1990年代半ばの急激な死亡率の増加および減少は、1995年の国際疾病分類（ICD）第9版から第10版への変更の影響である。

Until the middle of this century, deaths caused by infectious diseases such as pneumonia, tuberculosis and gastroenteritis pre-

valled in Japan.

However, since the end of the World War II, these diseases have rapidly decreased and have been replaced by so-called life style related diseases such as malignant neoplasms (cancer), heart diseases and cerebrovascular diseases.

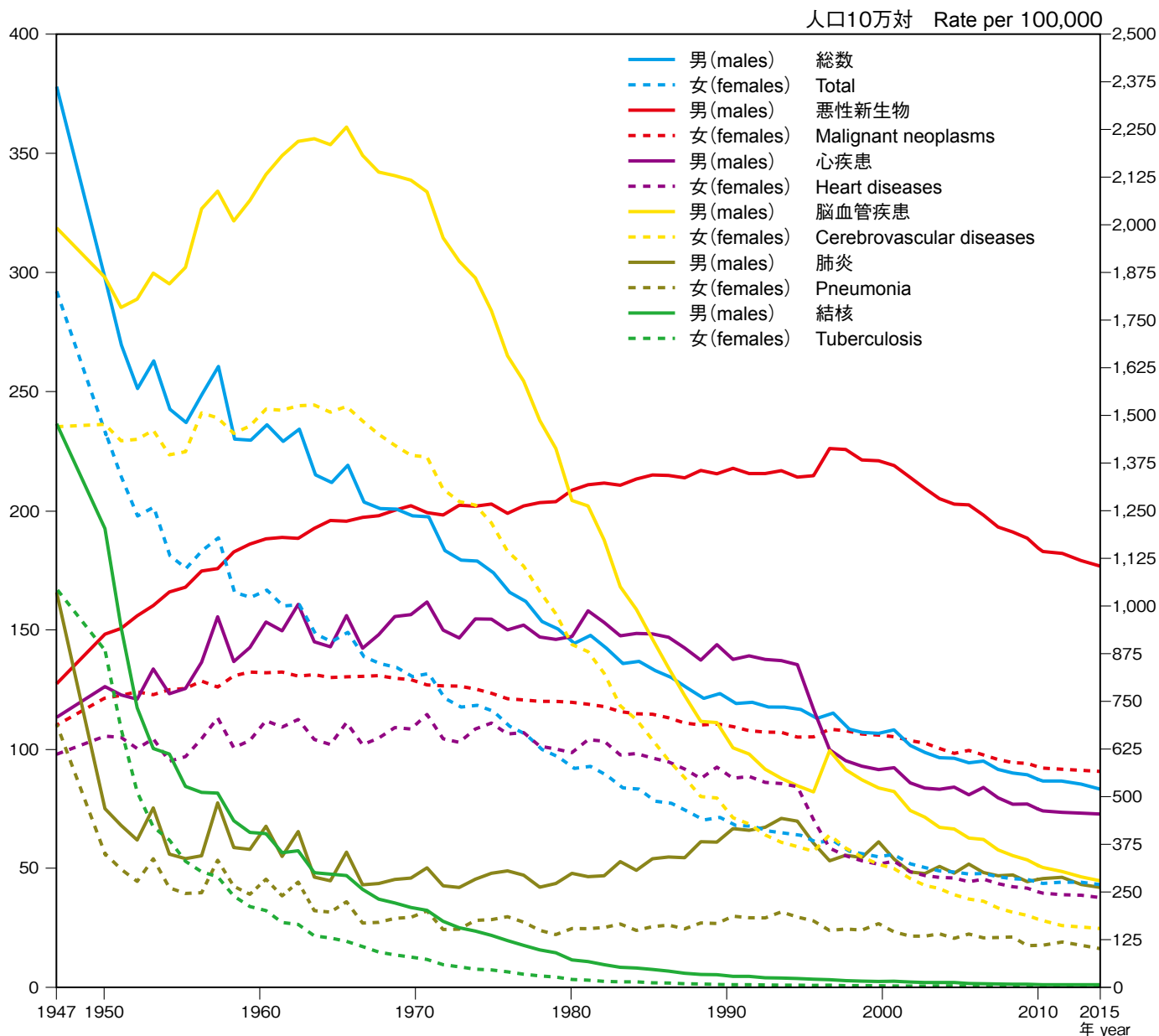
In recent years, pneumonia replaced cerebrovascular diseases as the 3rd leading cause of death, reflecting population aging.

Cancer ranks first in the causes of deaths since 1981. The number of cancer deaths in 2015 was 370,346, and the death rate per 100,000 was 295.5, accounting for 28.7% of the total number of deaths.

The sudden increases and decreases in mortality rate observed in the middle of 1990's were the artifact caused by the change from ICD version 9 to 10 in 1995.

主要死因別年齢調整死亡率年次推移 (1947年～2015年)

Trends in Age-adjusted Mortality Rate for Leading Causes of Death (1947-2015)



年次推移 Trend in Cancer Statistics

◆ **がん、心疾患、脳血管疾患の3大死因の年齢調整死亡率（人口の高齢化の影響を除いた死亡率）は近年減少傾向にある。**

◆ **Age-adjusted mortality rate is decreasing for the three leading causes of death in Japan: cancer, heart diseases, and cerebrovascular diseases.**

年齢調整死亡率の戦後の年次推移を死因別にみると、38ページの死亡率では近年増加傾向にあるがん、心疾患、肺炎などが、人口の高齢化の影響を取り除くとむしろ減少傾向であることがわかる。粗死亡率で減少傾向にある脳血管疾患は、年齢調整死亡率ではより急激な減少を示している。年齢階級別の主要死因でみた場合、がんは40歳～89歳で死因1位である。

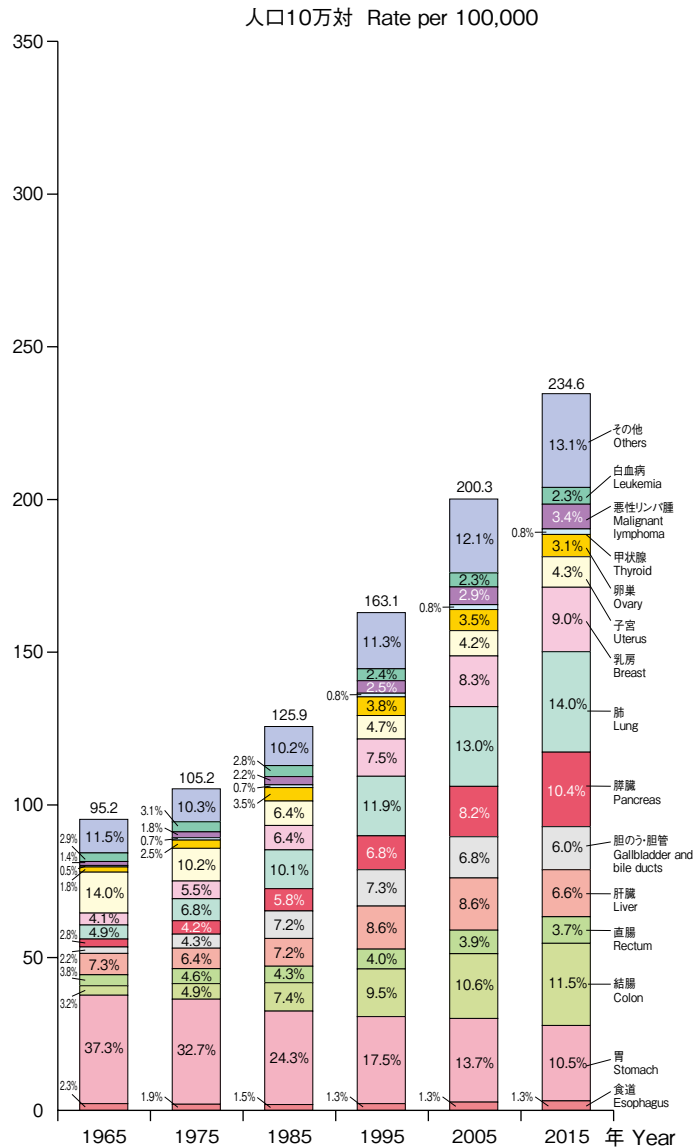
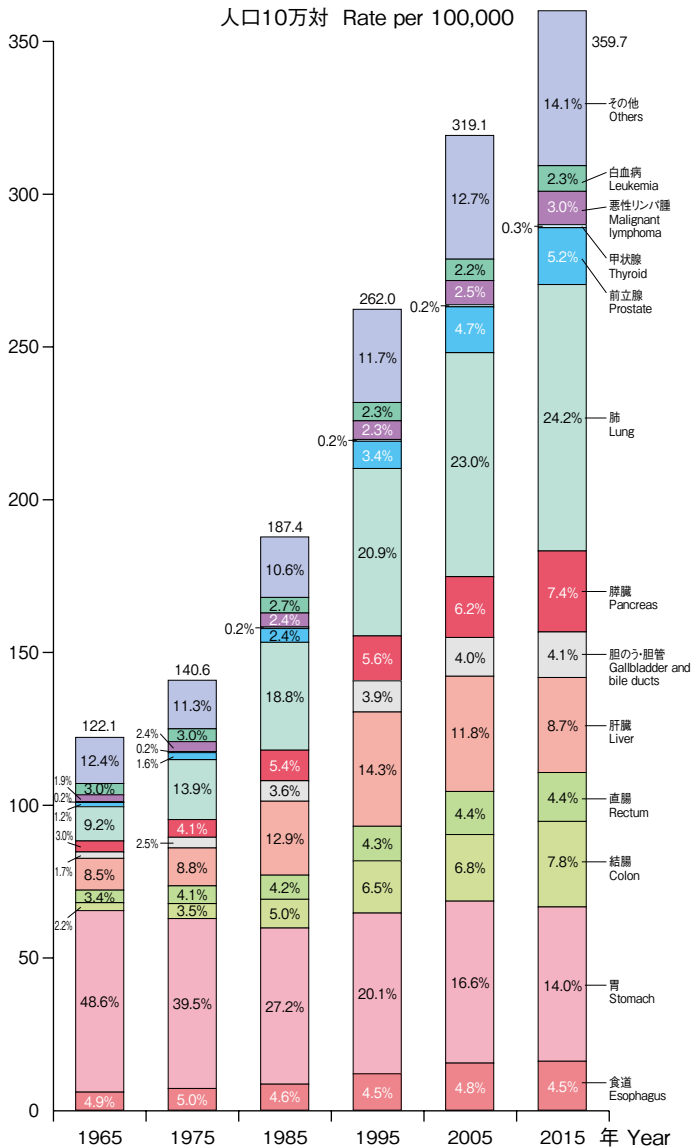
Cancer, heart diseases, and pneumonia, which appeared to be increasing in recent crude mortality rate (Page 38), showed a decreasing trend after age-adjustment. This suggests that the increase in crude mortality rate may have been caused by the aging of the population. The decrease in the mortality of cerebrovascular diseases became more rapid after age-adjustment. Regarding the age-specific causes of death, cancer was the leading cause of death among 40-89 years age groups in 2015.

(注) 総数の率は右軸に、主要死因別の率は左軸に示している。
 Note: Total death rate is shown on the right axis and the rate for leading causes of death on the left.

部位別がん粗死亡率年次推移 (1965年～2015年) Trends in Site-specific Crude Mortality Rate (1965-2015)

男性 Males

女性 Females



- ◆ 1960年代以降、がんの死亡率（粗死亡率）は男女とも増加し続けている。
- ◆ 男性では、肺がん、膵臓がん、大腸がん、前立腺がんの割合が増加し、胃がんの割合が減少。
- ◆ 女性では、肺がん、膵臓がん、大腸がん、乳がんの割合が増加し、胃がんの割合が減少。
- ◆ Crude mortality rate of cancer has been continuously increasing for both males and females since 1960's.
- ◆ For males, the proportion of lung, pancreas, colon/rectum, and prostate increased, while the proportion of stomach de-creased.
- ◆ For females, the proportion of lung, pancreas, colon/rectum, and breast increased, while the proportion of stomach de-creased.

1960年代からのがん死亡動向を粗死亡率で見ると、がん全体の死亡率は男女とも一貫した増加傾向にある。部位の内訳では、男性では肺がん、膵臓がん、大腸がん、前立腺がんの割合が増加し、女性では肺がん、膵臓がん、大腸がん、乳がんの割合が増加した。一方胃がんは、1960年代には全がん死亡率のうち男性で約5割、女性で約4割を占めていたが、その割合は減少の一途をたどり、2015年には男性で14%、女性で11%程度まで減少した。

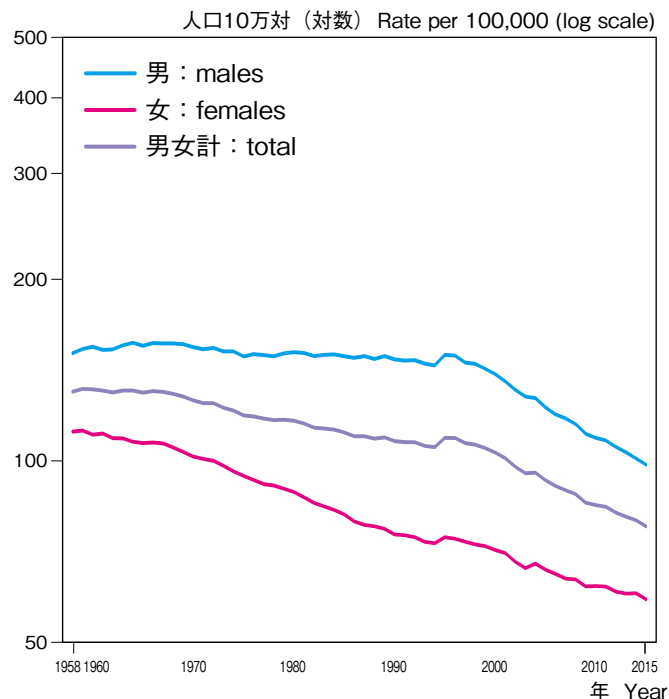
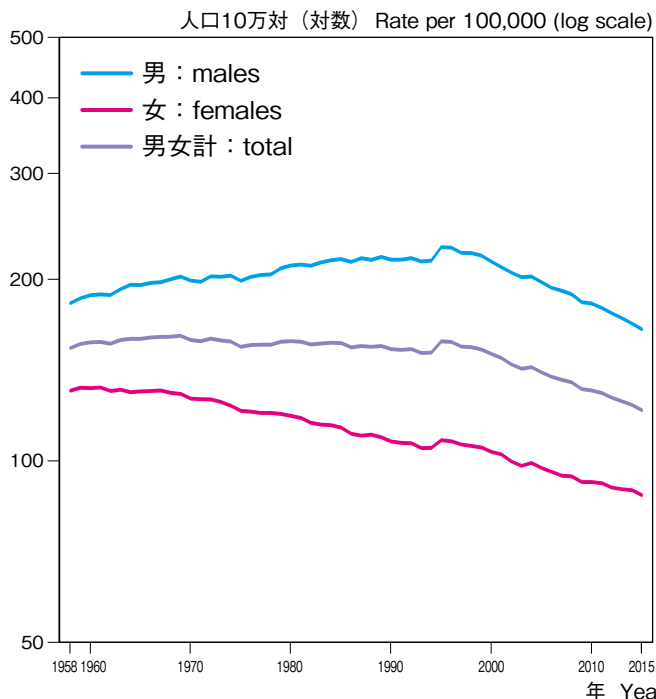
The crude mortality rate of cancer has been continuously increasing for both sexes since 1960's. In terms of site distribution, the proportion of lung, pancreas, colon/rectum, and prostate increased for males, and the proportion of lung, pancreas, colon/rectum, and breast increased for females. Stomach cancer mortality rate, which accounted for approximately 50% and 40% of all cancer mortality rate for males and females, respectively, continuously decreased to 14% and 11%, respectively, in 2015.

資料：国立がん研究センターがん情報サービス「がん登録・統計」(http://ganjoho.jp/reg_stat/statistics/dl/index.html)
Source: Cancer Registry and Statistics. Cancer Information Service, National Cancer Center, Japan. (http://ganjoho.jp/en/professional/statistics/table_download.html)

(1) 全がん All Cancers

全年齢 All Ages

75歳未満 under Age 75



- ◆ 全がんの年齢調整死亡率は、男女とも1990年代後半から減少傾向にある。
- ◆ 年齢を75歳未満に限った全がんの年齢調整死亡率は、男女とも1960年代から減少傾向にある。
- ◆ 年齢調整死亡率が近年増加している部位：[女性] 子宮
減少している部位：[男性] 食道、胃、直腸、肝臓、胆のう・胆管、
肺、前立腺、甲状腺、白血病
[女性] 食道、胃、直腸、肝臓、胆のう・胆管、肺、卵巣、甲状腺、
白血病
- ◆ Age-adjusted cancer mortality rate for decreasing for both males and females since late 1990's.
- ◆ When restricted to age group under 75, age-adjusted cancer mortality rate is decreasing for both males and females since late 1960's
- ◆ Age-adjusted mortality rate is recently increasing for : [females] uterus
decreasing for : [males] esophagus, stomach, rectum, liver,
gallbladder, lung, prostate, thyroid, leukemia
[females] esophagus, stomach, rectum, liver, gallbladder,
lung, ovary, thyroid, leukemia

(1) 全がん

全がんの年齢調整死亡率（全年齢）を性別にみると、男性では、1980年代後半まで増加し、1990年代半ばにピークを迎え、1990年代後半からは減少傾向にある。女性では1960年代後半から減少傾向が続いている。男女計では、1960年代後半から1990年代前半まで緩やかに減少し、1990年代後半から減少傾向が明らかになっている。年齢階級を75歳未満に限った年齢調整死亡率は、男女とも全年齢の場合より減少傾向が明らかである。

(1) All cancers

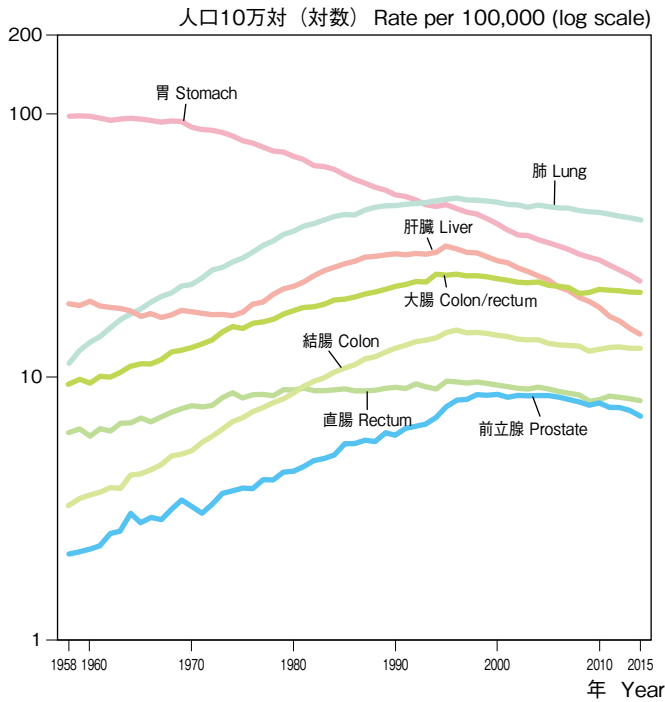
Age-adjusted rates of cancer mortality (all ages) for males increased until late 1980's, reached a peak in middle 1990's, and has been decreasing since late 1990's. For females, age-adjusted cancer mortality has been decreasing since late 1960's. For both sexes, age-adjusted cancer mortality slowly decreased from 1960's to early 1990's and has been clearly decreasing since late 1990's.

When restricted to age groups under 75, the decreasing trend in age-adjusted cancer mortality was clearer for both males and females, as compared with the case including all-age.

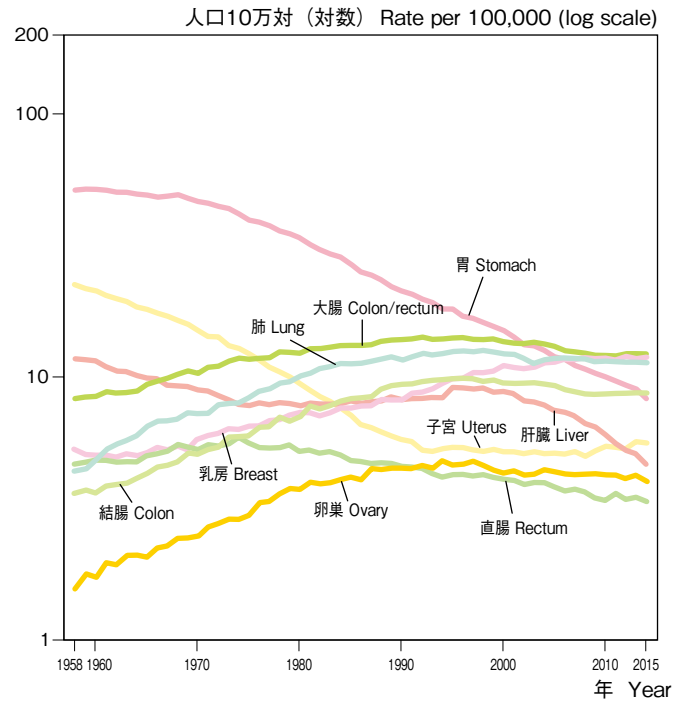
資料：増減の判断は、An updated report on the trends in cancer incidence and mortality in Japan, 1958-2013. Katanoda K, Hori M, Matsuda T, Shibata A, Nishino Y, Hattori M, Soda M, Ioka A, Sobue T, Nishimoto H. Jpn J Clin Oncol. 45 (4): 390-401, 2015 の手法を用いて行った。
Source: The judgment of increase or decrease was done using the method described in An updated report on the trends in cancer incidence and mortality in Japan, 1958-2013. Katanoda K, Hori M, Matsuda T, Shibata A, Nishino Y, Hattori M, Soda M, Ioka A, Sobue T, Nishimoto H. Jpn J Clin Oncol. 45 (4): 390-401, 2015.

(2) 部位別 (主要部位) Site-specific (Major Sites)

男性 Males

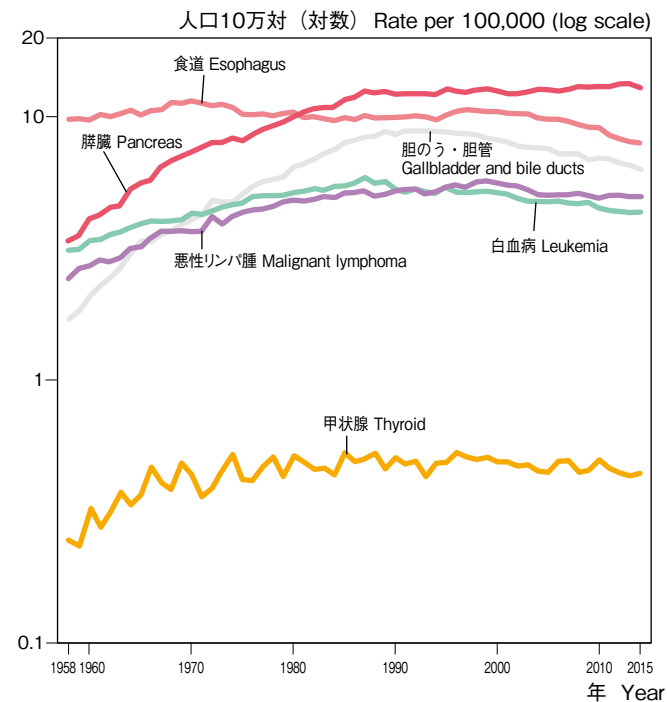


女性 Females

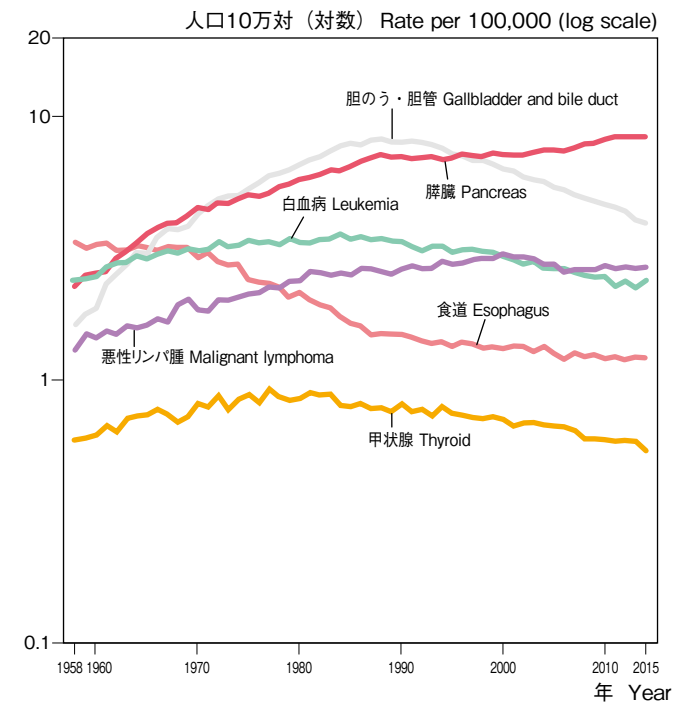


(3) 部位別 (詳細部位) Site-specific (Minor Sites)

男性 Males



女性 Females



(2) (3) 部位別

主要部位の年齢調整死亡率の増減傾向をみると、近年まで明らかな増加傾向が続いていた女性乳がんは横ばいに転じた。一方、近年横ばいだった子宮がんは増加に転じている。男女とも年齢調整死亡率が近年減少している部位は、胃、直腸、肝臓および肺である。胃がんの減少は1960年代から続く顕著な減少で、肝臓がんは近年の減少が顕著である。男性では前立腺で減少傾向がみられる。

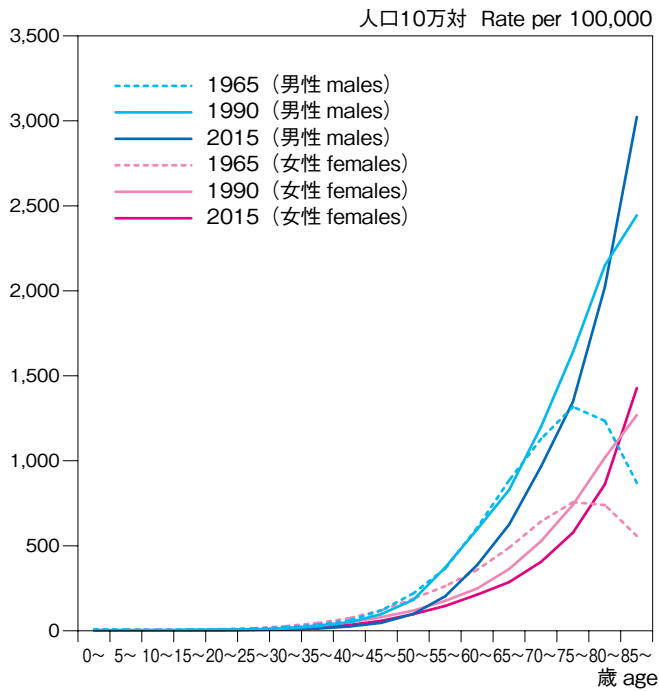
その他の部位では、男女とも膵臓がんで近年までの増加傾向が横ばいに転じた。食道、胆のう・胆管、甲状腺、および白血病では男女とも近年減少傾向にある。

(2) (3) Site specific

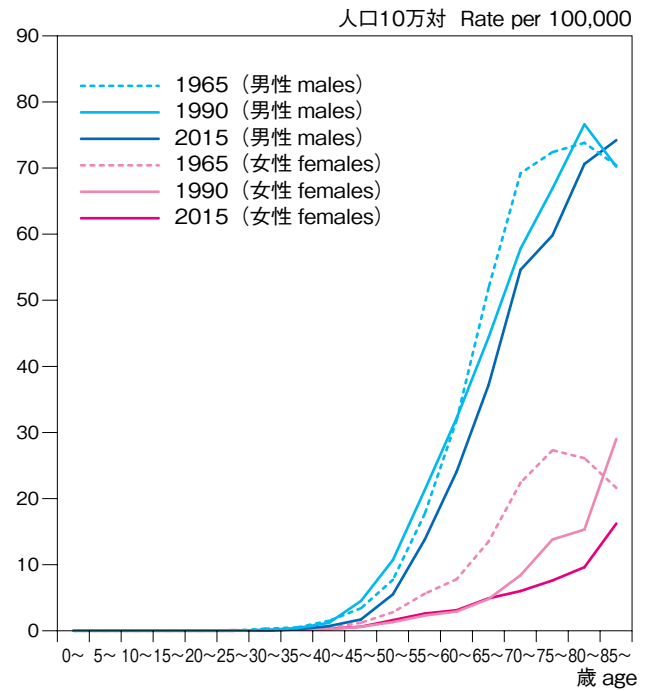
Among major cancer sites, female breast cancer had showed a clear increasing trend until recently in age-adjusted mortality rate, but it reached a plateau. On the other hand, cancer of the uterus stopped its decreasing trend and started to increase. The cancer sites with recently decreasing trend in age-adjusted mortality rate for both sexes were stomach, rectum, liver, and lung. Among them stomach cancer showed a clear contiguous decrease from 1960s, and the decrease in liver cancer was recently clear. A decrease in prostate cancers was seen for males.

For other cancer sites, pancreas cancer increased until early 2010's and it stabled thereafter. Esophagus, gallbladder, thyroid, and leukaemia showed a decreasing trend.

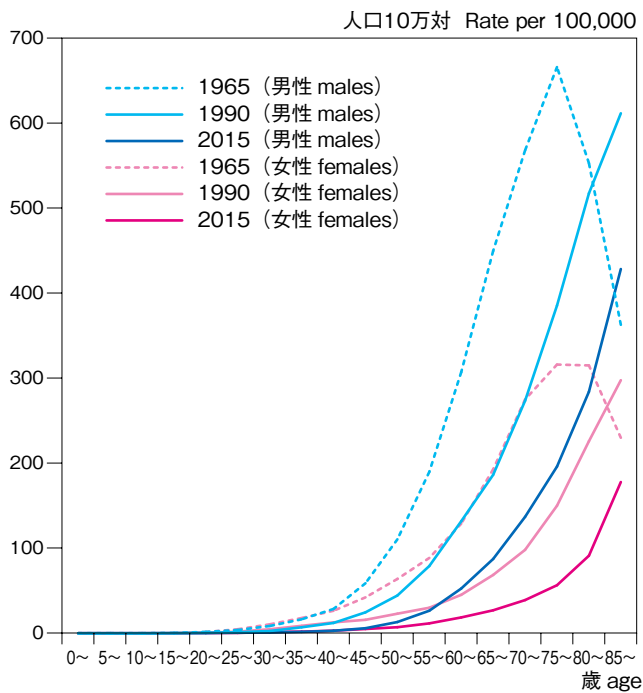
(1) 全がん All cancers



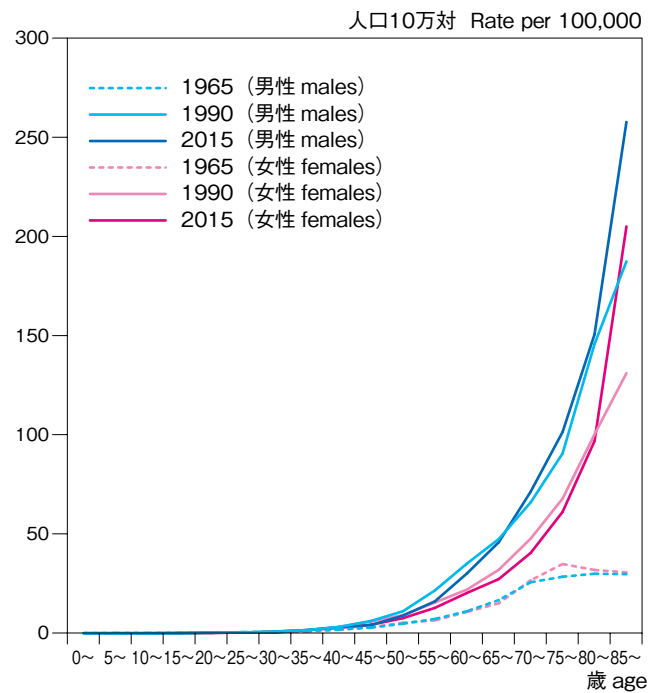
(2) 食道がん Esophagus



(3) 胃がん Stomach



(4) 結腸がん Colon



1965年、1990年、2015年の死亡率の変化をみると、全がんでは男女とも50歳～70歳代の死亡率は減少しているが、高齢者（85歳以上）では増加している。80歳以上のがん死亡率の増加は診断精度の向上も一つの原因だと考えられる。

部位別の動向は、

[食道がん] 男性では一貫した傾向はなく、女性では65歳～84歳で死亡率が減少している。

[胃がん] 男女ともほぼすべての年齢階級で死亡率が減少している。

Comparisons among the age-specific mortality rates in 1965, 1990, and 2015 revealed that cancer mortality rate for 50-79 years old decreased, while that for the elderly (85+ years old) increased. The improved diagnosis of cancer in elderly people may have contributed to the increase.

Site-specific trends are as follows.

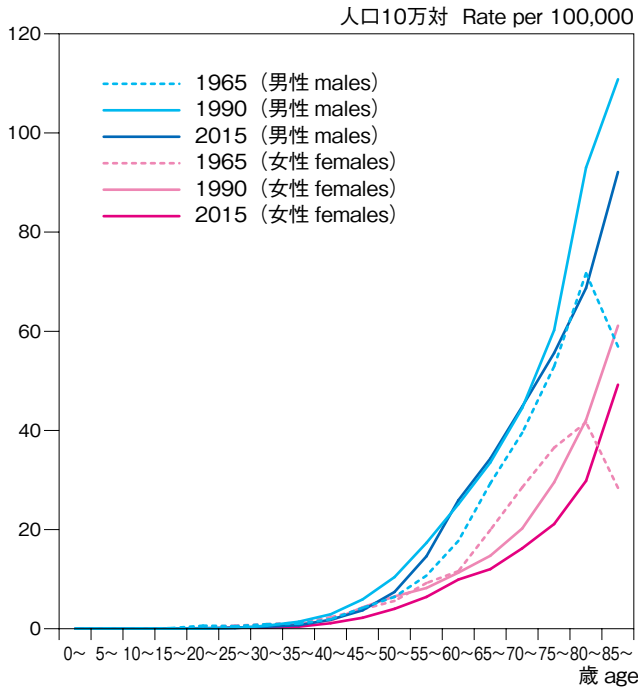
[Esophagus] No clear pattern was seen for males, and a decrease in female mortality rate for ages 65-84 years was seen.

[Stomach] A decrease in mortality rate was seen for almost all age groups among both sexes.

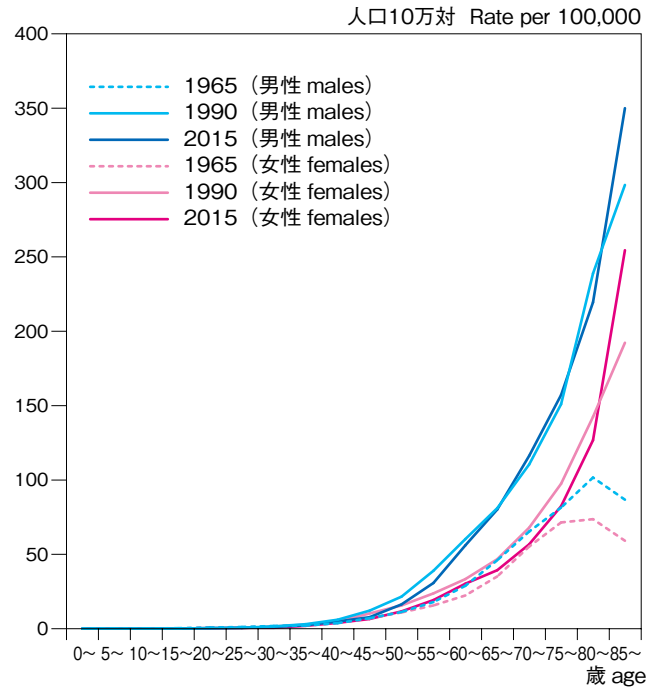
資料：国立がん研究センターがん情報サービス「がん登録・統計」(http://ganjoho.jp/reg_stat/statistics/dl/index.html)

Source: Cancer Registry and Statistics. Cancer Information Service, National Cancer Center, Japan. (http://ganjoho.jp/en/professional/statistics/table_download.html)

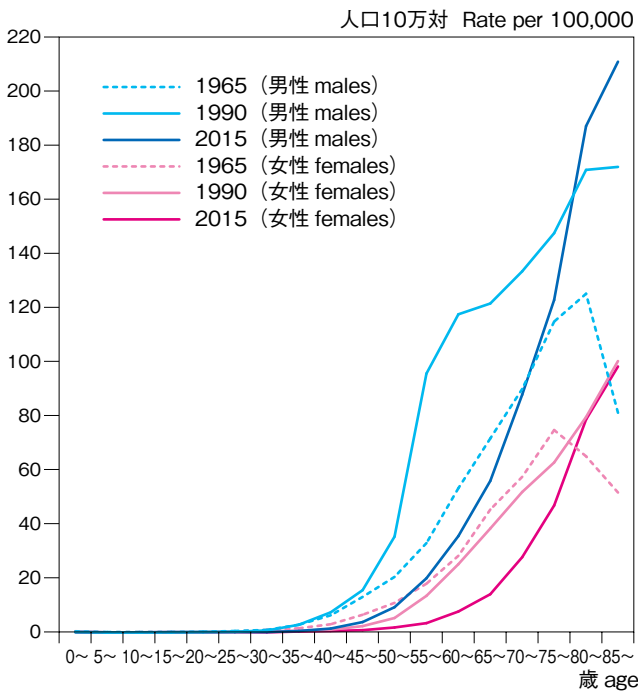
(5) 直腸がん Rectum



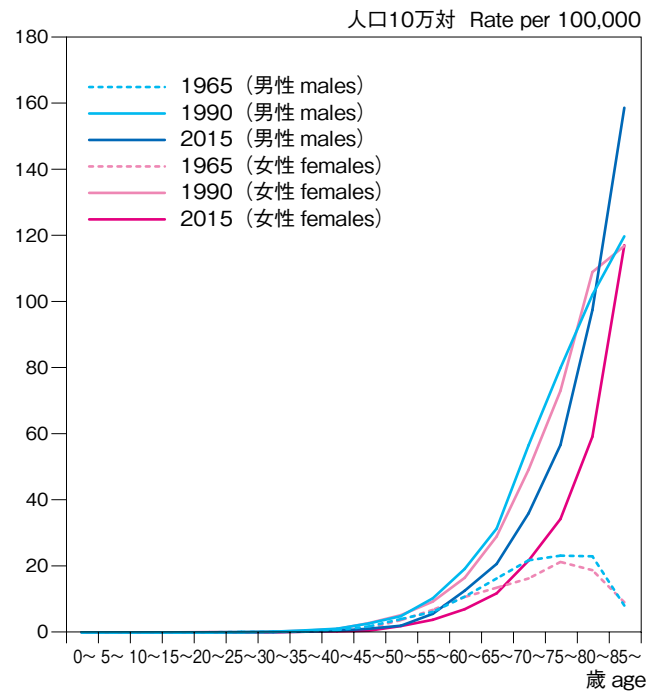
(6) 大腸（結腸+直腸）がん Colon/rectum



(7) 肝臓がん Liver



(8) 胆のう・胆管がん Gallbladder and Bile Ducts



【大腸（結腸、直腸）がん】 結腸では男女とも1965年から1990年にかけて中高年での死亡率増加が目立つ。

【肝臓がん】 男性において1990年の60歳代および2015年の80歳代にピークがある。これらは生まれた年と言うと1930年代前半に対応しており、この年代に生まれた人にはC型肝炎ウイルスの感染者割合が多いことが知られている。

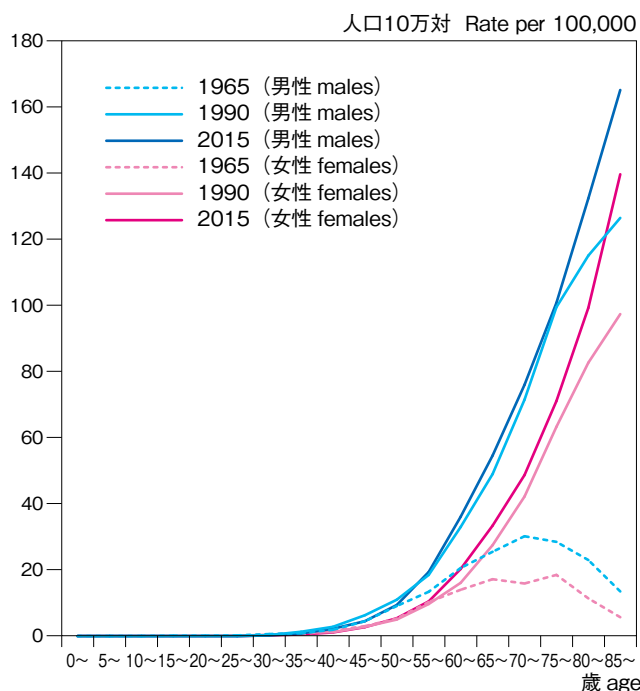
【胆のう・胆管がん】 男女とも1965年から1990年にかけて中高年での死亡率増加が目立つ。

【Colon/rectum】 A clear increase in mortality rate for colon cancer was seen between 1965 and 1990 among middle and old age groups for both males and females.

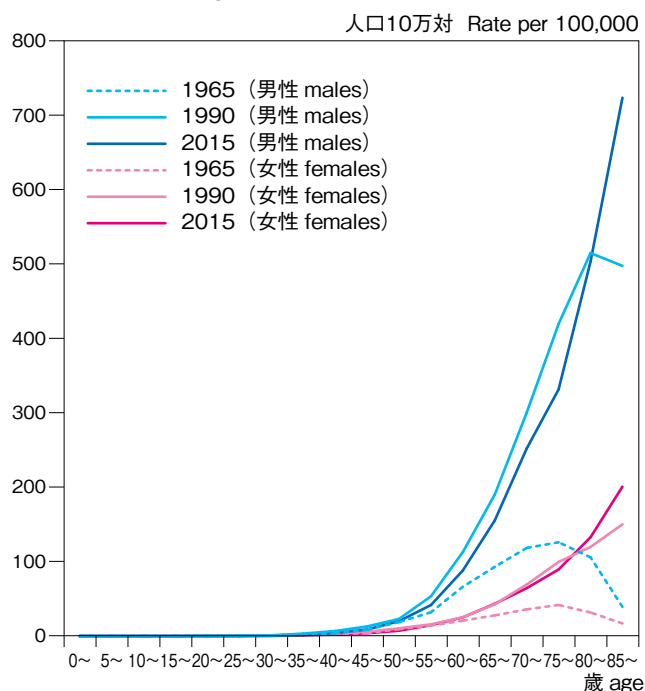
【Liver】 A peak in mortality rate was seen among males aged 60-69 years in 1990 and males aged 80-89 in 2015. These generations correspond to the early 1930's birth year cohort, and have been reported to have a high prevalence of hepatitis C virus infection.

【Gallbladder and bile ducts】 An increase in mortality rate between 1965 and 1990 was clear among middle and old age group for both males and females.

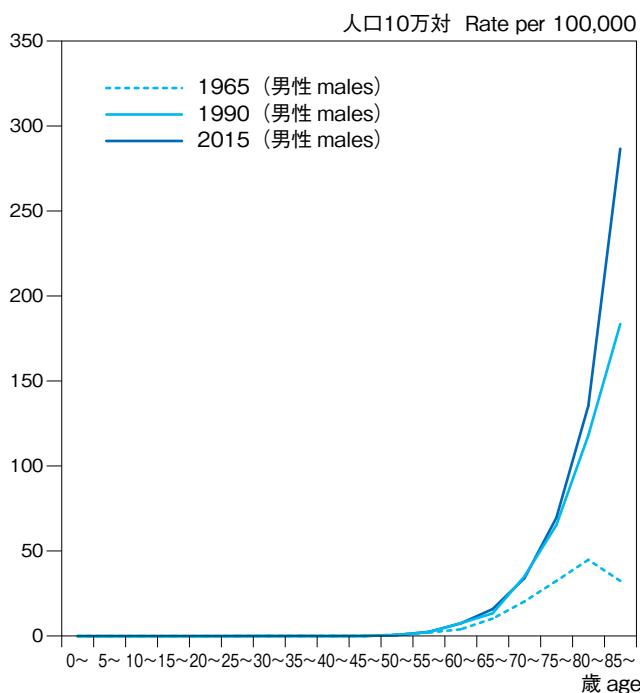
(9) 膵臓がん Pancreas



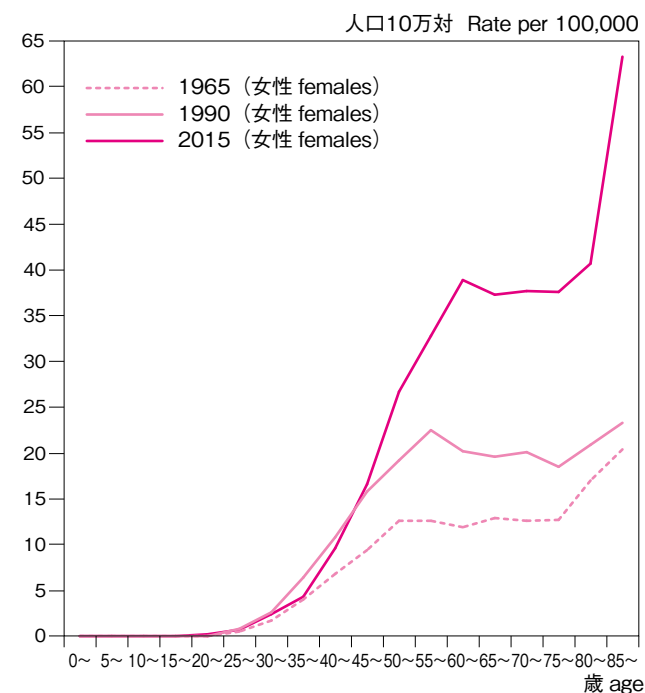
(10) 肺がん Lung



(11) 前立腺がん Prostate



(12) 乳がん (女性) Breast (females)



【膵臓がん】 男女とも1965年から1990年にかけて中高年での死亡率増加が目立つ。

【肺がん】 男性では1965年から1990年にかけて中高年で、1990年以降に80歳以上で死亡率が大きく増加している。女性では1965年から1990年にかけて65歳以上で死亡率が増加している。男性の70歳代では2015年に死亡率がやや減少している。これは生まれた年で言うと1930年代後半に対応しており、この時代に生まれた人はその前後の年代に生まれた人に比べて生涯喫煙率（一生のうちに喫煙習慣を持ったことのある人の割合）が低いことが知られている。

【前立腺がん】 中高年での死亡率増加が目立つ。

【乳がん (女性)】 35歳以上の死亡率が増加しており、特に50歳～60歳代前半の増加が目立つ。

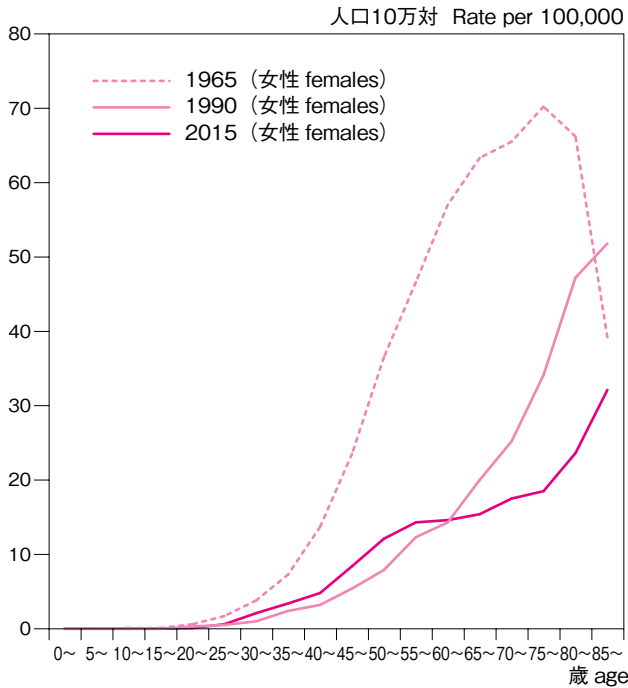
【Pancreas】 An increase in mortality rate between 1965 and 1990 was clear among middle and old age group for both males and females.

【Lung】 For males, a rapid increase in mortality rate was seen among middle and old age group between 1965 and 1990, and among ages 80 or older after 1990. For females, an increase was seen among ages 65 or older between 1965 and 1990. A small drop in mortality rate was seen among males aged 70-79 in 2015. This generation corresponds to the late 1930's birth cohort, and reportedly has a low prevalence of ever-smoking.

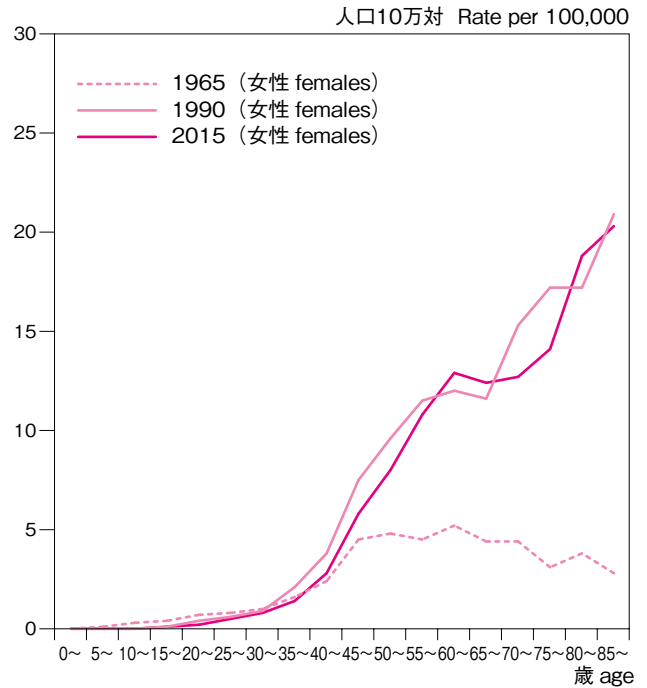
【Prostate】 A clear increase in mortality rate was seen among middle and old age groups.

【Breast (females)】 An increase in mortality rate among females aged 35 years or older was seen. Especially, the increase among ages 50-64 was rapid.

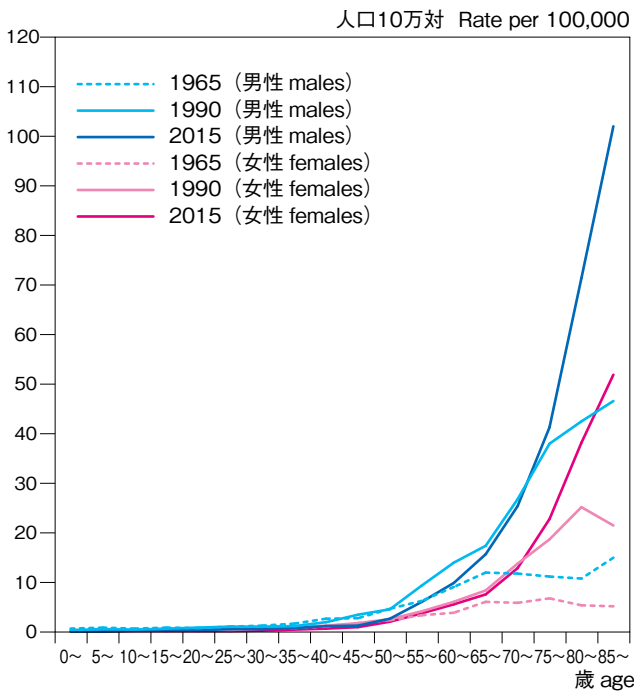
(13) 子宮がん Uterus



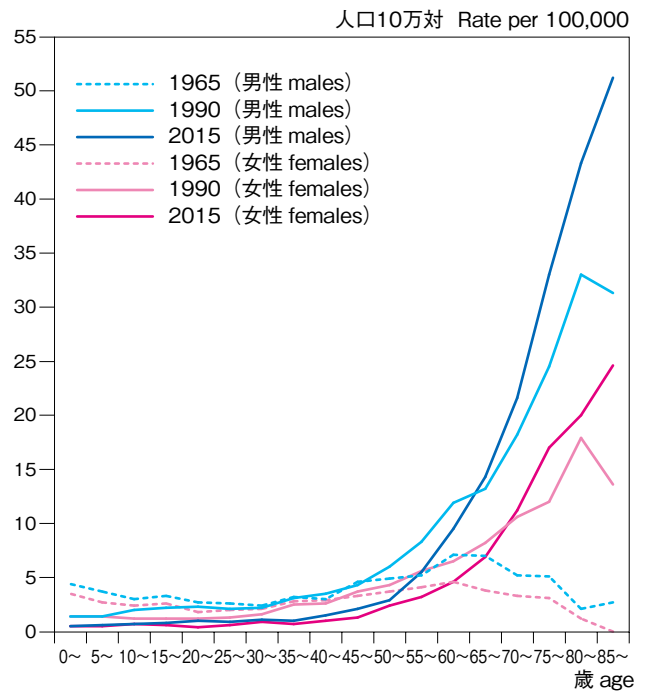
(14) 卵巣がん Ovary



(15) 悪性リンパ腫 Malignant Lymphoma



(16) 白血病 Leukemia



【子宮がん】 中高年で死亡率が大きく減少しているが、30歳～50歳代で微増している。

【卵巣がん】 1965年から1990年にかけて中高年での死亡率増加が目立つ。

【悪性リンパ腫】 男女とも60歳以上で1965年から1990年にかけて増加し、75歳以上では1990年以降増加している。

【白血病】 他の部位に比べて30歳未満の若年層の死亡率が高いが、男女とも若年層の死亡率は減少している。一方、70歳以上では死亡率は増加している。

【Uterus】 A clear decrease in mortality rate was seen among middle and old age groups, while a slight increase was seen among 30-50 age groups.

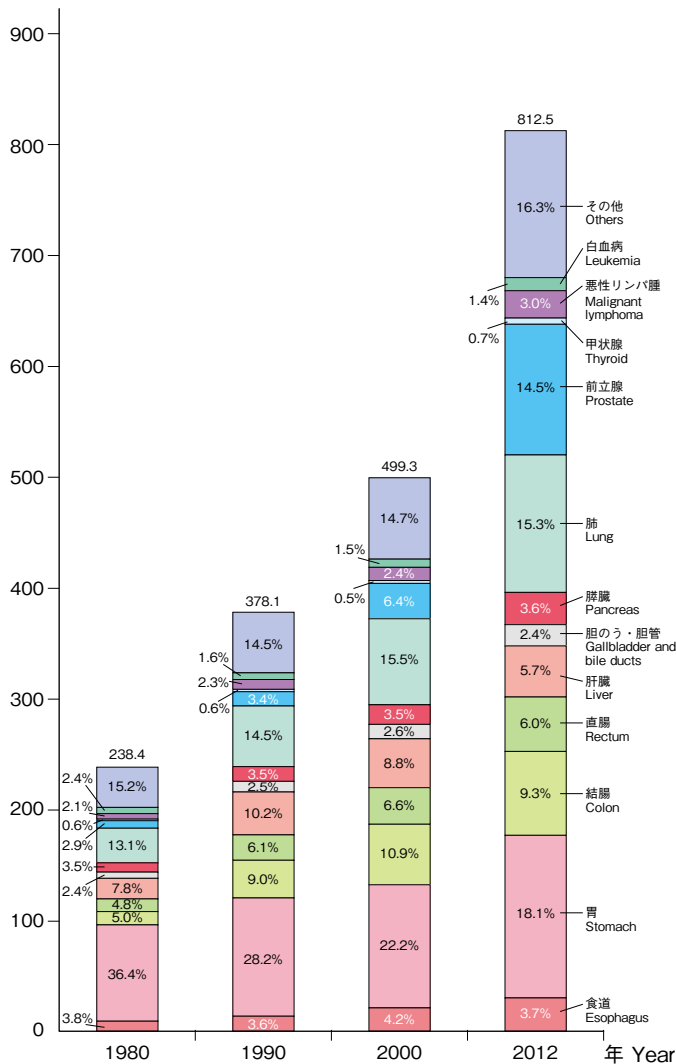
【Ovary】 A clear increase in mortality rate was seen between 1965 and 1990 among middle and old age groups.

【Malignant Lymphoma】 An increase in mortality rate for both males and females was seen among 60 years or older age groups between 1965 and 1990, and among 75 years or older age groups after 1990.

【Leukemia】 Mortality rate was higher among young age groups (under 30 years old) as compared with other cancer sites, but a decreasing was seen for those age groups. On the other hand, an increase was seen among 70 years or older age groups.

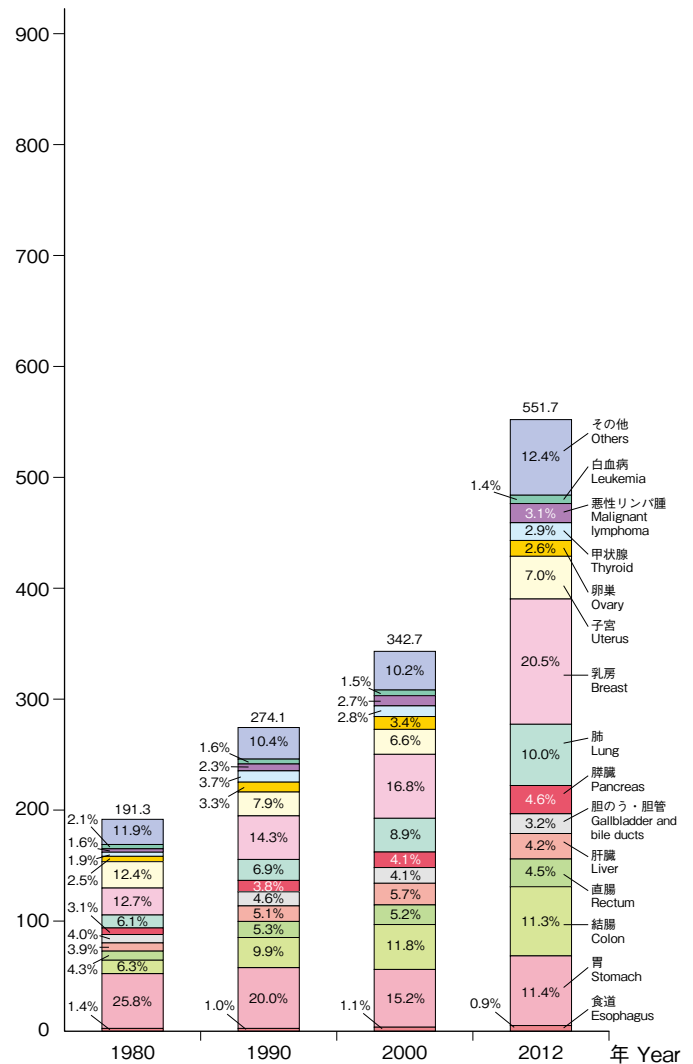
男性 Males

人口10万対 Rate per 100,000



女性 Females

人口10万対 Rate per 100,000



注) 乳房は2012年以外上皮がんを含む。

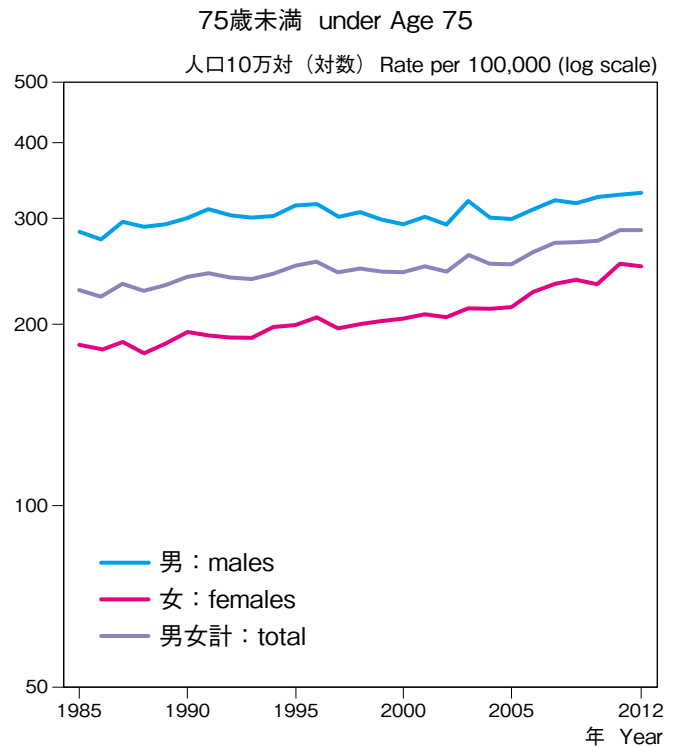
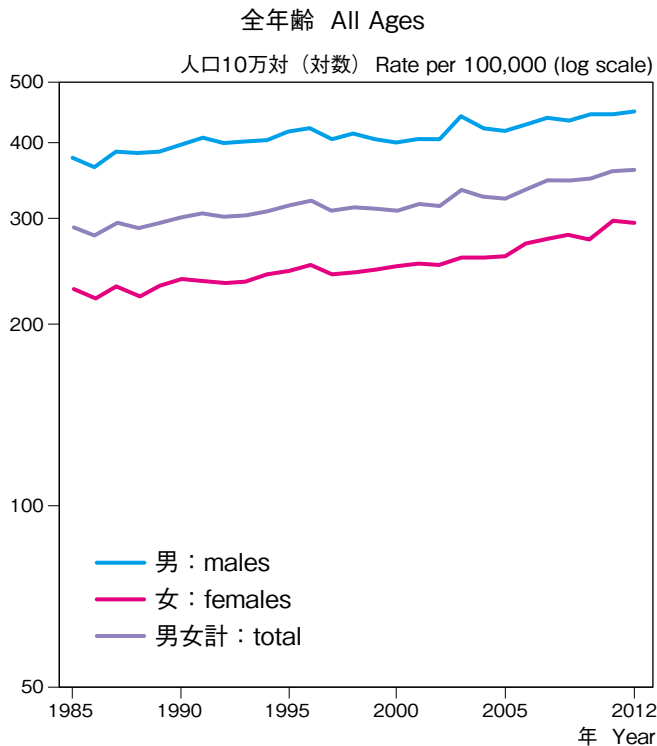
- ◆ 1980年代以降、がんの罹患率（粗罹患率）は男女とも増加し続けている。
- ◆ 男性では、肺がん、大腸がん、前立腺がんの割合が増加し、胃がんの割合が減少。
- ◆ 女性では、肺がん、大腸がん、乳がんの割合が増加し、胃がんの割合が減少。
- ◆ The crude incidence rate of cancer has been continuously increasing since 1980's.
- ◆ For males, the proportion of lung, colon/rectum, and prostate increased, while the proportion of stomach decreased.
- ◆ For females, the proportion of lung, colon/rectum and breast increased, while the proportion of stomach decreased.

1980年代からのがん罹患動向を粗罹患率でみると、がん全体の罹患率は男女とも一貫した増加傾向にある。部位の内訳では、男性では肺がん、大腸がん、前立腺がんの割合が増加し、女性では肺がん、大腸がん、乳がんの割合が増加した。一方、胃がんは1980年代には全がん罹患率のうち男性で36%、女性で26%を占めていたが、その割合は減少の一途をたどり、2012年には男性18%、女性11%程度まで減少した。

The crude incidence rate of cancer has been continuously increasing for both sexes since 1980's. In terms of site distribution, the proportion of lung, colon/rectum, and prostate increased for males, and the proportion of lung, colon/rectum, and breast increased for females. Stomach cancer incidence rate, which accounted for approximately 36% and 26% of all cancer incidence rate for males and females, respectively, continuously decreased to 18% and 11% for males and females respectively in 2012.

資料：国立がん研究センターがん情報サービス「がん登録・統計」(http://ganjoho.jp/reg_stat/statistics/dl/index.html)
Source : Cancer Registry and Statistics. Cancer Information Service, National Cancer Center, Japan. (http://ganjoho.jp/en/professional/statistics/table_download.html)

(1) 全がん All Cancers



- ◆ 全がんの年齢調整罹患率は、男女とも1985年以降増加傾向にある。
- ◆ 年齢調整罹患率が近年増加している部位：[男性] 食道、膵臓、前立腺、甲状腺、悪性リンパ腫
[女性] 食道、結腸、直腸、肺、乳房、子宮、卵巣、甲状腺、悪性リンパ腫
- 減少している部位：[男性] 肝臓、胆のう・胆管
[女性] 胃、肝臓、胆のう・胆管
- ◆ Age-adjusted cancer incidence rate for both males and females increased since 1985.
- ◆ Age-adjusted mortality rate recently increasing for : [males] esophagus, pancreas, prostate, thyroid, malignant lymphoma
[females] esophagus, colon, rectum, pancreas, lung, breast, uterus, ovary, thyroid, malignant lymphoma
- decreasing for : [males] stomach, liver, gallbladder and bile ducts, and leukemia
[females] stomach, liver, gallbladder and bile ducts

(1) 全部位

全がんの年齢調整罹患率（全年齢）を性別にみると、男女とも1985年以降から増加傾向にある。年齢階級を75歳未満に限った年齢調整罹患率でも同様である。ただし、男性の全年齢で前立腺がんを除くと、年齢調整がん罹患率は1990年代半ばから2000年代半ばまで減少傾向で、その後は横ばい傾向である。

注) 2015年版より3県地域がん登録のがん罹患データに基づき作成

山形、福井および長崎の3県（長期的に精度が高く安定している地域がん登録）の罹患データ実測値
NOTE :According to data from cancer registries in 3 prefectures(Yamagata, Fukui, and Nagasaki)

資料：増減の判断は、片野田耕太・祖父江友孝・田中英夫・宮代勲（編）. 2016. JACR Monograph Supplement No.2. 東京. 日本がん登録協議会. に基づいて行った。

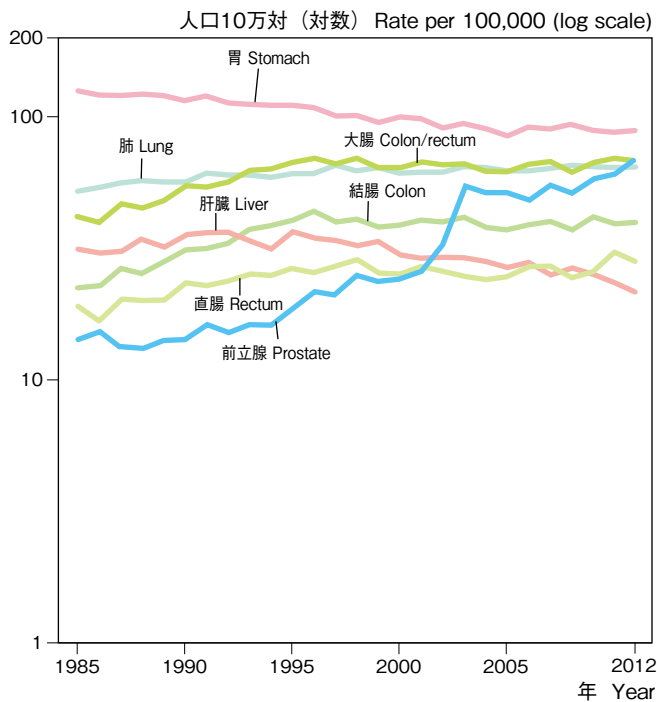
Source : The judgment of increase was done using the method described in Katanoda K, Sobue T, Tanaka H, Miyashiro I (eds.). 2016. JACR Monograph Supplement No. 2. Tokyo: Japanese Association of Cancer Registries.

(1) All cancers

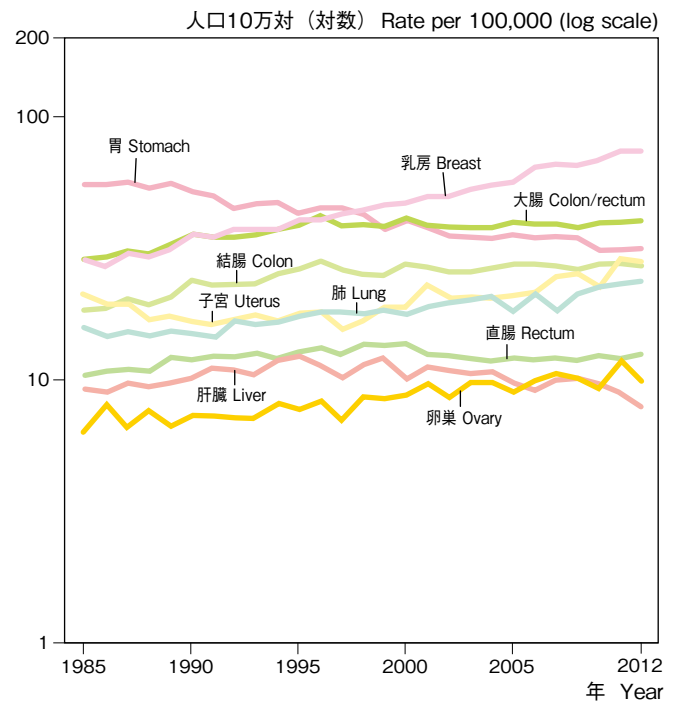
Age-adjusted cancer incidence rates (all ages) have been increasing for males and females since 1985. When re-restricted to age under 75, a similar tendency has been observed. However, all cancer for males decreased between mid 1990's and mid 2000's, and stabled thereafter, when prostate cancer was excluded.

(2) 部位別 (主要部位) Site-specific (Major Sites)

男性 Males



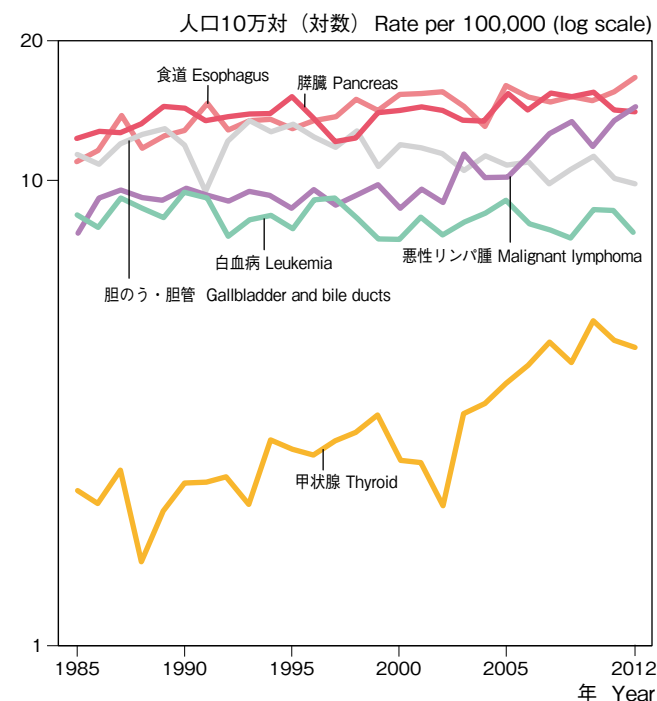
女性 Females



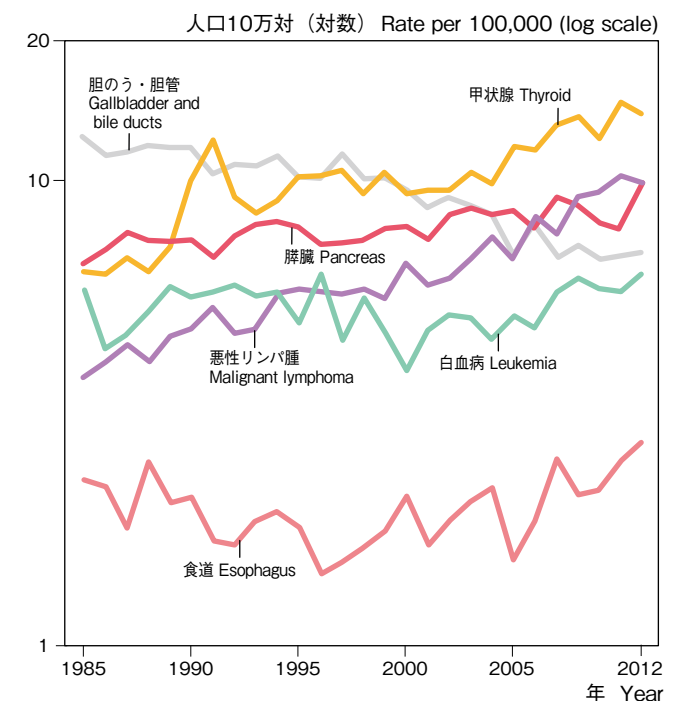
注) 乳房の1975~2002年は上皮がんを含む。
Breast cancer in 1975-2002 includes carcinoma in situ.

(3) 部位別 (詳細部位) Site-specific (Minor Sites)

男性 Males



女性 Females



(2) (3) 部位別

主要部位の年齢調整罹患率の増減傾向をみると、男性の前立腺、女性の結腸、直腸、肺、乳房、子宮、および卵巣がんが増加傾向がみられる。うち肺、乳房、および卵巣がんの増加は1985年から続いており、子宮は1990年代半ばから増加している。男女とも肝臓で近年年齢調整罹患率が減少している。

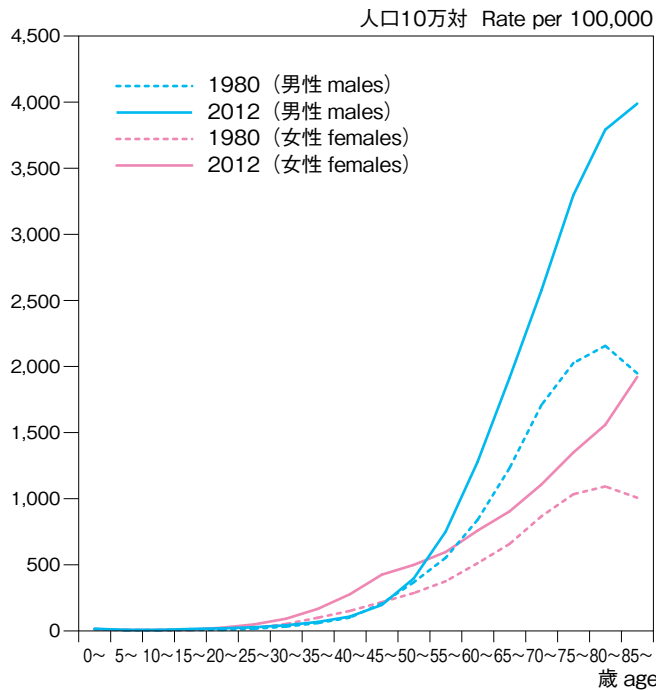
その他の部位では、男女とも食道、甲状腺および悪性リンパ腫で増加傾向が、胆のう・胆管で減少傾向が1985年以降みられる。男性では膵臓で増加傾向がみられる。

(2) (3) Site-specific

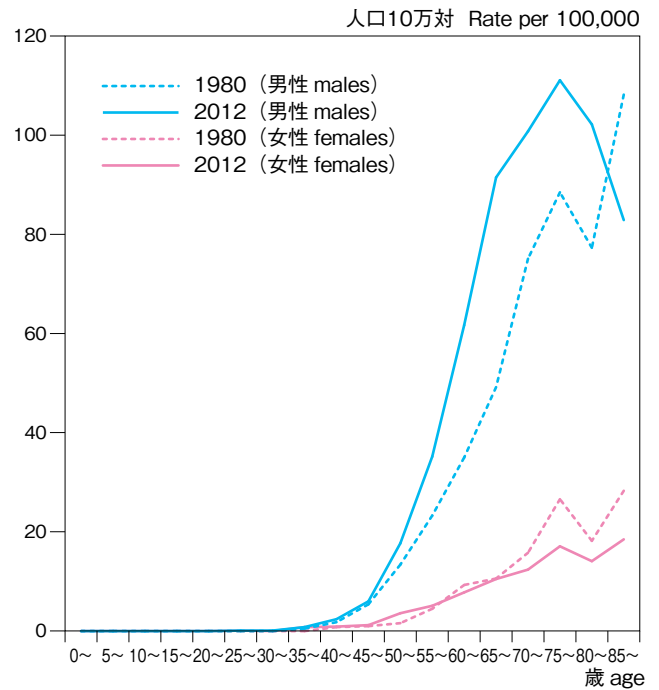
Among major cancer sites, an increasing trend was seen in prostate for males, and colon, rectum, lung, breast, uterus, and ovary showed an increasing trend for females, of which increase in lung, breast, and ovary have been continuing since 1985, while increase in uterus started in mid 1990s. For both sexes, cancer of the liver has been decreasing.

For other cancer sites, an increasing trend was seen in esophagus, and thyroid, malignant lymphoma cancer and a decreasing trend was seen in gallbladder cancer, since 1985 for both sexes. An increase in pancreas cancer was seen for males.

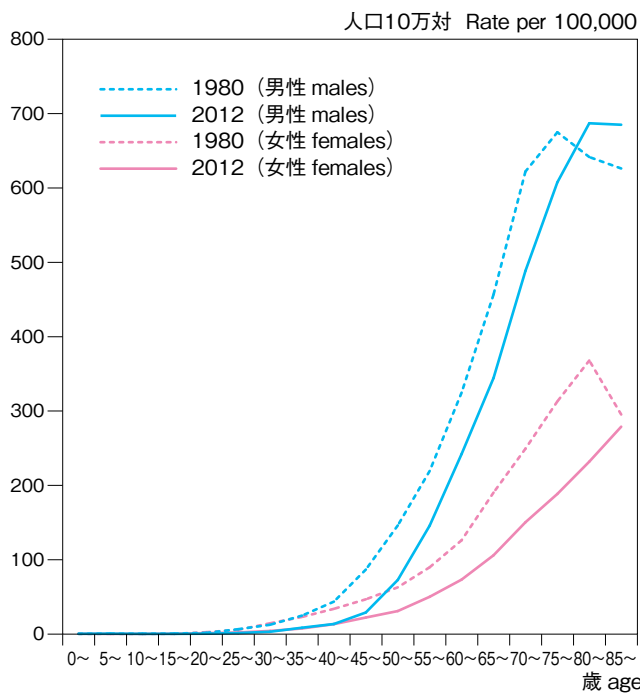
(1) 全がん All cancers



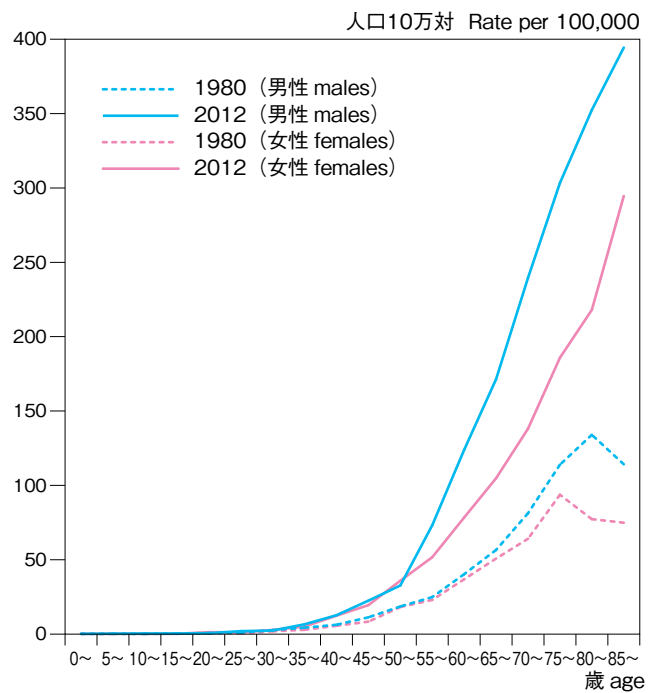
(2) 食道がん Esophagus



(3) 胃がん Stomach



(4) 結腸がん Colon



1980年と2012年の全がん罹患率の変化をみると、男性では60歳以上の罹患率増加、女性では80歳以上で増加しているのを除いて罹患率の大きな変化はない。80歳以上のがん罹患率の増加は診断精度の向上も一つの原因だと考えられる。

部位別の動向は、
【食道がん】 男性では50～84歳で罹患率が増加、女性では70-79歳で減少しているのを除いて大きな変化はない。
【胃がん】 男女とも85歳以上を除いて中高年で罹患率が減少している。

Comparisons between the age-specific incidence rates in 1980 and 2012 revealed that there was no clear change except an in-

crease in cancer incidence rate for males aged 60 years or older and for females aged 80 year or older. The improved diagnosis of cancer may have contributed to the increase among the elderly.

Site-specific trends are as follows.

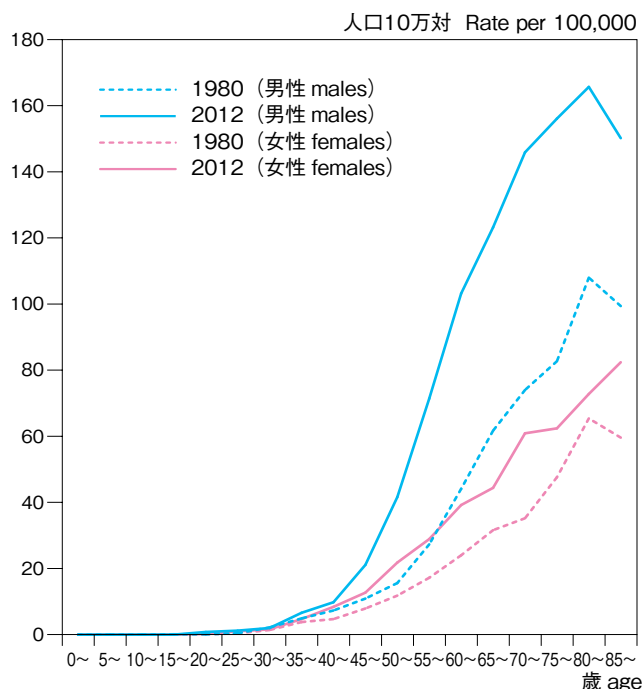
【Esophagus】 For males, the incidence rate increased among 50-84 age groups. For females, no clear change was seen except for decrease among 70-79 age groups.

【Stomach】 A clear decrease in incidence rate was seen among middle and old age groups for both males and females, except for 85+ years age group.

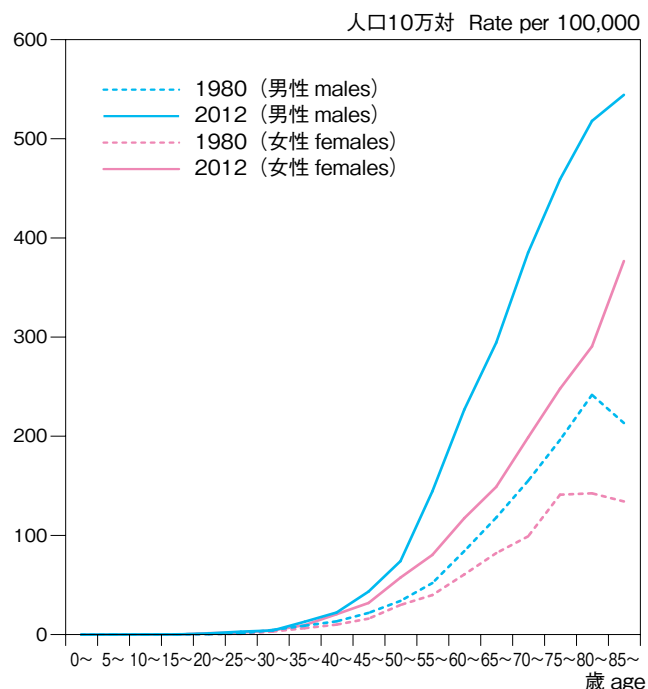
資料：国立がん研究センターがん情報サービス「がん登録・統計」(http://ganjoho.jp/reg_stat/statistics/dl/index.html)

Source : Cancer Registry and Statistics. Cancer Information Service, National Cancer Center, Japan. (http://ganjoho.jp/en/professional/statistics/table_download.html)

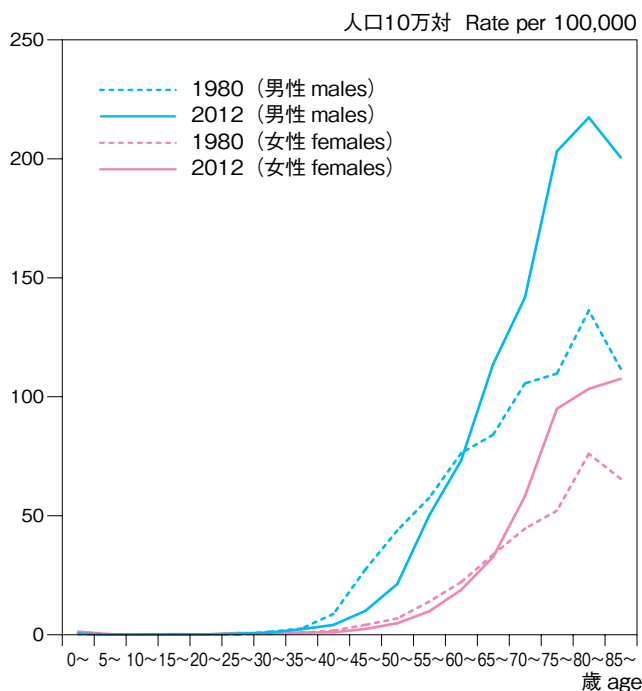
(5) 直腸がん Rectum



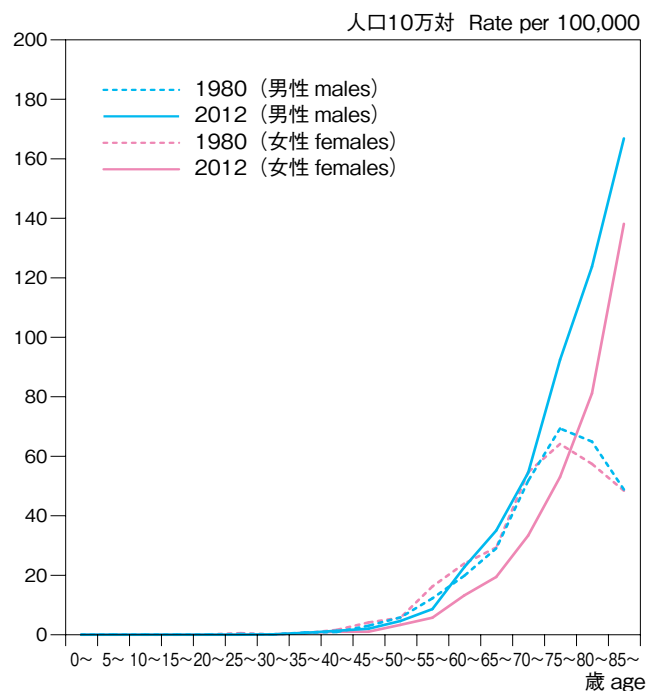
(6) 大腸（結腸+直腸）がん Colon/rectum



(7) 肝臓がん Liver



(8) 胆のう・胆管がん Gallbladder and Bile Ducts



[大腸（結腸、直腸）がん] 男女とも中高年の罹患率は増加している。

[肝臓がん] 男女とも高齢者での罹患率増加が目立つ。男性では2012年の80歳代前半に罹患率のピークがある。これは生まれた年で言うと1930年代前半に対応しており、C型肝炎ウイルスの感染者割合が多い世代と一致している。

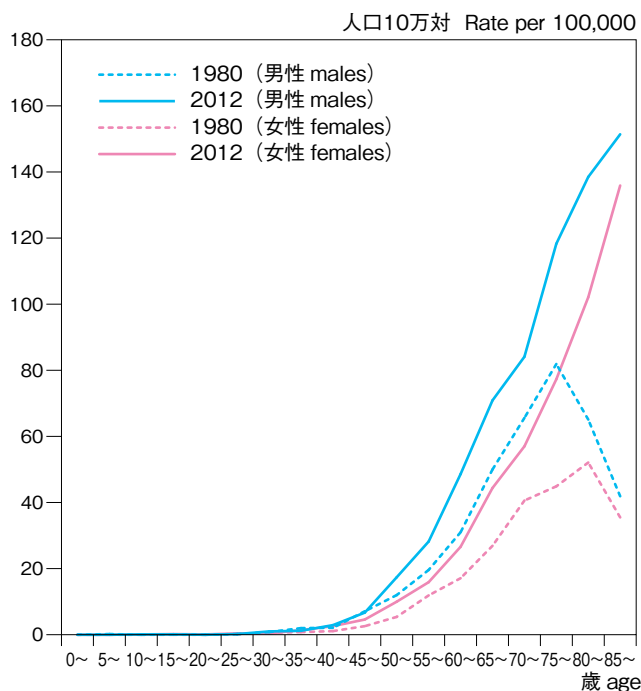
[胆のう・胆管がん] 男女とも80歳以上で罹患率が増加している一方、女性では50歳代後半～70歳代前半で罹患率が減少している。

[Colon/rectum] An increase in incidence rate was seen among almost all age groups for both males and females.

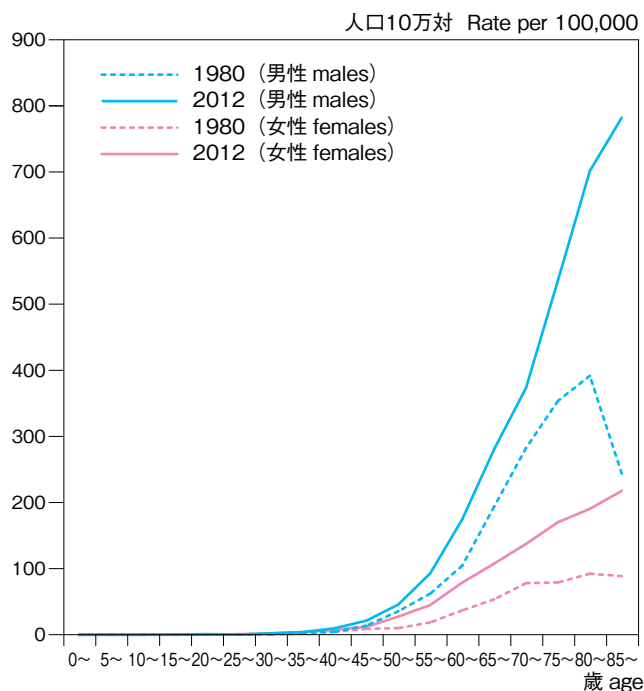
[Liver] A clear increase in incidence rate was seen among old age groups for both sexes. A peak in incidence rate was seen among males aged 80-84 in 2012. This generation corresponds to the early 1930's birth year cohort, and reportedly has a high prevalence of hepatitis C virus infection.

[Gallbladder and Bile Ducts] An increase in incidence rate was seen among 80 or older age groups for both males and females, while a decrease was seen among 50-74 age groups for females.

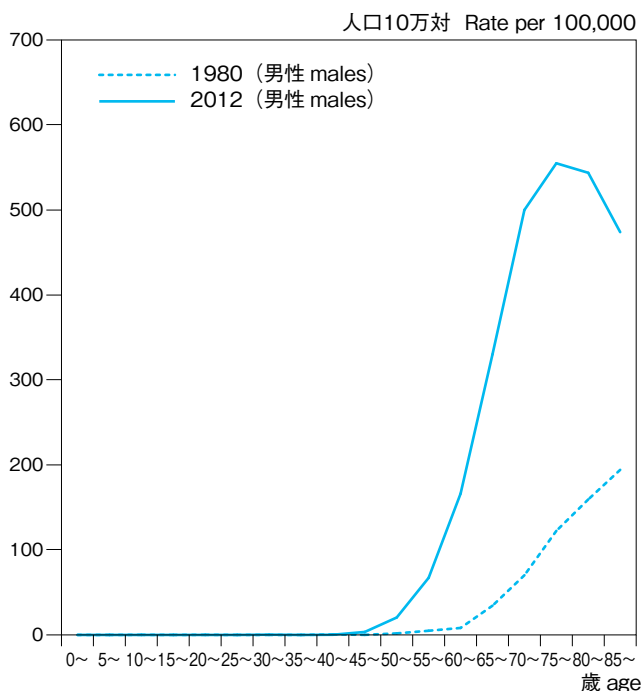
(9) 膵臓がん Pancreas



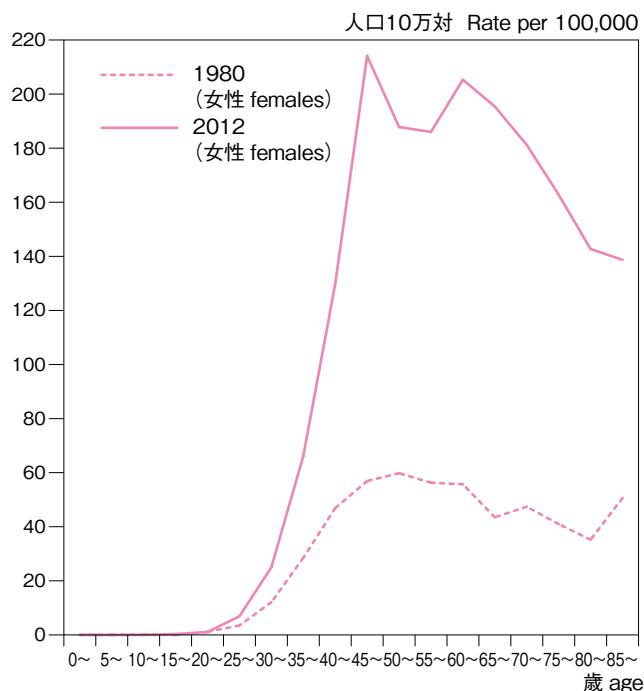
(10) 肺がん Lung



(11) 前立腺がん Prostate



(12) 乳がん (女性) Breast (females)

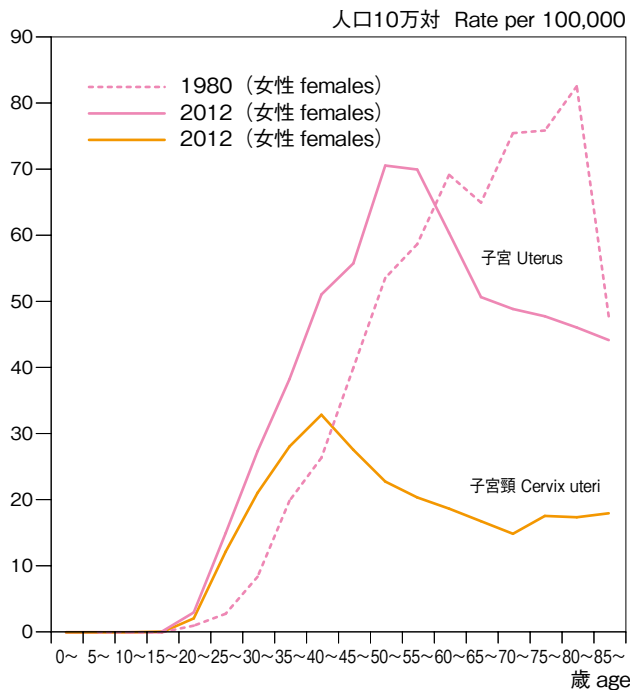


注) 1980年は上皮内がん含む。

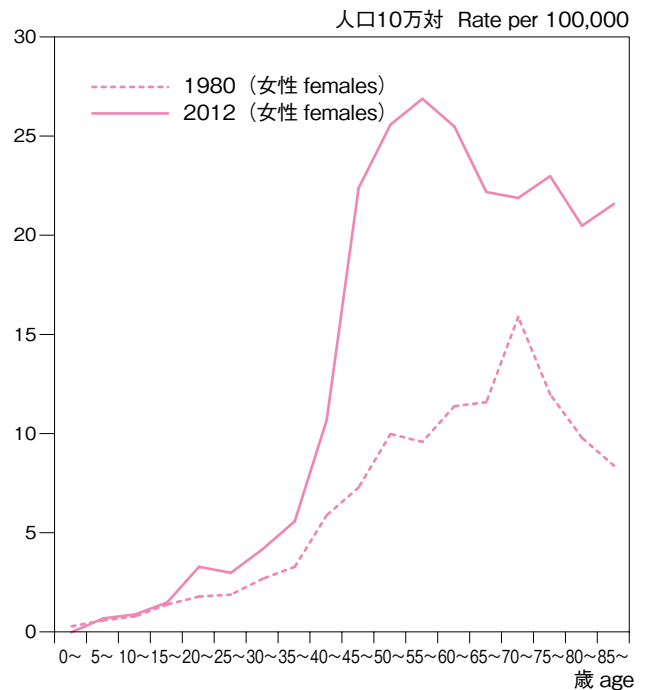
[膵臓がん] 男女とも75歳以上での罹患率が増加している。
 [肺がん] 男女とも70歳以上で罹患率が増加している。
 [前立腺がん] 60歳以上で罹患率が大きく増加している。
 [乳がん (女性)] 中高年、特に40歳代後半～60歳代前半で罹患率が大きく増加し、2012年にはこの年齢層の罹患率のピークが明らかになっている。

[Pancreas] An increase in incidence rate was seen among 75 year or older age groups for both males and females.
 [Lung] An increase in incidence rate was seen among 70 year or older age groups for both males and females.
 [Prostate] A clear increase in incidence rate was seen among males aged 60 years or older.
 [Breast (females)] A rapid increase in incidence rate was seen among middle and old age groups, especially among 45-64 years old. In 2012, a clear peak in incidence rate was seen in this age group.

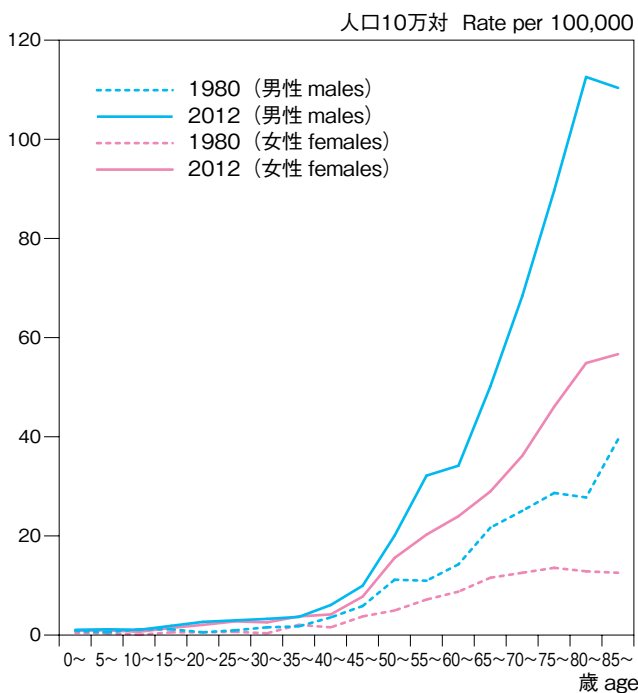
(13) 子宮がん Uterus (子宮頸がん Cervix uteri)



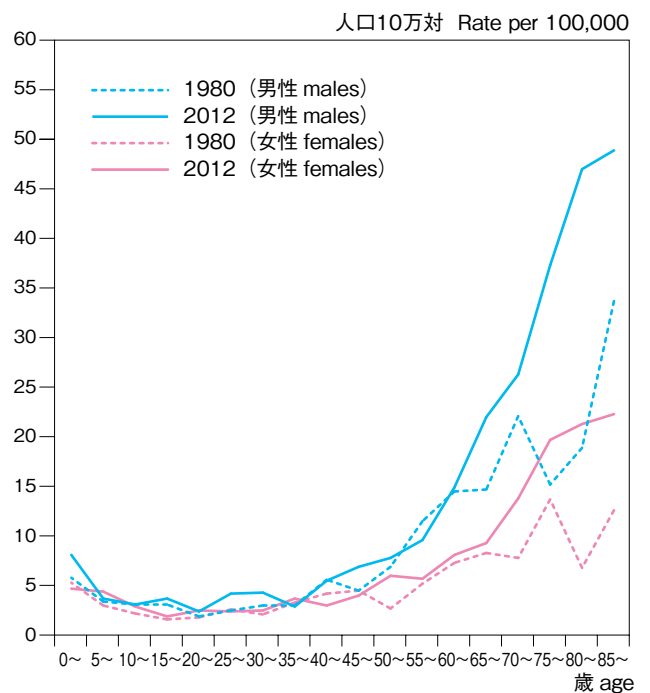
(14) 卵巣がん Ovary



(15) 悪性リンパ腫 Malignant Lymphoma



(16) 白血病 Leukemia



[子宮がん] 30歳代を境に、20歳～50歳代の若い年齢層で罹患率が増加し、60歳～80歳代前半の中高齢層で罹患率が減少している。これらの変化は主に子宮頸がんの罹患率の変化を反映している。グラフでは示されていないが、子宮体がんの罹患率は中高年で近年増加傾向にある。

[卵巣がん] 15歳以上のすべての年齢階級で罹患率が増加しており、特に50歳代前半の罹患率の増加が目立つ。

[悪性リンパ腫] 男女とも中高年の罹患率は増加している。

[白血病] 他の部位に比べて14歳未満で罹患率が高い。男女とも70歳以上では罹患率が増加している。

[Uterus] An increase in incidence rate was seen among younger age groups (20-50 years old), while a decrease was seen among older age groups (60-84 years old). These changes mainly

reflect trends in incidence rate for cervix uteri. The incidence rate for corpus uteri has been increasing among middle and old age groups (data not shown).

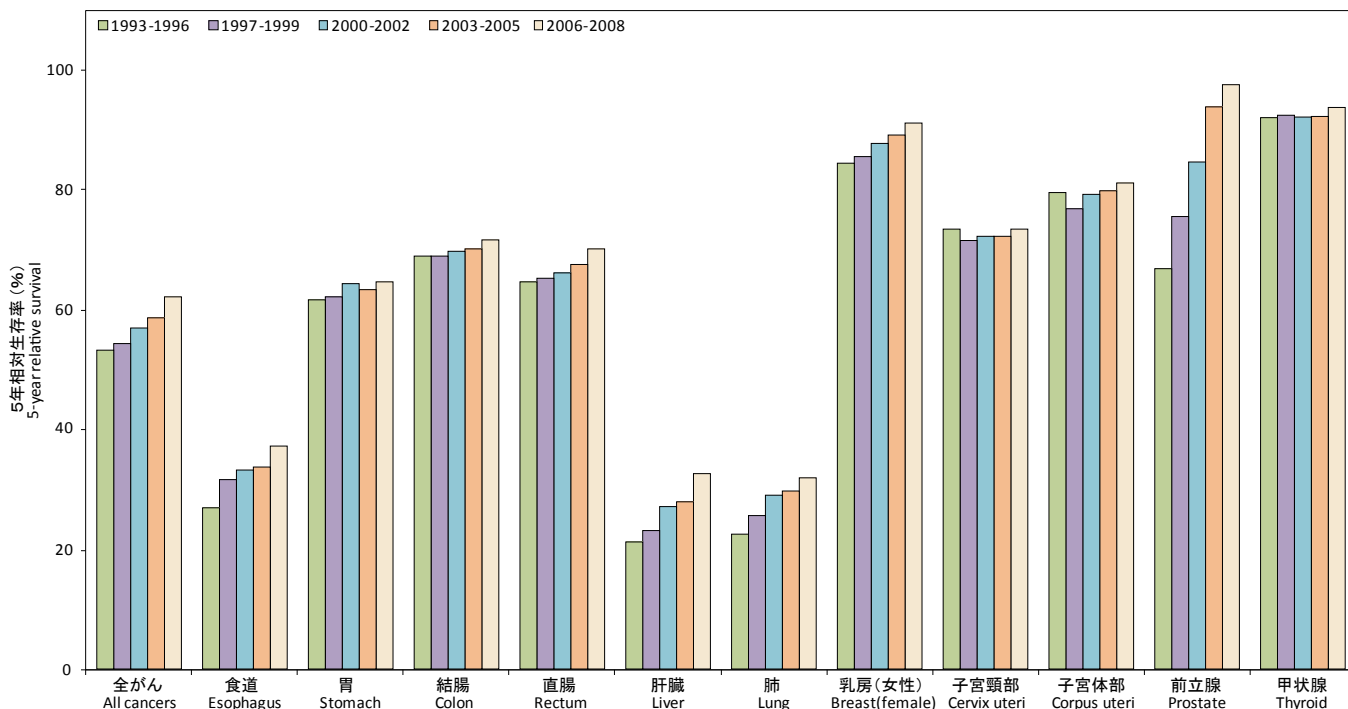
[Ovary] An increase in incidence rate was seen among females aged 15 years or older, among whom those aged 50-54 years old showed a clear increase.

[Malignant lymphoma] An increase in incidence rate was seen among middle and old age groups for both sexes.

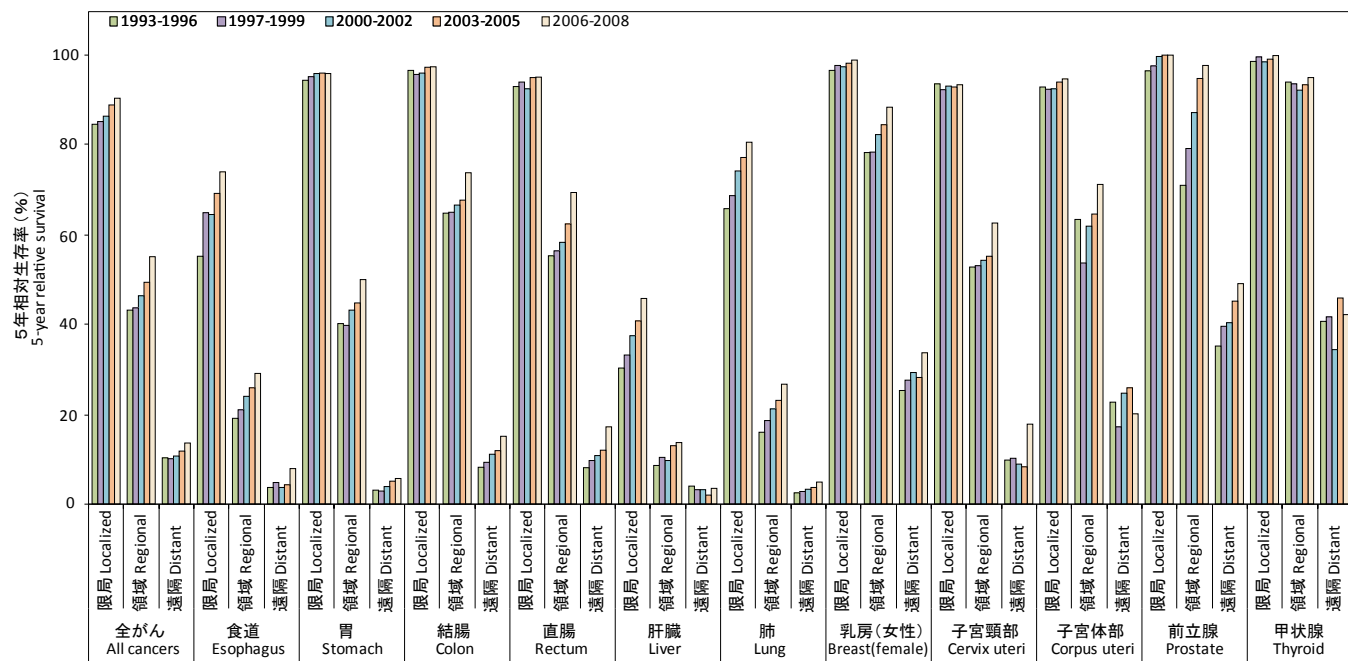
[Leukemia] Incidence rates are higher among children (under 15 years old) as compared with other cancer sites. An increase was seen among 70 years or older age groups.

地域がん登録における5年生存率推移 (1993-1996年、1997-1999年、2000-2002年、2003-2005年、2006-2008年診断例)
Trends in 5-year Survival Rate, Data from Population-based Cancer Registry
(Diagnosed in 1993-1996, 1997-1999, 2000-2002, 2003-2005, 2006-2008)

(1) 5年相対生存率 男女計 (主要部位)
5-year Relative Survival, Both Sexes (major sites)



(2) 臨床進行度別5年相対生存率 男女計 (主要部位)
5-year Relative Survival by Clinical Stages, Both Sexes (major sites)



注) 1) 1993-2002年は宮城、山形、新潟、福井、大阪、および長崎の6府県、2003-2005年はこれらに滋賀を加えた7府県、2006-2008年は宮城県、山形県、福島県、茨城県、栃木県、群馬県、千葉県、神奈川県、新潟県、福井県、山梨県、愛知県、滋賀県、大阪府、鳥取県、島根県、岡山県、広島県、愛媛県、長崎県、熊本県の21府県のがん登録データに基づく。

2) 死亡票のみの患者、第2がん以降、悪性以外、上皮内がん(大腸の粘膜がんを含む)、年齢不詳および100歳以上、または遡り調査患者を除く。

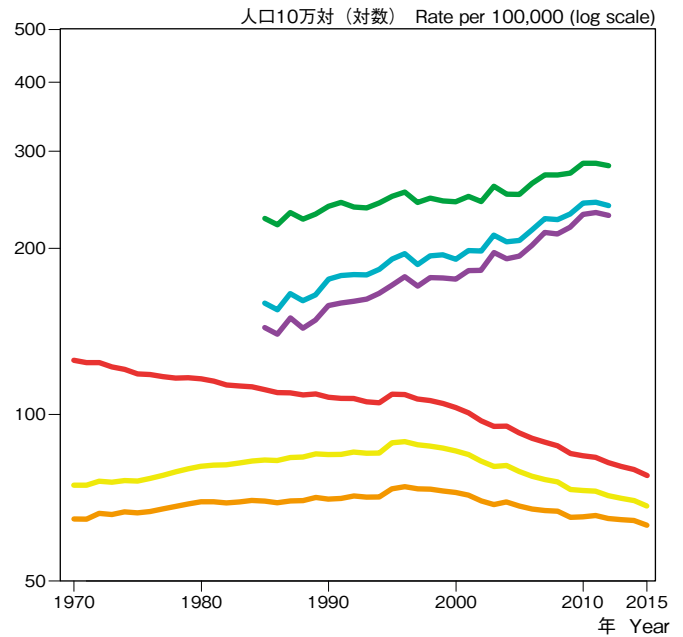
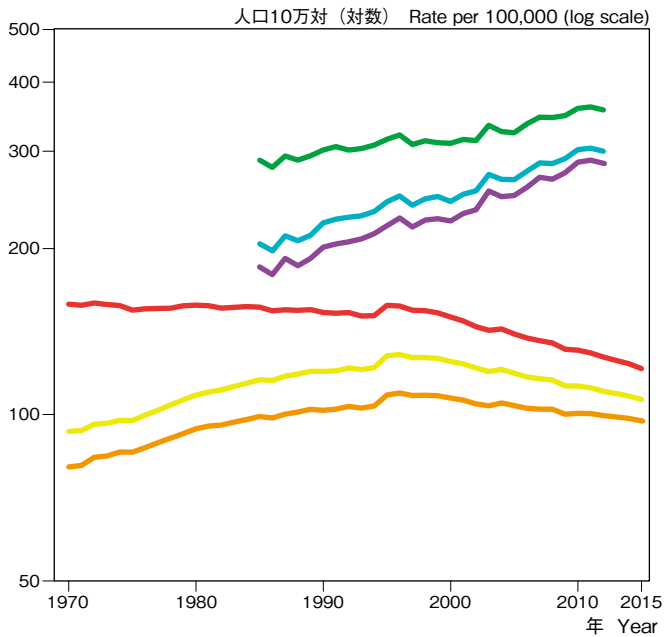
Note: 1) Data were obtained from six registries (Miyagi, Yamagata, Niigata, Fukui, Osaka, and Nagasaki prefectures) for 1993-2002, these six registries plus Shiga for 2003-2005, these seven registries, as described above, plus Fukushima, Ibaraki, Tochigi, Gunma, Chiba, Kanagawa, Yamanashi, Aichi, Tottori, Shimane, Okayama, Hiroshima, Ehime, and Kumamoto prefectures for 2006-2008.

2) Excluding the following cases: death certificate only, secondary cancers or later, non-malignant, carcinoma in situ (including mucosal cancers of the large bowel), age unknown or over 100, or detected by follow-back inquiry.

資料: 国立がん研究センターがん情報サービス「がん登録・統計」(生存率データより作成) http://ganjoho.jp/reg_stat/statistics/dl/index.html
Source: Cancer Registry and Statistics, Cancer Information Service, National Cancer Center, Japan.(Survival) http://ganjoho.jp/en/professional/statistics/table_download.html

全年齢 男女計 All Ages both sexes

75歳未満 男女計 Under Age 75 both sexes



— 年齢調整死亡率 (全がん) Age-adjusted mortality rate (all cancer)	— 年齢調整罹患率 (全がん) Age-adjusted incidence rate (all cancer)
— 年齢調整死亡率 (胃がんを除く全がん) Age-adjusted mortality rate (all cancer excluding stomach)	— 年齢調整罹患率 (胃がんを除く全がん) Age-adjusted incidence rate (all cancer excluding stomach)
— 年齢調整死亡率 (胃・肝臓がんを除く全がん) Age-adjusted mortality rate (all cancer excluding stomach and liver)	— 年齢調整罹患率 (胃・肝臓がんを除く全がん) Age-adjusted incidence rate (all cancer excluding stomach and liver)

(注) 罹患データは山形、福井、および長崎の3県地域がん登録データに基づく。

Note : Cancer incidence data were based on cancer registries from 3 prefectures (Yamagata, Fukui, and Nagasaki).

- ◆ 近年、全がんの年齢調整死亡率は減少傾向、年齢調整罹患率は増加（胃がんを除いても同様）
- ◆ 年齢を75歳未満に限った場合も全年齢と同様の傾向
- ◆ 2015年の全がんの75歳未満年齢調整死亡率は、2005年に比べて15.6%減少した
- ◆ Age-adjusted mortality rate has been recently decreasing, and age-adjusted incidence rate has been recently increasing, for all cancers with or without stomach cancer.
- ◆ A similar trend was seen for all cancer among age groups under 75.
- ◆ In 2015, age-adjusted mortality rate under age 75 in Japan decreased by 15.6% compared with 2005.

男女計の年齢調整死亡・罹患率の年次推移を全部位と胃がんを除いた場合で検討すると、死亡率については、全部位では1960年代後半から1990年代前半まで緩やかに減少し、1990年代後半から減少傾向がみられる。一方、胃がんを除いた死亡率は、1990年代半ばまで増加し、1990年代後半から減少傾向である。罹患率については、全部位では1985年以降増加傾向にあり、胃がん・肝臓がんを除いた場合も同様である。ただし、男性では前立腺がんを除くと近年横ばい傾向である。

75歳以上の高齢者を除いた年齢調整死亡率は、全部位では1960年代後半から1990年代前半まで、および1990年代後半から減少傾向がみられる。なお、2015年の全がんの75歳未満年齢調整死亡率は、2005年に比べて15.6%減少した(92.4→73.9；人口10万対)。胃がんを除いた場合は、1990年前後まで増加していたが、1990年代後半以降は減少している。75歳以上の高齢者を除いた年齢調整罹患率は、全年齢と同様の増減傾向であった。

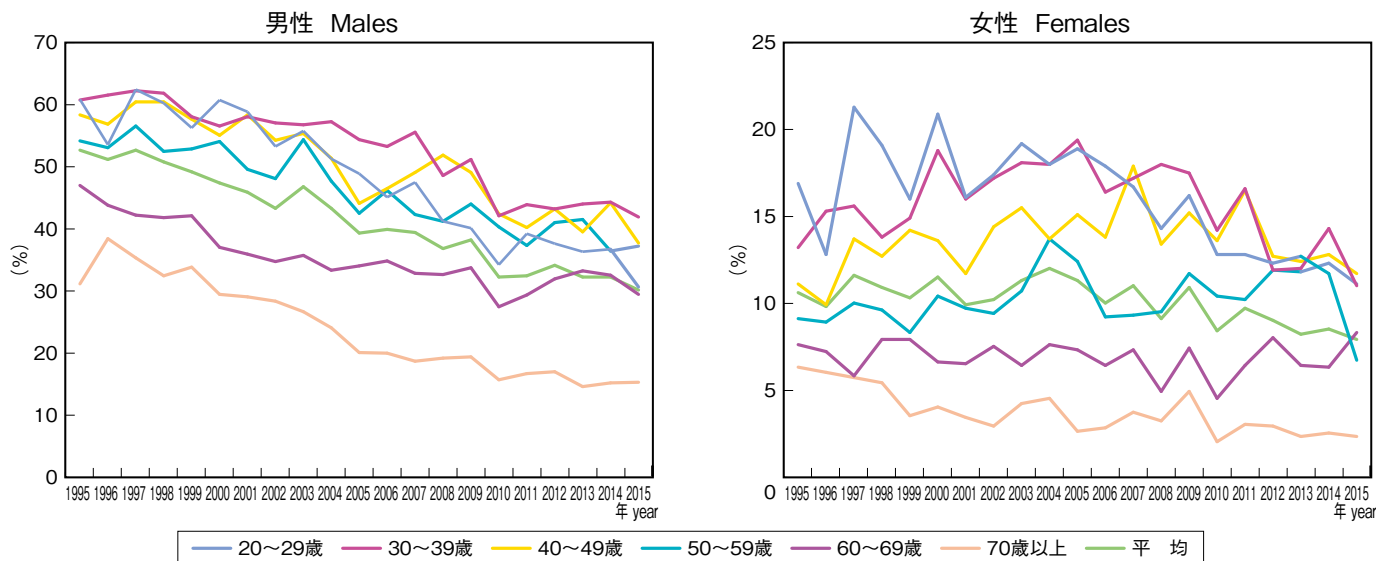
Age-adjusted all-cancer mortality rate for both sexes was slowly decreasing from the late 1960's to the early 1990's, and from the late 1990's. When stomach cancer was excluded, age-adjusted mortality rate increased until middle 1990's and has been decreasing from the late 1990's. Age-adjusted cancer incidence rate for both sexes increased since 1985. A similar tendency was observed, when stomach and/or liver cancer was excluded. However, when prostate cancer was excluded, male cancer incidence stabled since mid 1990's.

Age-adjusted mortality rate under age 75 has decreased from the late 1960's to the early 1990's and has been decreasing since the late 1990's. In 2015, age-adjusted mortality rate under age 75 in Japan decreased by 15.6% compared with 2005 (92.4→73.9 per 100,000 population). When stomach cancer was excluded, age-adjusted cancer mortality increased until around 1990 and has been slowly decreasing from the late 1990's. The trend of age-adjusted incidence rate under age 75 was similar to that for all ages.

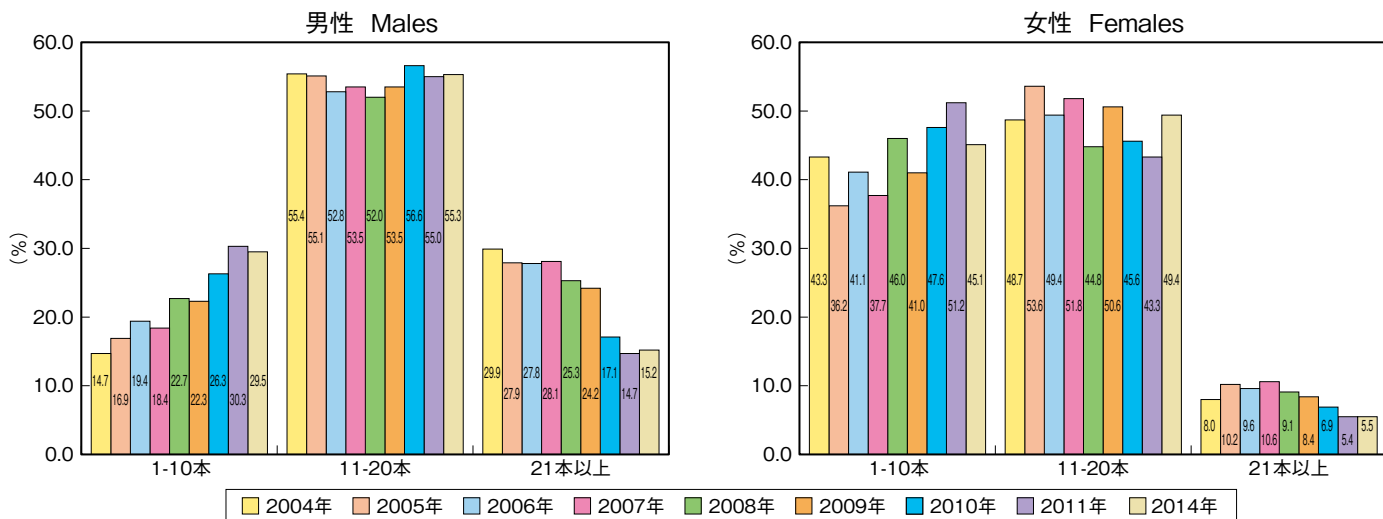
資料：増減の判断は、Qiu D et al, A Joinpoint regression analysis of long-term trends in cancer mortality in Japan (1958-2004), International Journal of Cancer (124 : 443-448, 2009) の手法を用いた。

Source : The judgment of increase or decrease was done using the method described in Qiu D et al, A Joinpoint regression analysis of long-term trends in cancer mortality in Japan(1958-2004), International Journal of Cancer (124 : 443-448, 2009).

(1) 男女別、年齢階級別、年次別喫煙率の推移 (1995~2015)
Trends in Sex and Age-specific Adult Smoking Prevalence (1995-2015)



(2) 成人1日喫煙本数分布の推移 (2004~2014)
Trends in the Distribution of Number of Cigarettes Smoked per Day among Adults (2004-2014)



[喫煙率] 2007年6月に策定された「がん対策推進基本計画」では、たばこ対策が、がんの予防のための重要な施策として位置づけられている。

男性30.1%、女性7.9% (2015年)。

男性では、1995年以降いずれの年齢階級でも減少傾向。ただし、2010年以降は減少がゆるやかになっている。

女性では、1995年以降ゆるやかな減少傾向。20歳代から40歳代では近年減少傾向だが、50歳代では増加傾向。

[成人1日喫煙本数] 重度喫煙者(1日21本以上)は、男性では約15%、女性では約6%となっている。

[都道府県別成人喫煙率] 喫煙率が高い上位5県は、男性が青森県、佐賀県、北海道、福島県、秋田県。女性が北海道、青森県、埼玉県、大阪府、福島県。

喫煙率が低い上位5県は、男性が奈良県、京都府、徳島県、神奈川県、愛媛県。女性が徳島県、島根県、鳥取県、奈良県、福井県 (いずれも2013年)

[Smoking Prevalence] Male 30.1%, Female 7.9% (2015)

The Basic Plan to Promote Cancer Control programs was launched in June, 2007. Tobacco control is considered as one of the important policies to prevent cancer.

The male smoking prevalence has been decreasing in all age groups since 1995, however the decrease has been slow since 2010.

The female smoking prevalence has been decreasing gradually. A decreasing in the prevalence was seen among 20-49 age groups, while an increase was seen among 50-59 age groups.

[Number of cigarettes smoked per day] Heavy smokers (more than 21 cigarettes per day) are seen in approximately 15% of males and 6% of females.

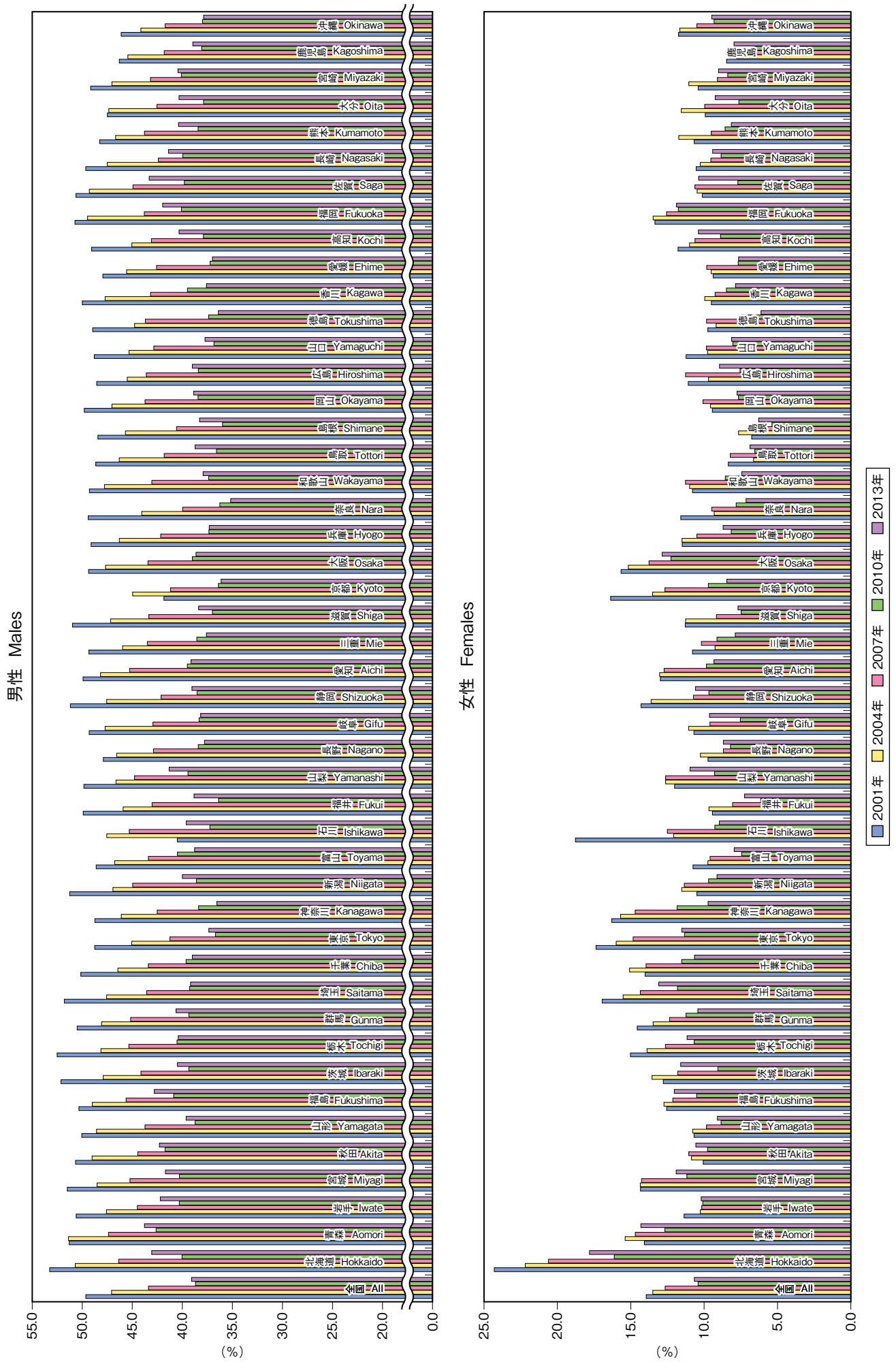
[Smoking Prevalence by prefecture] The highest 5 prefectures for males: Aomori, Saga, Hokkaido, Fukushima, and Akita; the highest 5 prefectures for females; Hokkaido, Aomori, Saitama, Oosaka, and Fukushima (2013).

The lowest 5 prefectures for males: Nara, Kyoto, Tokushima, Kanagawa, and Ehime; the lowest 5 prefectures for females: Tokushima, Shimane, Tottori, Nara, and Fukui (2013).

資料：国立がん研究センターがん情報サービス「がん登録・統計」(http://ganjoho.jp/reg_stat/statistics/dl/index.html)

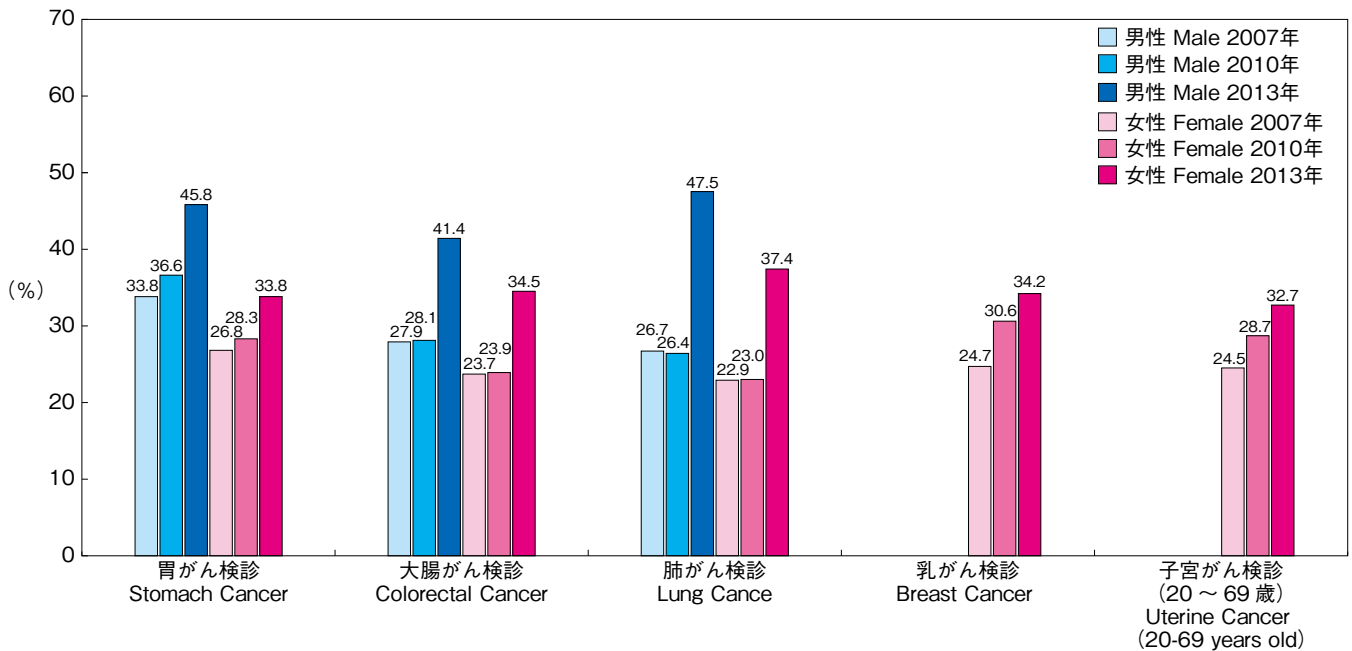
Source: Cancer Registry and Statistics. Cancer Information Service, National Cancer Center, Japan. (http://ganjoho.jp/en/professional/statistics/table_download.html)

(3) 都道府県別喫煙率 Adult Smoking Prevalence by Prefecture



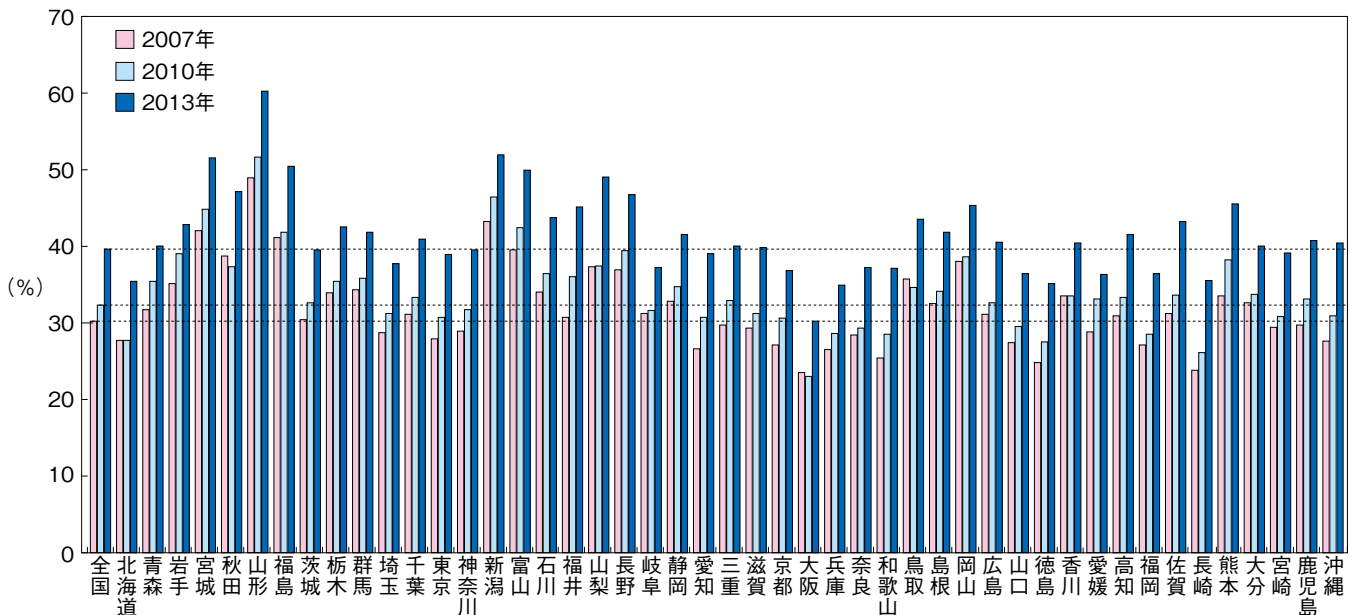
男女別がん検診受診率(40~69歳)

Sex-specific Cancer Screening Rate (Males and Females aged 40-69 years old)



胃がん検診(40~69歳 男女計)

Stomach Cancer Screening (Males and Females aged 40-60 years)

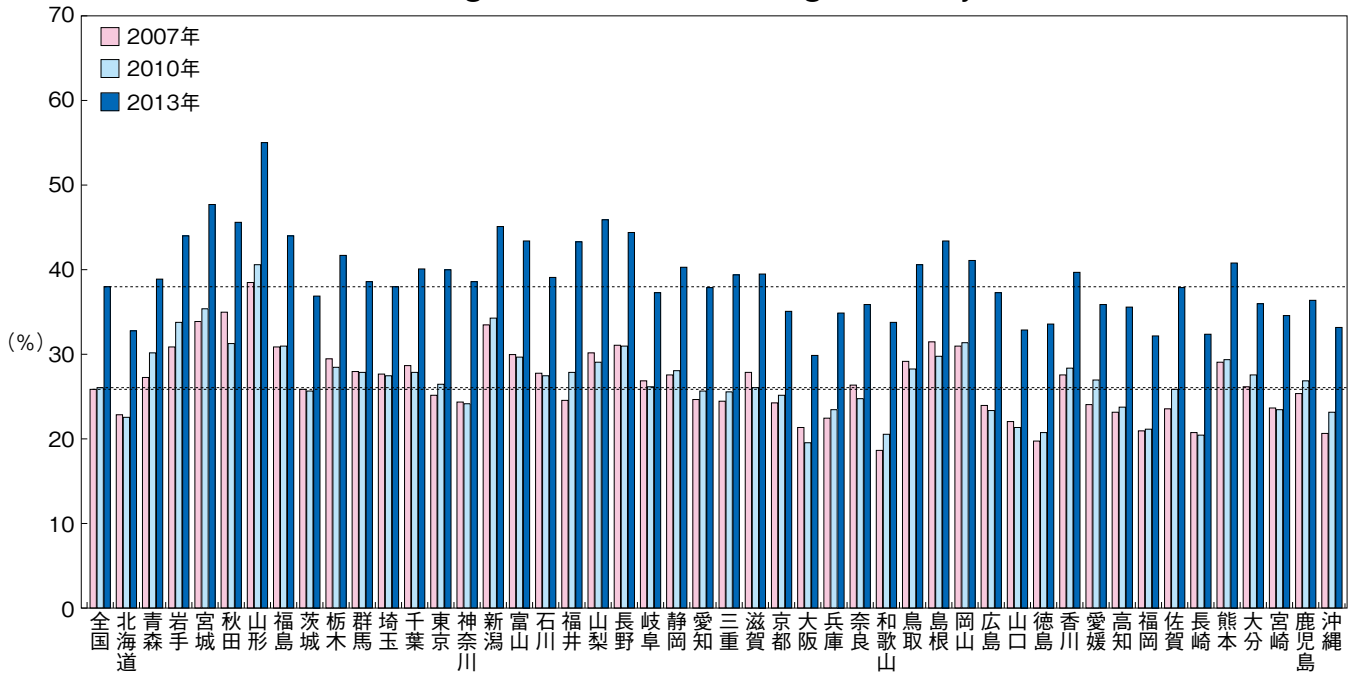


資料：国立がん研究センターがん情報サービス「がん登録・統計」(http://ganjoho.jp/reg_stat/statistics/dl/index.html)

Source: Cancer Registry and Statistics. Cancer Information Service, National Cancer Center, Japan. (http://ganjoho.jp/en/professional/statistics/table_download.html)

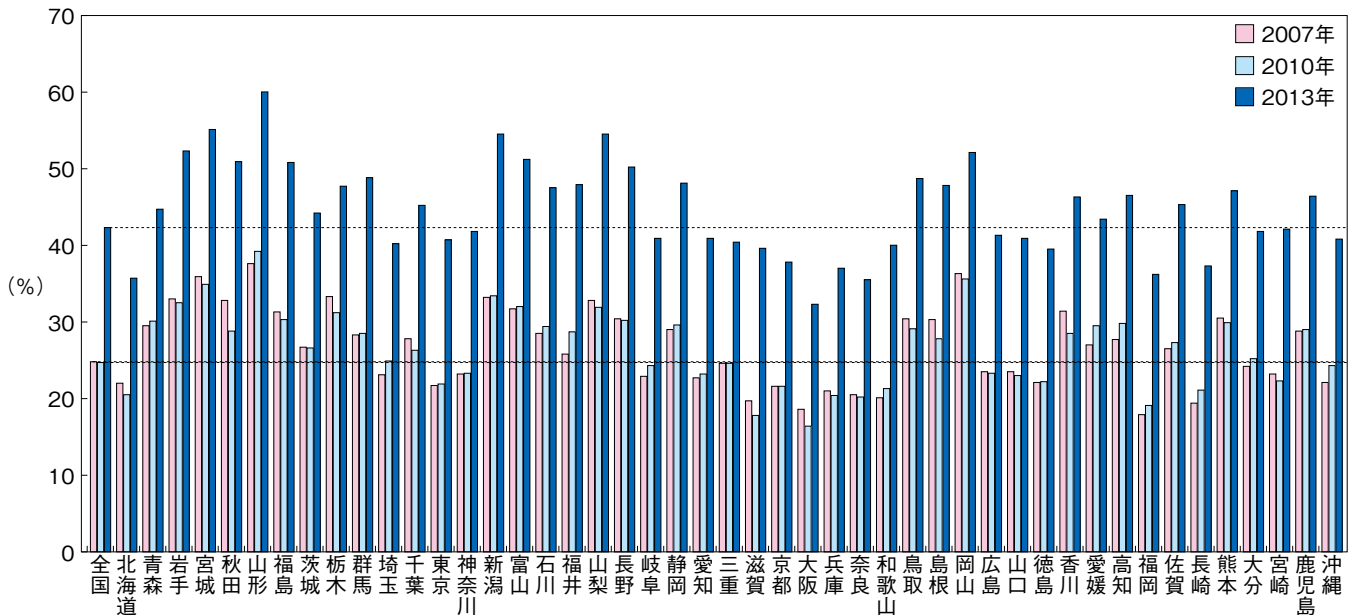
大腸がん検診(40~69歳 男女計)

Colorectal Cancer Screening (Males and Females aged 40-69 years)

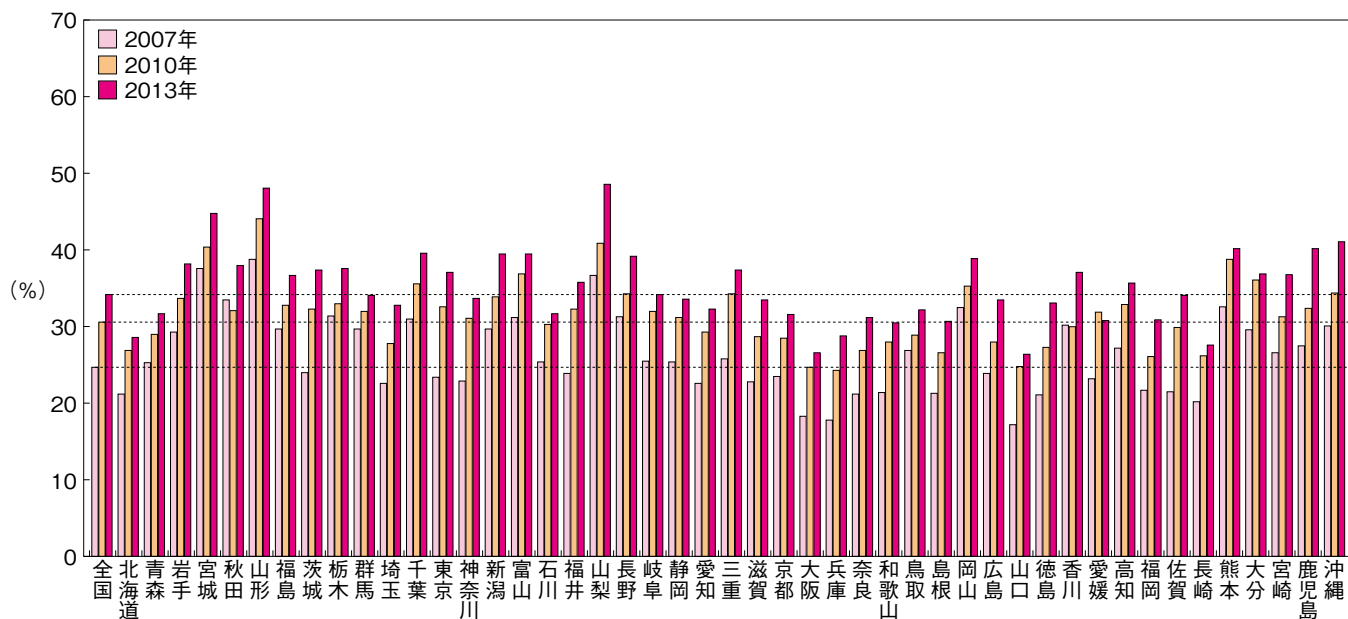


肺がん検診(40~69歳 男女計)

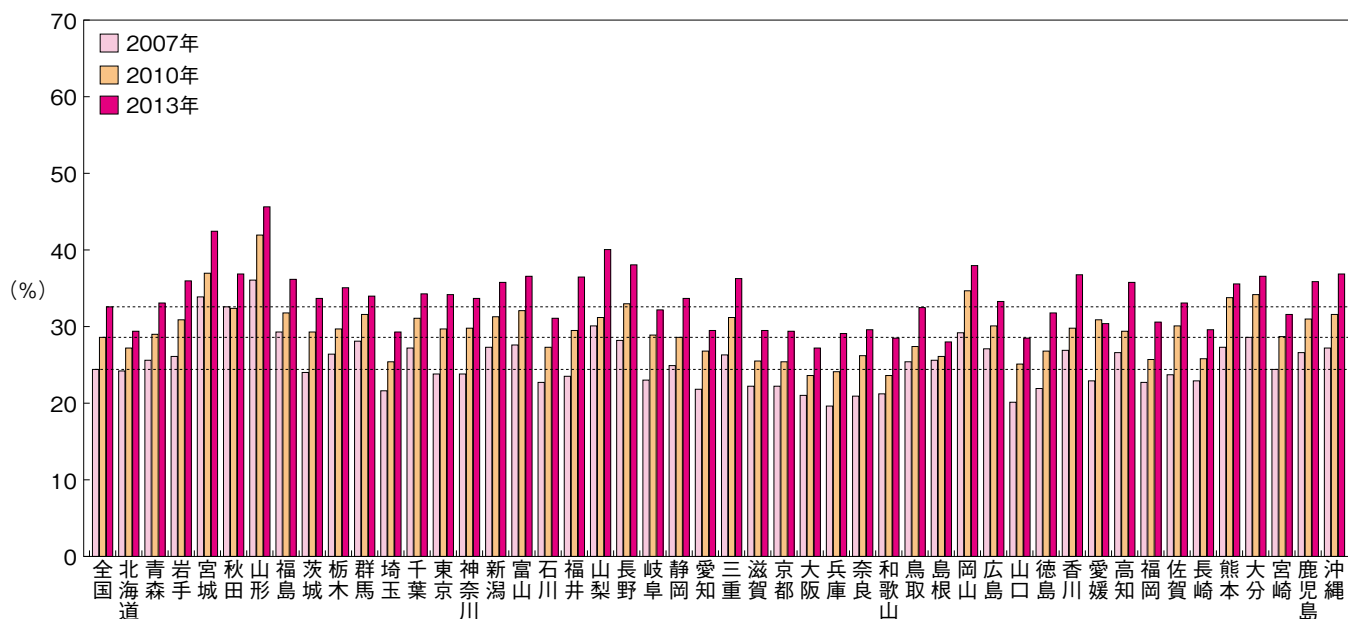
Lung Cancer Screening (Males and Females aged 40-69 years)



乳がん検診(40~69歳 女性)
Breast Cancer Screening (Females aged 40-69 years)



子宮がん検診20~69歳 女性
Uterine Cancer Screening (Females aged 20-69 years)



資 料 編

Tabulated Data

(1) 部位別予測がん死亡数 (2016 年)

Projected Number of Cancer Deaths by Site (2016)

男性 Males

		部位 Site	死亡数 N	がん全体に占める割合 %
C00-C97	全がん	All cancers	220,300	100
C33-C34	肺、気管	Lung, trachea	55,200	25
C16	胃	Stomach	31,700	14
C18-C20	大腸	Colon/rectum	27,600	13
C22	肝臓	Liver	18,300	8
C25	膵臓	Pancreas	17,100	8
C61	前立腺	Prostate	12,300	6
C23-C24	胆嚢・胆管	Gallbladder and bile ducts	9,500	4
C15	食道	Esophagus	9,300	4
C81-C85, C96	悪性リンパ腫	Malignant lymphoma	6,500	3
C64-C66, C68	腎・尿路 (膀胱除く)	Kidney and other urinary organs	6,100	3
C67	膀胱	Bladder	5,800	3
C00-C14	口腔・咽頭	Oral cavity and pharynx	5,300	2
C91-C95	白血病	Leukemia	4,900	2
C88-C90	多発性骨髄腫	Multiple myeloma	2,200	1
C70-C72	脳・中枢神経系	Brain, nervous system	1,400	<1
C32	喉頭	Larynx	900	<1
C43-C44	皮膚	Skin	800	<1
C73	甲状腺	Thyroid	600	<1
	(再掲 Detailed)			
C18	結腸	Colon	17,700	8
C19-C21	直腸	Rectum	9,900	4

女性 Females

		部位 Site	死亡数 N	がん全体に占める割合 %
C00-C97	全がん	All cancers	153,700	100
C18-C20	大腸	Colon/rectum	24,000	16
C33-C34	肺	Lung, trachea	22,100	14
C16	胃	Stomach	16,800	11
C25	膵臓	Pancreas	16,600	11
C50	乳房	Breast	14,000	9
C22	肝臓	Liver	9,800	6
C23-C24	胆嚢・胆管	Gallbladder and bile ducts	9,500	6
C53-C55	子宮	Uterus	6,500	4
C81-C85, C96	悪性リンパ腫	Malignant lymphoma	5,200	3
C56	卵巣	Ovary	4,800	3
C64-C66, C68	腎・尿路 (膀胱除く)	Kidney and other urinary organs	3,300	2
C91-C95	白血病	Leukemia	3,300	2
C67	膀胱	Bladder	2,600	2
C00-C14	口腔・咽頭	Oral cavity and pharynx	2,300	1
C88-C90	多発性骨髄腫	Multiple myeloma	2,000	1
C15	食道	Esophagus	1,900	1
C73	甲状腺	Thyroid	1,200	<1
C70-C72	脳・中枢神経系	Brain, nervous system	1,000	<1
C43-C44	皮膚	Skin	900	<1
C32	喉頭	Larynx	100	<1
	(再掲 Detailed)			
C18	結腸	Colon	18,300	12
C19-C20	直腸	Rectum	5,700	4
C53	子宮頸部	Cervix uteri	3,000	2
C54	子宮体部	Corpus uteri	2,500	2

資料：国立がん研究センターがん情報サービス「がん登録・統計」(http://ganjoho.jp/reg_stat/statistics/dl/index.html)Source: Cancer Registry and Statistics. Cancer Information Service, National Cancer Center, Japan. (http://ganjoho.jp/en/professional/statistics/table_download.html)

(2) 部位別予測がん罹患数 (2016年)
Projected Number of Cancer Incidence by Site (2016)

男性 Males

		部位 Site	罹患数 N	がん全体に占める割合 %
C00-C96	全がん	All cancers	576,100	100
C61	前立腺	Prostate	92,600	16
C16	胃	Stomach	91,300	16
C33-C34	肺	Lung, tracea	90,600	16
C18-C20	大腸	Colon/rectum	84,700	15
C22	肝臓	Liver	29,000	5
C64-C66, C68	腎・尿路(膀胱除く)	Kidney and other urinary organs	20,100	3
C25	膵臓	Pancreas	19,900	3
C15	食道	Esophagus	19,500	3
C81-C85, C96	悪性リンパ腫	Malignant lymphoma	17,600	3
C67	膀胱	Bladder	16,400	3
C00-C14	口腔・咽頭	Oral cavity and pharynx	14,900	3
C23-C24	胆嚢・胆管	Gallbladder and bile ducts	13,600	2
C43-C44	皮膚	Skin	12,800	2
C91-C95	白血病	Leukemia	8,300	1
C32	喉頭	Larynx	4,700	<1%
C73	甲状腺	Thyroid	4,600	<1%
C88-C90	多発性骨髄腫	Multiple myeloma	4,100	<1%
C70-C72	脳・中枢神経系	Brain, nervous system	2,600	<1%
(再掲 Detailed)				
C18	結腸	Colon	52,000	9
C19-C21	直腸	Rectum	32,700	6

女性 Females

		部位 Site	罹患数 N	がん全体に占める割合 %
C00-C96	全がん	All cancers	434,100	100
C50	乳房	Breast	90,000	21
C18-C20	大腸	Colon/rectum	62,500	14
C33-C34	肺	Lung, tracea	43,200	10
C16	胃	Stomach	42,600	10
C53-C55	子宮	Uterus	30,200	7
C25	膵臓	Pancreas	20,100	5
C22	肝臓	Liver	16,100	4
C81-C85, C96	悪性リンパ腫	Malignant lymphoma	13,600	3
C73	甲状腺	Thyroid	13,500	3
C43-C44	皮膚	Skin	13,200	3
C23-C24	胆嚢・胆管	Gallbladder and bile ducts	12,900	3
C56	卵巣	Ovary	10,300	2
C64-C66, C68	腎・尿路(膀胱除く)	Kidney and other urinary organs	9,300	2
C00-C14	口腔・咽頭	Oral cavity and pharynx	6,800	2
C91-C95	白血病	Leukemia	5,900	1
C67	膀胱	Bladder	5,500	1
C88-C90	多発性骨髄腫	Multiple myeloma	4,600	1
C15	食道	Esophagus	3,300	<1
C70-C72	脳・中枢神経系	Brain, nervous system	2,400	<1
C32	喉頭	Larynx	300	<1
(再掲 Detailed)				
C18	結腸	Colon	45,800	11
C19-C21	直腸	Rectum	16,700	4
C54	子宮体部	Corpus uteri	18,200	4
C53	子宮頸部	Cervix uteri	12,100	3

資料：国立がん研究センターがん情報サービス「がん登録・統計」(http://ganjoho.jp/reg_stat/statistics/dl/index.html)

Source : Cancer Registry and Statistics. Cancer Information Service, National Cancer Center, Japan. (http://ganjoho.jp/en/professional/statistics/table_download.html)

2

ICD-10 三桁分類別がん死亡（死亡数・割合）（2015年）

Cancer Mortality by ICD-10 Classification (2015)

(1/4)

国際疾病 分類 ICD-10	部位 Cancer site	男女計 Both Sexes		男 Males		女 Females	
		死亡数 Number of deaths	%	死亡数 Number of deaths	%	死亡数 Number of deaths	%
C00-C97	悪性新生物 Total malignant neoplasms	370,346	100.0	219,508	100.0	150,838	100.0
C00	口唇 Lip	31	0.0	9	0.0	22	0.0
C01	舌根（基底）部 Tongue	28	0.0	26	0.0	2	0.0
C02	舌のその他および部位不明 Other and unspecified parts of tongue	1,299	0.4	787	0.4	512	0.3
C03	歯肉 Gum	1,273	0.3	644	0.3	629	0.4
C04	口（腔）底 Floor of mouth	244	0.1	183	0.1	61	0.0
C05	口蓋 Palate	84	0.0	47	0.0	37	0.0
C06	その他および部位不明の口腔 Other and unspecified parts of mouth	411	0.1	183	0.1	228	0.2
C07	耳下腺 Parotid gland	369	0.1	254	0.1	115	0.1
C08	その他および部位不明の大唾液腺 Other and unspecified major salivary glands	193	0.1	123	0.1	70	0.0
C09	扁桃 Tonsil	23	0.0	18	0.0	5	0.0
C10	中咽頭 Oropharynx	942	0.3	780	0.4	162	0.1
C11	鼻（上）咽頭 Nasopharynx	299	0.1	224	0.1	75	0.0
C12	梨状陥凹（洞） Pyriform sinus	17	0.0	17	0.0	-	-
C13	下咽頭 Hypopharynx	1,538	0.4	1,415	0.6	123	0.1
C14	その他および部位不明確の口唇、口腔および咽頭 Other and ill-defined sites in the lip, oral cavity and pharynx	629	0.2	548	0.2	81	0.1
C15	食道 Esophagus	11,739	3.2	9,774	4.5	1,965	1.3
C16	胃 Stomach	46,679	12.6	30,809	14.0	15,870	10.5
C17	小腸 Small intestine	1,271	0.3	767	0.3	504	0.3
C18	結腸 Colon	34,338	9.3	17,063	7.8	17,275	11.5
C19	直腸 S 状結腸移行部 Rectosigmoid junction	431	0.1	273	0.1	158	0.1
C20	直腸 Rectum	14,930	4.0	9,482	4.3	5,448	3.6

資料：厚生労働省「人口動態統計」

Source: Vital Statistics of Japan, Ministry of Health, Labour and Welfare

国際疾病分類 ICD-10	部位 Cancer site	男女計 Both Sexes		男 Males		女 Females	
		死亡数 Number of deaths	%	死亡数 Number of deaths	%	死亡数 Number of deaths	%
C21	肛門および肛門管 Anus and anal canal	411	0.1	209	0.1	202	0.1
C22	肝および肝内胆管 Liver and intrahepatic bile ducts	28,889	7.8	19,008	8.7	9,881	6.6
C23	胆のう Gallbladder	6,248	1.7	2,532	1.2	3,716	2.5
C24	その他および部位不明の胆道 Other and unspecified parts of biliary tract	11,904	3.2	6,534	3.0	5,370	3.6
C25	膵 Pancreas	31,866	8.6	16,186	7.4	15,680	10.4
C26	その他および部位不明確の消化器 Other and ill-defined digestive organs	766	0.2	477	0.2	289	0.2
C30	鼻腔および中耳 Nasal cavity and middle ear	244	0.1	122	0.1	122	0.1
C31	副鼻腔 Accessory sinuses	393	0.1	270	0.1	123	0.1
C32	喉頭 Larynx	971	0.3	899	0.4	72	0.0
C33	気管 Trachea	34	0.0	23	0.0	11	0.0
C34	気管支および肺 Bronchus and lung	74,344	20.1	53,185	24.2	21,159	14.0
C37	胸腺 Thymus	431	0.1	283	0.1	148	0.1
C38	心臓、縦隔および胸膜 Heart, mediastinum and pleura	197	0.1	142	0.1	55	0.0
C39	その他および部位不明確の呼吸器系および胸腔内臓器 Other and ill-defined sites in the respiratory system and intrathoracic organs	2	0.0	1	0.0	1	0.0
C40	(四) 肢の骨および関節軟骨 Bone and articular cartilage of limbs	99	0.0	52	0.0	47	0.0
C41	その他および部位不明の骨および関節軟骨 Bone and articular cartilage of other and unspecified sites	285	0.1	162	0.1	123	0.1
C43	皮膚の悪性黒色腫 Malignant melanoma of skin	595	0.2	299	0.1	296	0.2
C44	皮膚のその他 Other malignant neoplasms of skin	910	0.2	446	0.2	464	0.3
C45	中皮腫 Mesothelioma	1,504	0.4	1,237	0.6	267	0.2
C46	カポジ肉腫 Kaposi sarcoma	1	0.0	-	-	1	0.0
C47	末梢神経および自律神経系 Peripheral nerves and autonomic nervous system	64	0.0	39	0.0	25	0.0
C48	後腹膜および腹膜 Retroperitoneum and peritoneum	1,000	0.3	227	0.1	773	0.5

国際疾病 分類 ICD-10	部位 Cancer site	男女計 Both Sexes		男 Males		女 Females	
		死亡数 Number of deaths	%	死亡数 Number of deaths	%	死亡数 Number of deaths	%
C49	その他の結合組織および軟部組織 Other connective and soft tissue	1,148	0.3	648	0.3	500	0.3
C50	乳房 Breast	13,705	3.7	121	0.1	13,584	9.0
C51	外陰（部） Vulva	262	0.1	・	・	262	0.2
C52	膣 Vagina	151	0.0	・	・	151	0.1
C53	子宮頸（部） Cervix uteri	2,813	0.8	・	・	2,813	1.9
C54	子宮体部 Corpus uteri	2,322	0.6	・	・	2,322	1.5
C55	子宮、部位不明 Uterus, part unspecified	1,294	0.3	・	・	1,294	0.9
C56	卵巣 Ovary	4,676	1.3	・	・	4,676	3.1
C57	その他および部位不明の女性生殖器 Other and unspecified female genital organs	170	0.0	・	・	170	0.1
C58	胎盤 Placenta	8	0.0	・	・	8	0.0
C60	陰茎 Penis	141	0.0	141	0.1	・	・
C61	前立腺 Prostate	11,326	3.1	11,326	5.2	・	・
C62	精巣（睾丸） Testis	77	0.0	77	0.0	・	・
C63	その他および部位不明の男性生殖器 Other and unspecified male genital organs	26	0.0	26	0.0	・	・
C64	腎盂を除く腎 Kidney, except renal pelvis	4,766	1.3	3,182	1.4	1,584	1.1
C65	腎盂 Renal pelvis	1,976	0.5	1,241	0.6	735	0.5
C66	尿管 Ureter	1,935	0.5	1,112	0.5	823	0.5
C67	膀胱 Bladder	8,130	2.2	5,582	2.5	2,548	1.7
C68	その他および部位不明の尿路 Other and unspecified urinary organs	476	0.1	303	0.1	173	0.1
C69	眼および付属器 Eye and adnexa	58	0.0	33	0.0	25	0.0
C70	髄膜 Meninges	82	0.0	34	0.0	48	0.0
C71	脳 Brain	2,325	0.6	1,346	0.6	979	0.6
C72	脊髄、脳神経およびその他の中枢神経系の部位 Spinal cord, cranial nerves and other parts of central nervous system	21	0.0	16	0.0	5	0.0

国際疾病分類 ICD-10	部位 Cancer site	男女計 Both Sexes		男 Males		女 Females	
		死亡数 Number of deaths	%	死亡数 Number of deaths	%	死亡数 Number of deaths	%
C73	甲状腺 Thyroid gland	1,729	0.5	585	0.3	1,144	0.8
C74	副腎 Adrenal gland	196	0.1	97	0.0	99	0.1
C75	その他の内分泌腺および関連組織 Other endocrine glands and related structures	26	0.0	14	0.0	12	0.0
C76	その他および部位不明確 Other and ill-defined sites	295	0.1	138	0.1	157	0.1
C77	リンパ節の続発性および部位不明 Secondary and unspecified malignant neoplasm of lymph nodes	26	0.0	14	0.0	12	0.0
C78	呼吸器および消化器の続発性 Secondary malignant neoplasm of respiratory and digestive organs	2,015	0.5	904	0.4	1,111	0.7
C79	その他の部位の続発性 Secondary malignant neoplasm of other sites	490	0.1	249	0.1	241	0.2
C80	部位の明示されない Malignant neoplasm without specification of site	4,622	1.2	2,411	1.1	2,211	1.5
C81	ホジキン病 Hodgkin disease	160	0.0	102	0.0	58	0.0
C82	ろ胞性（結節性）非ホジキンリンパ腫 Follicular [nodular] non-Hodgkin lymphoma	185	0.0	96	0.0	89	0.1
C83	びまん性非ホジキンリンパ腫 Diffuse non-Hodgkin lymphoma	1,179	0.3	731	0.3	448	0.3
C84	末梢性および皮膚 T 細胞リンパ腫 Peripheral and cutaneous T-cell lymphomas	341	0.1	230	0.1	111	0.1
C85	非ホジキンリンパ腫のその他および詳細不明の型 Other and unspecified types of non-Hodgkin lymphoma	9,964	2.7	5,497	2.5	4,467	3.0
C88	悪性免疫増殖性疾患 Malignant immunoproliferative diseases	139	0.0	96	0.0	43	0.0
C90	多発性骨髄腫および悪性形質細胞性新生物 Multiple myeloma and malignant plasma cell neoplasms	3,996	1.1	1,934	0.9	2,062	1.4
C91	リンパ性白血病 Lymphoid leukemia	2,007	0.5	1,030	0.5	977	0.6
C92	骨髄性白血病 Myeloid leukemia	5,651	1.5	3,545	1.6	2,106	1.4
C93	単球性白血病 Monocytic leukemia	48	0.0	30	0.0	18	0.0
C94	細胞型の明示されたその他の白血病 Other leukemias of specified cell type	20	0.0	13	0.0	7	0.0
C95	細胞型不明の白血病 Leukemia of unspecified cell type	905	0.2	486	0.2	419	0.3
C96	リンパ組織、造血組織および関連組織のその他および詳細不明 Other and unspecified malignant neoplasms of lymphoid, hematopoietic and related tissue	39	0.0	14	0.0	25	0.0
C97	独立した（原発性）多部位 Independent (primary) multiple sites	499	0.1	345	0.2	154	0.1

3

部位別年齢階級別がん死亡数・割合 (2015年)

Number of Cancer Deaths by Age and Site (2015)

部位 Site ICD-10	性別 Sex	全年齢 All ages		歳Age 0~4		5~9		10~14		15~19		20~24		25~29		30~34		35~39	
		数 N	%	数 N	%	数 N	%	数 N	%	数 N	%	数 N	%	数 N	%	数 N	%	数 N	%
C00-C97 全がん All cancers	総数 T	370,346	100.0	78	100.0	100	100.0	107	100.0	147	100.0	176	100.0	323	100.0	654	100.0	1,284	100.0
	男 M	219,508	100.0	42	100.0	61	100.0	52	100.0	86	100.0	112	100.0	153	100.0	260	100.0	521	100.0
	女 F	150,838	100.0	36	100.0	39	100.0	55	100.0	61	100.0	64	100.0	170	100.0	394	100.0	763	100.0
C00-C14 口腔・咽頭 Oral cavity and pharynx	総数 T	7,380	2.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	2	1.1	10	3.1	20	3.1	41	3.2
	男 M	5,258	2.4	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	1	0.9	8	5.2	12	4.6	23	4.4
	女 F	2,122	1.4	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	1	1.6	2	1.2	8	2.0	18	2.4
C15 食道 Esophagus	総数 T	11,739	3.2	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	4	0.6	17	1.3
	男 M	9,774	4.5	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	1	0.4	8	1.5
	女 F	1,965	1.3	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	3	0.8	9	1.2
C16 胃 Stomach	総数 T	46,679	12.6	0	0.0	1	1.0	0	0.0	3	2.0	13	7.4	32	9.9	82	12.5	141	11.0
	男 M	30,809	14.0	0	0.0	1	1.6	0	0.0	0	0.0	8	7.1	19	12.4	30	11.5	66	12.7
	女 F	15,870	10.5	0	0.0	0	0.0	0	0.0	3	4.9	5	7.8	13	7.6	52	13.2	75	9.8
C18 結腸 Colon	総数 T	34,338	9.3	0	0.0	0	0.0	0	0.0	4	2.7	11	6.3	24	7.4	44	6.7	127	9.9
	男 M	17,063	7.8	0	0.0	0	0.0	0	0.0	1	1.2	9	8.0	11	7.2	30	11.5	66	12.7
	女 F	17,275	11.5	0	0.0	0	0.0	0	0.0	3	4.9	2	3.1	13	7.6	14	3.6	61	8.0
C19-C20 直腸 Rectum	総数 T	15,361	4.1	0	0.0	0	0.0	1	0.9	0	0.0	3	1.7	11	3.4	20	3.1	46	3.6
	男 M	9,755	4.4	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	2	1.8	6	3.9	13	5.0	30	5.8
	女 F	5,606	3.7	0	0.0	0	0.0	1	1.8	0	0.0	1	1.6	5	2.9	7	1.8	16	2.1
C18-C20 大腸 Colon/rectum	総数 T	49,699	13.4	0	0.0	0	0.0	1	0.9	4	2.7	14	8.0	35	10.8	64	9.8	173	13.5
	男 M	26,818	12.2	0	0.0	0	0.0	0	0.0	1	1.2	11	9.8	17	11.1	43	16.5	96	18.4
	女 F	22,881	15.2	0	0.0	0	0.0	1	1.8	3	4.9	3	4.7	18	10.6	21	5.3	77	10.1
C22 肝臓 Liver	総数 T	28,889	7.8	5	6.4	1	1.0	2	1.9	2	1.4	2	1.1	7	2.2	6	0.9	34	2.6
	男 M	19,008	8.7	1	2.4	0	0.0	1	1.9	0	0.0	2	1.8	4	2.6	5	1.9	23	4.4
	女 F	9,881	6.6	4	11.1	1	2.6	1	1.8	2	3.3	0	0.0	3	1.8	1	0.3	11	1.4
C23-C24 胆のう・胆管 Gallbladder and bile ducts	総数 T	18,152	4.9	1	1.3	0	0.0	0	0.0	0	0.0	1	0.6	2	0.6	4	0.6	18	1.4
	男 M	9,066	4.1	1	2.4	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	1	0.7	3	1.2	10	1.9
	女 F	9,086	6.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	1	1.6	1	0.6	1	0.3	8	1.0
C25 膵臓 Pancreas	総数 T	31,866	8.6	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	2	0.6	15	2.3	53	4.1
	男 M	16,186	7.4	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	1	0.7	9	3.5	34	6.5
	女 F	15,680	10.4	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	1	0.6	6	1.5	19	2.5
C32 喉頭 Larynx	総数 T	971	0.3	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0
	男 M	899	0.4	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0
	女 F	72	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0

資料：国立がん研究センターがん情報サービス「がん登録・統計」（人口動態統計より作成） http://ganjoho.jp/reg_stat/statistics/dl/index.html

40~44		45~49		50~54		55~59		60~64		65~69		70~74		75~79		80~84		85~		Unknown (年齢不詳)	
数 N	%	数 N	%	数 N	%	数 N	%	数 N	%	数 N	%	数 N	%	数 N	%	数 N	%	数 N	%	数 N	%
2,848	100.0	4,519	100.0	7,764	100.0	13,123	100.0	25,325	100.0	43,689	100.0	51,643	100.0	58,149	100.0	66,526	100.0	93,860	100.0	31	100.0
1,225	100.0	2,035	100.0	3,923	100.0	7,622	100.0	16,179	100.0	29,367	100.0	34,860	100.0	37,820	100.0	40,650	100.0	44,515	100.0	25	100.0
1,623	100.0	2,484	100.0	3,841	100.0	5,501	100.0	9,146	100.0	14,322	100.0	16,783	100.0	20,329	100.0	25,876	100.0	49,345	100.0	6	100.0
72	2.5	106	2.3	201	2.6	333	2.5	629	2.5	1,005	2.3	1,092	2.1	1,104	1.9	1,114	1.7	1,651	1.8	0	0.0
42	3.4	81	4.0	151	3.8	268	3.5	549	3.4	868	3.0	916	2.6	838	2.2	740	1.8	761	1.7	0	0.0
30	1.8	25	1.0	50	1.3	65	1.2	80	0.9	137	1.0	176	1.0	266	1.3	374	1.4	890	1.8	0	0.0
49	1.7	101	2.2	282	3.6	618	4.7	1,142	4.5	1,993	4.6	2,221	4.3	1,948	3.4	1,707	2.6	1,653	1.8	4	12.9
33	2.7	74	3.6	219	5.6	519	6.8	1,007	6.2	1,748	6.0	1,971	5.7	1,679	4.4	1,418	3.5	1,093	2.5	4	16.0
16	1.0	27	1.1	63	1.6	99	1.8	135	1.5	245	1.7	250	1.5	269	1.3	289	1.1	560	1.1	0	0.0
282	9.9	467	10.3	803	10.3	1,428	10.9	3,002	11.9	5,460	12.5	6,556	12.7	7,495	12.9	8,449	12.7	12,465	13.3	0	0.0
141	11.5	256	12.6	524	13.4	992	13.0	2,199	13.6	4,108	14.0	4,939	14.2	5,504	14.6	5,710	14.0	6,312	14.2	0	0.0
141	8.7	211	8.5	279	7.3	436	7.9	803	8.8	1,352	9.4	1,617	9.6	1,991	9.8	2,739	10.6	6,153	12.5	0	0.0
283	9.9	361	8.0	652	8.4	1,087	8.3	2,133	8.4	3,524	8.1	4,254	8.2	5,004	8.6	5,938	8.9	10,891	11.6	1	3.2
148	12.1	177	8.7	353	9.0	603	7.9	1,257	7.8	2,155	7.3	2,577	7.4	2,849	7.5	3,029	7.5	3,797	8.5	1	4.0
135	8.3	184	7.4	299	7.8	484	8.8	876	9.6	1,369	9.6	1,677	10.0	2,155	10.6	2,909	11.2	7,094	14.4	0	0.0
140	4.9	253	5.6	452	5.8	788	6.0	1,508	6.0	2,211	5.1	2,286	4.4	2,305	4.0	2,274	3.4	3,060	3.3	3	9.7
89	7.3	161	7.9	296	7.5	547	7.2	1,083	6.7	1,611	5.5	1,616	4.6	1,561	4.1	1,380	3.4	1,357	3.0	3	12.0
51	3.1	92	3.7	156	4.1	241	4.4	425	4.6	600	4.2	670	4.0	744	3.7	894	3.5	1,703	3.5	0	0.0
423	14.9	614	13.6	1,104	14.2	1,875	14.3	3,641	14.4	5,735	13.1	6,540	12.7	7,309	12.6	8,212	12.3	13,951	14.9	4	12.9
237	19.3	338	16.6	649	16.5	1,150	15.1	2,340	14.5	3,766	12.8	4,193	12.0	4,410	11.7	4,409	10.8	5,154	11.6	4	16.0
186	11.5	276	11.1	455	11.8	725	13.2	1,301	14.2	1,969	13.7	2,347	14.0	2,899	14.3	3,803	14.7	8,797	17.8	0	0.0
93	3.3	203	4.5	442	5.7	876	6.7	1,817	7.2	3,339	7.6	4,326	8.4	5,101	8.8	6,125	9.2	6,507	6.9	1	3.2
71	5.8	168	8.3	372	9.5	749	9.8	1,487	9.2	2,632	9.0	3,173	9.1	3,448	9.1	3,763	9.3	3,108	7.0	1	4.0
22	1.4	35	1.4	70	1.8	127	2.3	330	3.6	707	4.9	1,153	6.9	1,653	8.1	2,362	9.1	3,399	6.9	0	0.0
35	1.2	70	1.5	154	2.0	353	2.7	829	3.3	1,564	3.6	2,198	4.3	2,798	4.8	3,737	5.6	6,388	6.8	0	0.0
23	1.9	48	2.4	81	2.1	210	2.8	528	3.3	974	3.3	1,300	3.7	1,591	4.2	1,959	4.8	2,337	5.2	0	0.0
12	0.7	22	0.9	73	1.9	143	2.6	301	3.3	590	4.1	898	5.4	1,207	5.9	1,778	6.9	4,051	8.2	0	0.0
157	5.5	310	6.9	585	7.5	1,123	8.6	2,384	9.4	4,237	9.7	4,758	9.2	5,333	9.2	5,643	8.5	7,264	7.7	2	6.5
106	8.7	196	9.6	373	9.5	726	9.5	1,510	9.3	2,564	8.7	2,742	7.9	2,828	7.5	2,662	6.5	2,433	5.5	2	8.0
51	3.1	114	4.6	212	5.5	397	7.2	874	9.6	1,673	11.7	2,016	12.0	2,505	12.3	2,981	11.5	4,831	9.8	0	0.0
0	0.0	4	0.1	14	0.2	24	0.2	65	0.3	150	0.3	156	0.3	154	0.3	190	0.3	214	0.2	0	0.0
0	0.0	2	0.1	12	0.3	23	0.3	58	0.4	141	0.5	145	0.4	145	0.4	178	0.4	195	0.4	0	0.0
0	0.0	2	0.1	2	0.1	1	0.0	7	0.1	9	0.1	11	0.1	9	0.0	12	0.0	19	0.0	0	0.0

Source: Cancer Registry and Statistics. Cancer Information Service, National Cancer Center, Japan. (Vital Statistics of Japan) http://ganjoho.jp/en/professional/statistics/table_download.html

部位 Site ICD-10	性別 Sex	全年齢 All ages		歳Age 0~4		5~9		10~14		15~19		20~24		25~29		30~34		35~39	
		数 N	%	数 N	%	数 N	%	数 N	%	数 N	%	数 N	%	数 N	%	数 N	%	数 N	%
C33-C34 肺・気管 Lung, trachea	総数 T	74,378	20.1	0	0.0	1	1.0	0	0.0	1	0.7	4	2.3	6	1.9	21	3.2	98	7.6
	男 M	53,208	24.2	0	0.0	1	1.6	0	0.0	1	1.2	1	0.9	3	2.0	12	4.6	57	10.9
	女 F	21,170	14.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	3	4.7	3	1.8	9	2.3	41	5.4
C43-C44 皮膚 Skin	総数 T	1,505	0.4	0	0.0	1	1.0	0	0.0	2	1.4	1	0.6	6	1.9	5	0.8	14	1.1
	男 M	745	0.3	0	0.0	1	1.6	0	0.0	1	1.2	0	0.0	1	0.7	3	1.2	9	1.7
	女 F	760	0.5	0	0.0	0	0.0	0	0.0	1	1.6	1	1.6	5	2.9	2	0.5	5	0.7
C50 乳房 Breast	女 F	13,584	9.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	5	7.8	22	12.9	86	21.8	176	23.1
C53-C55 子宮 Uterus	女 F	6,429	4.3	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	2	3.1	20	11.8	74	18.8	138	18.1
C53 子宮頸部 Cervix uteri	女 F	2,813	1.9	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	1	1.6	15	8.8	56	14.2	121	15.9
C54 子宮体部 Corpus uteri	女 F	2,322	1.5	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	3	1.8	11	2.8	6	0.8
C56 卵巣 Ovary	女 F	4,676	3.1	0	0.0	0	0.0	0	0.0	4	6.6	6	9.4	14	8.2	28	7.1	55	7.2
C61 前立腺 Prostate	男 M	11,326	5.2	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	1	0.7	1	0.4	3	0.6
C67 膀胱 Bladder	総数 T	8,130	2.2	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	2	0.6	2	0.3	7	0.5
	男 M	5,582	2.5	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	1	0.7	0	0.0	6	1.2
	女 F	2,548	1.7	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	1	0.6	2	0.5	1	0.1
C64-C66 C68 腎臓など Kidney and other urinary organs	総数 T	9,153	2.5	3	3.8	2	2.0	2	1.9	2	1.4	2	1.1	2	0.6	3	0.5	8	0.6
	男 M	5,838	2.7	2	4.8	2	3.3	2	3.8	1	1.2	1	0.9	2	1.3	2	0.8	6	1.2
	女 F	3,315	2.2	1	2.8	0	0.0	0	0.0	1	1.6	1	1.6	0	0.0	1	0.3	2	0.3
C70-C72 脳・中枢神経系 Brain, nervous system	総数 T	2,428	0.7	20	25.6	34	34.0	27	25.2	20	13.6	20	11.4	33	10.2	48	7.3	55	4.3
	男 M	1,396	0.6	14	33.3	24	39.3	15	28.8	18	20.9	10	8.9	15	9.8	33	12.7	36	6.9
	女 F	1,032	0.7	6	16.7	10	25.6	12	21.8	2	3.3	10	15.6	18	10.6	15	3.8	19	2.5
C73 甲状腺 Thyroid	総数 T	1,729	0.5	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	1	0.6	0	0.0	2	0.3	0	0.0
	男 M	585	0.3	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	1	0.9	0	0.0	2	0.8	0	0.0
	女 F	1,144	0.8	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0
C81-C85 C96 悪性リンパ腫 Malignant lymphoma	総数 T	11,868	3.2	1	1.3	2	2.0	9	8.4	9	6.1	13	7.4	20	6.2	26	4.0	48	3.7
	男 M	6,670	3.0	0	0.0	1	1.6	7	13.5	6	7.0	10	8.9	16	10.5	18	6.9	30	5.8
	女 F	5,198	3.4	1	2.8	1	2.6	2	3.6	3	4.9	3	4.7	4	2.4	8	2.0	18	2.4
C88-C90 多発性骨髄腫 Multiple myeloma	総数 T	4,135	1.1	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	2	0.3	3	0.2
	男 M	2,030	0.9	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	2	0.4
	女 F	2,105	1.4	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	2	0.5	1	0.1
C91-C95 白血病 Leukemia	総数 T	8,631	2.3	25	32.1	29	29.0	39	36.4	43	29.3	42	23.9	45	13.9	72	11.0	69	5.4
	男 M	5,104	2.3	12	28.6	17	27.9	19	36.5	26	30.2	31	27.7	28	18.3	40	15.4	40	7.7
	女 F	3,527	2.3	13	36.1	12	30.8	20	36.4	17	27.9	11	17.2	17	10.0	32	8.1	29	3.8

40~44		45~49		50~54		55~59		60~64		65~69		70~74		75~79		80~84		85~		Unknown (年齢不詳)	
数 N	%	数 N	%	数 N	%	数 N	%	数 N	%	数 N	%	数 N	%	数 N	%	数 N	%	数 N	%	数 N	%
310	10.9	545	12.1	1,078	13.9	2,120	16.2	4,769	18.8	9,477	21.7	11,766	22.8	12,462	21.4	14,105	21.2	17,607	18.8	8	25.8
209	17.1	384	18.9	795	20.3	1,564	20.5	3,686	22.8	7,302	24.9	9,098	26.1	9,310	24.6	10,117	24.9	10,661	23.9	7	28.0
101	6.2	161	6.5	283	7.4	556	10.1	1,083	11.8	2,175	15.2	2,668	15.9	3,152	15.5	3,988	15.4	6,946	14.1	1	16.7
22	0.8	25	0.6	45	0.6	52	0.4	76	0.3	133	0.3	128	0.2	165	0.3	225	0.3	605	0.6	0	0.0
8	0.7	14	0.7	23	0.6	26	0.3	44	0.3	75	0.3	80	0.2	100	0.3	133	0.3	227	0.5	0	0.0
14	0.9	11	0.4	22	0.6	26	0.5	32	0.3	58	0.4	48	0.3	65	0.3	92	0.4	378	0.8	0	0.0
459	28.3	708	28.5	1,050	27.3	1,238	22.5	1,675	18.3	1,867	13.0	1,561	9.3	1,323	6.5	1,223	4.7	2,190	4.4	1	16.7
228	14.0	358	14.4	474	12.3	539	9.8	630	6.9	771	5.4	726	4.3	650	3.2	709	2.7	1,109	2.2	1	16.7
173	10.7	217	8.7	256	6.7	226	4.1	238	2.6	286	2.0	299	1.8	246	1.2	264	1.0	414	0.8	1	16.7
31	1.9	84	3.4	142	3.7	209	3.8	276	3.0	342	2.4	318	1.9	275	1.4	277	1.1	348	0.7	0	0.0
132	8.1	247	9.9	315	8.2	407	7.4	557	6.1	622	4.3	527	3.1	496	2.4	563	2.2	703	1.4	0	0.0
2	0.2	3	0.1	27	0.7	94	1.2	313	1.9	748	2.5	1,230	3.5	1,956	5.2	2,724	6.7	4,223	9.5	1	4.0
23	0.8	32	0.7	70	0.9	116	0.9	317	1.3	618	1.4	841	1.6	1,135	2.0	1,619	2.4	3,348	3.6	0	0.0
14	1.1	25	1.2	50	1.3	88	1.2	258	1.6	503	1.7	657	1.9	830	2.2	1,153	2.8	1,997	4.5	0	0.0
9	0.6	7	0.3	20	0.5	28	0.5	59	0.6	115	0.8	184	1.1	305	1.5	466	1.8	1,351	2.7	0	0.0
43	1.5	75	1.7	129	1.7	302	2.3	523	2.1	1,049	2.4	1,169	2.3	1,443	2.5	1,842	2.8	2,552	2.7	2	6.5
32	2.6	57	2.8	95	2.4	236	3.1	388	2.4	806	2.7	839	2.4	965	2.6	1,174	2.9	1,226	2.8	2	8.0
11	0.7	18	0.7	34	0.9	66	1.2	135	1.5	243	1.7	330	2.0	478	2.4	668	2.6	1,326	2.7	0	0.0
86	3.0	87	1.9	108	1.4	152	1.2	208	0.8	332	0.8	314	0.6	359	0.6	302	0.5	223	0.2	0	0.0
60	4.9	54	2.7	65	1.7	106	1.4	118	0.7	204	0.7	178	0.5	194	0.5	161	0.4	91	0.2	0	0.0
26	1.6	33	1.3	43	1.1	46	0.8	90	1.0	128	0.9	136	0.8	165	0.8	141	0.5	132	0.3	0	0.0
9	0.3	15	0.3	25	0.3	39	0.3	78	0.3	171	0.4	204	0.4	259	0.4	342	0.5	584	0.6	0	0.0
7	0.6	8	0.4	10	0.3	22	0.3	41	0.3	80	0.3	80	0.2	98	0.3	113	0.3	123	0.3	0	0.0
2	0.1	7	0.3	15	0.4	17	0.3	37	0.4	91	0.6	124	0.7	161	0.8	229	0.9	461	0.9	0	0.0
80	2.8	93	2.1	183	2.4	363	2.8	647	2.6	1,108	2.5	1,443	2.8	1,956	3.4	2,575	3.9	3,291	3.5	1	3.2
53	4.3	53	2.6	105	2.7	225	3.0	408	2.5	734	2.5	914	2.6	1,156	3.1	1,432	3.5	1,501	3.4	1	4.0
27	1.7	40	1.6	78	2.0	138	2.5	239	2.6	374	2.6	529	3.2	800	3.9	1,143	4.4	1,790	3.6	0	0.0
13	0.5	36	0.8	55	0.7	109	0.8	239	0.9	438	1.0	551	1.1	743	1.3	889	1.3	1,056	1.1	1	3.2
6	0.5	25	1.2	27	0.7	62	0.8	125	0.8	256	0.9	291	0.8	375	1.0	437	1.1	423	1.0	1	4.0
7	0.4	11	0.4	28	0.7	47	0.9	114	1.2	182	1.3	260	1.5	368	1.8	452	1.7	633	1.3	0	0.0
120	4.2	150	3.3	211	2.7	327	2.5	594	2.3	1,018	2.3	1,245	2.4	1,525	2.6	1,470	2.2	1,606	1.7	1	3.2
74	6.0	93	4.6	117	3.0	207	2.7	396	2.4	672	2.3	781	2.2	925	2.4	871	2.1	754	1.7	1	4.0
46	2.8	57	2.3	94	2.4	120	2.2	198	2.2	346	2.4	464	2.8	600	3.0	599	2.3	852	1.7	0	0.0

4

部位別年齢階級別がん死亡率 (2015年)

Cancer Mortality Rate by Age and Site (2015)

部位 Site ICD-10	性別 Sex	歳Age 0~4	5~9	10~14	15~19	20~24	25~29	30~34	35~39	40~44
C00-C97 全がん All cancers	総数 T	1.6	1.9	1.9	2.5	3.0	5.1	9.1	15.6	29.4
	男 M	1.7	2.3	1.8	2.8	3.7	4.8	7.1	12.4	24.9
	女 F	1.5	1.5	2.0	2.1	2.2	5.5	11.2	18.9	34.1
C00-C14 口腔・咽頭 Oral cavity and pharynx	総数 T	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.2	0.3	0.5	0.7
	男 M	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.2	0.3	0.5	0.9
	女 F	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.1	0.2	0.4	0.6
C15 食道 Esophagus	総数 T	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.1	0.2	0.5
	男 M	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.2	0.7
	女 F	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.1	0.2	0.3
C16 胃 Stomach	総数 T	0.0	0.0	0.0	0.1	0.2	0.5	1.1	1.7	2.9
	男 M	0.0	0.0	0.0	0.0	0.3	0.6	0.8	1.6	2.9
	女 F	0.0	0.0	0.0	0.1	0.2	0.4	1.5	1.9	3.0
C18 結腸 Colon	総数 T	0.0	0.0	0.0	0.1	0.2	0.4	0.6	1.5	2.9
	男 M	0.0	0.0	0.0	0.0	0.3	0.3	0.8	1.6	3.0
	女 F	0.0	0.0	0.0	0.1	0.1	0.4	0.4	1.5	2.8
C19-C20 直腸 Rectum	総数 T	0.0	0.0	0.0	0.0	0.1	0.2	0.3	0.6	1.4
	男 M	0.0	0.0	0.0	0.0	0.1	0.2	0.4	0.7	1.8
	女 F	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.2	0.2	0.4	1.1
C18-C20 大腸 Colon/rectum	総数 T	0.0	0.0	0.0	0.1	0.2	0.6	0.9	2.1	4.4
	男 M	0.0	0.0	0.0	0.0	0.4	0.5	1.2	2.3	4.8
	女 F	0.0	0.0	0.0	0.1	0.1	0.6	0.6	1.9	3.9
C22 肝臓 Liver	総数 T	0.1	0.0	0.0	0.0	0.0	0.1	0.1	0.4	1.0
	男 M	0.0	0.0	0.0	0.0	0.1	0.1	0.1	0.5	1.4
	女 F	0.2	0.0	0.0	0.1	0.0	0.1	0.0	0.3	0.5
C23-C24 胆のう・胆管 Gallbladder and bile ducts	総数 T	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.1	0.2	0.4
	男 M	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.1	0.2	0.5
	女 F	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.2	0.3
C25 膵臓 Pancreas	総数 T	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.2	0.6	1.6
	男 M	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.2	0.8	2.2
	女 F	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.2	0.5	1.1
C32 喉頭 Larynx	総数 T	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	男 M	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	女 F	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0

率は人口10万対 Rate: Per 100,000 population.

資料: 国立がん研究センターがん情報サービス「がん登録・統計」(人口動態統計より作成) http://ganjoho.jp/reg_stat/statistics/dl/index.html

(注) 1) 年齢不詳例を除く。

Note: 1) Cases with unknown age at death were excluded in the figure.

45~49	50~54	55~59	60~64	65~69	70~74	75~79	80~84	85~	全年齡 All ages	年齢調整 死亡率 Age-adjusted mortality rate
52.4	98.2	174.5	298.3	449.9	666.2	918.7	1327.3	1903.5	295.5	121.3
46.6	98.5	203.3	386.9	624.9	966.0	1347.5	2022.6	3022.3	359.7	165.3
58.4	97.8	145.9	212.3	285.8	405.1	577.1	861.9	1426.9	234.6	87.7
1.2	2.5	4.4	7.4	10.3	14.1	17.4	22.2	33.5	5.9	2.6
1.9	3.8	7.1	13.1	18.5	25.4	29.9	36.8	51.7	8.6	4.3
0.6	1.3	1.7	1.9	2.7	4.2	7.6	12.5	25.7	3.3	1.1
1.2	3.6	8.2	13.5	20.5	28.7	30.8	34.1	33.5	9.4	4.3
1.7	5.5	13.8	24.1	37.2	54.6	59.8	70.6	74.2	16.0	7.9
0.6	1.6	2.6	3.1	4.9	6.0	7.6	9.6	16.2	3.1	1.2
5.4	10.2	19.0	35.4	56.2	84.6	118.4	168.6	252.8	37.2	14.8
5.9	13.2	26.5	52.6	87.4	136.9	196.1	284.1	428.5	50.5	22.9
5.0	7.1	11.6	18.6	27.0	39.0	56.5	91.2	177.9	24.7	8.3
4.2	8.2	14.5	25.1	36.3	54.9	79.1	118.5	220.9	27.4	10.6
4.1	8.9	16.1	30.1	45.9	71.4	101.5	150.7	257.8	28.0	12.9
4.3	7.6	12.8	20.3	27.3	40.5	61.2	96.9	205.1	26.9	8.8
2.9	5.7	10.5	17.8	22.8	29.5	36.4	45.4	62.1	12.3	5.5
3.7	7.4	14.6	25.9	34.3	44.8	55.6	68.7	92.1	16.0	8.1
2.2	4.0	6.4	9.9	12.0	16.2	21.1	29.8	49.2	8.7	3.4
7.1	14.0	24.9	42.9	59.1	84.4	115.5	163.8	282.9	39.7	16.1
7.7	16.3	30.7	56.0	80.1	116.2	157.1	219.4	349.9	43.9	21.0
6.5	11.6	19.2	30.2	39.3	56.7	82.3	126.7	254.4	35.6	12.1
2.4	5.6	11.6	21.4	34.4	55.8	80.6	122.2	132.0	23.1	9.1
3.8	9.3	20.0	35.6	56.0	87.9	122.9	187.2	211.0	31.1	14.5
0.8	1.8	3.4	7.7	14.1	27.8	46.9	78.7	98.3	15.4	4.6
0.8	1.9	4.7	9.8	16.1	28.4	44.2	74.6	129.5	14.5	5.0
1.1	2.0	5.6	12.6	20.7	36.0	56.7	97.5	158.7	14.9	6.3
0.5	1.9	3.8	7.0	11.8	21.7	34.3	59.2	117.1	14.1	3.9
3.6	7.4	14.9	28.1	43.6	61.4	84.3	112.6	147.3	25.4	10.4
4.5	9.4	19.4	36.1	54.6	76.0	100.8	132.4	165.2	26.5	12.8
2.7	5.4	10.5	20.3	33.4	48.7	71.1	99.3	139.7	24.4	8.4
0.0	0.2	0.3	0.8	1.5	2.0	2.4	3.8	4.3	0.8	0.3
0.0	0.3	0.6	1.4	3.0	4.0	5.2	8.9	13.2	1.5	0.6
0.0	0.1	0.0	0.2	0.2	0.3	0.3	0.4	0.5	0.1	0.0

Source: Cancer Registry and Statistics. Cancer Information Service, National Cancer Center, Japan. (Vital Statistics of Japan) http://ganjoho.jp/en/professional/statistics/table_download.html

部位 Site ICD-10	性別 Sex	歳Age 0~4	5~9	10~14	15~19	20~24	25~29	30~34	35~39	40~44
C33-C34 肺・気管 Lung, trachea	総数 T	0.0	0.0	0.0	0.0	0.1	0.1	0.3	1.2	3.2
	男 M	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.1	0.3	1.4	4.2
	女 F	0.0	0.0	0.0	0.0	0.1	0.1	0.3	1.0	2.1
C43-C44 皮膚 Skin	総数 T	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.1	0.1	0.2	0.2
	男 M	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.1	0.2	0.2
	女 F	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.2	0.1	0.1	0.3
C50 乳房 Breast	女 F	0.0	0.0	0.0	0.0	0.2	0.7	2.4	4.3	9.6
C53-C55 子宮 Uterus	女 F	0.0	0.0	0.0	0.0	0.1	0.6	2.1	3.4	4.8
C53 子宮頸部 Cervix uteri	女 F	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.5	1.6	3.0	3.6
C54 子宮体部 Corpus uteri	女 F	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.1	0.3	0.1	0.7
C56 卵巣 Ovary	女 F	0.0	0.0	0.0	0.1	0.2	0.5	0.8	1.4	2.8
C61 前立腺 Prostate	男 M	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.1	0.0
C67 膀胱 Bladder	総数 T	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.1	0.2
	男 M	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.1	0.3
	女 F	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.1	0.0	0.2
C64-C66 C68 腎臓など Kidney and other urinary organs	総数 T	0.1	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.1	0.4
	男 M	0.1	0.1	0.1	0.0	0.0	0.1	0.1	0.1	0.7
	女 F	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.2
C70-C72 脳・神経系 Brain, nervous system	総数 T	0.4	0.6	0.5	0.3	0.3	0.5	0.7	0.7	0.9
	男 M	0.6	0.9	0.5	0.6	0.3	0.5	0.9	0.9	1.2
	女 F	0.2	0.4	0.4	0.1	0.3	0.6	0.4	0.5	0.5
C73 甲状腺 Thyroid gland	総数 T	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.1
	男 M	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.1	0.0	0.1
	女 F	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
C81-C85 C96 悪性リンパ腫 Malignant lymphoma	総数 T	0.0	0.0	0.2	0.2	0.2	0.3	0.4	0.6	0.8
	男 M	0.0	0.0	0.2	0.2	0.3	0.5	0.5	0.7	1.1
	女 F	0.0	0.0	0.1	0.1	0.1	0.1	0.2	0.4	0.6
C88-C90 多発性骨髄腫 Multiple myeloma	総数 T	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.1
	男 M	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.1
	女 F	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.1	0.0	0.1
C91-C95 白血病 Leukemia	総数 T	0.5	0.6	0.7	0.7	0.7	0.7	1.0	0.8	1.2
	男 M	0.5	0.6	0.7	0.8	1.0	0.9	1.1	1.0	1.5
	女 F	0.5	0.5	0.7	0.6	0.4	0.6	0.9	0.7	1.0

45~49	50~54	55~59	60~64	65~69	70~74	75~79	80~84	85~	全年齡 All ages	年齢調整 死亡率 Age-adjusted mortality rate
6.3	13.6	28.2	56.2	97.6	151.8	196.9	281.4	357.1	59.4	23.5
8.8	20.0	41.7	88.2	155.4	252.1	331.7	503.4	723.8	87.2	39.2
3.8	7.2	14.7	25.1	43.4	64.4	89.5	132.8	200.9	32.9	11.1
0.3	0.6	0.7	0.9	1.4	1.7	2.6	4.5	12.3	1.2	0.5
0.3	0.6	0.7	1.1	1.6	2.2	3.6	6.6	15.4	1.2	0.6
0.3	0.6	0.7	0.7	1.2	1.2	1.8	3.1	10.9	1.2	0.4
16.6	26.7	32.8	38.9	37.3	37.7	37.6	40.7	63.3	21.1	12.0
8.4	12.1	14.3	14.6	15.4	17.5	18.5	23.6	32.1	10.0	5.6
5.1	6.5	6.0	5.5	5.7	7.2	7.0	8.8	12.0	4.4	2.8
2.0	3.6	5.5	6.4	6.8	7.7	7.8	9.2	10.1	3.6	1.9
5.8	8.0	10.8	12.9	12.4	12.7	14.1	18.8	20.3	7.3	4.0
0.1	0.7	2.5	7.5	15.9	34.1	69.7	135.5	286.7	18.6	7.0
0.4	0.9	1.5	3.7	6.4	10.8	17.9	32.3	67.9	6.5	2.1
0.6	1.3	2.3	6.2	10.7	18.2	29.6	57.4	135.6	9.1	3.7
0.2	0.5	0.7	1.4	2.3	4.4	8.7	15.5	39.1	4.0	1.0
0.9	1.6	4.0	6.2	10.8	15.1	22.8	36.8	51.8	7.3	2.8
1.3	2.4	6.3	9.3	17.2	23.2	34.4	58.4	83.2	9.6	4.3
0.4	0.9	1.8	3.1	4.8	8.0	13.6	22.3	38.3	5.2	1.6
1.0	1.4	2.0	2.5	3.4	4.1	5.7	6.0	4.5	1.9	1.2
1.2	1.6	2.8	2.8	4.3	4.9	6.9	8.0	6.2	2.3	1.5
0.8	1.1	1.2	2.1	2.6	3.3	4.7	4.7	3.8	1.6	0.9
0.2	0.3	0.5	0.9	1.8	2.6	4.1	6.8	11.8	1.4	0.5
0.2	0.3	0.6	1.0	1.7	2.2	3.5	5.6	8.4	1.0	0.4
0.2	0.4	0.5	0.9	1.8	3.0	4.6	7.6	13.3	1.8	0.5
1.1	2.3	4.8	7.6	11.4	18.6	30.9	51.4	66.7	9.5	3.7
1.2	2.6	6.0	9.8	15.6	25.3	41.2	71.3	101.9	10.9	5.0
0.9	2.0	3.7	5.5	7.5	12.8	22.7	38.1	51.8	8.1	2.7
0.4	0.7	1.4	2.8	4.5	7.1	11.7	17.7	21.4	3.3	1.3
0.6	0.7	1.7	3.0	5.4	8.1	13.4	21.7	28.7	3.3	1.5
0.3	0.7	1.2	2.6	3.6	6.3	10.4	15.1	18.3	3.3	1.1
1.7	2.7	4.3	7.0	10.5	16.1	24.1	29.3	32.6	6.9	3.3
2.1	2.9	5.5	9.5	14.3	21.6	33.0	43.3	51.2	8.4	4.3
1.3	2.4	3.2	4.6	6.9	11.2	17.0	20.0	24.6	5.5	2.4

5 都道府県別がん死亡率

Cancer Mortality Rate by Prefecture

75歳未満年齢調整死亡率（2015年）

Age-adjusted Mortality Rate under Age 75 (2015)

ID 都道府県 Prefecture	性別 Sex	02100 全部位 All cancers	02102 食道 Esophagus	02103 胃 Stomach	02104 結腸 Colon	02105 直腸S状結腸 移行部 Rectum	02106 肝及び肝内胆管 Liver	02107 胆のう及び他の胆道 Gallbladder and bile ducts
00 全国 All	総数 T 男 M 女 F	78.0 99.0 58.8	3.2 5.6 0.9	9.1 13.4 5.2	6.4 7.7 5.2	4.0 5.8 2.4	5.4 8.8 2.2	2.5 3.1 1.9
01 北海道 Hokkaido	総数 T 男 M 女 F	87.7 111.1 68.0	3.0 5.2 1.1	9.1 13.3 5.5	6.7 7.9 5.8	4.1 5.9 2.5	5.7 10.0 2.0	2.7 3.6 2.0
02 青森県 Aomori	総数 T 男 M 女 F	96.9 126.5 71.8	3.3 6.7 0.3	13.4 20.1 7.7	9.0 10.6 7.7	5.8 8.8 3.2	7.7 13.4 2.7	3.4 4.3 2.7
03 岩手県 Iwate	総数 T 男 M 女 F	81.0 101.0 62.9	3.1 5.5 0.9	7.5 10.9 4.4	7.1 8.0 6.2	3.6 4.7 2.6	6.3 10.2 2.7	3.0 4.2 2.0
04 宮城県 Miyagi	総数 T 男 M 女 F	77.3 98.4 57.5	3.2 6.0 0.5	9.5 14.4 4.8	5.6 6.3 4.9	3.6 5.5 1.7	4.9 8.0 2.0	2.7 3.0 2.4
05 秋田県 Akita	総数 T 男 M 女 F	91.2 116.6 68.9	4.0 7.5 0.8	12.9 21.4 5.3	7.4 8.9 6.0	4.5 6.7 2.6	4.8 8.0 1.9	3.4 4.5 2.4
06 山形県 Yamagata	総数 T 男 M 女 F	71.4 91.2 52.6	3.4 6.4 0.6	10.8 16.2 5.6	5.4 6.2 4.6	3.6 5.3 2.0	3.6 5.8 1.5	2.1 2.8 1.3
07 福島県 Fukushima	総数 T 男 M 女 F	80.3 99.5 61.6	3.0 5.3 0.6	9.7 13.9 5.6	7.1 9.5 4.7	4.5 6.3 2.6	4.7 7.4 2.0	2.6 3.3 1.9
08 茨城県 Ibaraki	総数 T 男 M 女 F	83.1 105.1 61.8	2.6 4.4 0.7	9.9 14.5 5.4	8.1 9.7 6.5	4.8 6.9 2.7	5.8 10.0 1.7	2.9 3.4 2.4
09 栃木県 Tochigi	総数 T 男 M 女 F	76.9 96.9 57.7	2.5 4.4 0.7	10.5 15.8 5.2	6.7 8.0 5.5	4.8 7.0 2.6	5.8 9.6 2.1	2.3 2.8 1.7
10 群馬県 Gunma	総数 T 男 M 女 F	75.4 95.8 56.1	3.0 5.1 0.9	9.6 14.3 5.1	6.0 7.2 4.9	4.8 6.8 3.0	4.9 7.7 2.2	2.8 3.7 1.9
11 埼玉県 Saitama	総数 T 男 M 女 F	78.4 99.2 58.8	3.3 5.8 0.8	9.4 13.6 5.4	6.3 8.3 4.5	4.0 5.8 2.2	4.8 7.7 2.0	2.4 3.1 1.8
12 千葉県 Chiba	総数 T 男 M 女 F	76.3 96.3 57.5	3.1 5.4 0.8	9.5 13.8 5.5	6.5 8.1 5.0	3.9 5.8 2.1	4.7 7.7 1.8	2.4 3.0 1.8
13 東京都 Tokyo	総数 T 男 M 女 F	77.9 98.0 59.5	4.0 6.8 1.3	8.5 12.6 4.7	6.6 8.2 5.1	4.2 5.9 2.6	4.9 7.9 1.9	2.1 2.7 1.6
14 神奈川県 Kanagawa	総数 T 男 M 女 F	76.8 94.2 60.9	3.7 6.5 1.0	8.3 12.2 4.6	6.7 7.7 5.8	4.0 5.7 2.4	4.6 7.7 1.7	2.4 2.9 1.9
15 新潟県 Niigata	総数 T 男 M 女 F	75.8 98.6 54.3	3.0 5.5 0.6	11.1 17.1 5.3	6.0 7.4 4.5	4.0 5.8 2.3	3.5 5.7 1.3	2.3 3.0 1.7

率は人口10万対 Rate: Per 100,000 population.

資料: 国立がん研究センターがん情報サービス「がん登録・統計」(人口動態統計) http://ganjoho.jp/reg_stat/statistics/dl/index.html

Source: Cancer Registry and Statistics. Cancer Information Service, National Cancer Center, Japan. (Vital Statistics of Japan) http://ganjoho.jp/reg_stat/statistics/dl/index.html

02108 膵 Pancreas	02110 気管、気管支 及び肺 Lung, trachea	02112 乳 房 Breast	02113 子 宮 Uterus	02114 卵 巢 Ovary	02115 前立腺 Prostate	02116 膀胱の悪性新生物 Bladder	02118 悪性リンパ腫 Malignant lymphoma	02119 白血病 Leukemia	02145 大 腸 Colon/rectum
6.7	14.5	—	—	—	—	1.0	2.1	2.3	10.5
8.5	22.9	—	—	—	2.2	1.6	2.7	3.0	13.5
5.0	6.7	10.7	4.9	3.5	—	0.4	1.5	1.7	7.6
8.1	18.1	—	—	—	—	1.1	2.7	2.5	10.8
10.6	28.5	—	—	—	2.8	1.9	3.6	3.0	13.8
6.0	9.2	13.1	5.5	3.6	—	0.4	1.9	2.0	8.3
6.9	17.0	—	—	—	—	1.3	2.1	1.9	14.8
9.3	26.7	—	—	—	2.5	2.4	3.2	2.5	19.3
4.7	8.6	14.9	6.3	3.6	—	0.3	1.2	1.4	10.9
7.8	14.1	—	—	—	—	1.3	1.7	2.8	10.7
10.3	23.5	—	—	—	2.3	2.2	2.5	2.4	12.7
5.3	5.3	11.9	4.4	5.8	—	0.4	1.0	3.2	8.8
7.3	14.7	—	—	—	—	1.0	2.2	1.9	9.1
9.4	23.6	—	—	—	2.2	1.6	2.4	2.4	11.8
5.2	6.1	10.3	5.4	4.1	—	0.5	1.9	1.3	6.6
7.1	14.1	—	—	—	—	1.2	2.0	3.0	11.9
8.6	22.5	—	—	—	3.0	2.0	2.5	4.2	15.5
5.8	6.4	12.1	6.3	6.2	—	0.4	1.7	1.9	8.6
7.0	12.2	—	—	—	—	1.0	1.8	2.1	9.0
7.9	19.6	—	—	—	2.4	1.1	1.9	2.9	11.5
6.2	5.2	8.2	4.0	3.6	—	0.8	1.7	1.3	6.6
7.5	14.8	—	—	—	—	1.1	1.9	2.4	11.6
10.1	21.6	—	—	—	2.5	1.5	2.5	3.1	15.8
4.8	8.0	11.1	4.4	4.4	—	0.8	1.4	1.8	7.4
7.2	14.8	—	—	—	—	0.9	2.3	2.3	12.9
9.1	23.5	—	—	—	2.1	1.5	3.1	2.7	16.6
5.3	6.2	11.4	4.8	3.8	—	0.2	1.6	1.9	9.2
5.7	13.4	—	—	—	—	1.0	1.9	2.3	11.5
7.3	20.9	—	—	—	2.4	1.7	2.9	2.8	15.0
4.1	6.1	10.8	5.1	3.5	—	0.2	1.0	1.8	8.1
5.5	14.7	—	—	—	—	1.1	2.2	1.9	10.9
6.5	22.4	—	—	—	2.9	1.9	2.5	2.8	14.0
4.5	7.2	9.1	5.1	3.9	—	0.4	1.8	0.9	7.9
6.8	14.3	—	—	—	—	1.1	2.1	2.2	10.3
8.7	22.5	—	—	—	2.5	1.7	2.8	3.0	14.1
5.0	6.4	11.6	4.8	4.5	—	0.4	1.4	1.3	6.7
6.5	14.1	—	—	—	—	1.0	1.9	2.2	10.4
8.3	21.4	—	—	—	2.2	1.6	2.4	2.8	13.8
4.7	7.1	10.5	5.5	3.2	—	0.4	1.3	1.5	7.2
6.8	14.2	—	—	—	—	1.0	2.0	2.1	10.8
8.6	21.8	—	—	—	2.4	1.6	2.8	2.8	14.1
5.1	7.1	11.5	5.1	3.7	—	0.4	1.3	1.4	7.7
6.6	13.9	—	—	—	—	0.9	1.9	1.8	10.8
8.0	21.5	—	—	—	2.1	1.5	2.5	2.3	13.5
5.2	6.7	12.1	5.3	3.9	—	0.3	1.3	1.4	8.2
6.4	13.7	—	—	—	—	0.7	2.1	2.8	10.0
8.7	22.6	—	—	—	2.3	1.2	2.6	3.4	13.2
4.2	5.2	10.5	4.2	3.8	—	0.3	1.7	2.2	6.9

ID 都道府県 Prefecture	性別 Sex	02100 全部位 All cancers	02102 食道 Esophagus	02103 胃 Stomach	02104 結腸 Colon	02105 直腸S状結腸 移行部 Rectum	02106 肝及び肝内胆管 Liver	02107 胆のう及び他の胆道 Gallbladder and bile ducts
16 富山県 Toyama	総数 T	77.1	3.5	11.6	6.7	2.9	3.9	2.5
	男 M	101.9	6.0	17.0	7.7	4.0	6.4	3.1
	女 F	54.5	1.3	6.5	5.9	1.9	1.6	1.8
17 石川県 Ishikawa	総数 T	77.8	3.4	9.2	5.4	3.6	5.3	2.5
	男 M	98.7	5.6	12.7	6.3	5.5	8.0	3.4
	女 F	58.7	1.3	6.1	4.6	1.9	2.9	1.8
18 福井県 Fukui	総数 T	71.1	2.0	8.7	6.5	3.5	5.1	2.7
	男 M	86.2	3.8	10.8	8.4	4.8	8.8	2.9
	女 F	57.0	0.3	6.8	4.7	2.2	1.7	2.5
19 山梨県 Yamanashi	総数 T	75.8	2.3	7.9	6.4	3.8	5.8	2.9
	男 M	94.0	4.4	11.1	7.3	5.7	9.1	4.3
	女 F	58.6	0.2	4.9	5.5	2.0	2.7	1.5
20 長野県 Nagano	総数 T	62.0	2.2	6.5	5.5	3.6	4.0	2.3
	男 M	75.9	4.0	9.8	6.1	5.5	6.7	3.0
	女 F	49.0	0.4	3.4	4.9	1.8	1.5	1.5
21 岐阜県 Gifu	総数 T	76.3	2.5	10.3	5.8	4.4	4.8	2.6
	男 M	96.3	4.5	15.8	5.8	5.6	8.0	3.2
	女 F	57.9	0.7	5.2	5.9	3.2	1.9	2.0
22 静岡県 Shizuoka	総数 T	73.3	2.2	8.2	5.9	4.2	5.4	2.1
	男 M	92.1	4.0	11.8	7.2	6.1	9.0	2.9
	女 F	55.6	0.6	4.8	4.7	2.4	2.0	1.2
23 愛知県 Aichi	総数 T	75.3	3.0	9.3	6.0	4.1	4.5	2.1
	男 M	92.4	5.3	13.1	6.8	5.8	6.9	2.6
	女 F	59.5	0.8	5.6	5.3	2.4	2.1	1.7
24 三重県 Mie	総数 T	75.2	2.8	9.3	6.2	3.5	5.1	2.9
	男 M	97.2	5.1	13.0	7.9	4.5	8.2	3.2
	女 F	55.0	0.6	5.9	4.7	2.6	2.1	2.6
25 滋賀県 Shiga	総数 T	69.4	2.6	8.5	6.1	2.9	3.4	2.3
	男 M	86.0	4.7	11.3	7.2	3.8	5.8	3.1
	女 F	53.6	0.5	5.9	5.0	1.9	1.1	1.5
26 京都府 Kyoto	総数 T	72.5	2.9	8.6	6.3	3.7	4.5	2.6
	男 M	93.7	4.9	12.9	7.7	5.5	6.8	3.6
	女 F	53.8	1.1	4.8	5.0	2.0	2.4	1.7
27 大阪府 Osaka	総数 T	84.4	3.5	10.1	7.3	4.1	6.5	2.8
	男 M	109.5	6.1	14.8	8.7	5.8	10.2	3.6
	女 F	62.0	1.2	5.9	6.0	2.4	3.0	2.0
28 兵庫県 Hyogo	総数 T	77.3	3.2	9.1	6.6	3.7	5.9	2.4
	男 M	98.5	6.0	13.7	7.5	5.3	9.1	2.9
	女 F	58.4	0.7	5.1	5.7	2.3	2.9	2.0
29 奈良県 Nara	総数 T	72.3	2.7	9.0	5.4	2.8	4.6	2.0
	男 M	94.0	5.0	13.3	6.9	4.2	7.7	2.5
	女 F	53.1	0.7	5.2	4.0	1.6	1.9	1.4
30 和歌山県 Wakayama	総数 T	80.3	4.0	9.4	7.8	3.9	6.4	2.3
	男 M	106.8	7.1	13.8	9.2	5.8	10.7	2.7
	女 F	56.9	1.2	5.6	6.5	2.3	2.6	2.0
31 鳥取県 Tottori	総数 T	88.1	3.1	12.8	5.7	3.9	7.4	3.0
	男 M	119.6	6.0	19.2	8.1	5.7	13.6	3.6
	女 F	58.7	0.5	6.7	3.5	2.3	1.7	2.6

02108 膵 Pancreas	02110 気管、気管支 及び肺 Lung, trachea	02112 乳房 Breast	02113 子宮 Uterus	02114 卵巣 Ovary	02115 前立腺 Prostate	02116 膀胱の悪性新生物 Bladder	02118 悪性リンパ腫 Malignant lymphoma	02119 白血病 Leukemia	02145 大腸 Colon/rectum
7.1	12.4	—	—	—	—	0.7	3.4	2.9	9.6
9.7	21.6	—	—	—	1.6	1.3	4.9	3.9	11.7
4.7	3.9	9.6	3.4	2.9	—	0.1	2.0	1.9	7.8
7.9	16.0	—	—	—	—	0.9	1.9	2.4	9.1
9.4	25.4	—	—	—	1.4	1.5	2.1	3.4	11.8
6.5	7.4	9.9	5.6	3.5	—	0.5	1.7	1.3	6.5
5.7	12.2	—	—	—	—	1.1	2.4	2.0	10.0
5.4	19.8	—	—	—	2.1	1.8	3.0	1.6	13.3
5.9	4.9	8.9	5.6	2.4	—	0.4	1.8	2.4	6.9
5.8	12.5	—	—	—	—	0.9	2.6	2.6	10.2
6.7	18.6	—	—	—	2.2	1.2	3.0	3.4	13.1
4.8	6.8	10.3	3.8	2.9	—	0.6	2.2	1.8	7.5
5.4	10.8	—	—	—	—	0.9	1.7	1.9	9.1
6.3	17.1	—	—	—	1.7	1.2	2.3	1.8	11.5
4.5	4.8	8.7	3.9	3.8	—	0.5	1.1	2.0	6.8
7.8	13.1	—	—	—	—	1.1	2.1	2.9	10.2
9.4	21.7	—	—	—	2.0	1.7	2.6	4.1	11.4
6.4	5.0	9.8	4.1	3.6	—	0.6	1.5	1.7	9.1
6.7	13.1	—	—	—	—	0.8	2.0	2.2	10.2
8.2	20.7	—	—	—	2.3	1.5	2.8	2.7	13.3
5.1	5.9	10.4	5.2	3.9	—	0.2	1.2	1.8	7.2
6.4	14.8	—	—	—	—	1.0	2.0	2.3	10.2
8.2	22.9	—	—	—	2.0	1.4	2.3	2.9	12.6
4.7	6.9	10.7	5.4	3.5	—	0.6	1.6	1.8	7.8
6.7	15.4	—	—	—	—	0.7	1.9	1.8	9.8
8.2	25.2	—	—	—	2.4	1.4	2.6	2.5	12.4
5.3	6.2	9.6	4.9	2.6	—	0.2	1.2	1.1	7.3
6.1	14.5	—	—	—	—	0.5	2.6	2.1	8.9
7.1	23.1	—	—	—	1.9	0.7	3.1	2.7	11.0
5.1	6.2	9.2	3.2	3.1	—	0.4	2.2	1.4	6.9
7.6	14.2	—	—	—	—	0.8	1.9	1.7	10.0
9.6	22.5	—	—	—	2.8	1.5	2.3	2.2	13.3
5.8	6.7	9.2	3.0	2.8	—	0.2	1.5	1.2	7.0
6.4	17.0	—	—	—	—	1.2	2.1	2.6	11.3
7.9	26.8	—	—	—	2.2	1.9	2.8	3.2	14.6
5.0	8.0	10.1	4.4	2.7	—	0.6	1.5	2.0	8.4
7.5	14.3	—	—	—	—	0.9	2.1	1.9	10.3
9.7	23.0	—	—	—	2.0	1.5	2.6	2.2	12.8
5.4	6.5	9.6	4.0	3.9	—	0.4	1.7	1.6	8.0
5.8	15.3	—	—	—	—	0.7	2.1	2.2	8.2
8.0	23.2	—	—	—	1.9	1.2	3.1	3.2	11.1
3.9	8.4	10.8	3.3	2.6	—	0.3	1.2	1.3	5.7
6.7	15.3	—	—	—	—	0.7	2.3	2.2	11.7
10.6	24.1	—	—	—	1.1	1.3	3.1	2.5	14.9
3.1	7.6	9.3	4.7	2.4	—	0.3	1.6	1.9	8.8
7.9	15.6	—	—	—	—	1.3	2.3	2.5	9.7
9.4	25.1	—	—	—	1.6	2.5	3.6	2.6	13.7
6.6	6.6	7.2	6.3	3.3	—	0.2	1.2	2.4	5.7

ID 都道府県 Prefecture	性別 Sex	02100 全部位 All cancers	02102 食道 Esophagus	02103 胃 Stomach	02104 結腸 Colon	02105 直腸S状結腸 移行部 Rectum	02106 肝及び肝内胆管 Liver	02107 胆のう及び他の胆道 Gallbladder and bile ducts
32 島根県 Shimane	総数 T	79.3	3.2	9.6	6.7	3.0	6.5	2.7
	男 M	105.2	6.0	14.2	8.7	4.5	9.9	2.7
	女 F	54.9	0.4	5.2	4.8	1.5	3.1	2.6
33 岡山県 Okayama	総数 T	71.7	3.3	8.3	5.6	3.2	5.3	2.5
	男 M	95.9	6.3	12.0	8.1	4.7	8.6	3.0
	女 F	49.4	0.5	4.9	3.3	1.9	2.2	2.0
34 広島県 Hiroshima	総数 T	72.0	2.5	8.3	5.5	3.8	6.6	2.1
	男 M	92.2	4.1	11.9	6.1	5.2	11.1	2.6
	女 F	53.7	1.0	5.1	5.0	2.5	2.5	1.7
35 山口県 Yamaguchi	総数 T	79.6	3.0	9.3	6.1	4.1	6.5	2.7
	男 M	99.6	5.1	13.7	7.1	6.0	10.4	3.4
	女 F	62.4	1.2	5.5	5.3	2.5	3.0	2.1
36 徳島県 Tokushima	総数 T	73.0	2.6	8.0	6.8	4.0	6.6	2.5
	男 M	96.3	5.0	11.8	9.3	6.0	11.4	3.5
	女 F	51.3	0.3	4.5	4.5	2.0	2.1	1.6
37 香川県 Kagawa	総数 T	76.6	3.7	9.4	5.9	4.0	6.2	2.6
	男 M	101.9	7.0	12.9	7.9	6.1	10.3	3.2
	女 F	53.1	0.6	6.1	4.1	1.9	2.4	2.0
38 愛媛県 Ehime	総数 T	78.2	2.3	9.3	6.1	4.1	6.9	2.7
	男 M	105.9	4.0	14.5	7.8	6.4	12.3	3.5
	女 F	53.5	0.9	4.6	4.6	2.1	2.1	2.0
39 高知県 Kochi	総数 T	80.2	3.6	12.5	4.9	4.5	7.2	2.0
	男 M	108.1	7.1	19.1	6.1	7.4	10.7	2.9
	女 F	55.3	0.5	6.5	3.8	1.8	4.0	1.1
40 福岡県 Fukuoka	総数 T	82.7	3.6	8.9	6.6	4.3	7.4	2.4
	男 M	105.7	6.5	13.3	7.6	6.1	12.5	2.8
	女 F	62.8	1.1	5.2	5.8	2.7	2.9	2.1
41 佐賀県 Saga	総数 T	79.2	3.0	11.1	4.9	3.0	7.6	2.7
	男 M	103.9	5.0	15.5	6.0	4.7	12.8	3.9
	女 F	57.5	1.2	7.3	4.1	1.4	2.9	1.6
42 長崎県 Nagasaki	総数 T	81.4	3.3	7.3	6.4	5.1	6.0	3.5
	男 M	103.8	5.9	11.7	8.1	7.6	10.2	4.4
	女 F	62.0	1.0	3.5	4.9	2.8	2.3	2.8
43 熊本県 Kumamoto	総数 T	72.2	2.4	6.3	5.6	3.6	6.5	2.2
	男 M	92.0	4.4	9.6	6.5	5.4	10.8	2.7
	女 F	54.5	0.5	3.4	5.0	2.0	2.8	1.7
44 大分県 Oita	総数 T	70.5	2.6	7.1	5.0	3.5	6.6	2.3
	男 M	90.0	4.8	10.7	4.7	5.8	10.1	3.2
	女 F	53.4	0.5	3.8	5.3	1.4	3.5	1.4
45 宮崎県 Miyazaki	総数 T	78.2	3.6	9.2	5.4	3.2	7.4	2.6
	男 M	101.7	6.7	13.3	6.3	4.3	12.4	3.6
	女 F	57.3	0.9	5.5	4.8	2.2	2.9	1.7
46 鹿児島県 Kagoshima	総数 T	79.4	3.4	8.8	5.6	3.6	6.4	2.4
	男 M	100.7	6.2	13.5	6.3	5.2	10.1	3.4
	女 F	59.6	0.7	4.5	4.9	2.0	3.0	1.5
47 沖縄県 Okinawa	総数 T	77.7	3.0	6.1	7.5	5.8	4.8	2.3
	男 M	94.9	5.3	8.4	9.6	8.5	7.5	3.0
	女 F	60.7	0.7	3.9	5.4	3.1	2.0	1.6

02108 膵 Pancreas	02110 気管、気管支 及び肺 Lung, trachea	02112 乳房 Breast	02113 子宮 Uterus	02114 卵巣 Ovary	02115 前立腺 Prostate	02116 膀胱の悪性新生物 Bladder	02118 悪性リンパ腫 Malignant lymphoma	02119 白血病 Leukemia	02145 大腸 Colon/rectum
7.3	15.3	—	—	—	—	0.9	1.8	2.0	9.7
9.9	24.6	—	—	—	3.1	1.2	1.9	3.0	13.2
4.8	6.6	8.0	4.4	3.4	—	0.6	1.8	1.0	6.3
6.6	13.4	—	—	—	—	0.7	2.2	2.1	8.9
7.8	22.3	—	—	—	1.9	1.1	3.3	3.0	12.7
5.6	5.1	8.3	4.1	2.8	—	0.4	1.1	1.2	5.3
5.5	14.8	—	—	—	—	0.8	2.1	2.2	9.3
7.1	23.5	—	—	—	2.2	1.5	2.8	2.9	11.4
4.1	6.7	8.5	4.6	2.9	—	0.2	1.4	1.5	7.5
6.7	14.4	—	—	—	—	1.1	2.1	1.9	10.2
7.8	23.3	—	—	—	2.6	1.9	3.0	2.2	13.1
5.6	6.4	11.3	4.7	3.2	—	0.4	1.3	1.6	7.7
7.1	13.3	—	—	—	—	0.9	2.2	1.9	10.8
7.8	21.2	—	—	—	1.6	1.2	2.5	2.8	15.3
6.5	6.1	8.7	5.2	1.7	—	0.6	1.9	1.1	6.5
7.5	13.8	—	—	—	—	1.1	1.4	3.4	9.9
11.2	22.6	—	—	—	1.4	1.9	1.7	4.5	14.1
4.1	5.7	8.4	3.9	3.2	—	0.4	1.1	2.2	6.0
6.5	14.2	—	—	—	—	1.0	2.7	2.0	10.2
9.4	24.9	—	—	—	1.6	1.6	3.6	2.1	14.2
3.8	4.7	8.6	5.5	2.9	—	0.5	1.9	1.9	6.7
6.8	15.1	—	—	—	—	1.3	1.8	1.6	9.4
9.3	23.8	—	—	—	1.4	2.1	2.7	2.2	13.5
4.4	7.4	11.1	3.3	3.1	—	0.5	1.1	1.1	5.6
7.0	14.2	—	—	—	—	1.0	2.2	2.4	10.9
9.4	22.5	—	—	—	2.1	1.7	3.0	3.3	13.6
4.9	6.8	11.6	6.1	3.5	—	0.5	1.5	1.7	8.4
6.7	13.2	—	—	—	—	0.7	2.2	2.8	7.9
8.8	21.9	—	—	—	2.1	1.3	3.4	3.5	10.6
4.8	5.4	11.1	4.7	4.2	—	0.1	1.1	2.2	5.4
6.3	15.2	—	—	—	—	1.1	2.2	3.3	11.5
7.1	24.8	—	—	—	2.3	1.7	2.4	4.4	15.6
5.7	6.7	13.1	5.1	3.0	—	0.5	2.1	2.3	7.7
5.9	13.4	—	—	—	—	0.8	2.1	3.3	9.2
7.4	21.1	—	—	—	1.8	1.3	3.1	4.5	11.8
4.4	6.5	11.5	4.3	2.5	—	0.4	1.1	2.1	7.0
6.7	12.8	—	—	—	—	0.6	2.1	2.9	8.5
8.4	20.8	—	—	—	1.7	1.2	2.1	4.1	10.5
5.3	5.8	8.8	3.1	2.5	—	0.1	2.2	1.8	6.7
6.2	13.8	—	—	—	—	1.0	2.4	4.6	8.6
7.3	21.3	—	—	—	2.9	1.7	3.2	6.3	10.5
5.2	7.1	7.8	5.7	2.7	—	0.3	1.6	3.1	7.0
5.9	13.3	—	—	—	—	0.7	1.8	5.0	9.1
6.8	22.4	—	—	—	2.6	1.1	2.4	6.3	11.5
5.1	5.0	10.7	5.8	4.3	—	0.4	1.1	3.8	6.9
5.2	12.4	—	—	—	—	0.7	2.0	4.0	13.3
7.2	19.3	—	—	—	2.2	1.2	2.3	4.6	18.2
3.3	5.7	10.4	9.1	2.7	—	0.2	1.8	3.5	8.5

6

部位別年齢階級別がん罹患数・割合 (2012年)

Number of Cancer Incidence by Age and Site (2012)

部位 Site ICD-10	性別 Sex	全年齢 All ages		歳Age 0~4		5~9		10~14		15~19		20~24		25~29		30~34	
		数 N	%	数 N	%	数 N	%	数 N	%	数 N	%	数 N	%	数 N	%	数 N	%
C00-C96 全部位 All sites	総数 T	865,238	100.0	881	100.0	476	100.0	518	100.0	820	100.0	1,455	100.0	2,791	100.0	5,365	100.0
	男 M	503,970	100.0	479	100.0	250	100.0	266	100.0	492	100.0	670	100.0	1,046	100.0	1,753	100.0
	女 F	361,268	100.0	402	100.0	226	100.0	252	100.0	328	100.0	785	100.0	1,745	100.0	3,612	100.0
C00-C14 口腔・咽頭 Oral cavity and pharynx	総数 T	19,232	2.2	0	0.0	2	0.4	13	2.5	21	2.6	15	1.0	92	3.3	169	3.2
	男 M	13,923	2.8	0	0.0	1	0.4	7	2.6	18	3.7	8	1.2	56	5.4	78	4.4
	女 F	5,309	1.5	0	0.0	1	0.4	6	2.4	3	0.9	7	0.9	36	2.1	91	2.5
C15 食道 Esophagus	総数 T	21,965	2.5	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	6	0.2	4	0.1
	男 M	18,583	3.7	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	2	0.2	4	0.2
	女 F	3,382	0.9	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	4	0.2	0	0.0
C16 胃 Stomach	総数 T	132,159	15.3	4	0.5	5	1.1	0	0.0	7	0.9	37	2.5	99	3.5	260	4.8
	男 M	91,006	18.1	2	0.4	5	2.0	0	0.0	0	0.0	8	1.2	37	3.5	111	6.3
	女 F	41,153	11.4	2	0.5	0	0.0	0	0.0	7	2.1	29	3.7	62	3.6	149	4.1
C18 結腸 Colon	総数 T	87,797	10.1	0	0.0	2	0.4	6	1.2	6	0.7	48	3.3	102	3.7	189	3.5
	男 M	46,929	9.3	0	0.0	2	0.8	5	1.9	5	1.0	13	1.9	66	6.3	89	5.1
	女 F	40,868	11.3	0	0.0	0	0.0	1	0.4	1	0.3	35	4.5	36	2.1	100	2.8
C19-C20 直腸 Rectum	総数 T	46,778	5.4	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	34	2.3	79	2.8	142	2.6
	男 M	30,436	6.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	27	4.0	43	4.1	79	4.5
	女 F	16,342	4.5	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	7	0.9	36	2.1	63	1.7
C18-C20 大腸 Colon/rectum	総数 T	134,575	15.6	0	0.0	2	0.4	6	1.2	6	0.7	82	5.6	181	6.5	331	6.2
	男 M	77,365	15.4	0	0.0	2	0.8	5	1.9	5	1.0	40	6.0	109	10.4	168	9.6
	女 F	57,210	15.8	0	0.0	0	0.0	1	0.4	1	0.3	42	5.4	72	4.1	163	4.5
C22 肝臓 Liver	総数 T	43,677	5.0	44	5.0	6	1.3	2	0.4	6	0.7	7	0.5	41	1.5	54	1.0
	男 M	28,623	5.7	11	2.3	0	0.0	2	0.8	6	1.2	3	0.4	16	1.5	36	2.1
	女 F	15,054	4.2	33	8.2	6	2.7	0	0.0	0	0.0	4	0.5	25	1.4	18	0.5
C23-C24 胆のう・胆管 Gallbladder and bile ducts	総数 T	23,623	2.7	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	1	0.1	0	0.0	9	0.2
	男 M	11,934	2.4	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	5	0.3
	女 F	11,689	3.2	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	1	0.1	0	0.0	4	0.1
C25 膵臓 Pancreas	総数 T	34,802	4.0	0	0.0	0	0.0	6	1.2	7	0.9	2	0.1	20	0.7	55	1.0
	男 M	18,076	3.6	0	0.0	0	0.0	4	1.5	2	0.4	0	0.0	6	0.6	39	2.2
	女 F	16,726	4.6	0	0.0	0	0.0	2	0.8	5	1.5	2	0.3	14	0.8	16	0.4
C32 喉頭 Larynx	総数 T	5,325	0.6	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	3	0.1
	男 M	5,042	1.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	3	0.2
	女 F	283	0.1	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0

資料：国立がん研究センターがん情報サービス「がん登録・統計」（地域がん登録全国推計値）http://ganjoho.jp/reg_stat/statistics/dl/index.html

35~39		40~44		45~49		50~54		55~59		60~64		65~69		70~74		75~79		80~84		85~	
数 N	%	数 N	%	数 N	%	数 N	%	数 N	%	数 N	%	数 N	%	数 N	%	数 N	%	数 N	%	数 N	%
11,141	100.0	18,313	100.0	25,570	100.0	34,507	100.0	53,651	100.0	104,031	100.0	113,999	100.0	132,556	100.0	137,774	100.0	113,043	100.0	108,347	100.0
3,312	100.0	5,258	100.0	8,167	100.0	15,290	100.0	29,701	100.0	64,342	100.0	75,358	100.0	88,686	100.0	90,306	100.0	69,289	100.0	49,305	100.0
7,829	100.0	13,055	100.0	17,403	100.0	19,217	100.0	23,950	100.0	39,689	100.0	38,641	100.0	43,870	100.0	47,468	100.0	43,754	100.0	59,042	100.0
303	2.7	418	2.3	607	2.4	1,008	2.9	1,661	3.1	3,070	3.0	2,834	2.5	2,807	2.1	2,622	1.9	1,803	1.6	1,787	1.6
154	4.6	296	5.6	361	4.4	784	5.1	1,292	4.4	2,502	3.9	2,283	3.0	2,218	2.5	1,924	2.1	1,098	1.6	843	1.7
149	1.9	122	0.9	246	1.4	224	1.2	369	1.5	568	1.4	551	1.4	589	1.3	698	1.5	705	1.6	944	1.6
79	0.7	155	0.8	295	1.2	820	2.4	1,594	3.0	3,508	3.4	4,048	3.6	3,959	3.0	3,642	2.6	2,263	2.0	1,592	1.5
40	1.2	115	2.2	247	3.0	680	4.4	1,389	4.7	3,102	4.8	3,600	4.8	3,470	3.9	3,042	3.4	1,867	2.7	1,025	2.1
39	0.5	40	0.3	48	0.3	140	0.7	205	0.9	406	1.0	448	1.2	489	1.1	600	1.3	396	0.9	567	1.0
727	6.5	1,242	6.8	2,079	8.1	3,952	11.5	7,736	14.4	15,957	15.3	18,038	15.8	22,726	17.1	23,238	16.9	19,034	16.8	17,018	15.7
394	11.9	634	12.1	1,186	14.5	2,779	18.2	5,743	19.3	12,152	18.9	13,531	18.0	16,792	18.9	16,629	18.4	12,542	18.1	8,461	17.2
333	4.3	608	4.7	893	5.1	1,173	6.1	1,993	8.3	3,805	9.6	4,507	11.7	5,934	13.5	6,609	13.9	6,492	14.8	8,557	14.5
532	4.8	1,167	6.4	1,708	6.7	2,619	7.6	4,946	9.2	10,297	9.9	11,202	9.8	13,693	10.3	14,825	10.8	12,543	11.1	13,912	12.8
304	9.2	596	11.3	922	11.3	1,248	8.2	2,884	9.7	6,216	9.7	6,735	8.9	8,236	9.3	8,302	9.2	6,435	9.3	4,871	9.9
228	2.9	571	4.4	786	4.5	1,371	7.1	2,062	8.6	4,081	10.3	4,467	11.6	5,457	12.4	6,523	13.7	6,108	14.0	9,041	15.3
535	4.8	863	4.7	1,385	5.4	2,435	7.1	3,977	7.4	7,231	7.0	6,743	5.9	7,433	5.6	6,467	4.7	5,068	4.5	4,386	4.0
315	9.5	470	8.9	869	10.6	1,598	10.5	2,820	9.5	5,184	8.1	4,849	6.4	5,022	5.7	4,276	4.7	3,028	4.4	1,856	3.8
220	2.8	393	3.0	516	3.0	837	4.4	1,157	4.8	2,047	5.2	1,894	4.9	2,411	5.5	2,191	4.6	2,040	4.7	2,530	4.3
1,067	9.6	2,030	11.1	3,093	12.1	5,054	14.6	8,923	16.6	17,528	16.8	17,945	15.7	21,126	15.9	21,292	15.5	17,611	15.6	18,298	16.9
619	18.7	1,066	20.3	1,791	21.9	2,846	18.6	5,704	19.2	11,400	17.7	11,584	15.4	13,258	14.9	12,578	13.9	9,463	13.7	6,727	13.6
448	5.7	964	7.4	1,302	7.5	2,208	11.5	3,219	13.4	6,128	15.4	6,361	16.5	7,868	17.9	8,714	18.4	8,148	18.6	11,571	19.6
150	1.3	243	1.3	511	2.0	1,002	2.9	2,369	4.4	4,658	4.5	5,862	5.1	7,177	5.4	8,898	6.5	6,866	6.1	5,781	5.3
108	3.3	195	3.7	413	5.1	819	5.4	1,978	6.7	3,677	5.7	4,472	5.9	4,876	5.5	5,563	6.2	3,970	5.7	2,478	5.0
42	0.5	48	0.4	98	0.6	183	1.0	391	1.6	981	2.5	1,390	3.6	2,301	5.2	3,335	7.0	2,896	6.6	3,303	5.6
60	0.5	109	0.6	122	0.5	302	0.9	567	1.1	1,827	1.8	2,205	1.9	3,189	2.4	4,392	3.2	4,535	4.0	6,305	5.8
31	0.9	60	1.1	82	1.0	177	1.2	339	1.1	1,139	1.8	1,376	1.8	1,872	2.1	2,531	2.8	2,260	3.3	2,062	4.2
29	0.4	49	0.4	40	0.2	125	0.7	228	1.0	688	1.7	829	2.1	1,317	3.0	1,861	3.9	2,275	5.2	4,243	7.2
125	1.1	259	1.4	463	1.8	1,051	3.0	1,751	3.3	3,832	3.7	4,682	4.1	5,150	3.9	5,958	4.3	5,394	4.8	6,047	5.6
59	1.8	139	2.6	277	3.4	669	4.4	1,113	3.7	2,444	3.8	2,788	3.7	2,895	3.3	3,240	3.6	2,530	3.7	1,871	3.8
66	0.8	120	0.9	186	1.1	382	2.0	638	2.7	1,388	3.5	1,894	4.9	2,255	5.1	2,718	5.7	2,864	6.5	4,176	7.1
13	0.1	20	0.1	47	0.2	163	0.5	388	0.7	857	0.8	950	0.8	965	0.7	859	0.6	727	0.6	333	0.3
11	0.3	20	0.4	41	0.5	155	1.0	361	1.2	832	1.3	873	1.2	926	1.0	825	0.9	684	1.0	311	0.6
2	0.0	0	0.0	6	0.0	8	0.0	27	0.1	25	0.1	77	0.2	39	0.1	34	0.1	43	0.1	22	0.0

Source: Cancer Registry and Statistics. Cancer Information Service, National Cancer Center, Japan. (Estimates based on population-based cancer registry) http://ganjoho.jp/en/professional/statistics/table_download.html

部位 Site ICD-10	性別 Sex	全年齢 All ages		歳Age 0~4		5~9		10~14		15~19		20~24		25~29		30~34	
		数 N	%	数 N	%	数 N	%	数 N	%	数 N	%	数 N	%	数 N	%	数 N	%
C33-C34 肺・気管 Lung, trachea	総数 T	113,047	13.1	1	0.1	0	0.0	0	0.0	13	1.6	41	2.8	32	1.1	167	3.1
	男 M	76,913	15.3	0	0.0	0	0.0	0	0.0	12	2.4	28	4.2	9	0.9	89	5.1
	女 F	36,134	10.0	1	0.2	0	0.0	0	0.0	1	0.3	13	1.7	23	1.3	78	2.2
C43-C44 皮膚 Skin	総数 T	17,661	2.0	0	0.0	0	0.0	4	0.8	9	1.1	26	1.8	92	3.3	102	1.9
	男 M	9,160	1.8	0	0.0	0	0.0	4	1.5	6	1.2	10	1.5	31	3.0	53	3.0
	女 F	8,501	2.4	0	0.0	0	0.0	0	0.0	3	0.9	16	2.0	61	3.5	49	1.4
C50 乳房 Breast	女 F	73,997	20.5	0	0.0	0	0.0	0	0.0	10	3.0	35	4.5	237	13.6	965	26.7
C50・D05 乳房 Breast ¹⁾	女 F	82,773	22.9	0	0.0	0	0.0	0	0.0	10	3.0	39	5.0	255	14.6	1,128	31.2
C53-C55 子宮 Uterus	女 F	25,218	7.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	4	1.2	92	11.7	519	29.7	1,056	29.2
C53-C55 D06 子宮 Uterus ¹⁾	女 F	46,829	13.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	42	12.8	820	104.5	3,688	211.3	5,416	149.9
C53 子宮頸部 Cervix uteri	女 F	10,908	3.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	65	8.3	423	24.2	813	22.5
C54 子宮体部 Corpus uteri	女 F	13,606	3.8	0	0.0	0	0.0	0	0.0	4	1.2	27	3.4	96	5.5	241	6.7
C56 卵巣 Ovary	女 F	9,384	2.6	0	0.0	19	8.4	27	10.7	45	13.7	102	13.0	104	6.0	164	4.5
C61 前立腺 Prostate	男 M	73,145	14.5	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	12	0.7
C67 膀胱 Bladder	総数 T	20,574	2.4	5	0.6	0	0.0	0	0.0	2	0.2	5	0.3	5	0.2	19	0.4
	男 M	15,315	3.0	5	1.0	0	0.0	0	0.0	2	0.4	2	0.3	0	0.0	11	0.6
	女 F	5,259	1.5	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	3	0.4	5	0.3	8	0.2
C64-C66 C68 腎臓など Kidney and other urinary organs	総数 T	22,803	2.6	39	4.4	11	2.3	6	1.2	11	1.3	5	0.3	12	0.4	74	1.4
	男 M	15,134	3.0	21	4.4	4	1.6	2	0.8	3	0.6	2	0.3	11	1.1	46	2.6
	女 F	7,669	2.1	18	4.5	7	3.1	4	1.6	8	2.4	3	0.4	1	0.1	28	0.8
C70-C72 脳・中枢神経系 Brain, nervous system	総数 T	4,832	0.6	105	11.9	86	18.1	81	15.6	70	8.5	80	5.5	136	4.9	157	2.9
	男 M	2,686	0.5	45	9.4	55	22.0	47	17.7	41	8.3	56	8.4	81	7.7	99	5.6
	女 F	2,146	0.6	60	14.9	31	13.7	34	13.5	29	8.8	24	3.1	55	3.2	58	1.6
C73 甲状腺 Thyroid	総数 T	13,906	1.6	0	0.0	3	0.6	18	3.5	82	10.0	235	16.2	292	10.5	510	9.5
	男 M	3,447	0.7	0	0.0	3	1.2	4	1.5	9	1.8	47	7.0	54	5.2	134	7.6
	女 F	10,459	2.9	0	0.0	0	0.0	14	5.6	73	22.3	188	23.9	238	13.6	376	10.4
C81-C85 C96 悪性リンパ腫 Malignant lymphoma	総数 T	26,632	3.1	54	6.1	60	12.6	54	10.4	104	12.7	150	10.3	203	7.3	232	4.3
	男 M	15,329	3.0	31	6.5	34	13.6	34	12.8	59	12.0	86	12.8	107	10.2	131	7.5
	女 F	11,303	3.1	23	5.7	26	11.5	20	7.9	45	13.7	64	8.2	96	5.5	101	2.8
C88-C90 多発性骨髄腫 Multiple myeloma	総数 T	6,877	0.8	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	8	0.5	0	0.0	11	0.2
	男 M	3,566	0.7	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	6	0.9	0	0.0	7	0.4
	女 F	3,311	0.9	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	2	0.3	0	0.0	4	0.1
C91-C95 白血病 Leukemia	総数 T	12,209	1.4	340	38.6	219	46.0	177	34.2	171	20.9	154	10.6	234	8.4	266	5.0
	男 M	7,297	1.4	218	45.5	102	40.8	93	35.0	114	23.2	77	11.5	152	14.5	169	9.6
	女 F	4,912	1.4	122	30.3	117	51.8	84	33.3	57	17.4	77	9.8	82	4.7	97	2.7

(注) 1) 上皮内がんを含む

Note: 1) Carcinoma in situ (CIS) was included.

35~39		40~44		45~49		50~54		55~59		60~64		65~69		70~74		75~79		80~84		85~	
数 N	%	数 N	%	数 N	%	数 N	%	数 N	%	数 N	%	数 N	%	数 N	%	数 N	%	数 N	%	数 N	%
368	3.3	816	4.5	1,365	5.3	2,807	8.1	5,467	10.2	12,881	12.4	15,631	13.7	18,281	13.8	20,662	15.0	18,158	16.1	16,357	15.1
191	5.8	465	8.8	878	10.8	1,753	11.5	3,667	12.3	8,763	13.6	11,043	14.7	12,846	14.5	14,682	16.3	12,819	18.5	9,668	19.6
177	2.3	351	2.7	487	2.8	1,054	5.5	1,800	7.5	4,118	10.4	4,588	11.9	5,435	12.4	5,980	12.6	5,339	12.2	6,689	11.3
177	1.6	273	1.5	307	1.2	475	1.4	650	1.2	1,181	1.1	1,540	1.4	2,197	1.7	2,795	2.0	3,093	2.7	4,740	4.4
92	2.8	145	2.8	167	2.0	285	1.9	360	1.2	672	1.0	854	1.1	1,314	1.5	1,731	1.9	1,657	2.4	1,779	3.6
85	1.1	128	1.0	140	0.8	190	1.0	290	1.2	509	1.3	686	1.8	883	2.0	1,064	2.2	1,436	3.3	2,961	5.0
3,072	39.2	6,076	46.5	8,732	50.2	7,208	37.5	7,448	31.1	10,719	27.0	8,343	21.6	7,168	16.3	5,722	12.1	4,002	9.1	4,260	7.2
3,507	44.8	7,152	54.8	10,111	58.1	8,236	42.9	8,296	34.6	11,970	30.2	9,203	23.8	7,962	18.1	6,228	13.1	4,230	9.7	4,446	7.5
1,777	22.7	2,393	18.3	2,277	13.1	2,708	14.1	2,805	11.7	3,156	8.0	2,164	5.6	1,933	4.4	1,681	3.5	1,294	3.0	1,359	2.3
6,504	83.1	5,998	45.9	4,418	25.4	3,593	18.7	3,319	13.9	3,702	9.3	2,597	6.7	2,196	5.0	1,796	3.8	1,355	3.1	1,385	2.3
1,306	16.7	1,539	11.8	1,124	6.5	876	4.6	818	3.4	976	2.5	718	1.9	591	1.3	618	1.3	489	1.1	552	0.9
458	5.9	843	6.5	1,129	6.5	1,813	9.4	1,950	8.1	2,150	5.4	1,419	3.7	1,290	2.9	975	2.1	668	1.5	543	0.9
258	3.3	499	3.8	914	5.3	984	5.1	1,078	4.5	1,329	3.3	948	2.5	865	2.0	808	1.7	575	1.3	665	1.1
1	0.0	11	0.2	145	1.8	786	5.1	2,654	8.9	8,351	13.0	12,991	17.2	17,204	19.4	15,199	16.8	9,933	14.3	5,858	11.9
55	0.5	113	0.6	234	0.9	411	1.2	816	1.5	2,008	1.9	2,329	2.0	3,115	2.3	3,470	2.5	3,721	3.3	4,266	3.9
39	1.2	83	1.6	186	2.3	312	2.0	670	2.3	1,622	2.5	1,936	2.6	2,417	2.7	2,665	3.0	2,779	4.0	2,586	5.2
16	0.2	30	0.2	48	0.3	99	0.5	146	0.6	386	1.0	393	1.0	698	1.6	805	1.7	942	2.2	1,680	2.8
217	1.9	561	3.1	733	2.9	1,049	3.0	1,574	2.9	3,162	3.0	2,835	2.5	3,119	2.4	3,836	2.8	2,982	2.6	2,577	2.4
180	5.4	437	8.3	588	7.2	823	5.4	1,116	3.8	2,268	3.5	1,987	2.6	2,071	2.3	2,647	2.9	1,720	2.5	1,208	2.5
37	0.5	124	0.9	145	0.8	226	1.2	458	1.9	894	2.3	848	2.2	1,048	2.4	1,189	2.5	1,262	2.9	1,369	2.3
205	1.8	188	1.0	205	0.8	235	0.7	302	0.6	492	0.5	481	0.4	551	0.4	576	0.4	465	0.4	417	0.4
133	4.0	100	1.9	124	1.5	133	0.9	170	0.6	256	0.4	288	0.4	288	0.3	335	0.4	254	0.4	181	0.4
72	0.9	88	0.7	81	0.5	102	0.5	132	0.6	236	0.6	193	0.5	263	0.6	241	0.5	211	0.5	236	0.4
756	6.8	999	5.5	1,093	4.3	1,242	3.6	1,232	2.3	1,829	1.8	1,633	1.4	1,468	1.1	1,213	0.9	714	0.6	587	0.5
166	5.0	205	3.9	224	2.7	301	2.0	337	1.1	494	0.8	489	0.6	388	0.4	326	0.4	181	0.3	85	0.2
590	7.5	794	6.1	869	5.0	941	4.9	895	3.7	1,335	3.4	1,144	3.0	1,080	2.5	887	1.9	533	1.2	502	0.9
355	3.2	490	2.7	730	2.9	1,369	4.0	2,083	3.9	2,972	2.9	3,211	2.8	3,786	2.9	4,076	3.0	3,595	3.2	3,108	2.9
178	5.4	294	5.6	411	5.0	772	5.0	1,271	4.3	1,717	2.7	1,974	2.6	2,352	2.7	2,456	2.7	2,057	3.0	1,365	2.8
177	2.3	196	1.5	319	1.8	597	3.1	812	3.4	1,255	3.2	1,237	3.2	1,434	3.3	1,620	3.4	1,538	3.5	1,743	3.0
30	0.3	56	0.3	125	0.5	177	0.5	340	0.6	731	0.7	836	0.7	1,023	0.8	1,287	0.9	1,199	1.1	1,054	1.0
14	0.4	35	0.7	74	0.9	124	0.8	208	0.7	411	0.6	456	0.6	564	0.6	639	0.7	583	0.8	445	0.9
16	0.2	21	0.2	51	0.3	53	0.3	132	0.6	320	0.8	380	1.0	459	1.0	648	1.4	616	1.4	609	1.0
309	2.8	405	2.2	450	1.8	531	1.5	609	1.1	1,171	1.1	1,265	1.1	1,451	1.1	1,713	1.2	1,455	1.3	1,289	1.2
138	4.2	265	5.0	285	3.5	299	2.0	379	1.3	749	1.2	867	1.2	905	1.0	1,021	1.1	859	1.2	605	1.2
171	2.2	140	1.1	165	0.9	232	1.2	230	1.0	422	1.1	398	1.0	546	1.2	692	1.5	596	1.4	684	1.2

7

部位別年齢階級別がん罹患率 (2012年)

Cancer Incidence Rate by Age and Site (2012)

部位 Site ICD-10	性別 Sex	歳Age 0~4	5~9	10~14	15~19	20~24	25~29	30~34	35~39	40~44
C00-C96 全がん All cancers	総数 T	16.7	8.8	8.8	13.6	23.2	39.6	68.5	118.3	193.4
	男 M	17.7	9.0	8.8	15.9	20.9	29.1	44.1	69.3	109.9
	女 F	15.6	8.6	8.8	11.1	25.6	50.5	93.6	168.6	278.8
C00-C14 口腔・咽頭 Oral cavity and pharynx	総数 T	0.0	0.0	0.2	0.3	0.2	1.3	2.2	3.2	4.4
	男 M	0.0	0.0	0.2	0.6	0.2	1.6	2.0	3.2	6.2
	女 F	0.0	0.0	0.2	0.1	0.2	1.0	2.4	3.2	2.6
C15 食道 Esophagus	総数 T	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.1	0.1	0.8	1.6
	男 M	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.1	0.1	0.8	2.4
	女 F	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.1	0.0	0.8	0.9
C16 胃 Stomach	総数 T	0.1	0.1	0.0	0.1	0.6	1.4	3.3	7.7	13.1
	男 M	0.1	0.2	0.0	0.0	0.2	1.0	2.8	8.2	13.2
	女 F	0.1	0.0	0.0	0.2	0.9	1.8	3.9	7.2	13.0
C18 結腸 Colon	総数 T	0.0	0.0	0.1	0.1	0.8	1.4	2.4	5.6	12.3
	男 M	0.0	0.1	0.2	0.2	0.4	1.8	2.2	6.4	12.5
	女 F	0.0	0.0	0.0	0.0	1.1	1.0	2.6	4.9	12.2
C19-C20 直腸 Rectum	総数 T	0.0	0.0	0.0	0.0	0.5	1.1	1.8	5.7	9.1
	男 M	0.0	0.0	0.0	0.0	0.8	1.2	2.0	6.6	9.8
	女 F	0.0	0.0	0.0	0.0	0.2	1.0	1.6	4.7	8.4
C18-C20 大腸 Colon/rectum	総数 T	0.0	0.0	0.1	0.1	1.3	2.6	4.2	11.3	21.4
	男 M	0.0	0.1	0.2	0.2	1.2	3.0	4.2	13.0	22.3
	女 F	0.0	0.0	0.0	0.0	1.4	2.1	4.2	9.6	20.6
C22 肝臓 Liver	総数 T	0.8	0.1	0.0	0.1	0.1	0.6	0.7	1.6	2.6
	男 M	0.4	0.0	0.1	0.2	0.1	0.4	0.9	2.3	4.1
	女 F	1.3	0.2	0.0	0.0	0.1	0.7	0.5	0.9	1.0
C23-C24 胆のう・胆管 Gallbladder and bile ducts	総数 T	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.1	0.6	1.2
	男 M	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.1	0.6	1.3
	女 F	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.1	0.6	1.0
C25 膵臓 Pancreas	総数 T	0.0	0.0	0.1	0.1	0.0	0.3	0.7	1.3	2.7
	男 M	0.0	0.0	0.1	0.1	0.0	0.2	1.0	1.2	2.9
	女 F	0.0	0.0	0.1	0.2	0.1	0.4	0.4	1.4	2.6
C32 喉頭 Larynx	総数 T	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.1	0.2
	男 M	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.1	0.2	0.4
	女 F	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0

率は人口10万対 Rate: Per 100,000 population.

資料: 国立がん研究センターがん情報サービス「がん登録・統計」(地域がん登録全国推計値) http://ganjoho.jp/reg_stat/statistics/dl/index.html

45~49	50~54	55~59	60~64	65~69	70~74	75~79	80~84	85~	全年齡 All ages	年齢調整 罹患率 Age-adjusted incidence rate
311.6	449.4	674.5	1015.3	1389.6	1792.3	2203.3	2441.0	2515.0	678.5	365.6
197.9	398.2	752.3	1280.4	1915.1	2577.3	3297.0	3792.5	3989.1	812.5	447.8
426.8	500.7	598.0	760.2	905.2	1108.9	1350.8	1560.4	1921.9	551.7	305.0
7.4	13.1	20.9	30.0	34.5	38.0	41.9	38.9	41.5	15.1	8.8
8.7	20.4	32.7	49.8	58.0	64.5	70.2	60.1	68.2	22.4	13.7
6.0	5.8	9.2	10.9	12.9	14.9	19.9	25.1	30.7	8.1	4.4
3.6	10.7	20.0	34.2	49.3	53.5	58.2	48.9	37.0	17.2	9.2
6.0	17.7	35.2	61.7	91.5	100.8	111.1	102.2	82.9	30.0	16.9
1.2	3.6	5.1	7.8	10.5	12.4	17.1	14.1	18.5	5.2	2.5
25.3	51.5	97.3	155.7	219.9	307.3	371.6	411.0	395.0	103.6	51.7
28.7	72.4	145.5	241.8	343.9	488.0	607.1	686.5	684.5	146.7	79.6
21.9	30.6	49.8	72.9	105.6	150.0	188.1	231.5	278.5	62.8	28.3
20.8	34.1	62.2	100.5	136.5	185.1	237.1	270.8	322.9	68.9	34.0
22.3	32.5	73.0	123.7	171.2	239.3	303.1	352.2	394.1	75.7	41.4
19.3	35.7	51.5	78.2	104.6	137.9	185.6	217.8	294.3	62.4	27.9
16.9	31.7	50.0	70.6	82.2	100.5	103.4	109.4	101.8	36.7	20.7
21.1	41.6	71.4	103.2	123.2	145.9	156.1	165.7	150.2	49.1	29.3
12.7	21.8	28.9	39.2	44.4	60.9	62.4	72.8	82.4	25.0	13.0
37.7	65.8	112.2	171.1	218.7	285.6	340.5	380.3	424.7	105.5	54.7
43.4	74.1	144.5	226.9	294.4	385.3	459.2	518.0	544.3	124.7	70.7
31.9	57.5	80.4	117.4	149.0	198.9	248.0	290.6	376.7	87.4	40.9
6.2	13.1	29.8	45.5	71.5	97.0	142.3	148.3	134.2	34.3	16.5
10.0	21.3	50.1	73.2	113.6	141.7	203.1	217.3	200.5	46.1	25.2
2.4	4.8	9.8	18.8	32.6	58.2	94.9	103.3	107.5	23.0	9.0
1.5	3.9	7.1	17.8	26.9	43.1	70.2	97.9	146.4	18.5	7.5
2.0	4.6	8.6	22.7	35.0	54.4	92.4	123.7	166.8	19.2	9.4
1.0	3.3	5.7	13.2	19.4	33.3	53.0	81.1	138.1	17.8	5.9
5.6	13.7	22.0	37.4	57.1	69.6	95.3	116.5	140.4	27.3	13.0
6.7	17.4	28.2	48.6	70.9	84.1	118.3	138.5	151.4	29.1	15.9
4.6	10.0	15.9	26.6	44.4	57.0	77.3	102.1	135.9	25.5	10.4
0.6	2.1	4.9	8.4	11.6	13.0	13.7	15.7	7.7	4.2	2.2
1.0	4.0	9.1	16.6	22.2	26.9	30.1	37.4	25.2	8.1	4.5
0.1	0.2	0.7	0.5	1.8	1.0	1.0	1.5	0.7	0.4	0.2

Source: Cancer Registry and Statistics. Cancer Information Service, National Cancer Center, Japan. (Estimates based on population-based cancer registry) http://ganjoho.jp/en/professional/statistics/table_download.html

部位 Site ICD-10	性別 Sex	歳Age 0~4	5~9	10~14	15~19	20~24	25~29	30~34	35~39	40~44
C33-C34 肺・気管 Lung, trachea	総数 T	0.0	0.0	0.0	0.2	0.7	0.5	2.1	3.9	8.6
	男 M	0.0	0.0	0.0	0.4	0.9	0.3	2.2	4.0	9.7
	女 F	0.0	0.0	0.0	0.0	0.4	0.7	2.0	3.8	7.5
C43-C44 皮膚 Skin	総数 T	0.0	0.0	0.1	0.1	0.4	1.3	1.3	1.9	2.9
	男 M	0.0	0.0	0.1	0.2	0.3	0.9	1.3	1.9	3.0
	女 F	0.0	0.0	0.0	0.1	0.5	1.8	1.3	1.8	2.7
C50 乳房 Breast	女 F	0.0	0.0	0.0	0.3	1.1	6.9	25.0	66.1	129.7
C50・D05 乳房 Breast ¹⁾	女 F	0.0	0.0	0.0	0.3	1.3	7.4	29.2	75.5	152.7
C53-C55 子宮 Uterus	女 F	0.0	0.0	0.0	0.1	3.0	15.0	27.4	38.3	51.1
C53-C55 D06 子宮 Uterus ¹⁾	女 F	0.0	0.0	0.0	1.4	26.8	106.7	140.3	140.1	128.1
C53 子宮頸部 Cervix uteri	女 F	0.0	0.0	0.0	0.0	2.1	12.2	21.1	28.1	32.9
C54 子宮体部 Corpus uteri	女 F	0.0	0.0	0.0	0.1	0.9	2.8	6.2	9.9	18.0
C56 卵巣 Ovary	女 F	0.0	0.7	0.9	1.5	3.3	3.0	4.2	5.6	10.7
C61 前立腺 Prostate	男 M	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.3	0.0	0.2
C67 膀胱 Bladder	総数 T	0.1	0.0	0.0	0.0	0.1	0.1	0.2	0.6	1.2
	男 M	0.2	0.0	0.0	0.1	0.1	0.0	0.3	0.8	1.7
	女 F	0.0	0.0	0.0	0.0	0.1	0.1	0.2	0.3	0.6
C64-C66 C68 腎臓など Kidney and other urinary organs	総数 T	0.7	0.2	0.1	0.2	0.1	0.2	0.9	2.3	5.9
	男 M	0.8	0.1	0.1	0.1	0.1	0.3	1.2	3.8	9.1
	女 F	0.7	0.3	0.1	0.3	0.1	0.0	0.7	0.8	2.6
C70-C72 脳・中枢神経系 Brain, nervous system	総数 T	2.0	1.6	1.4	1.2	1.3	1.9	2.0	2.2	2.0
	男 M	1.7	2.0	1.6	1.3	1.7	2.3	2.5	2.8	2.1
	女 F	2.3	1.2	1.2	1.0	0.8	1.6	1.5	1.6	1.9
C73 甲状腺 Thyroid	総数 T	0.0	0.1	0.3	1.4	3.7	4.1	6.5	8.0	10.6
	男 M	0.0	0.1	0.1	0.3	1.5	1.5	3.4	3.5	4.3
	女 F	0.0	0.0	0.5	2.5	6.1	6.9	9.7	12.7	17.0
C81-C85 C96 悪性リンパ腫 Malignant lymphoma	総数 T	1.0	1.1	0.9	1.7	2.4	2.9	3.0	3.8	5.2
	男 M	1.1	1.2	1.1	1.9	2.7	3.0	3.3	3.7	6.1
	女 F	0.9	1.0	0.7	1.5	2.1	2.8	2.6	3.8	4.2
C88-C90 多発性骨髄腫 Multiple myeloma	総数 T	0.0	0.0	0.0	0.0	0.1	0.0	0.1	0.3	0.6
	男 M	0.0	0.0	0.0	0.0	0.2	0.0	0.2	0.3	0.7
	女 F	0.0	0.0	0.0	0.0	0.1	0.0	0.1	0.3	0.4
C91-C95 白血病 Leukemia	総数 T	6.4	4.1	3.0	2.8	2.5	3.3	3.4	3.3	4.3
	男 M	8.1	3.7	3.1	3.7	2.4	4.2	4.3	2.9	5.5
	女 F	4.7	4.4	2.9	1.9	2.5	2.4	2.5	3.7	3.0

(注) 1) 上皮内がんを含む

Note: 1) Carcinoma in situ (CIS) was included.

45~49	50~54	55~59	60~64	65~69	70~74	75~79	80~84	85~	全年齡 All ages	年齢調整 罹患率 Age-adjusted incidence rate
16.6	36.6	68.7	125.7	190.5	247.2	330.4	392.1	379.7	88.7	42.4
21.3	45.7	92.9	174.4	280.6	373.3	536.0	701.6	782.2	124.0	64.4
11.9	27.5	44.9	78.9	107.5	137.4	170.2	190.4	217.7	55.2	24.9
3.7	6.2	8.2	11.5	18.8	29.7	44.7	66.8	110.0	13.9	6.2
4.0	7.4	9.1	13.4	21.7	38.2	63.2	90.7	143.9	14.8	7.7
3.4	5.0	7.2	9.7	16.1	22.3	30.3	51.2	96.4	13.0	5.1
214.1	187.8	186.0	205.3	195.4	181.2	162.8	142.7	138.7	113.0	83.1
247.9	214.6	207.1	229.3	215.6	201.3	177.2	150.9	144.7	126.4	94.2
55.8	70.6	70.0	60.4	50.7	48.9	47.8	46.1	44.2	38.5	30.6
108.3	93.6	82.9	70.9	60.8	55.5	51.1	48.3	45.1	71.5	68.8
27.6	22.8	20.4	18.7	16.8	14.9	17.6	17.4	18.0	16.7	14.6
27.7	47.2	48.7	41.2	33.2	32.6	27.7	23.8	17.7	20.8	15.6
22.4	25.6	26.9	25.5	22.2	21.9	23.0	20.5	21.6	14.3	10.5
3.5	20.5	67.2	166.2	330.1	500.0	554.9	543.7	473.9	117.9	60.5
2.9	5.4	10.3	19.6	28.4	42.1	55.5	80.3	99.0	16.1	7.2
4.5	8.1	17.0	32.3	49.2	70.2	97.3	152.1	209.2	24.7	12.5
1.2	2.6	3.6	7.4	9.2	17.6	22.9	33.6	54.7	8.0	3.0
8.9	13.7	19.8	30.9	34.6	42.2	61.3	64.4	59.8	17.9	9.7
14.2	21.4	28.3	45.1	50.5	60.2	96.6	94.1	97.7	24.4	14.5
3.6	5.9	11.4	17.1	19.9	26.5	33.8	45.0	44.6	11.7	5.5
2.5	3.1	3.8	4.8	5.9	7.4	9.2	10.0	9.7	3.8	2.7
3.0	3.5	4.3	5.1	7.3	8.4	12.2	13.9	14.6	4.3	3.2
2.0	2.7	3.3	4.5	4.5	6.6	6.9	7.5	7.7	3.3	2.3
13.3	16.2	15.5	17.9	19.9	19.8	19.4	15.4	13.6	10.9	8.3
5.4	7.8	8.5	9.8	12.4	11.3	11.9	9.9	6.9	5.6	4.1
21.3	24.5	22.3	25.6	26.8	27.3	25.2	19.0	16.3	16.0	12.3
8.9	17.8	26.2	29.0	39.1	51.2	65.2	77.6	72.1	20.9	11.8
10.0	20.1	32.2	34.2	50.2	68.4	89.7	112.6	110.4	24.7	14.9
7.8	15.6	20.3	24.0	29.0	36.2	46.1	54.9	56.7	17.3	9.3
1.5	2.3	4.3	7.1	10.2	13.8	20.6	25.9	24.5	5.4	2.6
1.8	3.2	5.3	8.2	11.6	16.4	23.3	31.9	36.0	5.7	3.1
1.3	1.4	3.3	6.1	8.9	11.6	18.4	22.0	19.8	5.1	2.1
5.5	6.9	7.7	11.4	15.4	19.6	27.4	31.4	29.9	9.6	6.5
6.9	7.8	9.6	14.9	22.0	26.3	37.3	47.0	48.9	11.8	8.2
4.0	6.0	5.7	8.1	9.3	13.8	19.7	21.3	22.3	7.5	4.9

8

地域がん登録における5年生存率(2006～2008年診断例)

5-year Survival Rate in Population-based Cancer Registry (Diagnosed in 2006-2008)

(1) 5年相対生存率(21登録) 男女計
5-year Relative Survival Rate (21 Registries), Both Sexes

	部位 Site		5年相対生存率(%) 5-year relative survival
(C00-C96)	全がん	All cancers	62.1
(C00-C14)	口腔・咽頭	Oral cavity and pharynx	60.2
(C15)	食道	Esophagus	37.2
(C16)	胃	Stomach	64.6
(C18)	結腸	Colon	71.6
(C19-C20)	直腸	Rectum	70.1
(C22)	肝臓	Liver	32.6
(C23-C24)	胆のう・胆管	Gallbladder & bile duct	22.5
(C25)	膵臓	Pancreas	7.7
(C32)	喉頭	Larynx	78.7
(C33-C34)	肺	Lung	31.9
(C50)	乳房	Breast (females)	91.1
(C53)	子宮頸部	Cervix uteri	73.4
(C54)	子宮体部	Corpus uteri	81.1
(C56)	卵巣	Ovary	58.0
(C61)	前立腺	Prostate	97.5
(C67)	膀胱	Bladder	76.1
(C64-C66, C68)	腎・尿路(膀胱除く)	Kidney and other urinary organs	69.1
(C70-C72)	脳・中枢神経系	Brain, nervous system	35.5
(C73)	甲状腺	Thyroid	93.7
(C81-C85 C96)	悪性リンパ腫	Lymphoma	65.5
(C88-C90)	多発性骨髄腫	Multiple myeloma	36.4
(C91-C95)	白血病	Leukemia	39.2

資料：国立がん研究センターがん情報サービス「がん登録・統計」(生存率データより作成) http://ganjoho.jp/reg_stat/statistics/dl/index.html
 Source: Cancer Registry and Statistics. Cancer Information Service, National Cancer Center, Japan.(Survival) http://ganjoho.jp/en/professional/statistics/table_download.html

※ グラフは26～27ページ参照。See p.26-27 for figures.

(2) 臨床進行度別5年相対生存率 (21 登録) 男女計

5-year Relative Survival Rate by Clinical Stage (21 Registries), Both Sexes

部位 Site		臨床進行度 Clinical stage		対象者数 N	(割合) (%)	5年相対生存率 (%) 5-year relative survival
全がん	All cancers	限局	Localized	258,046	40.0	90.4
		領域	Regional	152,806	23.7	55.1
		遠隔	Distant	104,185	16.2	13.6
		不明	Unknown	—	20.1	—
胃	Stomach	限局	Localized	52,030	47.9	95.9
		領域	Regional	23,571	21.7	50.0
		遠隔	Distant	17,770	16.3	5.7
		不明	Unknown	—	14.1	—
結腸	Colon	限局	Localized	26,747	40.5	97.4
		領域	Regional	17,680	26.8	73.8
		遠隔	Distant	11,340	17.2	15.1
		不明	Unknown	—	15.5	—
直腸	Rectum	限局	Localized	14,645	39.8	95.1
		領域	Regional	10,510	28.6	69.4
		遠隔	Distant	5,762	15.7	17.2
		不明	Unknown	—	16.0	—
肝臓	Liver	限局	Localized	18,174	52.1	45.8
		領域	Regional	5,148	14.8	13.7
		遠隔	Distant	2,898	8.3	3.5
		不明	Unknown	—	24.9	—
肺・気管	Lung, trachea	限局	Localized	18,830	24.8	80.6
		領域	Regional	20,235	26.7	26.7
		遠隔	Distant	25,309	33.4	4.9
		不明	Unknown	—	15.1	—
乳房(女性)	Breast (females)	限局	Localized	32,614	52.7	98.9
		領域	Regional	17,310	27.9	88.4
		遠隔	Distant	2,811	4.5	33.7
		不明	Unknown	—	14.9	—
子宮頸部	Cervix uteri	限局	Localized	4,373	44.4	93.4
		領域	Regional	3,332	33.8	62.6
		遠隔	Distant	734	7.4	17.8
		不明	Unknown	—	14.4	—
子宮体部	Corpus uteri	限局	Localized	5,908	56.7	94.7
		領域	Regional	2,258	21.7	71.2
		遠隔	Distant	781	7.5	20.1
		不明	Unknown	—	14.2	—
前立腺	Prostate	限局	Localized	25,956	52.8	100.0
		領域	Regional	6,866	14.0	97.7
		遠隔	Distant	5,078	10.3	49.1
		不明	Unknown	—	22.9	—

臨床病期 (UICC TNM分類総合ステージ) 別5年実測・相対生存率 男女計
5-year Crude and Relative Survival by Clinical Stage (UICC TNM classification, summary stage), Both Sexes

部位 Site		臨床病期 Clinical stage (UICC)	例数 N	割合 (%)	5年実測生存率 (%) 5-year crude survival	5年相対生存率 (%) 5-year relative survival
全がん	All cancers C00-C96	計 Total	214,469	100.0	58.0	65.2
胃	Stomach C16	I	20,339	61.7	82.4	95.0
		II	2,546	7.7	60.0	68.8
		III	2,571	7.8	37.8	42.8
		IV	6,698	20.3	8.0	9.0
		不詳 Unknown	521	1.6	13.4	17.2
		計 Total	32,964	100.0	61.2	70.4
大腸	Colon/rectum C18-20	I	6,636	25.3	83.8	95.5
		II	6,937	26.5	76.2	88.5
		III	6,690	25.5	67.4	76.5
		IV	5,175	19.7	15.9	17.5
		不詳 Unknown	348	1.3	24.1	30.2
		計 Total	26,219	100.0	63.6	72.6
肝臓	Liver C22	I	4,058	37.7	51.3	58.5
		II	3,180	29.6	35.4	40.2
		III	2,307	21.4	14.0	16.1
		IV	854	7.9	2.2	2.5
		不詳 Unknown	323	3.0	15.6	18.0
		計 Total	10,761	100.0	33.9	38.5
肺、気管	Lung/trachea C33-34	I	9,268	34.5	71.1	80.9
		II	1,857	6.9	41.9	47.8
		III	7,145	26.6	18.6	20.9
		IV	8,015	29.8	4.2	4.6
		不詳 Unknown	471	1.8	7.0	9.0
		計 Total	26,886	100.0	34.5	39.1
乳房 (女性)	Breast (female) C50	I	8,292	42.7	95.8	100.0
		II	7,711	39.7	91.9	95.7
		III	2,291	11.8	77.6	81.6
		IV	991	5.1	33.9	35.2
		不詳 Unknown	98	0.5	65.0	72.7
		計 Total	19,428	100.0	88.8	92.7
食道	Esophagus C15	I	2,142	29.1	70.6	80.3
		II	1,420	19.3	42.6	48.0
		III	1,898	25.8	24.5	27.3
		IV	1,601	21.8	9.3	10.3
		不詳 Unknown	151	2.1	13.6	16.2
		計 Total	7,360	100.0	38.5	43.4
膵臓	Pancreas C25	I	429	6.3	36.1	41.5
		II	1,417	20.7	18.3	20.5
		III	1,325	19.4	6.6	7.4
		IV	3,367	49.2	1.6	1.7
		不詳 Unknown	205	3.0	6.8	8.1
		計 Total	6,840	100.0	8.8	9.9
前立腺	Prostate C61	I	315	2.1	86.9	100.0
		II	9,200	62.4	89.5	100.0
		III	2,327	15.8	86.3	100.0
		IV	2,362	16.0	47.7	59.2
		不詳 Unknown	224	1.5	61.1	83.9
		計 Total	14,735	100.0	81.7	97.7
子宮頸部	Cervix uteri C53	I	1,783	43.7	92.6	95.0
		II	705	17.3	75.2	79.1
		III	946	23.2	59.3	62.3
		IV	471	11.5	22.2	23.6
		不詳 Unknown	82	2.0	54.9	59.0
		計 Total	4,083	100.0	72.7	75.6
子宮内膜	Endometrium C54	I	2,417	57.3	93.3	96.7
		II	305	7.2	87.0	91.0
		III	708	16.8	72.8	75.2
		IV	293	6.9	23.8	24.6
		不詳 Unknown	48	1.1	-	-
		計 Total	4,221	100.0	79.8	82.8
膀胱	Bladder C67	I	2,377	54.6	73.1	88.8
		II	768	17.7	54.8	66.1
		III	453	10.4	40.5	48.8
		IV	477	11.0	13.3	15.5
		不詳 Unknown	123	2.8	37.9	48.7
		計 Total	4,350	100.0	58.8	71.2

計には、ステージ空欄の者を含む

資料：がん診療連携拠点病院院内がん登録 2008年5年予後情報付きデータから作成

Source: The data of cancer cases in 2008 diagnosed at the Hospital-based Cancer Registries in Japan

(1) 全症例 男女計 All Cases, Both Sexes

部位 Site	臨床病期 Clinical stage (UICC)	例数 N	割合 (%)	5年実測生存率(%) 5-year observed survival	5年相対生存率(%) 5-year relative survival
全がん All cancers C00-C96	I	45,355	37.4	85.0	93.1
	II	26,126	21.5	76.2	83.8
	III	21,455	17.6	49.4	54.8
	IV	23,991	19.8	18.7	20.7
	不明 Unknown	4,336	3.6	62.5	69.8
	計 Total	121,263	100.0	63.0	69.4
食道 Esophagus C15	I	1,194	23.5	76.4	85.8
	II	1,025	20.1	48.9	55.1
	III	1,484	29.2	25.0	28.1
	IV	1,294	25.4	11.0	12.1
	不明 Unknown	90	1.8	43.1	50.6
	計 Total	5,087	100.0	38.8	43.4
胃 Stomach C16	I	12,559	63.2	87.3	98.1
	II	1,588	8.0	58.9	66.4
	III	1,991	10.0	42.1	47.3
	IV	3,387	17.1	6.6	7.3
	不明 Unknown	332	1.7	63.2	72.0
	計 Total	19,857	100.0	66.4	74.5
結腸 Colon C18	I	2,092	25.9	89.9	100.0
	II	1,633	20.2	81.8	92.8
	III	2,272	28.1	76.9	86.2
	IV	1,828	22.6	17.1	18.8
	不明 Unknown	257	3.2	71.0	83.3
	計 Total	8,082	100.0	67.7	75.7
直腸 Rectum C19-20	I	1,553	27.0	88.7	97.0
	II	1,275	22.2	81.5	90.0
	III	1,756	30.5	75.3	82.0
	IV	1,020	17.7	19.2	20.8
	不明 Unknown	144	2.5	79.6	87.4
	計 Total	5,748	100.0	70.6	77.2
大腸 Colon/rectum C18-20 再掲1	I	3,645	26.4	89.4	98.9
	II	2,908	21.0	81.7	91.6
	III	4,028	29.1	76.2	84.3
	IV	2,848	20.6	17.9	19.6
	不明 Unknown	401	2.9	74.1	84.9
	計 Total	13,830	100.0	68.9	76.3
肝臓 Liver C22	I	1,413	36.1	51.9	58.9
	II	995	25.4	34.9	39.7
	III	962	24.6	13.4	15.2
	IV	451	11.5	3.0	3.3
	不明 Unknown	94	2.4	26.8	29.9
	計 Total	3,915	100.0	31.9	36.2
胆のう・胆道 Gallbladder and bile ducts C23-24	I	532	27.1	52.2	60.3
	II	488	24.9	23.5	27.4
	III	253	12.9	14.0	16.2
	IV	556	28.3	2.4	2.7
	不明 Unknown	134	6.8	28.6	34.4
	計 Total	1,963	100.0	24.5	28.3
膵臓 Pancreas C25	I	234	6.1	37.1	41.2
	II	789	20.7	16.3	18.3
	III	751	19.7	5.5	6.1
	IV	1,941	50.8	1.3	1.4
	不明 Unknown	105	2.7	29.8	33.6
	計 Total	3,820	100.0	8.2	9.2
喉頭 Larynx C32	I	393	33.9	86.9	99.1
	II	284	24.5	71.6	82.6
	III	179	15.5	67.0	78.4
	IV	293	25.3	40.9	47.6
	不明 Unknown	9	0.8	44.4	49.0
	計 Total	1,158	100.0	68.2	78.7
肺腺がん Lung Adeno C33-C34	I	5,034	50.8	81.2	89.3
	II	458	4.6	45.9	51.2
	III	1,701	17.2	22.9	25.5
	IV	2,551	25.7	6.1	6.7
	不明 Unknown	163	1.6	78.5	85.6
	計 Total	9,907	100.0	50.4	55.5
肺扁平上皮がん Lung Squamous C33-C34	I	1,216	33.2	59.0	71.0
	II	535	14.6	45.8	53.4
	III	1,215	33.2	17.0	19.6
	IV	661	18.1	2.5	2.9
	不明 Unknown	34	0.9	30.9	36.6
	計 Total	3,661	100.0	32.8	38.4

資料：厚生労働科学研究（第三次対がん総合戦略研究）「院内がん登録の標準化と普及に関する研究」による共同調査
研究協力施設

北海道がんセンター、青森県立中央病院、岩手県立中央病院、宮城県立がんセンター、山形県立中央病院、栃木県立がんセンター、茨城県立中央病院、群馬県立がんセンター、埼玉県立がんセンター、国立がん研究センター東病院、千葉県がんセンター、国立がん研究センター中央病院、がん研究会有明病院、東京都立駒込病院、神奈川県立がんセンター、新潟県立がんセンター新潟病院、富山県立中央病院、石川県立中央病院、静岡県立静岡がんセンター、福井県立病院、愛知県がんセンター中央病院、名古屋医療センター、滋賀県立成人病センター、国立病院機構大阪医療センター、大阪府立成人病センター、兵庫県立がんセンター、呉医療センター・中国がんセンター、山口県立総合医療センター、四国がんセンター、九州がんセンター、佐賀県医療センター好生館、大分県立病院

※ グラフは30～31ページ参照。See p.30-31 for figures.

部位 Site	臨床病期 Clinical stage (UICC)	例数 N	割合 (%)	5年実測生存率(%) 5-year observed survival	5年相対生存率(%) 5-year relative survival
肺小細胞がん Lung small cell C33-C34	I	232	12.7	53.7	62.1
	II	132	7.2	32.8	37.8
	III	653	35.9	18.7	21.1
	IV	789	43.3	2.4	2.8
	不明 Unknown	15	0.8	26.7	32.8
	計 Total	1,821	100.0	17.4	19.7
肺・気管 Lung, trachea C33-C34 再掲 2	I	7,134	39.5	74.5	83.8
	II	1,309	7.3	43.8	50.1
	III	4,309	23.9	19.7	22.4
	IV	5,011	27.8	4.3	4.8
	不明 Unknown	285	1.6	60.2	68.9
	計 Total	18,048	100.0	39.7	44.7
乳房 Breast C50 女 Females	I	7,100	43.5	97.1	100.0
	II	6,738	41.2	92.8	95.7
	III	1,688	10.3	79.8	82.6
	IV	726	4.4	33.8	34.9
	不明 Unknown	84	0.5	78.1	83.7
	計 Total	16,336	100.0	90.7	93.6
乳房 Breast C50 男 Males	I	25	43.1	95.8	98.8
	II	18	31.0	83.0	88.9
	III	9	15.5	55.6	63.2
	IV	5	8.6	-	-
	不明 Unknown	1	1.7	-	-
	計 Total	58	100.0	76.9	86.9
子宮頸部 Cervix uteri C53 女 Females	I	1,531	45.2	90.9	92.8
	II	679	20.0	73.3	76.5
	III	707	20.9	58.7	61.8
	IV	414	12.2	20.5	21.6
	不明 Unknown	59	1.7	86.0	87.4
	計 Total	3,390	100.0	72.0	74.6
子宮体部 Corpus Uteri C54 女 Females	I	2,251	71.1	92.6	95.7
	II	182	5.7	85.0	87.8
	III	386	12.2	68.4	70.9
	IV	200	6.3	14.8	15.5
	不明 Unknown	148	4.7	72.8	76.3
	計 Total	3,167	100.0	83.5	86.4
卵巣 Ovary C56 女 Females	I	629	35.6	85.5	87.4
	II	144	8.1	64.5	66.4
	III	601	34.0	42.7	44.2
	IV	272	15.4	27.3	28.3
	不明 Unknown	121	6.8	71.4	73.1
	計 Total	1,767	100.0	59.3	61.1
前立腺 Prostate C61 男 Males	I	203	2.6	91.0	100.0
	II	5,439	69.7	93.6	100.0
	III	1,052	13.5	87.3	100.0
	IV	1,047	13.4	52.8	64.1
	不明 Unknown	65	0.8	74.9	92.9
	計 Total	7,806	100.0	87.1	100.0
腎・尿管 Kidney and Ureter C64-66	I	1,157	48.8	89.1	97.5
	II	299	12.6	74.7	83.0
	III	258	10.9	62.0	70.0
	IV	587	24.7	16.1	18.1
	不明 Unknown	72	3.0	59.7	67.7
	計 Total	2,373	100.0	65.4	72.5
膀胱 Bladder C67	I	869	53.4	75.6	90.6
	II	312	19.2	66.3	76.9
	III	220	13.5	52.8	62.0
	IV	151	9.3	13.6	16.1
	不明 Unknown	74	4.6	53.5	65.8
	計 Total	1,626	100.0	64.0	76.0
甲状腺 Thyroid gland C73	I	742	38.6	98.8	100.0
	II	206	10.7	97.6	100.0
	III	274	14.3	93.4	98.8
	IV	578	30.1	68.7	74.8
	不明 Unknown	121	6.3	88.3	94.2
	計 Total	1,921	100.0	88.2	92.8

Source: "Standardization and Dissemination of Hospital Cancer Registration" (Third-Term Comprehensive 10-Year Strategy for Cancer Control), a joint survey by the Health Sciences Division of the Ministry of Health, Labour and Welfare

Collaborating facility: Hokkaido Cancer Center, Aomori prefectural central hospital, Iwate prefectural central hospital, Miyagi Cancer Center, Yamagata prefectural central hospital, Tochigi Cancer Center, Ibaraki prefectural central hospital, Gunma prefectural Cancer Center, Saitama Cancer Center, National Cancer Center Hospital East., Chiba Cancer Center, National Cancer Center Hospital, Cancer institute hospital of JFCR, Tokyo Metropolitan Komagome Hospital, Kanagawa Cancer Center, Niigata Cancer Center hospital, Toyama prefectural central hospital, Ishikawa Prefectural Central Hospital, Shizuoka Cancer Center, Fukui Prefectural Hospital, Aichi Cancer Center Hospital, National Hospital Organization Nagoya Medical Center, Shiga Medical Center for Adults, National Hospital Organization Osaka National Hospital, Osaka Medical Center for Cancer and Cardiovascular Diseases, Hyogo Cancer Center, National Hospital Organization Kure Medical Center/Chugoku Cancer Center, Yamaguchi Grand Medical Center, Shikoku Cancer Center, National Hospital Organization Kyushu Cancer Center, Saga Medical Center Koseikan, Oita Prefectural Hospital

(2) 手術症例のみ 男女計 Surgical Cases Only, Both Sexes

部位 Site	臨床病期 Clinical stage (UICC)	例数 N	割合 (%)	5年実測生存率(%) 5-year observed survival	5年相対生存率(%) 5-year relative survival
全がん All cancers C00-C96	I	41,201	49.2	87.9	95.6
	II	19,534	23.3	79.3	85.7
	III	12,922	15.4	62.1	67.8
	IV	7,220	8.6	30.8	33.7
	不明 Unknown	2,861	3.4	80.1	87.6
	計 Total	83,738	100.0	76.7	83.4
食道 Esophagus C15*	I	380	19.6	78.4	85.4
	II	645	33.3	54.8	59.9
	III	672	34.7	34.1	37.3
	IV	220	11.4	32.9	35.6
	不明 Unknown	20	1.0	53.1	54.9
	計 Total	1,937	100.0	49.8	54.3
胃 Stomach C16*	I	7,696	62.4	87.6	96.4
	II	1,531	12.4	60.3	67.6
	III	1,881	15.3	43.6	49.0
	IV	1,121	9.1	15.3	17.0
	不明 Unknown	99	0.8	73.7	80.7
	計 Total	12,328	100.0	70.8	78.5
結腸 Colon C18*	I	1,830	25.6	91.0	100.0
	II	1,619	22.6	82.0	93.0
	III	2,248	31.4	77.3	86.5
	IV	1,321	18.5	22.7	25.0
	不明 Unknown	141	2.0	74.4	86.9
	計 Total	7,159	100.0	71.8	80.3
直腸 Rectum C19-20*	I	1,376	26.3	88.8	96.9
	II	1,261	24.1	82.3	90.8
	III	1,729	33.1	75.9	82.7
	IV	775	14.8	24.1	26.1
	不明 Unknown	84	1.6	79.7	86.6
	計 Total	5,225	100.0	73.3	80.1
大腸 Colon/rectum C18-20* 再掲1	I	3,206	25.9	90.0	99.4
	II	2,880	23.3	82.1	92.0
	III	3,997	32.3	76.7	84.9
	IV	2,096	16.9	23.2	25.4
	不明 Unknown	225	1.8	76.3	86.8
	計 Total	12,384	100.0	72.4	80.2
肝臓 Liver C22	I	547	47.1	66.9	74.9
	II	301	25.9	56.6	63.2
	III	271	23.3	31.5	34.9
	IV	24	2.1	18.2	19.7
	不明 Unknown	19	1.6	63.2	70.9
	計 Total	1,162	100.0	55.0	61.3
胆のう・胆道 Gallbladder and bile ducts C23-24	I	433	40.5	59.1	66.5
	II	356	33.3	30.4	34.3
	III	138	12.9	21.3	23.7
	IV	82	7.7	8.9	9.9
	不明 Unknown	61	5.7	43.0	48.1
	計 Total	1,070	100	40.0	45.0
膵臓 Pancreas C25	I	191	14.8	43.7	47.8
	II	618	47.9	19.7	21.7
	III	273	21.2	12.1	13.3
	IV	164	12.7	8.7	9.5
	不明 Unknown	44	3.4	56.6	62.2
	計 Total	1,290	100.0	21.6	23.7
喉頭 Larynx C32	I	88	19.7	88.5	100.0
	II	62	13.9	72.2	82.5
	III	112	25.1	70.4	82.0
	IV	180	40.4	51.0	58.0
	不明 Unknown	4	0.9	-	-
	計 Total	446	100.0	66.2	75.8
肺腺がん Lung Adeno C33-C34*	I	4,713	82.0	84.0	91.4
	II	388	6.7	51.1	56.4
	III	361	6.3	47.5	51.6
	IV	151	2.6	16.5	17.7
	不明 Unknown	138	2.4	89.8	96.3
	計 Total	5,751	100.0	77.9	84.8
肺扁平上皮がん Lung Squamous C33-C34*	I	968	57.8	66.2	77.7
	II	398	23.8	57.6	65.3
	III	262	15.7	45.7	51.2
	IV	29	1.7	15.2	16.2
	不明 Unknown	17	1.0	58.8	67.0
	計 Total	1,674	100.0	60.1	69.3

部位 Site	臨床病期 Clinical stage (UICC)	例数 N	割合 (%)	5年実測生存率(%) 5-year observed survival	5年相対生存率(%) 5-year relative survival
肺小細胞がん Lung small cell C33-C34*	I	198	60.6	59.4	68.1
	II	58	17.7	53.4	59.9
	III	36	11.0	47.2	54.2
	IV	29	8.9	10.8	11.2
	不明 Unknown	6	1.8	66.7	77.3
	計 Total	327	100.0	52.3	59.6
肺・気管 Lung, trachea C33-C34* 再掲2	I	6,309	74.2	79.4	87.7
	II	975	11.5	53.6	59.9
	III	783	9.2	45.9	50.4
	IV	246	2.9	13.7	14.9
	不明 Unknown	189	2.2	86.2	93.2
	計 Total	8,502	100.0	71.6	79.1
乳房 Breast C50 女 Females	I	7,013	45.6	97.2	100.0
	II	6,560	42.7	93.2	96.1
	III	1,525	9.9	82.1	84.9
	IV	204	1.3	51.1	52.9
	不明 Unknown	64	0.4	85.4	91.6
	計 Total	15,366	100.0	93.4	96.3
乳房 Breast C50 男 Males	I	25	48.1	95.8	98.8
	II	17	32.7	88.2	91.9
	III	9	17.3	55.6	63.2
	IV	-	0	-	-
	不明 Unknown	1	1.9	-	-
	計 Total	52	100.0	84.1	95.6
子宮頸部 Cervix uteri C53 女 Females	I	1,367	68.4	92.7	93.9
	II	378	18.9	79.4	81.0
	III	161	8.1	63.5	64.3
	IV	42	2.1	26.2	26.7
	不明 Unknown	51	2.6	88.0	89.0
	計 Total	1,999	100.0	86.3	87.5
子宮体部 Corpus Uteri C54 女 Females	I	2,183	73.6	93.1	96.1
	II	178	6.0	85.8	88.5
	III	359	12.1	72.2	74.4
	IV	108	3.6	25.0	25.6
	不明 Unknown	139	4.7	77.6	80.8
	計 Total	2,967	100.0	87.0	89.7
卵巣 Ovary C56 女 Females	I	623	39.5	85.8	87.8
	II	136	8.6	66.1	67.9
	III	520	33.0	46.7	48.1
	IV	191	12.1	32.5	33.6
	不明 Unknown	108	6.8	78.2	80.1
	計 Total	1,578	100.0	64.2	65.9
前立腺 Prostate C61 男 Males	I	83	2.9	100.0	100.0
	II	2,388	83.7	97.5	100.0
	III	313	11.0	93.9	100.0
	IV	57	2.0	64.9	78.2
	不明 Unknown	13	0.5	91.7	93.7
	計 Total	2,854	100.0	96.5	100.0
腎・尿管 Kidney and Ureter C64-66*	I	1,099	56.3	90.8	98.7
	II	280	14.4	78.7	86.5
	III	238	12.2	66.0	73.5
	IV	285	14.6	29.5	32.4
	不明 Unknown	49	2.5	77.4	85.6
	計 Total	1,951	100.0	76.8	84.0
膀胱** Bladder C67	I	847	56.7	75.8	91.0
	II	293	19.6	68.9	79.5
	III	197	13.2	55.4	64.5
	IV	95	6.4	18.4	21.4
	不明 Unknown	63	4.2	59.7	71.8
	計 Total	1,495	100.0	67.5	79.8
甲状腺 Thyroid gland C73	I	710	40.2	99.3	100.0
	II	202	11.4	98.5	100.0
	III	269	15.2	94.8	100.0
	IV	486	27.5	78.5	84.4
	不明 Unknown	98	5.6	93.9	96.3
	計 Total	1,765	100.0	92.5	96.7

全国がん(成人病)センター協議会加盟施設における10年生存率(2000~2003年診断例)

10-year Survival Rate in the Member Hospitals of the Association of Clinical Cancer Centers (Diagnosed in 2000-2003)

(1) 全症例 男女計 All Cases, Both Sexes

部位 Site	臨床病期 Clinical stage (UICC)	例数 N	割合 (%)	10年実測生存率(%) 10-year observed survival	10年相対生存率(%) 10-year relative survival
全がん All cancers C00-C96	I	15,348	33.8	69.5	85.3
	II	10,040	22.1	57.7	70.5
	III	8,161	18.0	32.1	40.9
	IV	8,421	18.6	10.2	12.9
	不明 Unknown	3,388	7.5	40.5	51.5
	計 Total	45,358	100.0	47.0	58.5
食道 Esophagus C15	I	432	21.6	47.5	62.8
	II	453	22.7	27.3	36.2
	III	570	28.5	14.0	18.2
	IV	393	19.7	3.9	5.0
	不明 Unknown	152	7.6	15.4	20.3
	計 Total	2,000	100.0	22.4	29.4
胃 Stomach C16	I	4,392	57.9	73.4	93.9
	II	652	8.6	43.8	55.8
	III	821	10.8	29.1	38.1
	IV	1,279	16.9	5.6	7.0
	不明 Unknown	435	5.7	39.6	51.5
	計 Total	7,579	100.0	52.7	67.3
結腸 Colon C18	I	638	26.5	76.7	97.8
	II	553	22.9	63.0	82.7
	III	605	25.1	62.7	79.8
	IV	443	18.4	8.2	9.8
	不明 Unknown	173	7.2	47.0	61.3
	計 Total	2,412	100.0	55.3	70.6
直腸 Rectum C19-20	I	484	28.0	73.6	92.1
	II	420	24.3	63.6	79.9
	III	451	26.1	55.1	67.3
	IV	271	15.7	4.2	5.3
	不明 Unknown	102	5.9	49.5	61.7
	計 Total	1,728	100.0	54.0	67.3
大腸 Colon/rectum C18-20 再掲1	I	1,122	27.1	75.3	95.3
	II	973	23.5	63.3	81.5
	III	1,056	25.5	59.5	74.3
	IV	714	17.2	6.7	8.3
	不明 Unknown	275	6.6	47.9	61.5
	計 Total	4,140	100.0	54.8	69.2
肝臓 Liver C22	I	552	26.1	24.6	32.0
	II	630	29.8	13.4	17.7
	III	534	25.3	6.2	8.2
	IV	273	12.9	1.7	2.1
	不明 Unknown	124	5.9	5.6	7.6
	計 Total	2,113	100.0	12.5	16.4
胆のう・胆道 Gallbladder and bile ducts C23-24	I	104	19.6	38.4	52.7
	II	119	22.5	14.8	20.1
	III	56	10.6	3.6	4.7
	IV	195	36.8	1.1	1.5
	不明 Unknown	56	10.6	7.1	10.2
	計 Total	530	100.0	12.5	17.3
膵臓 Pancreas C25	I	89	7.3	23.3	28.6
	II	209	17.2	7.2	9.1
	III	178	14.6	2.9	3.5
	IV	617	50.7	0.2	0.3
	不明 Unknown	125	10.3	5.3	7.0
	計 Total	1,218	100.0	4.0	5.1
喉頭 Larynx C32	I	203	34.8	65.0	89.4
	II	159	27.3	44.5	60.5
	III	76	13.0	34.2	48.8
	IV	91	15.6	40.0	52.8
	不明 Unknown	54	9.3	45.5	60.0
	計 Total	583	100.0	49.7	67.7

資料：厚生労働科学研究（第三次対がん総合戦略研究）「院内がん登録の標準化と普及に関する研究」による共同調査
研究協力施設

青森県立中央病院、岩手県立中央病院、宮城県立がんセンター、山形県立中央病院、栃木県立がんセンター、群馬県立がんセンター、埼玉県立がんセンター、国立がん研究センター東病院、千葉県がんセンター、がん研究会有明病院、神奈川県立がんセンター、新潟県立がんセンター新潟病院、福井県立病院、静岡県立静岡がんセンター、愛知県がんセンター中央病院、滋賀県立成人病センター、国立病院機構大阪医療センター、兵庫県立がんセンター、呉医療センター・中国がんセンター、佐賀県医療センター好生館、大分県立病院

部位 Site	臨床病期 Clinical stage (UICC)	例数 N	割合 (%)	10年実測生存率(%) 10-year observed survival	10年相対生存率(%) 10-year relative survival
肺・気管 Lung, trachea C33-C34	I	2,669	35.0	51.8	68.3
	II	755	9.9	21.8	28.8
	III	2,026	26.5	12.0	16.0
	IV	1,963	25.7	2.6	3.4
	不明 Unknown	221	2.9	17.5	26.0
	計 Total		7,634	100.0	24.7
乳房 Breast C50 女 Females	I	2,127	33.2	88.2	95.0
	II	3,112	48.6	80.0	86.2
	III	685	10.7	50.8	54.7
	IV	321	5.0	13.7	14.5
	不明 Unknown	157	2.5	64.1	69.4
	計 Total		6,402	100.0	75.9
子宮頸部 Cervix uteri C53 女 Females	I	644	49.3	85.4	89.1
	II	261	20.0	59.0	65.2
	III	231	17.7	43.9	50.4
	IV	121	9.3	13.9	16.4
	不明 Unknown	49	3.8	77.3	79.9
	計 Total		1,306	100.0	65.8
子宮体部 Corpus Uteri C54 女 Females	I	672	68.7	86.8	93.8
	II	59	6.0	72.4	76.5
	III	154	15.7	53.0	57.1
	IV	46	4.7	8.7	9.3
	不明 Unknown	46	4.7	58.7	64.1
	計 Total		978	100.0	75.7
卵巣 Ovary C56 女 Females	I	205	34.5	77.5	82.0
	II	59	9.9	54.2	58.9
	III	206	34.6	16.7	18.1
	IV	96	16.1	13.9	15.7
	不明 Unknown	29	4.9	41.4	43.9
	計 Total		595	100.0	42.3
前立腺 Prostate C61 男 Males	I	114	5.4	71.6	100.0
	II	1,043	49.1	77.2	100.0
	III	418	19.7	65.6	100.0
	IV	422	19.9	25.0	40.5
	不明 Unknown	128	6.0	62.8	100.0
	計 Total		2,125	100.0	63.4
腎・尿管 Kidney and Ureter C64-66	I	353	44.1	77.4	93.0
	II	110	13.7	58.0	74.4
	III	101	12.6	45.4	57.3
	IV	193	24.1	10.1	13.3
	不明 Unknown	44	5.5	38.6	47.0
	計 Total		801	100.0	52.5
膀胱 Bladder C67	I	301	48.2	57.6	83.7
	II	135	21.6	54.6	80.9
	III	80	12.8	27.5	42.6
	IV	62	9.9	11.5	15.1
	不明 Unknown	46	7.4	56.1	77.6
	計 Total		624	100.0	48.4
甲状腺 Thyroid gland C73	I	148	23.6	92.5	97.2
	II	153	24.4	91.4	100.0
	III	140	22.3	80.6	93.6
	IV	141	22.5	46.8	56.5
	不明 Unknown	46	7.3	88.9	98.6
	計 Total		628	100.0	79.0

Source: "Standardization and Dissemination of Hospital Cancer Registration" (Third-Term Comprehensive 10-Year Strategy for Cancer Control), a joint survey by the Health Sciences Division of the Ministry of Health, Labour and Welfare
 Collaborating facility: Aomori prefectural central hospital, Iwate prefectural central hospital, Miyagi Cancer Center, Yamagata prefectural hospital, Tochigi Cancer Center, Gunma prefectural Cancer Center, Saitama Cancer Center, National Cancer Center Hospital East., Chiba Cancer Center, Cancer institute hospital of JFCR, Kanagawa Cancer Center, Niigata Cancer Center hospital, Fukui Prefectural Hospital, Shizuoka Cancer Center, Aichi Cancer Center Hospital, Shiga Medical Center for Adults, National Hospital Organization Osaka National Hospital, Hyogo Cancer Center, National Hospital Organization Kure Medical Center/Chugoku Cancer Center, Saga Medical Center Koseikan, Oita Prefectural Hospital

(2) 手術症例のみ 男女計 Surgical Cases Only, Both Sexes

部位 Site	臨床病期 Clinical stage (UICC)	例数 N	割合 (%)	10年実測生存率(%) 10-year observed survival	10年相対生存率(%) 10-year relative survival
全がん All cancers C00-C96	I	13,840	44.0	72.8	88.4
	II	7,819	24.9	64.9	76.7
	III	4,905	15.6	42.5	52.0
	IV	2,857	9.1	16.8	20.7
	不明 Unknown	2,017	6.4	55.8	67.9
	計 Total	31,439	100.0	59.9	72.5
食道 Esophagus C15*	I	166	20.7	47.7	59.2
	II	258	32.2	35.9	44.4
	III	255	31.8	22.4	27.6
	IV	75	9.4	9.3	11.4
	不明 Unknown	47	5.9	19.9	24.1
	計 Total	801	100.0	30.6	37.8
胃 Stomach C16*	I	3,148	58.7	75.1	93.4
	II	622	11.6	45.5	57.5
	III	790	14.7	29.7	38.7
	IV	576	10.7	8.9	11.4
	不明 Unknown	231	4.3	49.3	61.8
	計 Total	5,367	100.0	56.8	71.5
結腸 Colon C18*	I	495	23.5	77.4	98.4
	II	543	25.8	63.7	83.4
	III	603	28.6	62.9	79.9
	IV	354	16.8	10.2	12.2
	不明 Unknown	113	5.4	47.7	61.8
	計 Total	2,108	100.0	56.9	72.5
直腸 Rectum C19-20*	I	414	26.3	73.1	91.6
	II	411	26.1	64.7	80.6
	III	445	28.2	55.6	67.7
	IV	230	14.6	4.5	5.6
	不明 Unknown	76	4.8	44.3	55.7
	計 Total	1,576	100.0	54.6	67.7
大腸 Colon/rectum C18-20* 再掲1	I	909	24.7	75.5	95.3
	II	954	25.9	64.1	82.2
	III	1,048	28.4	59.8	74.6
	IV	584	15.9	8.0	9.9
	不明 Unknown	189	5.1	46.3	59.3
	計 Total	3,684	100.0	55.9	70.4
肝臓 Liver C22	I	176	31.4	39.3	50.2
	II	167	29.8	26.4	33.6
	III	145	25.8	14.2	18.6
	IV	37	6.6	5.6	6.7
	不明 Unknown	36	6.4	11.1	14.9
	計 Total	561	100.0	25.0	32.1
胆のう・胆道 Gallbladder and bile ducts C23-24	I	94	33.2	40.4	53.6
	II	94	33.2	18.7	24.5
	III	33	11.7	6.1	7.9
	IV	39	13.8	3.0	3.7
	不明 Unknown	23	8.1	17.4	22.1
	計 Total	283	100.0	22.3	29.8
膵臓 Pancreas C25	I	71	14.6	29.3	33.8
	II	161	33.1	9.3	11.7
	III	88	18.1	4.5	5.4
	IV	115	23.7	0.9	1.0
	不明 Unknown	51	10.5	11.1	13.9
	計 Total	486	100.0	9.4	11.7
喉頭 Larynx C32	I	27	13.1	77.8	94.3
	II	41	19.9	47.7	61.9
	III	50	24.3	38.0	55.5
	IV	61	29.6	45.0	59.0
	不明 Unknown	27	13.1	40.7	51.8
	計 Total	206	100.0	47.6	63.7

部位 Site	臨床病期 Clinical stage (UICC)	例数 N	割合 (%)	10年実測生存率(%) 10-year observed survival	10年相対生存率(%) 10-year relative survival
肺・気管 Lung, trachea C33-C34*	I	2,472	68.7	55.0	71.1
	II	460	12.8	31.9	41.1
	III	491	13.7	22.9	28.9
	IV	119	3.3	5.1	6.4
	不明 Unknown	55	1.5	45.5	56.2
	計 Total	3,597	100.0	45.9	59.0
乳房 Breast C50 女 Females	I	2,118	34.6	88.4	95.1
	II	3,086	50.4	80.2	86.4
	III	632	10.3	51.5	55.3
	IV	149	2.4	22.8	24.4
	不明 Unknown	137	2.2	72.0	77.4
	計 Total	6,122	100.0	78.5	84.5
子宮頸部 Cervix uteri C53 女 Females	I	591	67.7	87.7	90.2
	II	157	18.0	71.7	75.0
	III	74	8.5	55.1	57.1
	IV	16	1.8	9.4	9.7
	不明 Unknown	35	4.0	85.5	86.5
	計 Total	873	100.0	80.5	83.4
子宮体部 Corpus Uteri C54 女 Females	I	667	71.3	87.3	94.3
	II	58	6.2	73.6	77.8
	III	148	15.8	55.2	59.3
	IV	24	2.6	16.7	17.7
	不明 Unknown	38	4.1	68.4	72.1
	計 Total	936	100.0	78.8	85.0
卵巣 Ovary C56 女 Females	I	203	38.8	77.7	82.3
	II	58	11.1	55.2	59.9
	III	176	33.7	19.5	20.9
	IV	67	12.8	16.7	17.9
	不明 Unknown	19	3.6	57.9	59.1
	計 Total	523	100.0	47.2	50.3
前立腺 Prostate C61 男 Males	I	43	5.0	85.7	100.0
	II	558	65.0	87.0	100.0
	III	166	19.3	84.1	100.0
	IV	48	5.6	47.9	69.5
	不明 Unknown	44	5.1	77.1	100.0
	計 Total	859	100.0	83.7	100.0
腎・尿管 Kidney and Ureter C64-66*	I	343	52.0	78.0	93.3
	II	102	15.5	62.6	78.2
	III	93	14.1	48.2	60.1
	IV	96	14.6	20.2	25.6
	不明 Unknown	25	3.8	56.0	64.6
	計 Total	659	100.0	62.2	76.2
膀胱** Bladder C67	I	295	51.7	57.4	83.5
	II	129	22.6	56.3	82.5
	III	71	12.4	28.2	41.9
	IV	39	6.8	18.5	24.3
	不明 Unknown	37	6.5	64.8	84.7
	計 Total	571	100.0	51.3	74.7
甲状腺 Thyroid gland C73	I	141	24.0	93.6	98.2
	II	149	25.3	92.5	100.0
	III	137	23.3	82.4	94.8
	IV	119	20.2	53.8	64.1
	不明 Unknown	42	7.1	90.2	99.3
	計 Total	588	100.0	82.4	92.3

(1) 地域がん登録全国推計値における40歳未満のがん罹患数の部位内訳 (2008-2012年合計)
Cancer incidence under age 40 in the population-based cancer registry (2008-2012)

男性 Males

部位 Site		歳 Age 0~4	5~14	15~24	25~39
胃 Stomach	C16	12	9	91	2,845
大腸 Colon/rectum	C18-C20	0	8	172	4,049
肝臓 Liver	C22	119	18	43	693
腎・尿路(膀胱除く) Kidney and other urinary organs	C64-C66, C68	115	37	58	1,233
脳・中枢神経系 Brain, nervous system	C70-C72	231	558	564	1,423
甲状腺 Thyroid	C73	0	32	311	1,759
悪性リンパ腫 Malignant lymphoma	C81-C85, C96	117	378	768	2,200
白血病 Leukemia	C91-C95	945	957	1,152	2,167
その他 Others		715	669	2,270	12,137

女性 Females

部位 Site		歳 Age 0~4	5~14	15~24	25~39
胃 Stomach	C16	2	14	148	3,154
大腸 Colon/rectum	C18-C20	9	3	142	3,267
肝臓 Liver	C22	103	37	43	333
乳房 Breast	C50	0	1	203	20,109
子宮頸部 Cervix uteri	C53	2	8	301	12,682
卵巣 Ovary	C56	5	196	744	3,180
腎・尿路(膀胱除く) Kidney and other urinary organs	C64-C66, C68	78	22	36	504
脳・中枢神経系 Brain, nervous system	C70-C72	307	434	350	993
甲状腺 Thyroid	C73	0	56	1,038	5,983
悪性リンパ腫 Malignant lymphoma	C81-C85, C96	90	194	584	1,951
白血病 Leukemia	C91-C95	590	800	767	1,683
その他 Others		654	560	1,205	10,139

(2) 主要がん種別サバイバー生存率 (2002~2006年追跡例 男女計 %)
Conditional survival rates (2002-2006 follow-up cases; males and females %)

0~14歳 Age 0-14 yrs.

がん種 Cancer type		診断時 From diagnosis	1年サバイバー 1-year survivors	2年サバイバー 2-year survivors	3年サバイバー 3-year survivors	4年サバイバー 4-year survivors	5年サバイバー 5-year survivors
白血病 Leukemia	C91-C95	79.6	83.9	88	92.3	95.3	96.1
急性リンパ性白血病 Acute lymphoid leukemia		82.3	84.6	87.7	91.7	94.7	95.5
悪性リンパ腫 Malignant lymphoma	C81-C85, C96	90.2	94.1	95.7	96.6	98.3	98.3
脳・中枢神経系 Brain, nervous system	C70-C72	64.7	74.2	85.1	89.5	88.8	89.7

15~29歳 Age 15-29 yrs.

がん種 Cancer type		診断時 From diagnosis	1年サバイバー 1-year survivors	2年サバイバー 2-year survivors	3年サバイバー 3-year survivors	4年サバイバー 4-year survivors	5年サバイバー 5-year survivors
白血病 Leukemia	C91-C95	56.9	64.6	75.3	84.9	89.2	92.3
急性リンパ性白血病 Acute lymphoid leukemia		42.2	48	61.6	74.7	84.8	87.4
悪性リンパ腫 Malignant lymphoma	C81-C85, C96	78.4	85.9	90.4	92.1	93	93.6
脳・中枢神経系 Brain, nervous system	C70-C72	70.5	78.5	82.2	81.6	82	83.5

サバイバー生存率: 診断から一定年数後生存している者(サバイバー)の、その後の生存率。英語では「conditional survival rate」(条件付き生存率)と表現される。例えば1年サバイバーの5年生存率は、診断から1年後に生存している者に限って算出した、その後の5年生存率(診断から合計6年後)。http://ganjoho.jp/reg_stat/statistics/dl/index.html

Conditional survival rate: the probability of surviving a given additional years, given that the person has already survived a certain years.
http://ganjoho.jp/reg_stat/statistics/dl/index.html

※ グラフは36~37ページ参照。See p.36-37 for figures.

年 Year	全死亡 All causes		悪性新生物 Malignant neoplasms		心疾患 Heart diseases	
	死亡数 N	死亡率 Rate	死亡数 N	死亡率 Rate	死亡数 N	死亡率 Rate
1910	1,064,234	2,163.8	32,998	67.1	31,976	65.0
15	1,093,793	2,073.5	37,789	71.6	33,586	63.7
20	1,422,096	2,541.1	40,648	72.6	35,540	63.5
25	1,210,706	2,026.7	42,177	70.6	39,895	66.8
30	1,170,867	1,816.7	45,488	70.6	41,138	63.8
35	1,161,936	1,677.8	50,080	72.3	39,902	57.6
40	1,186,595	1,649.6	51,879	72.1	45,542	63.3
45
50	904,876	1,087.6	64,428	77.4	53,377	64.2
55	693,523	776.8	77,721	87.1	54,351	60.9
60	706,599	756.4	93,773	100.4	68,400	73.2
61	695,644	737.8	96,442	102.3	68,017	72.1
62	710,265	746.2	98,224	103.2	72,493	76.2
63	670,770	697.6	101,426	105.5	67,672	70.4
64	673,067	692.6	104,324	107.3	68,328	70.3
65	700,438	712.7	106,536	108.4	75,672	77.0
66	670,342	676.7	109,805	110.9	71,188	71.9
67	675,006	677.5	112,593	113.0	75,424	75.7
68	686,555	681.1	115,462	114.6	80,866	80.2
69	693,787	680.0	118,559	116.2	83,357	81.7
70	712,962	691.4	119,977	116.3	89,411	86.7
71	684,521	656.0	122,850	117.7	85,529	82.0
72	683,751	646.6	127,299	120.4	85,885	81.2
73	709,416	656.4	130,964	121.2	94,324	87.3
74	710,510	649.4	133,751	122.2	98,251	89.8
75	702,275	631.2	136,383	122.6	99,226	89.2
76	703,270	625.6	140,893	125.3	103,638	92.2
77	690,074	608.0	145,772	128.4	103,564	91.2
78	695,821	607.6	150,336	131.3	106,786	93.3
79	689,664	597.3	156,661	135.7	111,938	96.9
80	722,801	621.4	161,764	139.1	123,505	106.2
81	720,262	614.5	166,399	142.0	126,012	107.5
82	711,883	603.2	170,130	144.2	125,905	106.7
83	740,038	623.0	176,206	148.3	132,244	111.3
84	740,247	619.3	182,280	152.5	136,162	113.9
85	752,283	625.5	187,714	156.1	141,097	117.3
86	750,620	620.6	191,654	158.5	142,581	117.9
87	751,172	618.1	199,563	164.2	143,909	118.4
88	793,014	649.9	205,470	168.4	157,920	129.4
89	788,594	644.0	212,625	173.6	156,831	128.1
90	820,305	668.4	217,413	177.2	165,478	134.8
91	829,797	674.1	223,727	181.7	168,878	137.2
92	856,643	693.8	231,917	187.8	175,546	142.2
93	878,532	709.7	235,707	190.4	180,297	145.6
94	875,933	706.0	243,670	196.4	159,579	128.6
95	922,139	741.9	263,022	211.6	139,206	112.0
96	896,211	718.6	271,183	217.5	138,229	110.8
97	913,402	730.9	275,413	220.4	140,174	112.2
98	936,484	747.7	283,921	226.7	143,120	114.3
99	982,031	782.9	290,556	231.6	151,079	120.4
2000	961,653	765.6	295,484	235.2	146,741	116.8
01	970,331	770.7	300,658	238.8	148,292	117.8
02	982,379	779.6	304,568	241.7	152,518	121.0
03	1,014,951	804.6	309,543	245.4	159,545	126.5
04	1,028,602	815.2	320,358	253.9	159,625	126.5
05	1,083,796	858.8	325,941	258.3	173,125	137.2
06	1,084,450	859.6	329,314	261.0	173,024	137.2
07	1,108,334	879.0	336,468	266.9	175,539	139.2
08	1,142,407	907.1	342,963	272.3	181,928	144.4
09	1,141,865	907.5	344,105	273.5	180,745	143.7
10	1,197,012	947.1	353,499	279.7	189,360	149.8
11	1,253,066	993.1	357,305	283.2	194,926	154.5
12	1,256,359	997.5	360,963	286.6	198,836	157.9
13	1,268,436	1,009.1	364,872	290.3	196,723	156.5
14	1,273,004	1,014.9	368,103	293.5	196,925	157.0
15	1,290,444	1,029.7	370,346	295.5	196,113	156.5

率は人口10万対

N: Number of deaths. Rate: Crude death rate per 100,000 population.

資料：厚生労働省「人口動態統計」

Source: Vital Statistics of Japan, Ministry of Health, Labour and Welfare

脳血管疾患 Cerebrovascular diseases		肺炎 Pneumonia		結核 Tuberculosis	
死亡数 N	死亡率 Rate	死亡数 N	死亡率 Rate	死亡数 N	死亡率 Rate
64,888	131.9	128,877	262.0	113,203	230.2
67,921	128.8	137,730	261.1	115,913	219.7
88,186	157.6	228,330	408.0	125,165	223.7
96,293	161.2	164,649	275.6	115,956	194.1
104,942	162.8	128,976	200.1	119,635	185.6
114,554	165.4	129,318	186.7	132,151	190.8
127,847	177.7	133,649	185.8	153,154	212.9
.....
105,728	127.1	54,169	65.1	121,769	146.4
121,504	136.1	34,309	38.4	46,735	52.3
150,109	160.7	37,534	49.3	31,959	34.2
155,966	165.4	31,839	41.6	27,916	29.6
161,228	169.4	34,839	45.0	27,852	29.3
164,818	171.4	26,109	33.2	23,302	24.2
166,901	171.7	25,547	32.1	22,929	23.6
172,773	175.8	29,868	37.3	22,366	22.8
172,186	173.8	27,942	28.2	20,064	20.3
172,464	173.1	28,640	28.7	17,708	17.8
174,905	173.5	32,049	31.8	16,922	16.8
177,894	174.4	32,283	31.6	16,392	16.1
181,315	175.8	35,142	34.1	15,899	15.4
176,952	169.6	29,649	28.4	13,608	13.0
176,228	166.7	29,670	28.1	12,565	11.9
180,332	166.9	33,779	31.3	11,965	11.1
178,365	163.0	35,692	32.6	11,418	10.4
174,367	156.7	37,462	33.7	10,567	9.5
173,745	154.5	36,616	32.6	9,578	8.5
170,029	149.8	32,430	28.6	8,803	7.8
167,452	146.2	34,682	30.3	8,261	7.2
158,974	137.7	32,859	28.5	6,738	5.8
162,317	139.5	39,241	33.7	6,439	5.5
157,351	134.3	39,448	33.7	5,698	4.9
147,537	125.0	41,335	35.0	5,343	4.5
145,880	122.8	46,687	39.3	5,329	4.5
140,093	117.2	44,982	37.6	4,950	4.1
134,994	112.2	51,366	42.7	4,692	3.9
129,289	106.9	53,065	43.9	4,170	3.4
123,626	101.7	54,523	44.9	4,022	3.3
128,695	105.5	62,914	51.6	3,872	3.2
120,652	98.5	64,534	52.7	3,527	2.9
121,944	99.4	74,535	60.7	3,664	3.0
118,448	96.2	76,351	62.0	3,325	2.7
118,058	95.6	80,306	65.0	3,347	2.7
118,794	96.0	87,409	70.6	3,249	2.6
120,239	96.9	89,834	72.4	3,094	2.5
146,552	117.9	79,629	64.1	3,178	2.6
140,366	112.6	70,971	56.9	2,858	2.3
138,697	111.0	78,904	63.1	2,742	2.2
137,819	110.0	79,952	63.8	2,795	2.2
138,989	110.8	93,994	74.9	2,935	2.3
132,529	105.5	86,938	69.2	2,656	2.1
131,856	104.7	85,305	67.8	2,491	2.0
130,257	103.4	87,421	69.4	2,317	1.8
132,067	104.7	94,942	75.3	2,337	1.9
129,055	102.3	95,534	75.7	2,330	1.8
132,847	105.3	107,241	85.0	2,296	1.8
128,268	101.7	107,242	85.0	2,269	1.8
127,041	100.8	110,159	87.4	2,194	1.7
127,023	100.9	115,317	91.6	2,220	1.8
122,350	97.2	112,004	89.0	2,159	1.7
123,461	97.7	118,888	94.1	2,129	1.7
123,867	98.2	124,749	98.9	2,166	1.7
121,602	96.5	123,925	98.4	2,110	1.7
118,347	94.1	122,969	97.8	2,087	1.7
114,207	91.1	119,650	95.4	2,100	1.7
111,973	89.4	120,953	96.5	1,956	1.6

(注) 1) 表頭の死因名はICD-10による。 2) 平成6年までの数値は旧分類によるものである。「肺炎」←「肺炎及び気管支炎」(分類変更) 3) 心疾患は高血圧性を除く。

Note: 1) The names of the causes of death in the table headings are according to ICD-10.

2) The numerical data before 1995 are according to the old classification: "pneumonia & bronchitis" → "pneumonia" (change in classification).

3) Hypertensive heart disease is excluded from the classification of heart disease.

年 Year	全死亡 All causes		悪性新生物 Malignant neoplasms		心疾患 Heart diseases	
	男 M	女 F	男 M	女 F	男 M	女 F
1947	2,363.3	1,826.3	127.4	110.3	113.3	97.8
50	1,858.6	1,457.8	148.2	121.4	126.2	105.4
55	1,482.0	1,099.3	167.9	125.4	125.4	96.8
60	1,476.1	1,042.3	188.2	132.0	153.3	111.9
61	1,432.5	1,000.5	188.8	132.3	149.6	109.2
62	1,464.6	1,004.2	188.4	130.6	160.7	112.4
63	1,344.6	927.5	192.6	131.2	145.0	104.0
64	1,324.6	906.9	195.9	130.0	142.9	101.9
65	1,369.9	931.5	195.6	130.3	156.0	111.1
66	1,273.2	867.3	197.2	130.5	142.3	101.8
67	1,256.2	849.3	197.9	130.8	148.0	104.6
68	1,254.8	839.6	200.0	129.7	155.6	109.0
69	1,237.2	815.3	202.1	129.1	156.4	108.4
70	1,234.6	823.3	199.2	126.9	161.7	114.5
71	1,146.0	758.3	198.2	126.5	149.9	104.3
72	1,120.9	735.4	202.3	126.4	146.6	102.8
73	1,118.5	740.0	201.9	125.2	154.6	108.4
74	1,087.7	724.3	202.8	123.4	154.5	110.9
75	1,036.5	685.1	198.9	121.1	150.0	106.3
76	1,012.5	664.0	202.0	120.6	152.0	106.9
77	959.9	624.2	203.4	120.0	147.1	101.2
78	939.9	604.8	203.8	120.0	146.0	100.0
79	902.5	574.4	208.6	119.6	147.2	98.5
80	923.5	579.8	210.9	118.8	158.0	103.9
81	889.2	556.3	211.6	117.8	153.1	103.3
82	849.6	523.4	210.7	115.7	147.5	97.5
83	855.3	520.1	213.3	114.8	148.5	98.1
84	831.1	498.4	215.0	114.6	148.3	96.2
85	812.9	482.9	214.8	113.1	146.9	94.6
86	785.0	461.7	213.8	110.9	142.4	91.6
87	758.2	439.1	216.9	110.1	137.3	87.6
88	770.8	445.9	215.5	110.5	143.8	92.4
89	744.7	424.4	217.8	109.4	137.6	87.7
90	747.9	423.0	215.6	107.7	139.1	88.5
91	735.5	410.1	215.6	107.1	137.6	86.0
92	735.2	404.5	216.8	107.0	137.1	85.5
93	729.0	398.9	214.1	105.0	135.4	84.2
94	705.7	380.3	214.7	105.1	116.7	70.7
95	719.6	384.7	226.1	108.3	99.7	58.4
96	677.4	357.2	225.7	107.7	95.1	55.2
97	667.2	348.4	221.3	106.4	92.8	53.1
98	664.7	342.2	221.0	105.9	91.4	51.7
99	673.7	344.8	219.0	105.2	92.2	53.0
2000	634.2	323.9	214.0	103.5	85.8	48.5
01	615.9	313.9	209.4	102.5	83.6	46.9
02	602.5	304.9	205.1	99.7	83.2	45.9
03	601.6	302.5	201.7	98.1	83.7	45.8
04	588.3	297.1	202.0	99.2	80.6	44.2
05	593.2	298.6	197.7	97.3	83.7	45.3
06	571.3	289.8	193.6	95.8	79.7	43.6
07	561.9	284.7	191.5	94.5	77.0	42.3
08	557.4	283.0	188.9	94.2	77.1	41.7
09	541.0	272.5	183.3	92.2	74.2	39.6
10	544.3	274.9	182.4	92.2	74.2	39.7
11	547.6	286.4	179.4	91.8	73.9	39.5
12	524.1	270.6	175.7	90.3	72.4	38.7
13	510.3	265.4	172.5	89.7	69.1	37.0
14	496.7	259.7	168.9	89.4	67.7	35.5
15	486.0	255.0	165.3	87.7	65.4	34.2

率は人口10万対 Rate: Per 100,000 population.

(注) 1) 年齢調整死亡率の基準人口は、昭和60年のモデル人口である。 2) 表頭の死因名はICD-10による。

3) 平成6年までの死亡率は旧分類によるものである。「肺炎」←「肺炎及び気管支炎」(分類変更) 4) 心疾患は高血圧性を除く。

脳血管疾患 Cerebrovascular diseases		肺炎 Pneumonia		結核 Tuberculosis	
男 M	女 F	男 M	女 F	男 M	女 F
318.7	235.3	238.0	162.0	236.5	167.2
297.9	236.3	73.7	56.0	192.5	141.6
302.1	224.8	54.2	39.5	84.3	52.9
341.1	242.7	92.0	62.2	64.5	32.2
349.0	242.2	76.5	52.4	56.5	27.2
355.0	244.1	87.9	58.2	57.3	26.4
356.1	244.4	62.2	41.5	48.1	21.6
353.6	241.4	61.6	40.9	47.5	20.7
361.0	243.8	57.0	36.3	46.9	19.3
349.1	237.7	57.1	36.3	41.1	17.1
342.1	232.1	56.7	36.6	37.0	14.8
340.6	227.5	63.1	41.1	35.4	13.6
338.7	223.3	61.8	38.7	33.5	12.7
333.8	222.6	50.5	32.2	32.3	11.7
314.5	209.1	54.8	33.6	27.7	9.5
304.7	203.9	54.1	32.8	25.0	8.6
297.7	202.4	58.5	36.5	23.6	7.6
283.9	194.9	61.0	36.8	21.8	7.3
265.0	183.0	49.3	30.0	19.6	6.5
254.4	176.8	60.2	34.8	17.6	5.5
237.9	166.2	51.4	29.5	15.7	4.8
226.1	156.8	53.9	29.6	14.5	4.3
204.3	143.9	49.7	26.5	11.5	3.3
202.0	140.9	48.5	25.2	10.8	3.0
187.7	131.8	56.2	28.8	9.5	2.5
168.1	118.2	56.5	28.4	8.4	2.3
158.6	112.4	61.3	30.4	8.1	2.3
146.1	103.9	57.7	27.3	7.5	1.9
134.0	95.3	54.4	26.2	6.8	1.8
122.4	88.0	61.9	29.2	5.9	1.5
111.6	80.1	61.1	27.9	5.4	1.4
111.4	79.5	67.5	30.5	5.3	1.2
100.5	71.2	66.6	29.8	4.6	1.1
97.9	68.6	67.1	30.1	4.6	1.1
91.5	64.0	72.8	31.9	4.0	1.0
87.7	60.9	73.7	31.6	3.9	0.9
84.6	59.1	76.3	33.2	3.7	0.9
82.0	57.1	69.9	29.7	3.4	0.8
99.3	64.0	60.6	28.5	3.2	0.9
91.3	58.5	52.6	23.5	2.8	0.7
87.1	54.8	55.4	24.9	2.6	0.7
83.7	51.9	53.6	23.9	2.5	0.7
82.2	49.9	60.4	27.0	2.6	0.6
74.2	45.7	53.1	23.3	2.2	0.5
71.4	42.8	49.6	21.4	2.0	0.5
67.7	40.6	48.7	20.7	1.7	0.5
66.5	39.2	50.2	21.6	1.7	0.4
62.5	37.0	48.8	20.4	1.6	0.4
61.9	36.1	51.8	21.6	1.5	0.4
57.8	33.4	48.8	20.9	1.4	0.4
55.4	31.6	48.2	20.2	1.3	0.4
53.6	30.3	48.2	20.3	1.3	0.4
50.4	28.1	44.8	18.6	1.1	0.4
49.5	26.9	46.0	18.9	1.0	0.3
47.3	26.3	46.1	19.2	1.0	0.3
44.8	24.6	43.7	18.1	0.9	0.3
42.0	23.3	41.8	17.3	0.8	0.3
39.8	21.9	39.3	16.3	0.8	0.3
37.8	21.0	38.3	15.8	0.7	0.2

資料：厚生労働省「人口動態統計」

Source: Vital Statistics of Japan, Ministry of Health, Labour and Welfare

Note: 1) The standard population for age-adjusted death rate is the population in 1985.

2) The names of the causes of death in the table headings are according to ICD-10.

3) The numerical data before 1995 are according to the old classification: "pneumonia & bronchitis" → "pneumonia" (change in classification)

4) Hypertensive heart disease is excluded from the classification of heart disease.

(1) ①男女別、年齢階級別、年次別喫煙率の推移 (20歳以上) (1989年～2015年)

Trends in Sex and Age-specific Adult Smoking Prevalence (1989-2015)

(%)

		20～29歳	30～39歳	40～49歳	50～59歳	60～69歳	70歳以上	総数
男 Males	1989	62.3	65.4	59.5	53.3	50.4	34.5	55.3
	1990	52.9	63.3	56.6	50.1	51.8	38.8	53.1
	1991	48.3	57.2	55.6	47.0	52.4	36.6	50.6
	1992	47.8	56.9	55.6	47.2	48.1	38.4	50.1
	1993	44.4	48.7	47.3	47.4	41.8	34.4	44.8
	1994	45.1	51.2	46.4	41.9	40.8	34.3	43.8
	1995	60.9	60.8	58.4	54.2	47.0	31.1	52.7
	1996	53.6	61.6	56.9	53.1	43.8	38.4	51.2
	1997	62.5	62.3	60.5	56.6	42.2	35.3	52.7
	1998	60.3	61.9	60.5	52.5	41.8	32.4	50.8
	1999	56.3	58.1	57.7	52.9	42.1	33.8	49.2
	2000	60.8	56.6	55.1	54.1	37.0	29.4	47.4
	2001	58.9	58.1	58.4	49.6	35.9	29.0	45.9
	2002	53.3	57.1	54.3	48.1	34.7	28.3	43.3
	2003	55.8	56.8	55.4	54.4	35.7	26.6	46.8
	2004	51.3	57.3	51.4	47.7	33.3	24.0	43.3
	2005	48.9	54.4	44.1	42.5	34.0	20.0	39.3
	2006	45.1	53.3	46.5	46.2	34.8	19.9	39.9
	2007	47.5	55.6	49.1	42.3	32.8	18.6	39.4
	2008	41.2	48.6	51.9	41.2	32.6	19.1	36.8
2009	40.1	51.2	49.1	44.0	33.7	19.3	38.2	
2010	34.2	42.1	42.4	40.3	27.4	15.6	32.2	
2011	39.2	43.9	40.2	37.3	29.3	16.6	32.4	
2012	37.6	43.2	43.2	41.0	31.9	16.9	34.1	
2013	36.3	44.0	39.5	41.5	33.2	14.5	32.2	
2014	36.7	44.3	44.2	36.4	32.5	15.1	32.2	
2015	30.6	41.9	37.7	37.2	29.4	15.2	30.1	
女 Females	1989	8.9	11.7	10.6	9.1	6.8	8.2	9.4
	1990	11.9	11.0	11.3	8.0	8.5	7.2	9.7
	1991	11.2	13.5	11.8	8.0	7.0	5.1	9.7
	1992	9.7	11.8	11.1	6.6	6.9	7.0	9.0
	1993	10.7	10.2	11.7	7.9	6.1	5.6	8.9
	1994	12.7	11.0	9.9	8.6	5.6	6.3	9.1
	1995	16.9	13.2	11.1	9.1	7.6	6.3	10.6
	1996	12.8	15.3	9.9	8.9	7.2	6.0	9.8
	1997	21.3	15.6	13.7	10.0	5.8	5.7	11.6
	1998	19.1	13.8	12.7	9.6	7.9	5.4	10.9
	1999	16.0	14.9	14.2	8.3	7.9	3.5	10.3
	2000	20.9	18.8	13.6	10.4	6.6	4.0	11.5
	2001	16.1	16.0	11.7	9.7	6.5	3.4	9.9
	2002	17.4	17.2	14.4	9.4	7.5	2.9	10.2
	2003	19.2	18.1	15.5	10.7	6.4	4.2	11.3
	2004	18.0	18.0	13.7	13.7	7.6	4.5	12.0
	2005	18.9	19.4	15.1	12.4	7.3	2.6	11.3
	2006	17.9	16.4	13.8	9.2	6.4	2.8	10.0
	2007	16.7	17.2	17.9	9.3	7.3	3.7	11.0
	2008	14.3	18.0	13.4	9.5	4.9	3.2	9.1
2009	16.2	17.5	15.2	11.7	7.4	4.9	10.9	
2010	12.8	14.2	13.6	10.4	4.5	2.0	8.4	
2011	12.8	16.6	16.5	10.2	6.4	3.0	9.7	
2012	12.3	11.9	12.7	11.9	8.0	2.9	9.0	
2013	12.7	12.0	12.4	11.8	6.4	2.3	8.2	
2014	11.7	14.3	12.8	12.3	6.3	2.5	8.5	
2015	6.7	11.0	11.7	11.1	8.3	2.3	7.9	

2002年までは国民栄養調査。2003年からは国民健康・栄養調査。

※国民栄養調査と国民健康・栄養調査では喫煙の定義及び調査方法が異なるため、その単純比較は困難である。

②総数、年次別喫煙率の推移 (20歳以上) (2003～2014)

Trends in Adult Smoking Prevalence (2003-2014)

(%)

2003年	2004年	2005年	2006年	2007年	2008年	2009年	2010年	2011年	2012年	2013年	2014年
27.7	26.4	24.2	23.8	24.1	21.8	23.4	19.5	20.1	20.7	19.3	19.6

(2) 成人1日喫煙本数分布の推移 (2003年～2014年)

Trends in the Distribution of Number of Cigarettes Smoked per Day among Adults (2003-2014)

	男性 Males			女性 Females		
	1-10本 (%)	11-20本 (%)	21本以上 (%)	1-10本 (%)	11-20本 (%)	21本以上 (%)
2003年	15.5	51.8	32.7	43.4	47.0	9.5
2004年	14.7	55.4	29.9	43.3	48.7	8.0
2005年	16.9	55.1	27.9	36.2	53.6	10.2
2006年	19.4	52.8	27.8	41.1	49.4	9.6
2007年	18.4	53.5	28.1	37.7	51.8	10.6
2008年	22.7	52.0	25.3	46.0	44.8	9.1
2009年	22.3	53.5	24.2	41.0	50.6	8.4
2010年	26.3	56.6	17.1	47.6	45.6	6.9
2011年	30.3	55.0	14.7	51.2	43.3	5.4
2014年	25.9	58.1	16.0	45.1	49.4	5.5

(3) 都道府県別喫煙率

Adult Smoking Prevalence by Prefecture

都道府県 番号	都道府県	性別	2001年 (20歳以上)			2004年 (20歳以上)			2007年 (20歳以上)			2010年 (20歳以上)			2013年 (20歳以上)		
			総数	「毎日吸っている」 または 「時々吸う日がある」		総数	「毎日吸っている」 または 「時々吸う日がある」		総数	「毎日吸っている」 または 「時々吸う日がある」		総数	「毎日吸っている」 または 「時々吸う日がある」		総数	「毎日吸っている」 または 「時々吸う日がある」	
				人数	%		人数	%		人数	%		人数	%		人数	%
00	全国	男女計	97,308	29,638	30.5	96,896	27,581	28.5	97,847	25,061	25.6	97,760	20,761	21.2	99,563	21,502	21.6
01	北海道	男女計	4,441	1,688	38.0	4,391	1,542	35.1	4,354	1,370	31.5	4,319	1,073	24.8	4,383	1,211	27.6
02	青森	男女計	1,140	354	31.1	1,098	351	32.0	1,107	320	28.9	1,072	265	24.7	1,058	274	25.9
03	岩手	男女計	1,064	313	29.4	1,081	292	27.0	1,047	269	25.7	1,027	230	22.4	1,047	245	23.4
04	宮城	男女計	1,811	578	31.9	1,807	539	29.8	1,784	493	27.6	1,788	410	22.9	1,818	439	24.1
05	秋田	男女計	929	265	28.5	888	250	28.2	900	226	25.1	865	195	22.5	854	201	23.5
06	山形	男女計	954	273	28.6	934	261	27.9	929	227	24.4	906	187	20.6	905	189	20.9
07	福島	男女計	1,615	485	30.0	1,595	471	29.5	1,596	429	26.9	1,579	363	23.0	1,537	386	25.1
08	茨城	男女計	2,235	711	31.8	2,247	669	29.8	2,276	592	26.0	2,266	486	21.4	2,276	531	23.3
09	栃木	男女計	1,523	502	33.0	1,508	447	29.6	1,535	416	27.1	1,537	350	22.8	1,561	355	22.7
10	群馬	男女計	1,542	484	31.4	1,513	445	29.4	1,533	413	26.9	1,529	348	22.8	1,554	362	23.3
11	埼玉	男女計	5,305	1,807	34.1	5,387	1,639	30.4	5,458	1,469	26.9	5,482	1,246	22.7	5,628	1,302	23.1
12	千葉	男女計	4,528	1,422	31.4	4,583	1,338	29.2	4,699	1,260	26.8	4,725	1,078	22.8	4,800	1,044	21.8
13	東京	男女計	9,518	3,049	32.0	9,510	2,728	28.7	9,835	2,507	25.5	9,975	2,024	20.3	10,444	2,186	20.9
14	神奈川	男女計	6,537	2,059	31.5	6,560	1,937	29.5	6,819	1,804	26.5	6,864	1,519	22.1	7,077	1,398	19.8
15	新潟	男女計	1,923	576	30.0	1,897	516	27.2	1,893	493	26.0	1,876	394	21.0	1,847	400	21.7
16	富山	男女計	878	246	28.0	875	229	26.2	865	207	23.9	862	176	20.4	858	169	19.7
17	石川	男女計	913	247	27.1	895	250	27.9	885	232	26.2	883	175	19.8	905	193	21.3
18	福井	男女計	621	176	28.3	622	165	26.5	617	150	24.3	615	115	18.7	611	125	20.5
19	山梨	男女計	661	197	29.8	660	184	27.9	658	175	26.6	663	144	21.7	661	154	23.3
20	長野	男女計	1,720	468	27.2	1,654	438	26.5	1,670	395	23.7	1,643	323	19.7	1,678	336	20.0
21	岐阜	男女計	1,607	459	28.6	1,595	442	27.7	1,623	384	23.7	1,587	310	19.5	1,584	325	20.5
22	静岡	男女計	2,900	925	31.9	2,874	831	28.9	2,908	698	24.0	2,903	607	20.9	2,903	629	21.7
23	愛知	男女計	5,397	1,675	31.0	5,354	1,568	29.3	5,452	1,493	27.4	5,552	1,206	21.7	5,775	1,224	21.2
24	三重	男女計	1,399	394	28.2	1,406	353	25.1	1,409	349	24.8	1,426	289	20.3	1,405	272	19.4
25	滋賀	男女計	991	299	30.2	1,011	278	27.5	1,028	254	24.7	1,077	206	19.1	1,060	210	19.8
26	京都	男女計	2,038	537	26.3	2,023	540	26.7	1,973	473	24.0	2,031	388	19.1	2,044	378	18.5
27	大阪	男女計	6,692	2,071	30.9	6,725	1,985	29.5	6,741	1,756	26.0	6,650	1,480	22.3	6,882	1,537	22.3
28	兵庫	男女計	4,316	1,230	28.5	4,208	1,116	26.5	4,244	987	23.3	4,234	803	19.0	4,295	825	19.2
29	奈良	男女計	1,107	321	29.0	1,069	259	24.2	1,105	242	21.9	1,070	195	18.2	1,097	186	17.0
30	和歌山	男女計	830	235	28.3	812	218	26.8	792	189	23.9	778	150	19.3	793	157	19.8
31	鳥取	男女計	473	124	26.2	472	113	23.9	459	108	23.5	456	87	19.1	462	91	19.7
32	島根	男女計	604	151	25.0	581	141	24.3	563	118	21.0	556	96	17.3	539	106	19.7
33	岡山	男女計	1,502	419	27.9	1,507	396	26.3	1,469	357	24.3	1,477	289	19.6	1,496	294	19.7
34	広島	男女計	2,198	612	27.8	2,199	555	25.2	2,190	547	25.0	2,213	432	19.5	2,209	453	20.5
35	山口	男女計	1,199	330	27.5	1,171	291	24.9	1,166	270	23.2	1,126	208	18.5	1,122	222	19.8
36	徳島	男女計	635	172	27.1	629	156	24.8	631	153	24.2	624	115	18.4	610	110	18.0
37	香川	男女計	799	226	28.3	784	211	26.9	778	185	23.8	783	158	20.2	784	152	19.4
38	愛媛	男女計	1,140	299	26.2	1,127	279	24.8	1,136	254	22.4	1,087	205	18.9	1,130	206	18.2
39	高知	男女計	633	180	28.4	622	166	26.7	608	147	24.2	603	120	19.9	588	129	21.9
40	福岡	男女計	3,765	1,130	30.0	3,806	1,125	29.6	3,823	969	25.3	3,859	876	22.7	3,975	938	23.6
41	佐賀	男女計	636	181	28.5	635	177	27.9	660	167	25.3	648	138	21.3	654	151	23.1
42	長崎	男女計	1,143	320	28.0	1,119	298	26.6	1,117	251	22.5	1,077	222	20.6	1,081	241	22.3
43	熊本	男女計	1,395	380	27.2	1,385	370	26.7	1,407	332	23.6	1,399	275	19.7	1,437	300	20.9
44	大分	男女計	938	248	26.4	921	247	26.8	932	217	23.3	918	181	19.7	912	198	21.7
45	宮崎	男女計	875	241	27.5	873	231	26.5	891	203	22.8	859	181	21.1	879	187	21.3
46	鹿児島	男女計	1,312	322	24.5	1,343	321	23.9	1,318	284	21.5	1,295	238	18.4	1,312	259	19.7
47	沖縄	男女計	914	251	27.5	936	239	25.5	964	224	23.2	995	203	20.4	1,034	213	20.6

資料：国立がん研究センターがん対策情報センター (http://ganjoho.jp/reg_stat/statistics/dl/index.html)Source: Center for Cancer Control and Information Services, National Cancer Center, Japan (http://ganjoho.jp/reg_stat/statistics/dl/index.html)

都道府県 番号	都道府県	性別	2001年 (20歳以上)			2004年 (20歳以上)			2007年 (20歳以上)			2010年 (20歳以上)			2013年 (20歳以上)		
			総数	「毎日吸っている」 または 「時々吸う日がある」		総数	「毎日吸っている」 または 「時々吸う日がある」		総数	「毎日吸っている」 または 「時々吸う日がある」		総数	「毎日吸っている」 または 「時々吸う日がある」		総数	「毎日吸っている」 または 「時々吸う日がある」	
				人数	%		人数	%		人数	%		人数	%		人数	%
00	全国	男	46,525	22,541	48.4	46,218	20,730	44.9	46,839	18,593	39.7	46,564	15,423	33.1	47,255	15,912	33.7
01	北海道	男	2,084	1,115	53.5	2,039	1,018	49.9	2,034	892	43.9	2,011	704	35.0	2,018	792	39.2
02	青森	男	524	266	50.8	511	260	50.9	508	230	45.3	497	192	38.6	477	192	40.3
03	岩手	男	502	250	49.8	507	231	45.6	497	205	41.2	486	172	35.4	497	189	38.0
04	宮城	男	864	441	51.0	864	405	46.9	842	356	42.3	851	301	35.4	860	321	37.3
05	秋田	男	433	216	49.9	412	196	47.6	420	173	41.2	404	151	37.4	393	150	38.2
06	山形	男	457	224	49.0	443	208	47.0	443	178	40.2	431	143	33.2	424	146	34.4
07	福島	男	771	381	49.4	772	367	47.5	766	328	42.8	763	276	36.2	751	292	38.9
08	茨城	男	1,088	565	51.9	1,106	509	46.0	1,124	458	40.7	1,113	379	34.1	1,111	396	35.6
09	栃木	男	732	384	52.5	738	342	46.3	747	317	42.4	745	266	35.7	757	269	35.5
10	群馬	男	733	364	49.7	733	339	46.2	749	316	42.2	743	253	34.1	773	277	35.8
11	埼玉	男	2,624	1,350	51.4	2,663	1,213	45.6	2,691	1,075	39.9	2,695	915	34.0	2,724	921	33.8
12	千葉	男	2,238	1,100	49.2	2,238	984	44.0	2,347	932	39.7	2,317	798	34.4	2,336	784	33.6
13	東京	男	4,662	2,201	47.2	4,623	1,943	42.0	4,796	1,760	36.7	4,697	1,425	30.3	4,971	1,554	31.3
14	神奈川	男	3,211	1,515	47.2	3,253	1,415	43.5	3,366	1,295	38.5	3,399	1,111	32.7	3,476	1,048	30.1
15	新潟	男	925	469	50.7	900	402	44.7	895	375	41.9	900	297	33.0	884	309	35.0
16	富山	男	417	196	47.0	412	183	44.4	408	162	39.7	404	144	35.6	406	135	33.3
17	石川	男	443	158	35.7	424	193	45.5	420	178	42.4	421	131	31.1	427	147	34.4
18	福井	男	295	144	48.8	303	131	43.2	296	116	39.2	291	87	29.9	291	97	33.3
19	山梨	男	312	152	48.7	321	142	44.2	317	132	41.6	316	108	34.2	326	120	36.8
20	長野	男	826	380	46.0	793	350	44.1	808	315	39.0	788	258	32.7	816	260	31.9
21	岐阜	男	767	368	48.0	765	350	45.8	778	304	39.1	754	246	32.6	756	245	32.4
22	静岡	男	1,407	712	50.6	1,379	628	45.5	1,421	539	37.9	1,407	463	32.9	1,395	469	33.6
23	愛知	男	2,709	1,323	48.8	2,604	1,208	46.4	2,700	1,143	42.3	2,703	926	34.3	2,812	949	33.7
24	三重	男	658	316	48.0	665	288	43.3	675	269	39.9	674	222	32.9	671	212	31.6
25	滋賀	男	479	241	50.3	489	220	45.0	502	199	39.6	517	159	30.8	517	169	32.7
26	京都	男	959	360	37.5	945	396	41.9	934	342	36.6	949	284	29.9	968	286	29.5
27	大阪	男	3,148	1,513	48.1	3,158	1,443	45.7	3,186	1,267	39.8	3,147	1,056	33.6	3,219	1,064	33.1
28	兵庫	男	2,014	961	47.7	1,958	857	43.8	1,977	751	38.0	1,968	615	31.3	2,000	624	31.2
29	奈良	男	530	255	48.1	502	204	40.6	527	184	34.9	508	151	29.7	507	143	28.2
30	和歌山	男	390	187	47.9	373	171	45.8	362	142	39.2	358	112	31.3	368	118	32.1
31	鳥取	男	221	104	47.1	217	95	43.8	216	81	37.5	212	64	30.2	211	70	33.2
32	島根	男	278	130	46.8	268	115	42.9	260	93	35.8	259	76	29.3	258	84	32.6
33	岡山	男	711	346	48.7	712	319	44.8	687	276	40.2	708	232	32.8	698	233	33.4
34	広島	男	1,027	482	46.9	1,036	442	42.7	1,040	416	40.0	1,051	344	32.7	1,028	345	33.6
35	山口	男	550	260	47.3	547	232	42.4	529	206	38.9	514	157	30.5	519	165	31.8
36	徳島	男	299	142	47.5	293	122	41.6	294	118	40.1	291	91	31.3	284	85	29.9
37	香川	男	378	185	48.9	365	167	45.8	368	145	39.4	368	126	34.2	364	115	31.6
38	愛媛	男	521	240	46.1	517	221	42.7	516	199	38.6	505	157	31.1	530	163	30.8
39	高知	男	296	141	47.6	288	121	42.0	280	110	39.3	278	89	32.0	271	96	35.4
40	福岡	男	1,723	861	50.0	1,753	845	48.2	1,748	704	40.3	1,804	633	35.1	1,798	678	37.7
41	佐賀	男	291	145	49.8	294	141	48.0	301	126	41.9	297	103	34.7	298	118	39.6
42	長崎	男	520	252	48.5	517	235	45.5	509	195	38.3	490	171	34.9	496	183	36.9
43	熊本	男	647	301	46.5	639	283	44.3	646	260	40.2	641	210	32.8	662	235	35.5
44	大分	男	427	194	45.4	420	190	45.2	431	166	38.5	422	135	32.0	415	147	35.4
45	宮崎	男	404	193	47.8	404	181	44.8	406	160	39.4	396	139	35.1	402	143	35.6
46	鹿児島	男	594	260	43.8	613	261	42.6	608	228	37.5	589	190	32.3	609	204	33.5
47	沖縄	男	439	191	43.5	449	183	40.8	463	173	37.4	479	154	32.2	497	159	32.0

都道府県 番号			2001年 (20歳以上)			2004年 (20歳以上)			2007年 (20歳以上)			2010年 (20歳以上)			2013年 (20歳以上)		
			総数	「毎日吸っている」 または 「時々吸う日がある」		総数	「毎日吸っている」 または 「時々吸う日がある」		総数	「毎日吸っている」 または 「時々吸う日がある」		総数	「毎日吸っている」 または 「時々吸う日がある」		総数	「毎日吸っている」 または 「時々吸う日がある」	
				人数	%		人数	%		人数	%		人数	%		人数	%
00	全国	女	50,781	7,095	14.0	50,676	6,852	13.5	51,006	6,467	12.7	51,195	5,340	10.4	52,310	5,589	10.7
01	北海道	女	2,358	574	24.3	2,353	523	22.2	2,320	479	20.6	2,309	373	16.2	2,365	422	17.8
02	青森	女	617	87	14.1	584	90	15.4	598	88	14.7	575	73	12.7	579	83	14.3
03	岩手	女	562	64	11.4	574	59	10.3	550	56	10.2	544	55	10.1	548	56	10.2
04	宮城	女	947	136	14.4	946	136	14.4	938	134	14.3	938	105	11.2	956	114	11.9
05	秋田	女	496	50	10.1	478	52	10.9	479	53	11.1	460	45	9.8	463	49	10.6
06	山形	女	495	53	10.7	491	53	10.8	487	48	9.9	474	42	8.9	483	44	9.1
07	福島	女	843	106	12.6	823	105	12.8	831	101	12.2	817	86	10.5	788	95	12.1
08	茨城	女	1,148	147	12.8	1,142	155	13.6	1,151	136	11.8	1,157	105	9.1	1,162	135	11.6
09	栃木	女	791	119	15.0	769	107	13.9	790	100	12.7	795	85	10.7	805	90	11.2
10	群馬	女	809	118	14.6	778	105	13.5	784	97	12.4	782	88	11.3	785	82	10.4
11	埼玉	女	2,680	455	17.0	2,727	424	15.5	2,763	397	14.4	2,788	330	11.8	2,905	381	13.1
12	千葉	女	2,292	322	14.0	2,343	354	15.1	2,353	329	14.0	2,407	278	11.5	2,464	263	10.7
13	東京	女	4,857	845	17.4	4,887	783	16.0	5,039	749	14.9	5,275	599	11.4	5,475	632	11.5
14	神奈川	女	3,327	543	16.3	3,308	520	15.7	3,457	509	14.7	3,464	411	11.9	3,601	351	9.7
15	新潟	女	999	105	10.5	996	115	11.5	994	113	11.4	978	95	9.7	963	88	9.1
16	富山	女	464	50	10.8	461	45	9.8	458	44	9.6	456	34	7.5	452	36	8.0
17	石川	女	468	88	18.8	471	57	12.1	463	58	12.5	463	43	9.3	479	43	9.0
18	福井	女	328	31	9.5	320	31	9.7	322	26	8.1	325	20	6.2	317	23	7.3
19	山梨	女	349	42	12.0	340	43	12.6	340	43	12.6	344	32	9.3	337	37	11.0
20	長野	女	892	87	9.8	857	88	10.3	862	75	8.7	852	70	8.2	862	75	8.7
21	岐阜	女	840	90	10.7	831	92	11.1	842	81	9.6	835	63	7.5	829	80	9.7
22	静岡	女	1,494	214	14.3	1,496	204	13.6	1,489	160	10.7	1,496	145	9.7	1,508	160	10.6
23	愛知	女	2,691	350	13.0	2,750	359	13.1	2,753	351	12.7	2,850	281	9.9	2,964	277	9.3
24	三重	女	740	80	10.8	744	69	9.3	735	75	10.2	755	69	9.1	735	58	7.9
25	滋賀	女	513	58	11.3	523	59	11.3	523	48	9.2	561	42	7.5	545	42	7.7
26	京都	女	1,079	177	16.4	1,079	146	13.5	1,040	132	12.7	1,079	105	9.7	1,075	91	8.5
27	大阪	女	3,544	556	15.7	3,567	542	15.2	3,556	490	13.8	3,502	430	12.3	3,663	472	12.9
28	兵庫	女	2,302	265	11.5	2,247	259	11.5	2,264	238	10.5	2,265	185	8.2	2,293	200	8.7
29	奈良	女	577	67	11.6	568	53	9.3	579	55	9.5	562	44	7.8	587	42	7.2
30	和歌山	女	444	48	10.8	436	48	11.0	434	49	11.3	420	36	8.6	430	32	7.4
31	鳥取	女	251	21	8.4	256	17	6.6	243	20	8.2	244	16	6.6	247	17	6.9
32	島根	女	325	22	6.8	313	24	7.7	300	21	7.0	297	16	5.4	286	18	6.3
33	岡山	女	793	75	9.5	793	76	9.6	783	79	10.1	769	59	7.7	798	62	7.8
34	広島	女	1,171	130	11.1	1,163	113	9.7	1,152	130	11.3	1,163	88	7.6	1,182	106	9.0
35	山口	女	649	73	11.2	624	61	9.8	639	63	9.9	608	49	8.1	602	49	8.1
36	徳島	女	338	33	9.8	337	31	9.2	335	33	9.9	329	25	7.6	326	20	6.1
37	香川	女	420	40	9.5	421	42	10.0	410	38	9.3	412	35	8.5	419	33	7.9
38	愛媛	女	617	58	9.4	608	58	9.5	620	61	9.8	585	45	7.7	600	46	7.7
39	高知	女	339	40	11.8	336	37	11.0	329	35	10.6	326	29	8.9	317	33	10.4
40	福岡	女	2,041	273	13.4	2,052	277	13.5	2,074	261	12.6	2,055	242	11.8	2,176	259	11.9
41	佐賀	女	345	35	10.1	343	36	10.5	357	38	10.6	350	27	7.7	356	37	10.4
42	長崎	女	625	66	10.6	603	62	10.3	607	58	9.6	587	52	8.9	583	55	9.4
43	熊本	女	748	80	10.7	749	88	11.7	766	73	9.5	757	65	8.6	772	63	8.2
44	大分	女	513	51	9.9	501	58	11.6	501	50	10.0	497	38	7.6	497	46	9.3
45	宮崎	女	470	49	10.4	470	52	11.1	483	44	9.1	464	39	8.4	476	43	9.0
46	鹿児島	女	719	61	8.5	731	57	7.8	710	56	7.9	704	48	6.8	702	56	8.0
47	沖縄	女	476	56	11.8	488	57	11.7	504	53	10.5	514	48	9.3	537	51	9.5

男女別がん検診受診率(%) (40~69歳)

National Cancer Screening Rate (%) (40-69 years old)

	胃がん検診 Stomach Cancer	大腸がん検診 Colorectal Cancer	肺がん検診 Lung Cancer	乳がん検診 Breast Cancer	子宮がん検診(20~69歳) Uterine Cancer (20-69 years old)
男性 2007年 Male	33.8	27.9	26.7	—	—
男性 2010年 Male	36.6	28.1	26.4	—	—
男性 2013年 Male	45.8	41.4	47.5	—	—
女性 2007年 Female	26.8	23.7	22.9	24.7	24.5
女性 2010年 Female	28.3	23.9	23.0	30.6	28.7
女性 2013年 Female	33.8	34.5	37.4	34.2	32.7

がん検診受診率(%) (40~69歳 男女計)

Cancer Screening Rate (%) (40-69 years old, males and females)

(1/2)

都道府県 番号	都道府県	胃がん検診 Stomach Cancer			大腸がん検診 Colorectal Cancer			肺がん検診 Lung Cancer			乳がん検診 Breast Cancer			子宮がん検診(20~69歳) Uterine Cancer (20-69 years old)		
		2007年	2010年	2013年	2007年	2010年	2013年	2007年	2010年	2013年	2007年	2010年	2013年	2007年	2010年	2013年
00	全 国	30.2	32.3	39.6	25.8	26.0	37.9	24.8	24.7	42.3	24.7	30.6	34.2	24.5	28.7	32.7
01	北海道	27.7	27.7	35.4	22.8	22.5	32.7	22.0	20.5	35.7	21.2	26.9	28.6	24.3	27.3	29.5
02	青 森	31.7	35.4	40.0	27.2	30.1	38.8	29.5	30.1	44.7	25.3	29.0	31.7	25.7	29.1	33.2
03	岩 手	35.1	39.0	42.8	30.8	33.7	43.9	33.0	32.5	52.3	29.3	33.7	38.2	26.2	31.0	36.1
04	宮 城	42.0	44.8	51.5	33.8	35.3	47.6	35.9	34.9	55.1	37.6	40.4	44.8	34.0	37.1	42.6
05	秋 田	38.7	37.3	47.1	34.9	31.2	45.5	32.8	28.8	50.9	33.5	32.1	38.0	32.7	32.5	37.0
06	山 形	48.9	51.6	60.2	38.4	40.5	54.9	37.6	39.2	60.0	38.8	44.1	48.1	36.2	42.1	45.8
07	福 島	41.1	41.8	50.4	30.8	30.9	43.9	31.3	30.3	50.8	29.7	32.8	36.7	29.4	31.9	36.3
08	茨 城	30.4	32.6	39.5	25.8	25.6	36.8	26.7	26.6	44.2	24.0	32.3	37.4	24.1	29.4	33.8
09	栃 木	33.9	35.4	42.5	29.4	28.4	41.6	33.3	31.2	47.7	31.4	33.0	37.6	26.5	29.8	35.2
10	群 馬	34.3	35.8	41.8	27.9	27.8	38.5	28.3	28.5	48.8	29.7	32.0	34.1	28.2	31.7	34.1
11	埼 玉	28.7	31.2	37.7	27.6	27.4	37.9	23.1	24.9	40.2	22.6	27.8	32.8	21.7	25.5	29.4
12	千 葉	31.1	33.3	40.9	28.6	27.8	40.0	27.8	26.3	45.2	31.0	35.6	39.6	27.3	31.2	34.4
13	東 京	27.9	30.7	38.9	25.1	26.4	39.9	21.7	21.9	40.7	23.4	32.6	37.1	23.9	29.8	34.3
14	神奈川	28.9	31.7	39.5	24.3	24.1	38.5	23.2	23.3	41.8	22.9	31.1	33.7	23.9	29.9	33.8
15	新 潟	43.2	46.4	51.9	33.4	34.2	45.0	33.2	33.4	54.5	29.7	33.9	39.5	27.4	31.4	35.9
16	富 山	39.5	42.4	49.9	29.9	29.6	43.3	31.7	32.0	51.2	31.2	36.9	39.5	27.7	32.2	36.7
17	石 川	34.0	36.4	43.7	27.7	27.4	39.0	28.5	29.4	47.5	25.4	30.3	31.7	22.8	27.4	31.2
18	福 井	30.7	36.0	45.1	24.5	27.8	43.2	25.8	28.7	47.9	23.9	32.3	35.8	23.6	29.6	36.6

資料：国立がん研究センターがん情報サービス「がん登録・統計」(http://ganjoho.jp/reg_stat/statistics/dl/index.html)

都道府県 番号	都道府県	胃がん検診 Stomach Cancer			大腸がん検診 Colorectal Cancer			肺がん検診 Lung Cancer			乳がん検診 Breast Cancer			子宮がん検診(20~69歳) Uterine Cancer(20-69 years old)		
		2007年	2010年	2013年	2007年	2010年	2013年	2007年	2010年	2013年	2007年	2010年	2013年	2007年	2010年	2013年
19	山梨	37.3	37.4	49.0	30.1	29.0	45.8	32.8	31.9	54.5	36.7	40.9	48.6	30.2	31.3	40.2
20	長野	36.9	39.4	46.7	31.0	30.9	44.3	30.4	30.2	50.2	31.3	34.3	39.2	28.3	33.1	38.2
21	岐阜	31.2	31.6	37.2	26.8	26.1	37.2	22.9	24.3	40.9	25.5	32.0	34.2	23.1	29.0	32.3
22	静岡	32.8	34.7	41.5	27.5	28.0	40.2	29.0	29.6	48.1	25.4	31.2	33.6	25.0	28.7	33.8
23	愛知	26.6	30.7	39.0	24.6	25.6	37.8	22.7	23.2	40.9	22.6	29.3	32.3	21.9	26.9	29.6
24	三重	29.7	32.9	40.0	24.4	25.5	39.3	24.6	24.6	40.4	25.8	34.3	37.4	26.4	31.3	36.4
25	滋賀	29.3	31.2	39.8	27.8	26.0	39.4	19.7	17.8	39.6	22.8	28.7	33.5	22.3	25.6	29.6
26	京都	27.1	30.6	36.8	24.2	25.1	35.0	21.6	21.6	37.8	23.5	28.5	31.6	22.3	25.5	29.5
27	大阪	23.5	23.0	30.2	21.3	19.5	29.8	18.6	16.4	32.3	18.3	24.7	26.6	21.1	23.7	27.3
28	兵庫	26.5	28.6	34.9	22.4	23.4	34.8	21.0	20.4	37.0	17.8	24.3	28.8	19.7	24.2	29.2
29	奈良	28.4	29.3	37.2	26.3	24.7	35.8	20.5	20.2	35.5	21.2	26.9	31.2	21.0	26.3	29.7
30	和歌山	25.4	28.5	37.1	18.6	20.5	33.7	20.1	21.3	40.0	21.4	28.0	30.5	21.3	23.7	28.6
31	鳥取	35.7	34.6	43.5	29.1	28.2	40.5	30.4	29.1	48.7	26.9	28.9	32.2	25.5	27.5	32.6
32	島根	32.5	34.1	41.8	31.4	29.7	43.3	30.3	27.8	47.8	21.3	26.6	30.7	25.7	26.2	28.1
33	岡山	38.0	38.6	45.3	30.9	31.3	41.0	36.3	35.6	52.1	32.5	35.3	38.9	29.3	34.8	38.1
34	広島	31.1	32.6	40.5	23.9	23.3	37.2	23.5	23.3	41.3	23.9	28.0	33.5	27.2	30.2	33.4
35	山口	27.4	29.5	36.4	22.0	21.3	32.8	23.5	23.0	40.9	17.2	24.8	26.4	20.2	25.2	28.6
36	徳島	24.8	27.5	35.1	19.7	20.7	33.5	22.1	22.2	39.5	21.1	27.3	33.1	22.0	26.9	31.9
37	香川	33.5	33.5	40.4	27.5	28.3	39.6	31.4	28.5	46.3	30.2	30.0	37.1	27.0	29.9	36.9
38	愛媛	28.8	33.1	36.3	24.0	26.9	35.8	27.0	29.5	43.4	23.2	31.9	30.8	23.0	31.0	30.5
39	高知	30.9	33.3	41.5	23.1	23.7	35.5	27.7	29.8	46.5	27.2	32.9	35.7	26.7	29.5	35.9
40	福岡	27.1	28.5	36.4	20.9	21.1	32.1	17.9	19.1	36.2	21.7	26.1	30.9	22.8	25.8	30.7
41	佐賀	31.2	33.6	43.2	23.5	25.8	37.8	26.5	27.3	45.3	21.5	29.9	34.1	23.8	30.2	33.2
42	長崎	23.8	26.1	35.5	20.7	20.4	32.3	19.4	21.1	37.3	20.2	26.2	27.6	23.0	25.9	29.7
43	熊本	33.5	38.2	45.5	29.0	29.3	40.7	30.5	29.9	47.1	32.6	38.8	40.2	27.4	33.9	35.7
44	大分	32.6	33.7	40.0	26.1	27.5	35.9	24.2	25.2	41.8	29.6	36.1	36.9	28.7	34.3	36.7
45	宮崎	29.4	30.8	39.1	23.6	23.4	34.5	23.2	22.3	42.1	26.6	31.3	36.8	24.5	28.8	31.7
46	鹿児島	29.7	33.1	40.7	25.3	26.8	36.3	28.8	29.0	46.4	27.5	32.4	40.2	26.7	31.1	36.0
47	沖縄	27.6	30.9	40.4	20.6	23.1	33.1	22.1	24.3	40.8	30.1	34.4	41.1	27.3	31.7	37.0

Source : Cancer Registry and Statistics. Cancer Information Service, National Cancer Center, Japan. (http://ganjoho.jp/reg_stat/statistics/dl/index.html)

17 医療用麻薬消費量 Narcotics for Medical Use

I 日本のモルヒネ・フェンタニル・オキシコドン消費量の推移について [厚生労働省調べ (2015年)] Trends in usage of morphine, fentanyl, and oxycodone in Japan [Ministry of Health, Labour and Welfare (2014)]

	1990	1995	1999	2000	2001	2002	2003	2004	2005	2006	2007	2008	2009	2010	2011	2012	2013	2014	2015
モルヒネ (kg) Morphine	175	528	733	775	841	775	699	562	511	436	382	341	341	331	283	262	238	218	205
フェンタニル (g) Fentanyl	156	1,069	1,021	694	1,468	3,926	11,822	12,132	14,677	18,607	18,155	19,758	29,758	29,011	25,877	25,794	25,469	25,147	23,839
オキシコドン (g) Oxycodone					157	251	15,959	84,114	185,490	234,831	284,669	344,648	397,346	427,641	437,596	454,457	495,219	493,229	494,605
モルヒネ換算 (kg)* Morphine equivalent	201	706	903	891	1,086	1,430	2,691	2,696	3,204	3,850	3,787	4,094	5,830	5,736	5,179	5,167	5,143	5,066	4,837

* 国際麻薬統制委員会 (INCB)・統計のために定義された1日投与量 (S-DDD: フェンタニル 0.6mg = オキシコドン 75mg = モルヒネ 100mg) で換算
Fentanyl 0.6mg = Oxycodone 75mg = morphine 100mg (INCB, defined daily doses for statistical purposes)

II 医療用麻薬消費量国際比較* International Comparisons of Usage of Medical Narcotics

1 モルヒネ (100万人1日あたり消費量換算 (g)) Morphine (g/day/a million population)

	2000-02	2001-03	2002-04	2003-05	2004-06	2005-07	2006-08	2007-09	2008-10	2009-11	2010-12	2011-13	2012-14
オーストリア Austria	161.2	204.0	256.3	303.6	362.2	397.8	439.8	459.3	430.3	482.4	503.1	576.8	562.3
カナダ Canada	167.3	180.7	186.9	186.6	186.9	192.9	193.0	208.0	191.8	206.1	228.6	269.5	262.9
オーストラリア Australia	147.9	149.0	152.3	153.3	152.5	148.0	143.3	138.1	135.5	133.9	128.8	118.6	106.9
アメリカ USA	105.7	121.0	132.8	140.0	150.3	175.9	188.8	206.0	204.5	209.2	209.8	214.7	214.1
フランス France	104.8	112.2	117.0	117.3	117.9	114.2	110.9	102.4	99.8	94.3	92.1	90.0	86.7
イギリス UK	51.8	51.8	52.1	61.3	69.9	71.9	75.2	111.4	144.9	151.1	134.2	112.0	113.0
ドイツ Germany	45.3	46.1	47.7	53.9	51.1	57.5	55.6	61.9	61.1	61.3	57.9	51.8	44.2
日本 Japan	18.4	17.8	15.6	13.1	11.1	9.5	8.3	7.6	7.2	7.0	7.5	6.8	6.1
イタリア Italy	8.9	8.4	8.8	10.1	10.4	7.3	7.6	7.8	9.8	10.0	22.5	23.7	23.0
韓国 Korea	6.7	7.7	7.7	4.9	4.4	3.6	5.6	5.0	5.1	3.8	3.9	3.8	3.9

2 フェンタニル (100万人1日あたりモルヒネ消費量換算 (g)) Fentanyl (morphine equivalent g/day/a million population)

	2000-02	2001-03	2002-04	2003-05	2004-06	2005-07	2006-08	2007-09	2008-10	2009-11	2010-12	2011-13	2012-14
オーストリア Austria	308.0	338.8	367.7	421.9	507.3	689.4	857.2	1,025.2	1,091.4	1,148.7	1,186.6	1,213.4	1,231.2
カナダ Canada	203.9	281.1	393.7	442.8	541.4	678.0	748.2	943.2	971.8	1,128.8	1,140.1	1,100.7	1,150.4
オーストラリア Australia	72.2	86.9	98.2	105.1	129.3	193.5	290.7	405.8	427.7	534.7	711.0	819.2	776.9
アメリカ USA	352.3	453.2	567.7	699.6	829.5	927.2	1,021.0	990.4	926.2	838.0	767.0	770.1	708.5
フランス France	166.8	189.5	209.1	256.0	333.3	427.3	468.1	505.5	547.7	562.4	568.2	547.1	543.4
イギリス UK	95.8	91.2	118.9	170.4	202.3	177.6	184.5	128.1	219.8	1,087.0	1,233.4	314.4	433.4
ドイツ Germany	293.2	359.5	503.6	629.3	981.1	1,221.6	1,405.0	1,277.2	1,264.2	1,271.7	1,095.0	1,518.2	1,659.1
日本 Japan	7.5	20.8	33.4	46.2	54.2	61.3	67.3	80.5	93.5	100.9	98.1	95.1	95.6
イタリア Italy	37.5	63.8	85.7	112.0	126.9	147.0	177.4	247.9	275.4	333.3	244.2	315.7	281.5
韓国 Korea	12.7	11.6	9.3	15.4	27.6	44.8	68.9	107.9	151.1	166.4	184.0	179.6	195.9

* 国際麻薬統制委員会 (INCB)・統計のために定義された1日投与量 (S-DDD: フェンタニル 0.6mg = モルヒネ 100mg) で換算
Fentanyl 0.6mg = morphine 100mg (INCB, defined daily doses for statistical purposes)

3 オキシコドンの合計（100万人1日あたりモルヒネ消費量換算（g））
Oxycodone (morphine equivalent g/day/a million population)

	2000-02	2001-03	2002-04	2003-05	2004-06	2005-07	2006-08	2007-09	2008-10	2009-11	2010-12	2011-13	2012-14
オーストリア Austria	2.7	5.1	7.2	8.9	11.2	13.6	16.0	17.7	22.2	24.6	27.8	31.1	34.0
カナダ Canada	113.1	154.0	210.0	254.6	321.0	356.9	395.9	437.3	564.2	577.7	572.1	503.9	424.4
オーストラリア Australia	45.7	63.4	82.6	104.2	129.0	155.1	182.5	209.9	266.1	307.1	329.6	362.9	433.7
アメリカ USA	253.4	298.0	329.9	363.4	375.6	411.5	429.6	528.6	660.8	754.3	799.1	806.5	784.0
フランス France	2.7	3.8	3.7	4.6	7.9	14.7	22.1	29.1	39.6	45.2	51.0	60.2	69.2
イギリス UK	5.1	8.6	13.7	20.2	23.3	20.7	27.8	81.0	106.8	43.2	65.6	62.4	160.9
ドイツ Germany	14.0	20.3	29.8	43.6	50.1	57.3	62.7	74.1	95.8	105.3	116.2	122.8	117.7
日本 Japan	—	0.2	0.2	1.5	3.4	5.9	7.3	8.7	9.8	12.1	12.7	14.7	15.4
イタリア Italy	0.2	—	0.1	1.1	2.7	3.1	6.7	10.5	20.9	27.8	35.5	43.1	51.5
韓国 Korea	1.6	1.7	1.2	2.4	4.2	7.4	9.7	11.3	16.0	19.3	29.6	28.3	31.1

* 国際麻薬統制委員会（INCB）・統計のために定義された1日投与量（S-DDD：オキシコドン 75mg = モルヒネ 100mg）で換算
Oxycodone 75mg = morphine 100mg (INCB, defined daily doses for statistical purposes)

4 モルヒネ、フェンタニル、オキシコドンの合計（100万人1日あたりモルヒネ消費量換算（g））
Morphine, fentanyl, and oxycodone in total (morphine equivalent g/day/a million population)

	2000-02	2001-03	2002-04	2003-05	2004-06	2005-07	2006-08	2007-09	2008-10	2009-11	2010-12	2011-13	2012-14
オーストリア Austria	471.9	547.9	631.2	734.4	880.7	1,100.8	1,313.0	1,502.2	1,543.9	1,655.7	1,717.5	1,821.3	1,827.5
カナダ Canada	484.3	615.8	790.6	884.0	1,049.3	1,227.8	1,337.1	1,588.5	1,727.8	1,912.6	1,940.8	1,874.1	1,837.7
オーストラリア Australia	265.8	299.3	333.1	362.6	410.8	496.6	616.5	753.8	829.3	975.7	1,169.4	1,300.7	1,317.5
アメリカ USA	711.4	872.2	1,030.4	1,203.0	1,355.4	1,514.6	1,639.4	1,725.0	1,791.5	1,801.5	1,775.9	1,791.3	1,706.6
フランス France	274.3	305.5	329.8	377.9	459.1	556.2	601.1	637.0	687.1	701.9	711.3	697.3	699.3
イギリス UK	152.7	151.6	184.7	251.9	295.5	270.2	287.5	320.5	471.5	1,281.3	1,433.2	488.8	707.3
ドイツ Germany	352.5	425.9	581.1	726.8	1,082.3	1,336.4	1,523.3	1,413.2	1,421.1	1,438.3	1,269.1	1,692.8	1,821.0
日本 Japan	25.9	38.8	49.2	60.8	68.7	76.7	82.9	96.8	110.5	120.0	118.3	116.6	117.1
イタリア Italy	46.6	72.2	94.6	123.2	140.0	157.4	191.7	266.2	306.1	371.1	302.2	382.5	356.0
韓国 Korea	21.0	21.0	18.2	22.7	36.2	55.8	84.2	124.2	172.2	189.5	217.5	211.7	230.9

* 国際麻薬統制委員会（INCB）・統計のために定義された1日投与量（S-DDD：フェンタニル 0.6mg = オキシコドン 75mg = モルヒネ 100mg）で換算
Fentanyl 0.6mg = Oxycodone 75mg = morphine 100mg (INCB, defined daily doses for statistical purposes)

(1) たばこ販売数量と喫煙率

Cigarette Sales and Smoking Prevalence

年 Year	販売数量（百万本） Number of cigarettes sold in Japan (million)	15歳以上1人当り Per person 15 years and older	20歳以上喫煙率 Smoking prevalence among adults 20 years and older	
			男 Males	女 Females
昭和40年(1965)	173,639	2,357 本	82.3%	15.7%
昭和45年(1970)	222,745	2,801	77.5	15.6
昭和50年(1975)	290,202	3,427	76.2	15.1
昭和55年(1980)	303,974	3,397	70.2	14.4
昭和60年(1985)	310,700 (2.4%)	3,271	64.6	13.7
平成2年(1990)	322,000 (15.9%)	3,194	60.5	14.3
平成7年(1995)	334,700 (21.2%)	3,175	58.8	15.2
平成12年(2000)	324,500 (25.1%)	2,999	53.5	13.7
平成17年(2005)	285,200 (33.6%)	2,598	45.8	13.8
平成20年(2008)	245,800 (34.9%)	2,224	39.5	12.9
平成21年(2009)	233,900 (35.1%)	2,117	38.9	11.9
平成22年(2010)	210,200		36.6	12.1
平成23年(2011)	197,500		33.7	10.6
平成24年(2012)	195,100		32.7	10.4
平成25年(2013)	196,900		32.2	10.5
平成26年(2014)	179,300		30.3	9.8
平成27年(2015)	183,300		31.0	9.6
平成28年(2016)			29.7	9.7

(注)：() は外国たばこのシェア

Note: Market share of imported cigarettes.

資料：販売数量は、日本専売公社「専売統計」および日本たばこ協会調べ
喫煙率は、日本たばこ産業株式会社「全国たばこ喫煙者率調査」Source: Cigarette sales, Japan Tobacco and Salt Co. and Tobacco Institute of Japan.
Smoking prevalence, Japan Tobacco Inc.

(2) アルコール消費量と飲酒習慣者数の推移

Alcohol Consumption and Habitual Drinkers

年 Year	飲酒習慣者の 年次推移(男性)(%) Annual changes in the percentages of drinkers (men)	飲酒習慣者の 年次推移(女性)(%) Annual changes in the percentages of drinkers (women)	酒類のアルコール分 100度換算課税数量合計 Total tax amounts for alcoholic beverages (reduced to 100-degree alcohol)	人口1人当たり 酒類のアルコール分 100度換算課税数量 Tax amounts for alcoholic beverages (reduced to 100-degree alcohol) per capita	成人人口1人当たり 酒類のアルコール分 100度換算課税数量 Tax amounts for alcoholic beverages (reduced to 100-degree alcohol) per adult
昭和40年(1965)			373,372	3.80	6.00
昭和45年(1970)			516,752	4.98	7.40
昭和50年(1975)			629,682	5.63	8.20
昭和55年(1980)			682,761	5.83	8.40
昭和60年(1985)			753,838	6.23	8.76
平成元年(1989)	51.5	6.3	773,795	6.28	8.59
平成5年(1993)	46.3	5.8	868,846	6.96	9.18
平成10年(1998)	52.2	9.4	868,958	6.90	8.73
平成15年(2003)	42.9	9.3	857,522	6.72	8.35
平成20年(2008)	35.9	6.4			

※「我が国の精神保健福祉」より

(注) 1) 単位：飲酒習慣の年次推移は%、酒類のアルコール分100度換算課税数量はキログラム、人口・成人1人当たりアルコール分100度換算課税数量はリットル/年。

2) 飲酒習慣の年次推移は、厚生労働省栄養調査に基づき作成。昭和61年以前は栄養調査での飲酒習慣は行われていない。また平成15年以降の値に関しては習慣飲酒の質問形式が変わったため、それ以前の値との単純な比較はできない。

3) 酒類のアルコール分100度換算課税数量、人口・成人1人当たりアルコール分100度換算課税数量は国税庁調べに基づき作成。

Note: 1) Units: Annual changes in drinking habits (%); tax amounts for alcoholic beverages (reduced to 100-degree alcohol) (kiloliter); tax amounts for alcoholic beverages (reduced to 100-degree alcohol) per population or adult (liter/year).

2) Annual changes in drinking habits were created based on the nutrition survey by the Ministry of Health, Labour and Welfare. Drinking habits have not been examined in the nutrition survey since 1986. The values obtained since 2003 cannot be simply compared with those before 2003, because a question format has been employed to examine the changes in drinking habits since 2003.

3) Tax amounts for alcoholic beverages (reduced to 100-degree alcohol) and tax amounts for alcoholic beverages (reduced to 100-degree alcohol) per population or adult were determined based on the survey by the National Tax Agency.

(3) エネルギーおよび栄養素摂取量(1人1日当たり)
Energy and Nutrient Intake (Per Capita Per Day)

年 Year	総エネルギー Total energy	たんぱく質(動物性) Protein (animal)	脂肪(動物性) Fat (animal)	炭水化物 Carbohydrate	食塩 Salt	ビタミンA Vitamin A	ビタミンC Vitamin C
昭和50年(1975)	2,188kcal	80.0 g (38.9%)	52.0 g (27.4%)	337 g	14.0 g	1,602IU	117mg
昭和55年(1980)	2,084	77.9 (39.2)	52.4 (27.2)	313	13.0	1,576	107
昭和60年(1985)	2,088	79.0 (40.1)	56.9 (27.6)	298	12.1	2,188	128
平成2年(1990)	2,026	78.7 (41.4)	56.9 (27.5)	287	12.5	2,567	120
平成7年(1995)	2,042	81.5 (44.4)	59.9 (29.8)	280	13.2	2,840	135
平成12年(2000)	1,948	77.7 (41.7)	57.4 (28.8)	266	12.3	2,654	128
平成17年(2005)	1,904	71.1 (38.3)	53.9 (27.3)	267	11.0	604µg RE	106
平成18年(2006)	1,891	69.8 (37.5)	54.1 (27.3)	264	10.8	596	98
平成19年(2007)	1,898	69.8 (38.0)	55.1 (27.7)	264	10.6	615	96
平成20年(2008)	1,867	68.1 (36.1)	52.1 (25.9)	265	10.5	597	100
平成21年(2009)	1,861	67.8 (36.3)	53.6 (27.0)	260	10.3	536	100
平成22年(2010)	1,849	67.3 (36.0)	53.7 (27.1)	258	10.2	529	90
平成23年(2011)	1,840	67.0 (36.4)	54.0 (27.4)	255	10.1	532	94
平成24年(2012)	1,874	68.0 (36.4)	55.0 (28.0)	260	10.0	527	96
平成25年(2013)	1,873	68.9 (37.2)	55.0 (28.1)	259	9.8	516	94
平成26年(2014)	1,863	67.7 (36.3)	55.0 (27.7)	257	9.7	514	94

資料：厚生労働省「国民健康・栄養調査」

Source: 'National Health and Nutrition Survey' Ministry of Health, Labour and Welfare

(4) 食品群別摂取量(1人1日当たり)
Food Intake (Per Capita Per Day)

年 Year	穀類 Grains	穀類エネルギー比率 ¹⁾	イモ類 Potatoes and taro	豆類 Beans	緑黄色野菜 Green and yellow vegetables	魚介類 Fish	肉類 Meat	乳類 Milk
昭和50年(1975)	340.0 g	49.8%	60.9 g	70.0 g	48.2 g	94.0 g	64.2 g	103.6 g
昭和55年(1980)	319.1	48.7	63.4	65.4	51.0	92.5	67.9	115.2
昭和60年(1985)	308.9	47.2	63.2	66.6	73.9	90.0	71.7	116.7
平成2年(1990)	285.2	45.5	65.3	68.5	77.2	95.3	71.2	130.1
平成7年(1995)	264.0	40.7	68.9	70.0	94.0	96.9	82.3	144.5
平成12年(2000)	256.8	41.4	64.7	70.2	95.9	92.0	78.2	127.6
平成17年(2005)	452.0 ²⁾	42.7	59.1	59.3	94.4	84.0	80.2	125.1
平成18年(2006)	449.8	42.4	62.1	56.3	95.6	80.2	80.4	125.3
平成19年(2007)	445.7	42.3	56.3	56.0	92.2	80.2	82.6	123.9
平成20年(2008)	448.8	43.3	56.9	56.2	93.4	78.5	77.7	111.2
平成21年(2009)	442.2	42.7	54.6	55.6	93.4	74.2	82.9	115.4
平成22年(2010)	439.7	43.0	53.3	55.3	87.9	72.5	82.5	117.3
平成23年(2011)	433.9	42.5	54.1	51.7	86.6	72.7	83.6	122.7
平成24年(2012)	439.7	42.1	54.3	57.9	86.8	70.0	88.9	125.8
平成25年(2013)	434.9	42.0	52.6	60.4	83.6	72.8	89.6	125.8
平成26年(2014)	435.9	42.2	52.9	59.4	88.2	69.4	89.1	121.0

資料：厚生労働省「国民健康・栄養調査」

Source: 'National Health and Nutrition Survey', Ministry of Health, Labour and Welfare

(注) 1) 総エネルギー摂取量に占める穀物からのエネルギー摂取量

2) 2001年に準拠食品成分表が変更されているので年次変化の考察には注意を要する。

Note: 1) The proportion of energy intake from grains to the total energy intake

2) The reference food composition table was changed in 2001.

受療率の推移 (1965年~2014年)

Trends in Estimated Rate of Patients (per day) in Japan (1965-2014)

受療率とは、わが国の病院及び診療所の患者について、3年に1回(昭和59年以前は毎年1回)行っている「患者調査」から調査日当日受診した患者の全国推計数を求め、これを人口で除して、人口10万対で表したものである。

Note: Estimated rate of patients is the ratio of the total number of outpatients who visited medical facilities and inpatients on the patient survey day to the whole population of Japan.

人口10万対 per 100,000 population

傷病分類 ¹⁾ Classification of diseases	昭和40年 1965	昭和45年 1970	昭和50年 1975	昭和57年 1982	昭和59年 1984	昭和62年 1987	平成2年 1990	平成5年 1993	平成8年 1996	平成11年 1999	平成14年 2002	平成17年 2005	平成20年 2008	平成23年 2011	平成26年 2014
全疾患 Total	5,910	6,987	7,049	6,805	6,403	6,600	6,768	6,735	7,000	6,566	6,222	6,696	6,467	6,852	6,734
全結核 ²⁾ Tuberculosis	301	192	116	41	38	36	27	21	15	14	10	7	6	5	4
新生物 Neoplasms	63	86	95	146	161	185	218	241	287	277	272	293	296	295	296
胃の悪性新生物(再掲) Malignant Neoplasm of Stomach (among them)	13	18	19	28	32	32	36	38	42	37	31	30	30	27	26
気管・気管支および肺の悪性新生物(再掲) Malignant Neoplasm of trachea, bronchus and Lung (among them)	...	3	4	9	11	14	16	18	21	21	23	26	27	28	27
乳房の悪性新生物(女)(再掲) Malignant Neoplasm of Breast (Female) (among them)	3	4	4	7	9	10	12	14	38	36	34	37	41	46	45
子宮の悪性新生物(再掲) ³⁾ Malignant Neoplasm of Uterus (among them)	7	8	8	8	4	8	9	8	9	8	8	8	8	8	8
糖尿病 Diabetes mellitus	34	64	87	106	119	128	161	159	189	178	173	182	168	185	191
統合失調症 Schizophrenic psychoses	130	151	165	181	184	185	193	181
てんかん Epilepsy	...	26	22	28	25	24	26	24	24	19	21	22	18	18	20
白内障 Cataract	...	31	89	93	97	89	90	97	104	106	85	86	62	73	67
中耳炎 Otitis media	91	80	87	76	69	52	51	35	40	48	40	32
高血圧性疾患 Hypertensive diseases	244	343	475	434	548	526	554	561	587	531	477	513	478	534	533
虚血性心疾患 ⁴⁾ Ischemic heart diseases	64	49	74	102	105	102	112	100	111	98	79	74	68	62	59
脳血管疾患 Cerebrovascular diseases	69	118	158	237	226	274	305	295	310	288	275	279	250	226	199
脳出血(再掲) Intracerebral hemorrhage	...	33	28	22	23	31	32	34	44	45	46	50	46	46	40
脳梗塞(再掲) ⁵⁾ Cerebral embolism	...	11	26	76	83	104	129	139	221	213	202	201	170	149	131
脳動脈硬化(症) Cerebral atherosclerosis	56	53	71	73	52	17	4	2	1	1	1	0
脳軟化(再掲) Encephalomalacia	...	26	28	22	11	7	4	2
急性上気道感染 Acute upper respiratory infections	...	585	576	408	424	361	365	331	276	270	222	225	205	217	196
喘息 Asthma	33	57	61	84	115	123	127	140	136	132	120	122	93	107	103
胃および十二指腸潰瘍 Gastric and duodenal ulcer	88	145	137	144	137	121	120	120	106	83	67	55	45	35	27
胃炎および十二指腸炎 Gastritis and duodenitis	213	218	214	147	128	119	117	124	110	84	69	67	52	49	58
慢性および詳細不明の腎不全 Chronic nephritis	21	19	32	40	46
慢性関節リウマチ ⁶⁾ Rheumatoid arthritis	...	81	67	64	49	44	44	40	38	35	34	33	31	30	26
その他のリウマチ Other rheumatosis	55	40	43	37	36
先天異常 Congenital anomalies	27	31	31	24	24	26	25	26
四肢の骨折 Fracture of upper and lower limb	...	75	65	85	91	90	97	90

(注) 1) 傷病分類は、40年はICD-7、昭和45、50年はICD-8、昭和57~平成5年はICD-9、平成8年以降はICD-10による傷病分類を適用している。各ICD間では分類体系の変更がなされている(特にICD-9とICD-10の間では大幅な変更がなされている)ため、同一傷病であっても直接比較できないものがある。「...」は、当該年次調査に適用したICDには存在しなかった傷病分類である。
 2) 平成5年(ICD-9)までは、珪肺・塵肺結核・結核後遺症を含む。 3) 平成5年(ICD-9)までは、胎盤の悪性新生物を含む。
 4) 平成8年以降(ICD-10)は急性心筋梗塞の続発合併症を含む。 5) 平成8年以降(ICD-10)は脳梗塞後遺症を含む。
 6) 平成5年(ICD-9)までは、若年性関節リウマチを含む。 7) 平成23年の数値は、宮城県の石巻医療圏、気仙沼医療圏及び福島県を除いた数値である。

Note: 1) The Seventh Revision of the International Classification of Diseases (ICD-7) was applied to the classifications of Diseases in 1965, the Eighth Revision (ICD-8) to the classifications in 1970 and 1975, the Ninth Revision (ICD-9) to the classifications during 1982-1993, and the Tenth (ICD-10) to the classifications in 1996 and thereafter. Because the classification system changes between different ICD revisions mentioned above (in particular, there are gross changes between ICD-9 and ICD-10), some statistics cannot be compared directly even under the same name of diseases. "..." indicates that no comparable category existed in the relevant revision of ICD applied to the annual survey. 2) Silicosis, silicotuberculosis, and tuberculosis sequelae were included in this category in ICD-9 and previous revisions (-1993). 3) Malignant neoplasms of the placenta were included in this category in ICD-9 and previous revisions (-1993). 4) Sequential complications of acute myocardial infarction were included in this category in ICD-10 (1996-). 5) Sequelae of cerebral infarction were included in this category in ICD-10 (1996-). 6) Juvenile rheumatoid arthritis was included in this category in ICD-9 and previous revisions (-1993). 7) The data in 2011 were calculated excluding the data of Ishinomaki medical area and Kesennuma medical area of Miyagi Prefecture, and Fukushima Prefecture.

資料: 厚生労働省「患者調査」
 Source: Patient Survey, Ministry of Health, Labour and Welfare

単位 億円:100 million Yen

傷病分類 ²⁾ (ICD-10) Classification of diseases	平成 7年度 1995	平成 12年度 2000	平成 15年度 2003	平成 16年度 2004	平成 17年度 2005	平成 18年度 2006	平成 19年度 2007	平成 20年度 2008	平成 21年度 2009	平成 22年度 2010	平成 23年度 2011	平成 24年度 2012	平成 25年度 2013	平成 26年度 2014
総数 Total	218,683	237,960	240,931	243,627	249,677	250,468	256,418	254,452	262,041	272,228	278,129	283,198	287,447	292,506
結核 Tuberculosis	1,130	1,036	580	511	505	373	377	345	304	313	290	270	265	254
悪性新生物 Malignant neoplasms	18,637	20,808	24,813	23,306	25,748	24,836	26,958	28,190	29,159	30,312	31,831	33,267	33,792	34,488
糖尿病 Diabetes mellitus	8,741	11,084	11,465	11,168	11,165	11,342	11,471	11,559	11,504	12,149	12,152	12,088	12,076	12,196
精神及び行動の障害 Mental and behavioural disorders	13,703	16,574	18,281	19,506	18,863	19,369	19,378	17,774	18,831	19,590	19,050	18,879	18,810	19,020
神経系、眼及び付属器、耳及び乳様突起の疾患 Diseases of the nervous system, eye and adnexa, ear and mastoid process	15,426	18,164	18,387	19,253	18,906	19,992	20,610	20,889	21,647	23,101	23,545	24,422	25,077	25,751
高血圧性疾患 Hypertensive diseases	16,359	18,420	19,114	18,936	18,922	22,077	18,923	17,873	18,241	18,830	19,082	18,740	18,890	18,513
虚血性心疾患 Ischemic heart diseases	6,862	7,339	6,954	7,000	6,635	6,755	6,812	7,442	7,599	7,420	7,553	7,421	7,503	7,430
脳血管疾患 Cerebrovascular diseases	18,543	17,813	17,182	18,459	17,953	18,689	17,684	15,390	16,590	17,691	17,894	17,772	17,730	17,821
急性上気道感染 Acute upper respiratory infections	4,705	4,160	4,540	4,219	4,388	4,490	4,138	3,698	3,605	3,642
気管支炎及び慢性閉塞性肺疾患 Bronchitis and chronic obstructive pulmonary diseases	1,711	1,845	1,902	1,742	1,741	1,625	1,547	1,878	1,904	1,936
喘息 Asthma	4,129	4,451	4,313	4,036	3,871	3,934	3,701	3,502	3,433	3,612	3,557	3,487	3,445	3,403
胃潰瘍及び十二指腸潰瘍 Gastric and duodenal ulcer	5,466	4,456	3,550	3,495	3,230	3,022	2,908	2,624	2,524	2,434	4,784	4,566	4,537	4,427
胃炎及び十二指腸炎 Gastritis and duodenitis	3,697	3,000	2,514	2,585	2,394	2,530	2,474	2,583	2,608	2,642
肝疾患 Diseases of liver	5,182	3,695	2,995	2,585	2,576	2,303	2,200	1,944	1,936	1,871	1,810	1,734	1,722	1,703
皮膚および皮下組織の疾患 Diseases of skin & subcutaneous tissue	4,269	5,030	4,418	4,622	4,870	4,443	4,744	4,460	4,381	4,642	4,894	5,008	5,091	5,263
筋骨格系および結合組織の疾患 Diseases of musculoskeletal system & connective tissue	17,625	18,926	16,662	16,669	17,148	18,017	18,433	18,770	19,505	20,263	20,898	21,647	22,422	22,847
糸球体疾患、腎尿管間質性疾患及び腎不全 Glomerular diseases, Renal tubulo-interstitial diseases and Renal failure	9,293	9,859	12,938	15,319	15,682	11,622	15,921	12,830	13,405	14,368	14,726	14,901	15,061	15,346
妊娠、分娩及び産じょく Pregnancy, childbirth and the puerperium	2,040	2,283	2,017	2,041	1,833	1,923	2,014	1,746	1,821	2,056	2,122	2,302	2,336	2,347
損傷、中毒及びその他の外因の影響 Injury, poisoning and certain other consequences of external causes	13,788	16,110	15,585	16,647	17,405	17,657	17,190	17,070	17,774	17,958	18,898	19,844	20,466	21,667
その他 Others	47,377	52,907	52,721	51,528	55,842	55,469	58,935	63,885	65,270	67,398	75,043	76,850	78,226	80,030

(注) 1) 本表の国民医療費には、歯科医療費等は含まれていない。 3) 平成23年度より「胃潰瘍及び十二指腸潰瘍」と「胃炎及び十二指腸炎」をまとめて「胃及び十二指腸の疾患」として表章している。
2) 平成20年度より療養費及び移送費は含まれていない。

Note: 1) Dental care expenditures are excluded. 2) Refund of payment of patients for prosthetic devices, judo healing treatment, massage and finger pressure treatment, acupuncture, moxibustion treatment and transportation are excluded in FY2008 and thereafter. 3) "Gastric and duodenal ulcer" and "gastritis and duodenitis" are integrated into "gastric and duodenal diseases" in FY2011

資料：厚生労働省「国民医療費」

Source: Estimates of national medical care expenditures in Japan, Ministry of Health, Labour and Welfare

(1) 年齢調整死亡率 Age adjusted death rate

$$\text{年齢調整死亡率} = \frac{\left\{ \left[\begin{array}{l} \text{観察集団の各年齢} \\ \text{(年齢階級)の死亡率} \end{array} \right] \times \left[\begin{array}{l} \text{基準人口集団のその年齢} \\ \text{(年齢階級)の人口} \end{array} \right] \right\} \text{の各年齢(年齢階級)の総和}}{\text{基準人口集団の総人口}}$$

年齢構成が著しく異なる人口集団の間での死亡率や、特定の年齢層に偏在する死因別死亡率などについて、その年齢構成の差を取り除き、そろえて比較する場合に用いる。これを標準化死亡率という場合もある。基準人口としては昭和60年モデル人口（昭和60年人口をベースに作られた仮想人口モデル）を用いている。死因別死亡率は、通常人口100,000当たりで表現する。

粗死亡率が増加していたとしても、単に人口の高齢化のみが原因となっている可能性がある。年齢調整死亡率を用いることにより、年齢構成の変化の影響を除いた形での年次間の死亡率の比較が可能になる。

なお、胃がんは戦後一貫して年齢調整罹患率・死亡率が減少しているが、これはがん対策の成果というより、冷蔵庫の普及など生活習慣の自然な変化により食塩摂取量が減少し、新鮮な野菜・果物摂取量が増加した結果だと解釈されている。胃がんは罹患、死亡とも全がんに占める割合が大きいため、胃がんを含めて全がんの罹患率・死亡率の増減をみると減少を過大評価する可能性があるため、がん対策の評価を目的とする場合、胃がんを除いた解析を加えることが多い。

$$\text{Age-adjusted death rate} = \frac{\sum_j [\text{Observed DR in } i\text{th age category}] \times [\text{Population of } i\text{th age category in SP}]}{[\text{Total Population in SP}]}$$

where DR and SP denote death rate and standard population, respectively.

The age-adjusted death rate is a weighted average of age-specific death rates in the observed population. The weight for each age category is the proportion of people in the age category in the standard population. The 1985 model population of Japan is used as the standard population throughout this book (See table below). The age adjustment is used to adjust the difference in age distribution in comparing death rates of two or more populations. By convention, the death rate is expressed per 100,000 per year.

Crude mortality rate is affected by the age distribution of the population. Even when the crude mortality rate is increasing, the increase may have been solely caused by aging of the population. Using age-adjusted mortality rate allows comparisons across two or more different periods of time removing such effects of the changes in age composition.

The age-adjusted incidence and mortality rate for stomach cancer has been continuously decreasing in Japan since the end of the World War II. A general interpretation of this decrease is not the result of successful cancer control, but the result of decrease in salt intake and increase in fresh fruit and vegetable intake, caused by lifestyles changes such as usage of refrigerators. Since stomach cancer accounts for large part of cancer incidence and mortality, trends in cancer incidence and mortality with or without stomach cancer are both used when evaluating cancer control, in order to avoid overestimation of decrease.

基準人口（昭和60年モデル人口）

Standard Population (1985)

年齢 (Age)	基準人口	年齢 (Age)	基準人口	年齢 (Age)	基準人口
0 ~ 4	8,180,000	35 ~ 39	9,289,000	70 ~ 74	3,476,000
5 ~ 9	8,338,000	40 ~ 44	9,400,000	75 ~ 79	2,441,000
10 ~ 14	8,497,000	45 ~ 49	8,651,000	80 ~ 84	1,406,000
15 ~ 19	8,655,000	50 ~ 54	7,616,000	85 ~	784,000
20 ~ 24	8,814,000	55 ~ 59	6,581,000	総数 (Total)	120,287,000
25 ~ 29	8,972,000	60 ~ 64	5,546,000		
30 ~ 34	9,130,000	65 ~ 69	4,511,000		

(2) 5年実測生存率 5 year observed survival

ある疾患と診断されてから5年後に生存している確率。予後の指標として用いられる。

$$\text{5年生存率} = \frac{\text{ある疾患に新たに罹患した人数} - \text{そのうち5年以内に死亡した人数}}{\text{ある疾患に新たに罹患した人数}}$$

The probability of remaining alive for 5 years after diagnosis of a particular disease. This is used as an indicator of prognosis.

$$\text{5-year survival} = \frac{\text{(the number of newly diagnosed patients under observation - the number of deaths observed in 5 years)}}{\text{the number of newly diagnosed patients under observation}}$$

(3) 5年相対生存率 5 year relative survival

5年生存率と同じく予後の指標で、ある集団のある疾患に関して算出した5年生存率（実測生存率）を、その集団と同じ性・年齢・出生年分布をもつ日本人の期待5年生存確率で割ったもの。対象疾患以外の死亡の影響を調整した5年生存率であり、異なる集団間の生存率の比較に用いられる。

Five-year relative survival is also an indicator of prognosis, which is defined as the ratio of the proportion of observed survivors in a group of a specific disease patients to the proportion of expected survivors in a set of general Japanese individuals comparable in terms of sex, age, and birth year. This indicator is a net 5-year survival measure representing survival of the target disease in the absence of other causes of death, and it is used for comparisons of survival among different populations.

(4) 臨床進行度 Clinical stage

地域がん登録で用いられる、がんと診断された時点における病巣の広がりを表す分類。以下の3つに分類することが多い。

限局（がんが原発臓器に限局しているもの）

領域（原発臓器の所属リンパ節または隣接する臓器に直接浸潤しているが、遠隔転移がないもの）

遠隔（遠隔臓器、遠隔リンパ節などに転移・浸潤があるもの）

The data from population cancer registries is usually classified into three clinical stages;

Local or localized: a cancer that is confined to the organ where it started, that is, it has not spread to distant parts of the body.

Regional: the spread of cancer from its original site to nearby areas such as lymph nodes and adjacent organs, but not to distant sites.

Distant: cancer that has spread to organs or tissues that are farther away.

(5) UICC TNM分類 UICC TNM classification

がんの進行度を判定する基準として国際的に活用されている国際対がん連合（UICC）採用のがんの分類方法。11部位56腫瘍について、各種の検査結果から原発がんの大きさ、広がり、深さをT、原発がんの所属リンパ節転移の状況をN、他の臓器への遠隔転移状況をMとして、区分し、それらを総合して臨床病期と病理病期（ステージ）を決定する。病期は、0期、I期、II期、III期、IV期に分類され、数字が大きいほど進行したがんを表す（0期を除いたI～IV期で比較する場合もある）。現在の第7版は2010年より使用されており、約10年に1度の頻度で改訂が行われている。

The international system used to describe whether cancer has spread and if so, how far.

T refers to the size of the tumor, N describes whether or not the cancer has spread to nearby lymph nodes, and if so, how many, and M shows whether the cancer has spread (metastasized) to other organs of the body. TNM descriptions can be grouped together into a simpler set of stages, labeled with 0, and I to IV, and a higher number means a more serious cancer, in general (The stage 0 is sometimes omitted).

(6) 有病者数 Prevalence

ある時点で存在している患者の数。ある年の5年有病者数とはその年のがん生存者で過去5年以内にかんと診断された者の数である。この数はわが国では直接計測できないので、全国のがん罹患数の推計値とがん患者の生存率を基に推計する。

Prevalence is the number of persons in the population with a particular disease at a given time. Five-year cancer prevalence in a certain time presented here is defined as the number of survivors who were diagnosed within 5 years before the time. In Japan, cancer prevalence is not directly measured, but estimated from cancer incidence and survival.

(7) 全国がん（成人病）センター協議会（通称「全がん協」）

Japanese Association of Clinical Cancer Centers (commonly called “JACCC”)

わが国におけるがんの予防、診断および治療等の向上に資することを目的として、昭和48年に設立された全国のがんセンター、成人病センターなどのがん専門病院で構成される団体。最先端のがん医療の提供をはじめ、がんの予防法や新しい診断・治療技術の開発、がんの病態・治療法を解明するための研究を進めている。特に、院内がん登録に基づく生存率共同調査を積極的に取り組み、「全がん協加盟施設におけるがん患者生存率の公表に関する指針」を作成公表したうえで、指針を満たしたデータについて生存率の集計・公表を実施している。

現在（平成27年11月現在）の加盟施設（32施設）は、以下の通り。北海道がんセンター、青森県立中央病院、岩手県立中央病院、宮城県立がんセンター、山形県立中央病院、茨城県立中央病院、栃木県立がんセンター、群馬県

立がんセンター、埼玉県立がんセンター、国立がん研究センター東病院、千葉県がんセンター、国立がん研究センター中央病院、がん研有明病院、都立駒込病院、神奈川県立がんセンター、新潟県立がんセンター新潟病院、富山県立中央病院、石川県立中央病院、福井県立病院、静岡県立静岡がんセンター、愛知県がんセンター、名古屋医療センター、滋賀県立成人病センター、大阪医療センター、大阪府立成人病センター、兵庫県立がんセンター、呉医療センター・中国がんセンター、山口県立総合医療センター、四国がんセンター、九州がんセンター、大分県立病院、佐賀県医療センター好生館

The JACCC, comprised of cancer hospitals, such as cancer centers and centers for adult diseases, was established in 1973 to prevent and diagnose cancer and improve cancer treatments in Japan. The JACCC provides cutting edge cancer treatments, develops novel cancer prevention methods and diagnostic and therapeutic techniques, and conducts research to elucidate cancer pathology and treatments. Of note, the JACCC has aggressively conducted joint surveys on survival rates based on the in-hospital cancer registration, published the “guidelines for the publication of the survival rates of cancer patients in the member institutions of JACCC,” and collect and publish statistics of survival data, which met the guidelines.

Current member institutions (32 institutions) as of November 2015 are as follows: Hokkaido Cancer Center, Aomori Prefectural Central Hospital, Iwate Prefectural Central Hospital, Miyagi Prefectural Cancer Center, Yamagata Prefectural Central Hospital, Ibaraki Prefectural Central Hospital, Tochigi Prefectural Cancer Center, Gunma Prefectural Cancer Center, Saitama Cancer Center, National Cancer Center Hospital East, Chiba Cancer Center, National Cancer Center Hospital, Cancer Institute Hospital Ariake, Metropolitan Komagome Hospital, Kanagawa Prefectural Cancer Center, Niigata Prefectural Cancer Center Niigata Hospital, Toyama Prefectural Central Hospital, Ishikawa Prefectural Central Hospital, Fukui Prefectural Hospital, Shizuoka Cancer Center, Aichi Cancer Center, Nagoya Medical Center, Shiga Medical Center for Adults, Osaka Medical Center, Osaka Medical Center for Cancer and Cardiovascular Diseases, Hyogo Cancer Center, Kure Medical Center and Chugoku Cancer Center, Yamaguchi Prefectural Medical Center, Shikoku Cancer Center, Kyushu Cancer Center, Oita Prefectural Hospital, and Saga Medical Center Koseikan.

(8) がん診療連携拠点病院 Designated cancer hospitals

全国どこでも質の高いがん医療を提供することができるよう、都道府県の推薦に基づき、厚生労働省が指定した病院。専門的ながん医療の提供、地域のがん診療の連携協力体制の構築、がん患者に対する相談支援及び情報提供などの役割を担っている。平成27年11月現在、都道府県に1か所程度指定されている都道府県がん診療連携拠点病院（49施設）、二次医療に1か所程度指定されている地域がん診療連携拠点病院（352）に加え、空白の医療圏に指定される地域がん診療病院（20施設）、特定のがん種について、多くの診療実績を有する特定領域がん診療連携拠点病院（1か所）が指定されている。

Cancer hospitals are designated by the Ministry of Health, Labour and Welfare, as recommended by the prefectural governments, to provide high-quality cancer treatment anywhere in Japan. They provide specialized cancer treatments, establish local cooperation systems for cancer treatments, and provide consultation, support, and information for cancer patients. As of November 2015, besides designated cancer hospitals (49) in each prefecture and local designated cancer hospitals (352) for secondary medical care, local cancer hospitals (20), designated in medical districts without cancer hospitals, and designated cancer hospital (1) specializing in the treatment of specific cancer types (1 hospital) are specified.

「がんを防ぐための新12か条」

当財団は、1978年から「がん予防の12か条」をカレンダーの12ヶ月に合わせ、がん予防のための生活改善情報として提供してきました。これらは当時の国立がんセンター研究所の杉村隆博士らが、学問的に常識とされていたことを12項目にまとめたものが基です。

現在、「がんを防ぐための新12か条」を多くの皆様に提唱し、がん撲滅に向けて財団としての役割を果たすべく努力しているところです。

なお、これらの内容は今後の研究の進歩により改訂される可能性もあります。

詳しくは財団ホームページをご参照下さい。

がんを防ぐための新12か条

あなたのライフスタイルをチェック
そして今日からチェンジ!!

- 1条 たばこは吸わない
- 2条 他人のたばこの煙をできるだけ避ける
- 3条 お酒はほどほどに
- 4条 バランスのとれた食生活を
- 5条 塩辛い食品は控えめに
- 6条 野菜や果物は不足にならないように
- 7条 適度に運動
- 8条 適切な体重維持
- 9条 ウイルスや細菌の感染予防と治療
- 10条 定期的ながん検診を
- 11条 身体の異常に気がいたら、
すぐに受診を
- 12条 正しいがん情報でがんを知ることから

Cancer Prevention

12 new tips to reduce your risk of cancer

Check and improve your lifestyle today

1. Don't smoke
2. Avoid passive smoking
3. Drink in moderation if you choose to drink alcohol
4. Eat a balanced diet
5. Eat less highly salted foods, use less salt
6. Eat lots of vegetables and fruits
7. Be physically active in your daily life
8. Maintain an appropriate weight during adulthood
(do not gain or lose too much weight)
9. Learn to avoid viral and bacterial infections that can cause cancer
Get tested to determine your infection status and, if infected, receive necessary treatment
10. Schedule regular cancer screening
11. Be sure to consult your doctor without delay if you have
any possible sign or symptom of cancer
12. Get information about cancer, from reliable sources

トピックス②

平均寿命の年次推移

Trends of life expectancies at birth, 1947 ~ 2015

単位：年

西暦	男	女	男女差	西暦	男	女	男女差
1947	50.06	53.96	3.90	2001	78.07	84.93	6.86
1950 - 1952	59.57	62.97	3.40	2002	78.32	85.23	6.91
1955	63.60	67.75	4.15	2003	78.36	85.33	6.97
1960	65.32	70.19	4.87	2004	78.64	85.59	6.95
1965	67.74	72.92	5.18	2005	78.56	85.52	6.96
1970	69.31	74.66	5.35	2006	79.00	85.81	6.81
1975	71.73	76.89	5.16	2007	79.19	85.99	6.80
1980	73.35	78.76	5.41	2008	79.29	86.05	6.76
1985	74.78	80.48	5.70	2009	79.59	86.44	6.85
1990	75.92	81.90	5.98	2010	79.55	86.30	6.75
1995	76.38	82.85	6.47	2011	79.44	85.90	6.46
2000	77.72	84.60	6.88	2012	79.94	86.41	6.47
				2013	80.21	86.61	6.40
				2014	80.50	86.83	6.33
				2015	80.75	86.99	6.24

注：1) 2000年まで、2005年、2010年及び2015年は完全生命表による。
2) 1970年以前は、沖縄県を除く値である。

平均寿命の国際比較

Life expectancies at birth in selected countries

単位：年

国名	作成基礎期間	男	女	(参考) 人口(万人)
日本 (Japan)	2015*	80.75	86.99	12 532
アフリカ (AFRICA)				
アルジェリア (Algeria)	2014	76.6	77.8	3 911
エジプト (Egypt)	2015*	70.1	72.9	8 681
南アフリカ (South Africa)	2009	53.5	57.2	5 400
チュニジア (Tunisia)	2012*	71.6	76.6	1 089
カナダ (Canada)	2009-2011*	79.33	83.60	3 554
北アメリカ (NORTH AMERICA)				
コスタリカ (Costa Rica)	2014	77.23	82.26	477
キューバ (Cuba)	2011 - 2013	76.50	80.45	1 122
メキシコ (Mexico)	2014	72.05	77.55	11 971
アメリカ合衆国 (United States of America)	2013*	76.4	81.2	31 613
南アメリカ (SOUTH AMERICA)				
アルゼンチン (Argentina)	2008-2010	72.08	78.81	4 267
ブラジル (Brazil)	2014*	71.6	78.8	20 277
チリ (Chile)	2012	76.17	81.33	1 782
コロンビア (Colombia)	2010 - 2015	72.07	78.54	4 766
ペルー (Peru)	2010 - 2015	71.54	76.84	3 081
アジア (ASIA)				
バングラデシュ (Bangladesh)	2013	68.8	71.4	15 688
中国 (China)	2010*	72.38	77.37	136 427
キプロス (Cyprus)	2013	80.0	84.8	86
インド (India)	2009-2013*	65.8	69.3	121 337
イラン (Iran)	2011	71.5	74.0	7 786
イスラエル (Israel)	2014*	80.3	84.1	822
マレーシア (Malaysia)	2015*	72.5	77.4	3 026
パキスタン (Pakistan)	2007	63.55	67.62	18 802
カタール (Qatar)	2011	76.47	80.95	222
韓国 (Republic of Korea)	2014*	79.0	85.5	5 042
シンガポール (Singapore)	2015*	80.4	84.9	547
タイ (Thailand)	2014*	71.3	78.2	6 861
トルコ (Turkey)	2013	73.7	79.4	7 690
ヨーロッパ (EUROPE)				
オーストリア (Austria)	2014*	78.91	83.74	851
ベルギー (Belgium)	2014*	78.6	83.5	1 120
チェコ (Czech Republic)	2015*	75.82	81.45	1 051
デンマーク (Denmark)	2014-2015*	78.6	82.5	564
フィンランド (Finland)	2015*	78.5	84.1	545
フランス (France)	2015*	78.9	85.0	6 406
ドイツ (Germany)	2012-2014*	78.13	83.05	8 077
ギリシャ (Greece)	2012	77.92	82.97	1 090
アイスランド (Iceland)	2015*	81.0	83.6	33
イタリア (Italy)	2014*	80.28	84.99	6 078
オランダ (Netherlands)	2015*	79.7	83.0	1 683
ノルウェー (Norway)	2015*	80.36	84.15	511
ポーランド (Poland)	2015*	73.6	81.6	3 802
ロシア (Russian Federation)	2014*	65.29	76.47	14 351
スペイン (Spain)	2014*	80.08	85.58	4 651
スウェーデン (Sweden)	2015*	80.31	84.01	965
スイス (Switzerland)	2014*	81.0	85.2	814
ウクライナ (Ukraine)	2013	66.34	76.22	4 299
イギリス (United Kingdom)	2012-2014*	79.07	82.81	6 431
オセアニア (OCEANIA)				
オーストラリア (Australia)	2012-2014*	80.3	84.4	2 349
ニュージーランド (New Zealand)	2013-2015*	79.73	83.27	451

参考：香港 (Hong Kong) の平均寿命は 2015 年* で、男が 81.24 年、女が 87.32 年である。(人口 724 万人)

資料：国連「Demographic Yearbook 2014」

ただし、*印は平均寿命が当該政府の資料によるものである。

注：人口は年次推計人口で、2014 年の値である (チュニジア、アメリカ合衆国及びロシアは 2013 年。インドは 2012 年)。

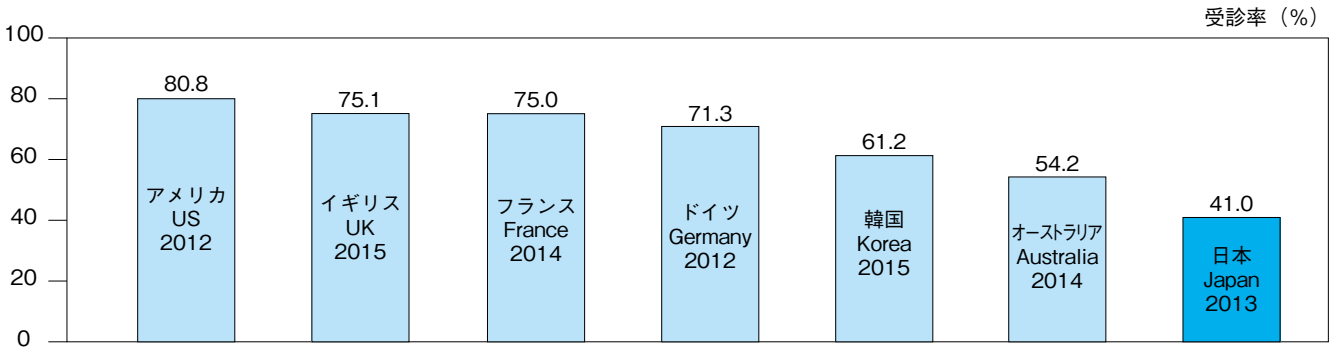
ただし、日本は平成 27 年国勢調査による人口 (不詳按分済み人口) である。

トピックス③

がん検診受診率の国際比較 International Comparisons of Cancer Screening Rates

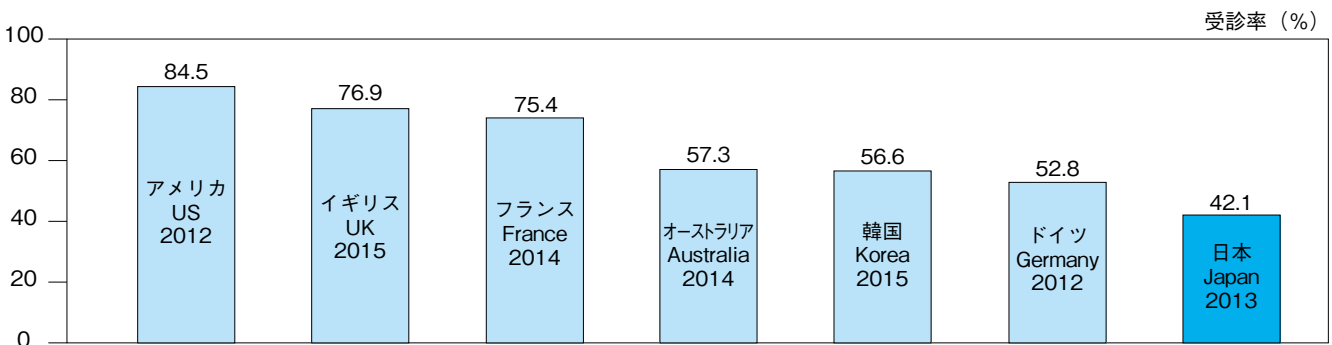
日本のがん検診受診率は OECD（経済協力開発機構）加盟国諸国の 70～80%と比較して約 40%と低い。

(1) 乳がん検診 (50～69歳) Breast cancer



	2000	2001	2002	2003	2004	2005	2006	2007	2008	2009	2010	2011	2012	2013	2014	2015
アメリカ US	86.9	—	—	84.8	—	82.2	—	—	81.1	—	80.4	—	80.8	—	—	—
フランス France	—	—	—	—	72.8	—	79.9	—	76.7	—	75.4	—	—	—	75.0	—
韓国 Korea	—	—	—	—	36.6	43.2	44.6	49.1	54.5	61.2	63.6	63.5	74.1	—	67.6	61.2
イギリス UK	—	—	75.9	75.0	74.7	75.3	75.8	76.0	76.6	76.8	76.9	77.2	76.7	75.9	75.3	75.1
ドイツ Germany	—	—	—	—	—	—	—	—	—	68.4	—	—	71.3	—	—	—
オーストラリア Australia	56.3	57.3	57.6	56.7	56.3	56.8	57.6	56.9	55.8	56.2	55.9	55.2	55.0	54.8	54.2	—
日本 Japan	—	22.5	—	—	23.3	—	—	23.8	—	—	*36.4	—	—	*41.0	—	—

(2) 子宮頸がん検診 (20～69歳) Cervical cancer



	2000	2001	2002	2003	2004	2005	2006	2007	2008	2009	2010	2011	2012	2013	2014	2015
アメリカ US	90.6	—	—	89.5	—	87.7	—	—	85.9	—	85.0	—	84.5	—	—	—
ドイツ Germany	—	—	—	—	—	—	—	—	—	78.7	—	—	52.8	—	—	—
フランス France	—	—	—	—	76.3	—	75.4	—	72.4	—	71.1	—	73.6	—	75.4	—
韓国 Korea	—	—	—	—	61.5	54.4	57.3	57.8	60.3	65.3	63.8	63.2	68.7	67.3	66.7	56.6
イギリス UK	83.7	82.9	81.6	81.2	80.6	80.2	79.4	79.0	78.1	78.6	78.6	78.3	78.4	78.1	77.5	76.9
オーストラリア Australia	61.9	61.5	61.4	61.1	61.0	59.4	59.3	60.0	59.6	59.0	57.8	56.9	57.3	57.7	57.3	—
日本 Japan	—	22.6	—	—	23.7	—	—	24.5	—	—	*37.7	—	—	*42.1	—	—

参考：1) 入院者は含まない。

2) 平成 22 年までは「子宮がん検診」として調査しており、平成 25 年は「子宮がん (子宮頸がん) 検診」として調査している。

3) 平成 22 年調査までは、「がん検診の受診率については、上限を設けず 40 歳以上 (子宮がん検診は 20 歳以上) を対象年齢として算出していたが、「がん対策推進基本計画」(平成 24 年 6 月 8 日閣議決定)において、がん検診の受診率の算定の対象年齢が 40 歳から 69 歳 (子宮がん (子宮頸がん) は 20 歳から 69 歳) までになったことから、平成 25 年調査については、この対象年齢にあわせて算出するとともに、平成 22 年以前の調査についても、この対象年齢にあわせて算出し直している。(厚生労働省「平成 25 年 国民生活基礎調査」)

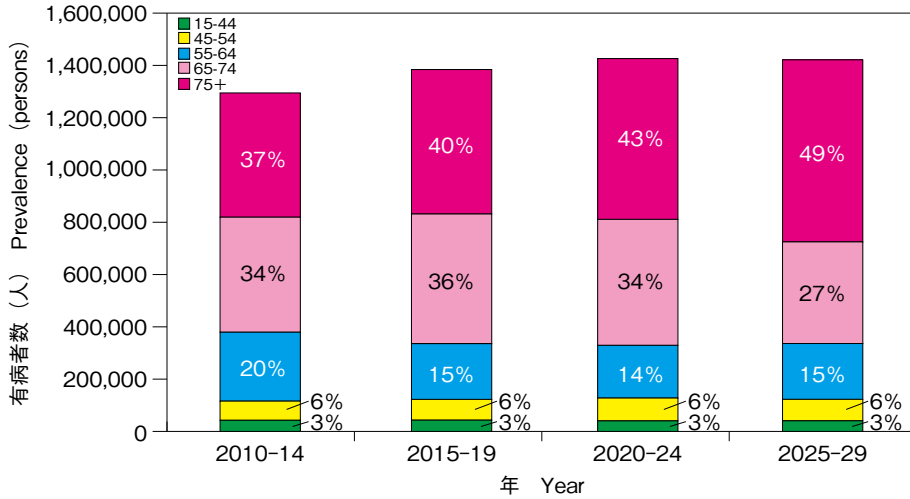
* わが国は「2 年に 1 度」の受診が推奨されているため、当該年とその前年の検診受診者数の合計 (2 年分) に基づく受診率

資料：OECD, OECD Health Statistics 2015. (http://stats.oecd.org/index.aspx?DataSetCode=HEALTH_STAT)

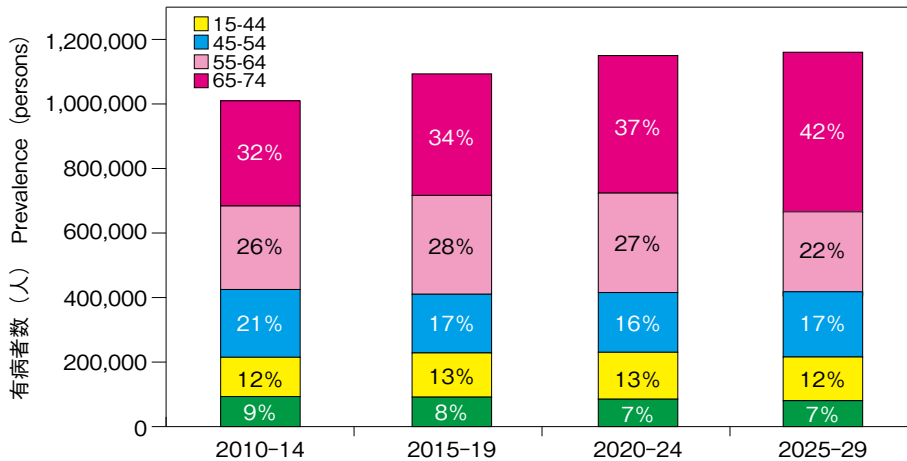
トピックス④

がん有病者数推計 Estimates of Cancer Prevalence

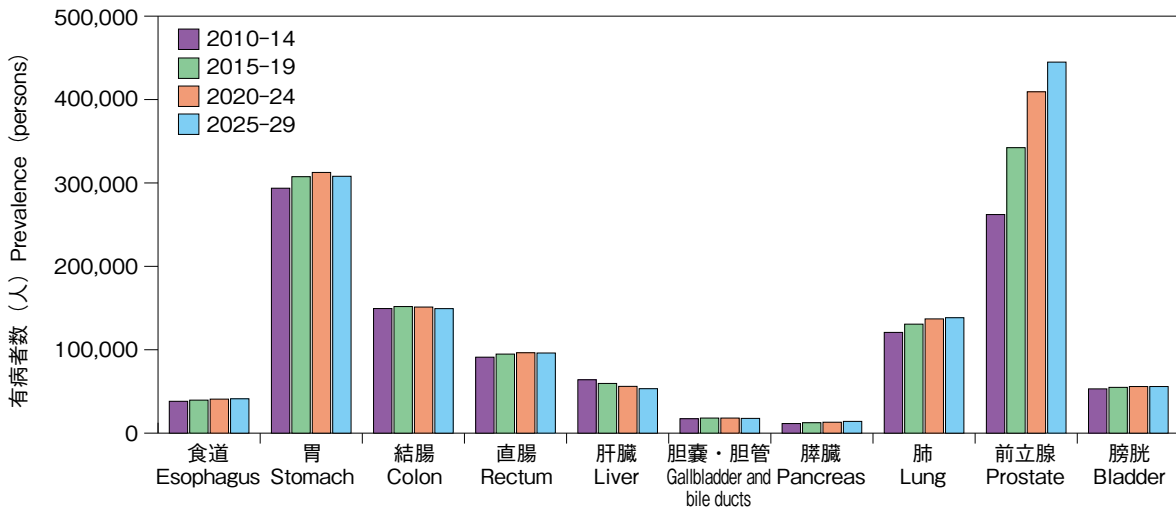
(1) 年齢階級別がん5年有病者数推計（15歳以上）男性
5-year Prevalence of All Cancers by Age Group (15 Years Old or Older), Males



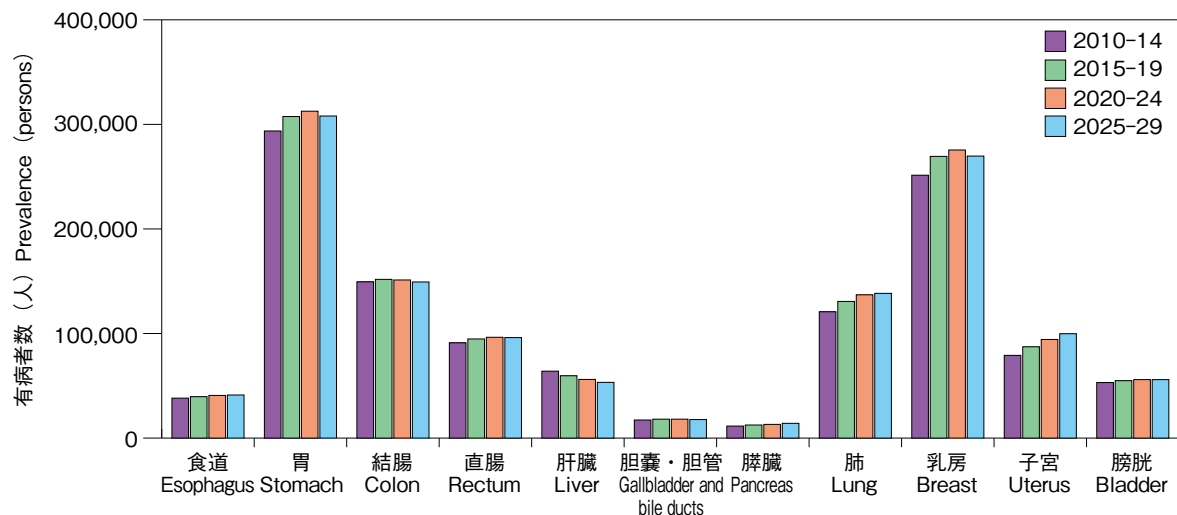
(2) 年齢階級別がん5年有病者数推計（15歳以上）女性
5-year Prevalence of All Cancers by Age Group (15 Years Old or Older), Females



(3) 部位別がん5年有病者数推計（15歳以上）男性
5-year Prevalence, by Cancer Site (15 Years Old or Older), Males



(4) 部位別がん 5 年有病者数推計 (15 歳以上) 女性
5-year Prevalence, by Cancer Site (15 Years Old or Older), Females



- 注)
- 1) データソース：地域がん登録によるがん生存率データ（1993年～2002年診断例）、罹患数将来推計値（2010-2029年）、国勢調査人口・推計人口（1980-2009年）
 - 2) 推計モデル：罹患数に生存率を乗じて有病者数を算出するモデル
 - 3) 有病者数の定義：過去5年以内にがんと診断され、推計対象年に生存している者の数（5年有病者数）

- Note :
- 1) Data source : Survival rate in population-based cancer registry (diagnosed in 1993-2002), estimate of future incidence (2010-2029), census and estimated population (1980-2009)
 - 2) Estimation model : Multiplicative model that multiplies incidence by survival rate to estimate prevalence
 - 3) Definition of Prevalence : Number of survivors diagnosed with cancer within the past 5 year

トピックス⑤

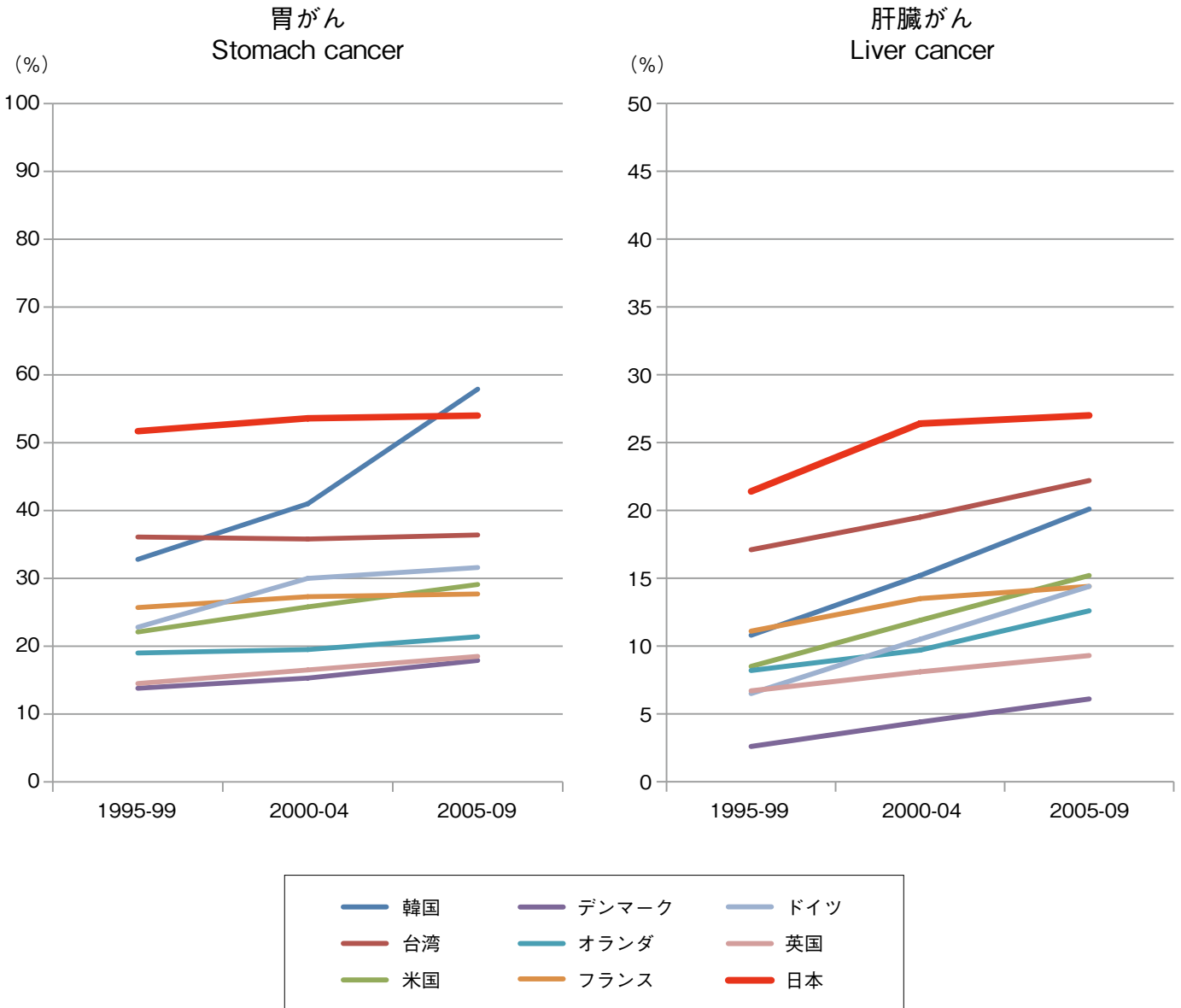
がん生存率の国際比較

International Comparison of Cancer Survival Rates

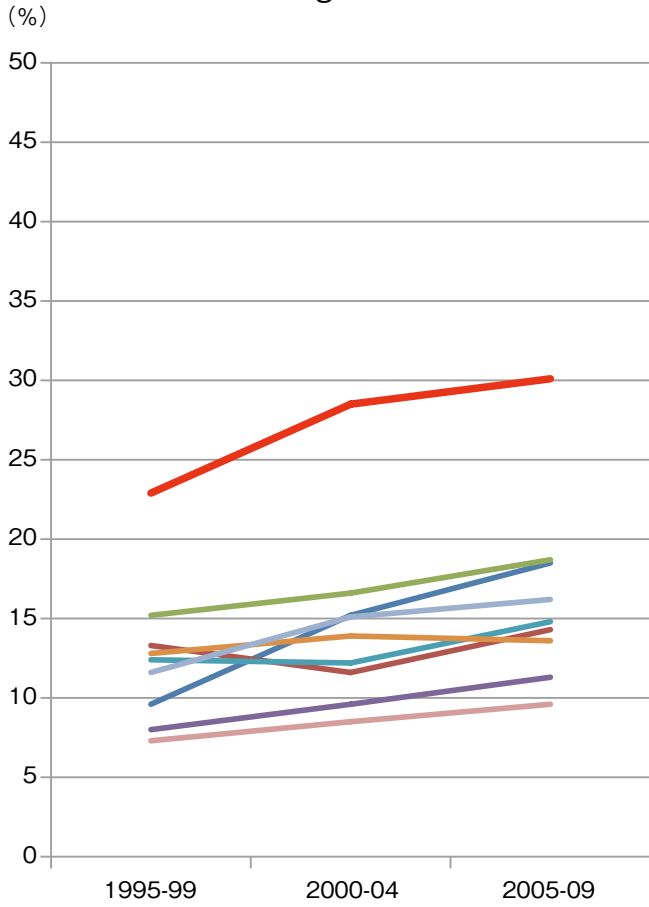
- 各国の地域がん登録から個人単位のデータを収集して、統一された方法で5年相対生存率を計算した。
- 相対生存率を求める際の一般集団の期待生存率は各地域別の一般集団の死亡率で補正して年齢調整を行った。
- 2005-2009年の胃がんの生存率は日本（54%）と韓国（58%）が、欧米諸国（18～31%）より高かった。
- 肝がんと肺がんについては、1995-2009年全期間について、日本（肝：21～27%、肺：23～30%）が欧米諸国よりも高かった。
- 白血病（成人）については、1995-2009年全期間について、日本・韓国・台湾とも（12～24%）、欧米諸国（42%～59%）より低かった。
- The data of individuals from the regional cancer registries in each country were collected to calculate the 5-year relative survival rates in a standardized manner.
- The expected survival rates of general populations in determining the relative survival rates was corrected by the survival rate of general populations in each region, followed by age adjustment.
- The survival rates of stomach cancer between 2005 and 2009 were higher in Japan (54%) and South Korea (58%) than in Western countries (18-31%).
- The survival rates of liver and lung cancers between 1995 and 2009 were higher in Japan (liver: 21-27%, lung: 23-30%) than in Western countries.
- The survival rates of leukemia (adults) between 1995 and 2009 were lower in Japan, South Korea, and Taiwan (12-24%) than in Western countries (42-59%).

年齢調整 5年相対生存率の年次推移

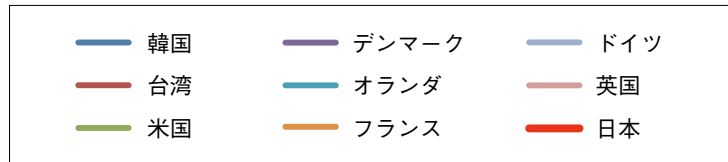
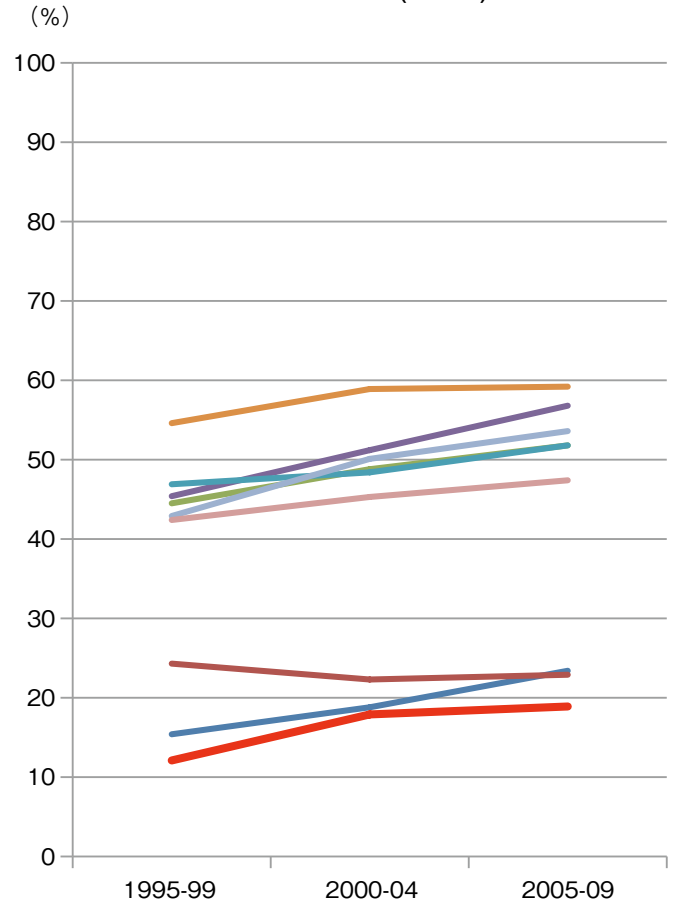
Trends in age-standardized 5-year net survival



肺がん
Lung cancer



白血病 (成人)
Leukemia (Adult)

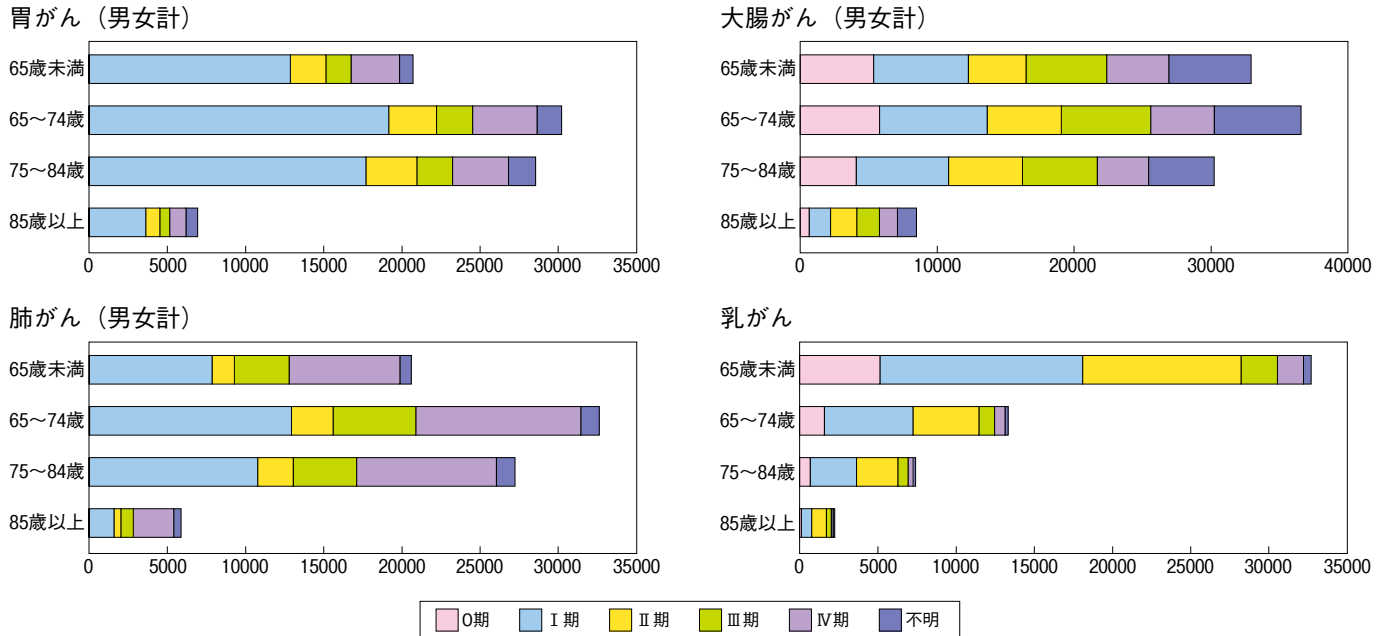


資料 : Allemani C et al. Global surveillance of cancer survival 1995-2009: analysis of individual data for 25,676,887 patients from 279 population-based registries in 67 countries (CONCORD-2) Lancet 2015; 385: 977-1010.

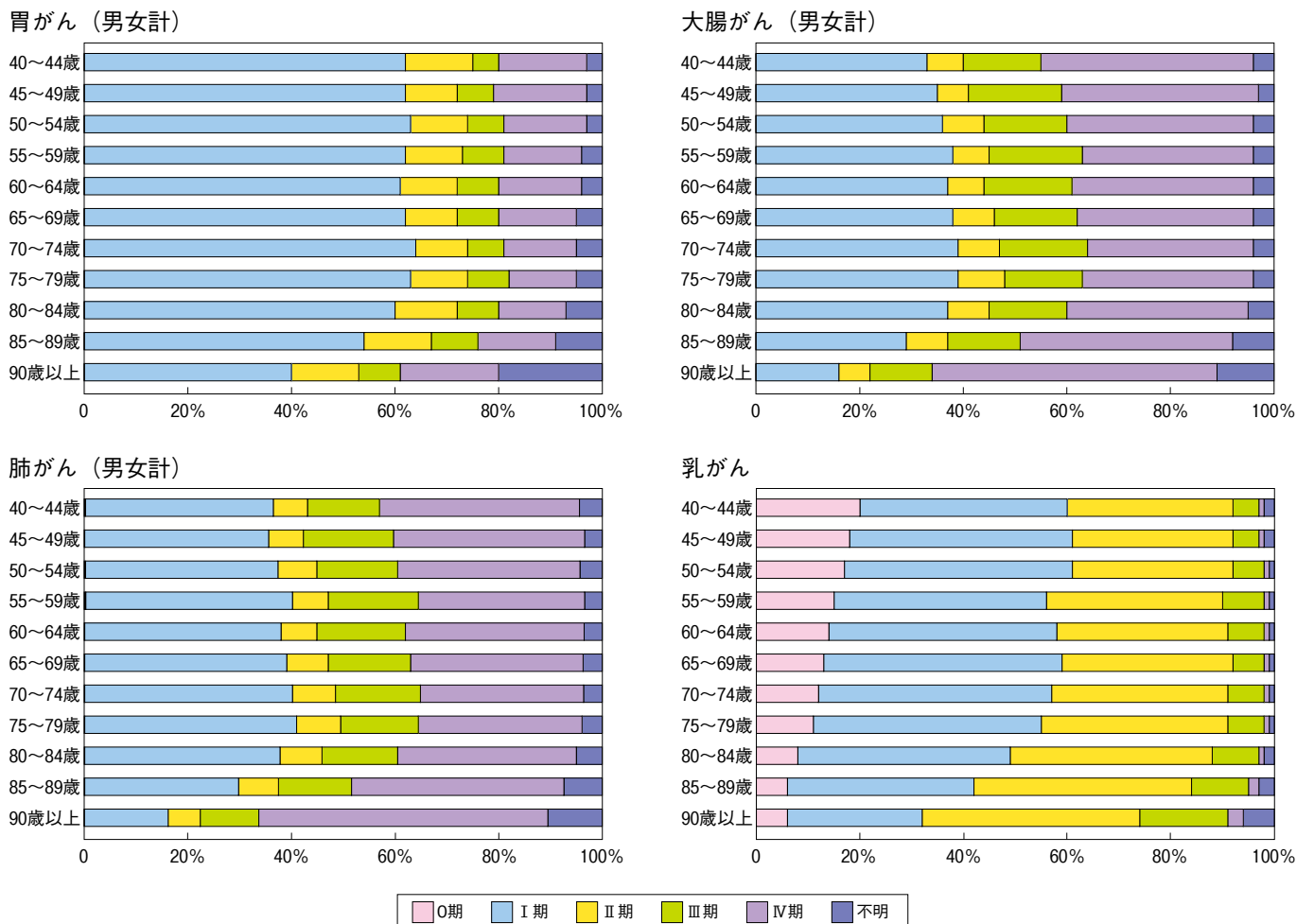
トピックス⑥

高齢者のがん がん診療連携拠点病院等における年齢階級別治療方法 (2013年診断例) Cancer in the Elderly: Age-Specific Treatment type at the Designated Cancer Care Hospitals (Diagnosed in 2013)

(1) 年齢階級別臨床病期 (UICC TNM 分類) 別登録数 (40歳以上)
Age-Specific Registered Cases of Clinical Stage (over 40 years old)

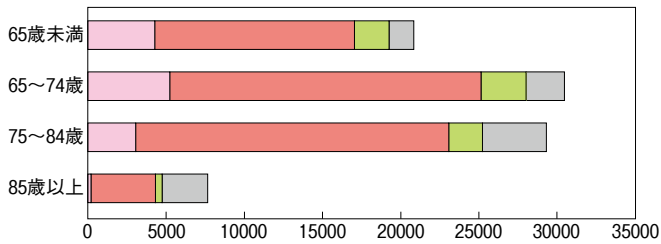


(2) 年齢階級別臨床病期 (UICC TNM 分類) 分布 (40歳以上)
Age-Specific Distribution of Clinical Stage (over 40 years old)

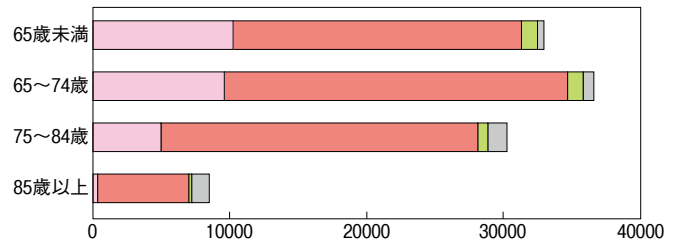


(3) 年齢階級別治療法別登録数 (40歳以上)
Age-Specific Registered Cases of Treatment type

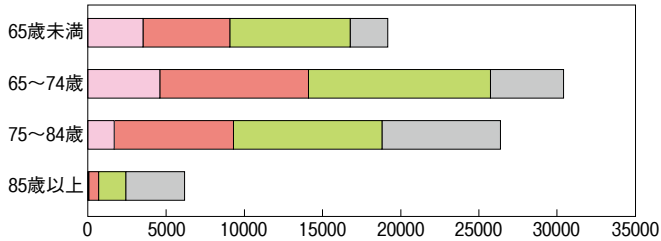
胃がん (男女計)



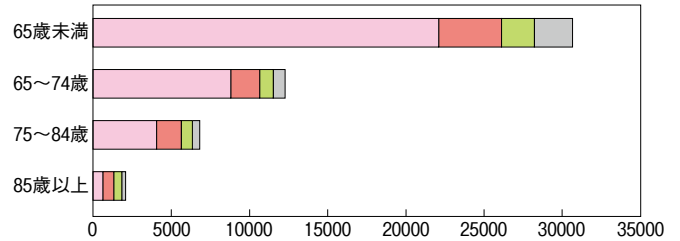
大腸がん (男女計)



肺がん (男女計)



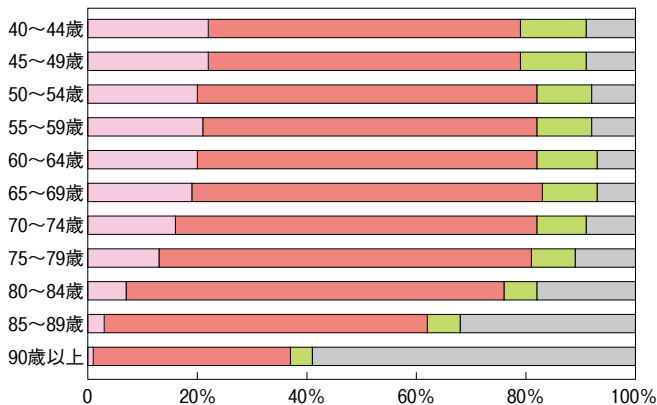
乳がん



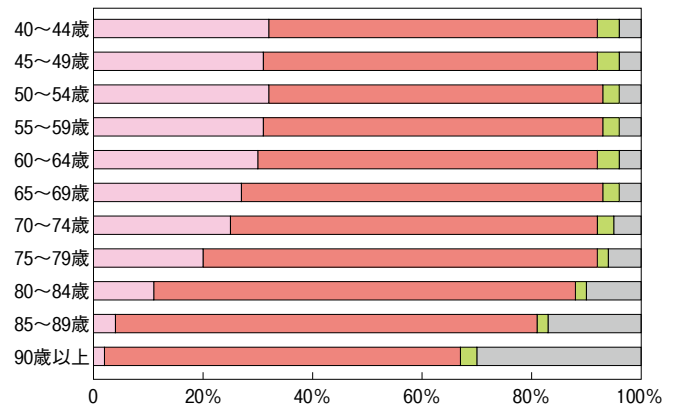
■ 手術と他の治療 ■ 手術のみ ■ 他の治療のみ ■ 治療なし

(4) 年齢階級別治療法分布 (40歳以上)
Age-Specific Distribution of Treatment type

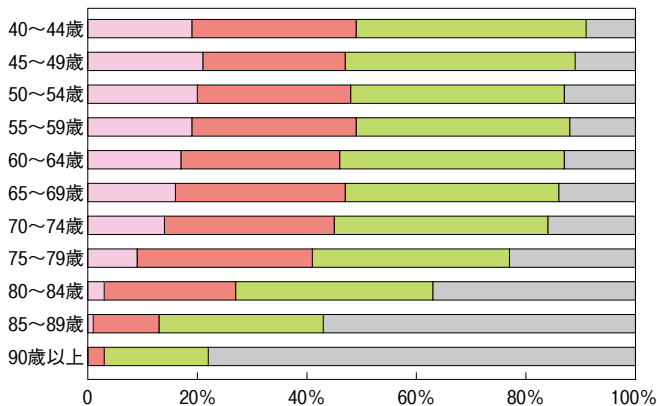
胃がん (男女計)



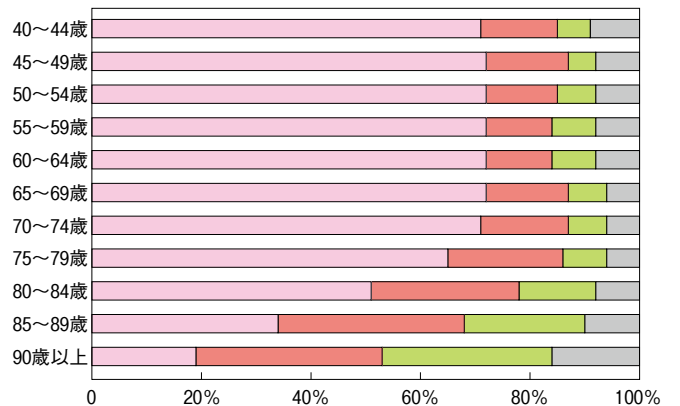
大腸がん (男女計)



肺がん (男女計)



乳がん



■ 手術と他の治療 ■ 手術のみ ■ 他の治療のみ ■ 治療なし

- 注)
 1) 対象は2014年8月時点のがん診療連携拠点病院409施設および2014年9月時点の都道府県推薦病院284施設
 2) 2013年1年間の症例
 3) 自施設で診断、または他施設で診断されて自施設を初診した症例
 4) 臨床病期は、UICC TNM 分類第7版に従う

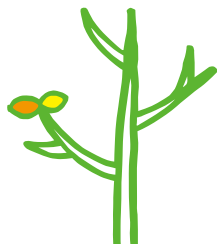
- Note :
 1) Data were collected from 409 Designated Cancer care Hospitals (as of August 2014) and 284 Prefectural Designated Cancer care Hospitals (as of September 2014)
 2) Data of cases in 2013 were collected.
 3) In each hospital, cases who were diagnosed in the hospital or first visited the hospital were registered.
 4) Clinical stages were defined on the basis of the UICC TNM classification 7th ed.

資料：がん診療連携拠点病院等を対象とした院内がん登録 2013年全国集計データより作成
 Source: Cancer Registry Data of the Nationwide Designated Cancer Care Hospitals in 2013

「がんの統計」編集委員会

“Cancer Statistics in Japan” Editorial Board

委員長 若尾文彦 Editor in Chief <i>Fumihiko Wakao, M.D.</i>	国立がん研究センターがん対策情報センターセンター長 <i>Director, Center for Cancer Control and Information Services, National Cancer Center</i>
委員 西本寛 Editors <i>Hiroshi Nishimoto, M.D.</i>	国立がん研究センターがん対策情報センターがん登録センター センター長 <i>Director, Center for Cancer Registries, Center for Cancer Control and Information Services, National Cancer Center</i>
片野田 耕太 <i>Kota Katanoda, Ph.D.</i>	国立がん研究センターがん対策情報センターがん登録センターがん登 録統計室長 <i>Section Head, Statistics Section, Center for Cancer Registries, Center for Cancer Control and Information Services, National Cancer Center</i>
祖父江 友孝 <i>Tomotaka Sobue, M.D.</i>	大阪大学大学院医学系研究科教授 <i>Professor, Graduate School of Medicine, Osaka University</i>
三上 春夫 <i>Haruo Mikami, M.D.</i>	千葉県がんセンター研究所がん予防センター部長 <i>Head, Cancer Prevention Center, Chiba Cancer Center Research Institute</i>
〈編集協力〉 Editorial Cooperation	厚生労働省政策統括官付参事官付人口動態・保健社会統計室 <i>Vital, Health and Social Statistics Office, Director-General for Statistics and Information Policy, Ministry of Health, Labour and Welfare</i>
	厚生労働省政策統括官付参事官付保健統計室 <i>Health Statistics Office, Director-General for Statistics and Information Policy, Ministry of Health, Labour and Welfare</i>
	厚生労働省健康局がん・疾病対策課 <i>Cancer and Disease Control Division, Health Service Bureau, Ministry of Health, Labour and Welfare</i>



がん研究振興財団では、広く皆様からのご寄付(ご芳志)をお受けしております。皆さまのあたたかいお気持ちがん撲滅の実現へ進む原動力となります。
この浄財は様々な研究やイベント、広報活動に役立てられています。

- 少額から寄付できます
- 当財団への寄付金については税制上の優遇措置が適用されます
- 所得税、法人税及び相続税の寄付金控除が受けられます

※税制上の点及び寄付金控除等のご事情については、ご相談下さい。(TEL 03-6228-7297)

がんの統計〈2016年版〉

平成29年3月 発行

編 集 がんの統計編集委員会

発 行 公益財団法人 がん研究振興財団

東京都中央区京橋2-8-8 新京橋ビル5階
〒104-0031 TEL 03-6228-7297 (代) FAX 03-6228-7298
ホームページ <http://www.fpcr.or.jp/>

CANCER STATISTICS IN JAPAN 2016

Edited by : The Editorial Board of the Cancer Statistics in Japan

Published by : Foundation for Promotion of Cancer Research (FPCR)
8-8, Kyobashi 2-chome, Chuo-ku, Tokyo 104-0031, Japan
Tel:03-6228-7297 Fax:03-6228-7298 HP:<http://www.fpcr.or.jp/>

Date of publication : March, 2017
